

# 和田岩坪遺跡

—和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う第2次発掘調査報告書—

2025年1月

公益財団法人和歌山県文化財センター





調査区全景（真上上空から：モザイク写真）上側が北





1 区 調査区全景・木質遺物検出状況（北から）





1 区 北壁土層断面（南から）



調査地と周辺の状況（南西から）





1 出土弥生土器



2 出土ミニチュア土器



3 出土石杵

# 序

和歌山市和田所在の和田岩坪遺跡は、和歌山平野南部を西流する和田川の流れによって形成された低湿なラグーン性低地から小丘陵に挟まれた浅い開析谷に位置しています。

和田岩坪遺跡の北東側には神前遺跡や井辺遺跡など、東側には和田遺跡や和田Ⅱ遺跡などの弥生時代から古墳時代にかけての集落遺跡が展開しています。遺跡の西側に位置する六丈山の山塊には和田古墳群が、北東に位置する福飯ヶ峯の山塊には井辺八幡山古墳を含む岩橋千塚古墳群井辺前山地区が所在しており、集落と墓域の解明が期待されるところです。また、和田岩坪遺跡の立地する和田川周辺には、県内でも著名な河南条里・和田川条里が広がり、古代から中世にかけての開発史の中でも注目される地域の一つに挙げられます。さらに、調査地の南側には式内社である竈山神社が鎮座しており、琴柱形石製品が出土した坂田遺跡が隣接して所在するといったことから、和田岩坪遺跡周辺には祭祀遺跡が存在していた可能性があります。

公益財団法人和歌山県文化財センターでは、令和4・5年度に和歌山平野農地防災事業名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡第2次発掘調査を実施しました。ここでは、弥生時代から古墳時代に流れていた自然流路（川）を発見し、土器や木製品をはじめとする多量の出土遺物から、当時の人々の暮らしぶりをうかがうことができます。

令和6年度に出土遺物等整理業務を行い、このたびその成果をまとめることができましたので、発掘調査報告書として刊行する次第です。本書が県民の皆様のみなならず、広く一般の活用に資することができれば幸いと存じます。

最後になりましたが、発掘調査ならびに本書の作成にあたり、ご指導、ご助言をいただきました関係各位の方々、地元の方々に深く感謝申し上げます。

令和7年1月15日

公益財団法人和歌山県文化財センター  
理事長 櫻井敏雄



## 例 言

1. 本書は、和歌山県和歌山市和田に所在する和田岩坪遺跡の発掘調査報告書である。
2. 調査は、和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴うもので、発掘調査業務は令和4・5年度、出土遺物等整理業務は令和6年度に実施した。
3. 発掘調査及び出土遺物等整理業務は、近畿農政局の委託事業として和歌山県教育委員会(以下、「県教育委員会」という。)の指導のもと、公益財団法人和歌山県文化財センター(以下、「当センター」という。)が実施した。
4. 発掘調査業務及び出土遺物等整理業務に要した経費は、近畿農政局が負担した。
5. 現地調査業務に際し、各関係機関並びに近隣の方々から多大なご協力を得た。
6. 発掘調査業務及び出土遺物等整理業務の組織体制は以下のとおりである。

### 事務局

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事務局長	平林 照浩	平林 照浩	森 敦久
管理課長	平林 照浩	平林 照浩	松尾 克人

### 埋蔵文化財課

埋蔵文化財課長	高橋 智也	高橋 智也	仲原 知之
発掘調査業務担当(主任)	仲原 知之	仲原 知之	
出土遺物等整理業務担当(技師)			石丸 彩

7. 遺構・遺物の写真撮影及び本書の編集・執筆は石丸・仲原が行なった。
8. 基本的に、調査区名、遺構名は発掘調査時のものを踏襲した。
9. 発掘調査及び出土遺物等整理業務で作成した実測図・写真・台帳等の記録資料は当センターが、出土遺物は県教育委員会が保管している。
10. 発掘調査業務及び出土遺物等整理業務に際し、下記の方々からご協力を得た。記して感謝を表します。  
網伸也 小原正顕 狭川真一 佐々木歩 重本明彦 長友朋子 中西瑠花 中村浩道 西本和哉  
富加見泰彦 松野茂富 山名裕介

## 凡 例

1. 発掘調査及び出土遺物等整理業務は『財団法人和歌山県文化財センター発掘調査マニュアル(基礎編)』(2006.4)に準拠して行った。
2. 発掘調査及び本書で使用した座標値は、平面直角座標系(平成14年国土交通省告示第9号)第VI系、標高は東京湾平均海面(T.P.+ )の数値であり、単位はmを使用している。方位は、座標北(G.N.)を用いた。
3. 土色は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修、財団法人 日本色彩研究所色票監修 小山正忠・竹原秀雄 編・著『新版標準土色帖』(2018年版)を使用した。
4. 遺構・遺物の縮尺は、各挿図に明記した。また、遺構・遺物写真等の図版縮尺については任意であり、統一していない。
5. 調査で使用した調査コードは、22-01・302(2022年度一和歌山市・和田岩坪遺跡)で、記載資料はこのコードを用いて管理している。

## 本文目次

第1章 調査に至る経緯と経過	1
第1節 調査の契機と経過	(石丸) 1
第2節 発掘調査の経過	(仲原) 3
第3節 出土遺物等整理業務の経過	(石丸) 3
第2章 遺跡の位置と環境	5
第1節 位置と地理的環境	(石丸・仲原) 5
第2節 歴史的環境	(石丸・仲原) 5
第3節 既往の調査	(仲原) 7
第3章 調査方法	10
第1節 調査現場の記録作業等	(仲原) 10
第2節 出土遺物等資料の整理	(石丸) 11
第3節 調査区の設定	(仲原) 12
第4章 調査成果	14
第1節 調査区の基本層序と土層堆積	(仲原) 14
第2節 検出遺構	(仲原) 15
第3節 出土遺物	(石丸・仲原) 27
第5章 まとめ	(石丸) 73
出土遺物観察表	76
遺構一覧	106

## 挿図目次

図1 和田岩坪遺跡周辺地形図(縄文時代)	8	図15 遺構平面図	24
図2 和田岩坪遺跡周辺地形図(古墳時代)	8	図16 遺構断面図1	25
図3 和田岩坪遺跡と周辺の遺跡	9	図17 遺構断面図2	26
図4 調査位置と区画割	13	図18～32 出土遺物(弥生土器・土師器)実測図	32～46
図5 調査範囲と地区割	13	図33 出土遺物(ミニチュア土器)実測図	46
図6 和田岩坪遺跡 基本層序	15	図34 出土遺物(製塩土器)実測図	47
図7 調査区配置図全体図	16	図35 出土遺物(真蛸壺)実測図	48
図8 1区遺構全体図	17	図36 出土遺物(鳥形土器)実測図	48
図9 2区、3-1区・3-2区遺構全体図	18	図37～39 出土遺物(土鍾)実測図	49～51
図10 1区・2区4層上面(中世)遺構面 遺構全体図	19	図40 出土遺物(中世)実測図	51
図11 調査区土層断面図1	20	図41 出土遺物(須恵器)実測図	52
図12 調査区土層断面図2	21	図42 出土遺物(石製品)実測図	53
図13 調査区土層断面図3	22	図43～61 出土遺物(木製品)実測図	54～72
図14 調査区土層断面図4	23		

## 表目次

表1 発掘調査・出土遺物等整理業務工程 … 4	出土遺物観察表（土製品） …… 92～94
表2 和田岩坪遺跡と周辺の遺跡地名一覧 … 9	出土遺物観察表（須恵器） …… 94～95
出土遺物観察表（弥生土器・土師器） … 76～85	出土遺物観察表（中世） …… 95
出土遺物観察表（ミニチュア土器） …… 85	出土遺物観察表（石製品・鉄製品） …… 96～97
出土遺物観察表（製塩土器） …… 86～91	出土遺物観察表（木製品） …… 98～102
出土遺物観察表（真蛸壺） …… 91	出土遺物観察表（種実） …… 103～105
出土遺物観察表（鳥形土器） …… 91	遺構一覧 …… 106～107

## 写真目次

写真1 100 自然流路（第7層）掘削状況 … 4	出土遺物（C1、M1、B1、B2、IN1、IN2、モモ種実、松ぼっくり、粘土塊、軽石） … 31
写真2 現地説明会の開催状況 …… 4	

## 写真図版目次

巻頭写真図版1 調査区全景（真上上空から：モザイク写真）上側が北
巻頭写真図版2 1区 調査区全景・木質遺物検出状況（北から）
巻頭写真図版3 1区 北壁土層断面（南から） 調査地と周辺の状況（南西から）
巻頭写真図版4 1 出土弥生土器 2 出土ミニチュア土器 3 出土石杵
写真図版1・2 調査区全景
写真図版3 調査前の現況
写真図版4 調査区と周辺の状況
写真図版5～7 土層断面
写真図版8 第4層上面・検出遺構
写真図版9・10 調査区全景
写真図版11～13 検出遺構
写真図版14～73 出土遺物



## 第1章 調査に至る経緯と経過

### 第1節 調査の契機と経過

排水機場及び排水路は、和田川流域（和歌山市）や貴志川流域（紀の川市）などの各小河川流域の大雨などによる湛水被害から農地を守り、地域農業の発展のため建設され機能している。和歌山市和田に位置する旧名草排水機場は、平成元年度～3年度にかけて建設され、隣接する名草川から和田川への排水機能を担っていた。和田川流域には、名草排水機場の他、上流側に岡崎排水機場、米田排水機場が、排水路として名草排水路、米田排水路、中溝安原支線水路などが機能しており、近年の流域内の宅地開発などによる排水流出量の増加により、降雨時には排水能力が不足し、農地等の湛水被害が生じている。このため、排水機場及び排水路の改修・新設を行い、湛水被害を未然に防止、または軽減する目的で農業生産の維持及び農業経営の円滑化を進めている。

このような役目を担って近畿農政局和歌山平野農地防災事業所では、和歌山平野農地防災事業の一環として、今回、この名草排水機場施設の老朽化と排水能力の向上を目的として、現有の施設の東側隣接地に新排水機場を建設する名草排水機場建設工事が計画されたが、その事業予定地の一部が埋蔵文化財包蔵地「和田岩坪遺跡」内に位置するため、平成29年8月21日付け29近和第226号で近畿農政局和歌山平野農地防災事業所長により、和歌山県教育委員会へ文化財保護法第94条第1項の規定に基づく通知がおこなわれ、これに対し、平成29年9月4日付け文第04050002号の(58)で確認調査を必要とする旨の通知を和歌山県教育委員会が行った。その後、新排水機場建設部分において平成29・30年度に和歌山県教育庁文化遺産課（以下、「県文化遺産課」という。）による確認調査の結果、事業予定地について記録保存目的の本発掘調査が必要と判断された。そこで、和歌山県教育委員会の指導のもと、平成30年度に公益財団法人和歌山県文化財センター（以下、「当センター」という。）が「平成30年度 和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡発掘調査委託業務」として近畿農政局より受託し、記録保存目的の第1次調査を実施した。第1次調査では、弥生時代前期の自然流路や弥生時代後期末から古墳時代前期の自然流路、鎌倉時代の区画溝・土坑などが確認された。また、各遺構などから弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、土錘、製塩土器などが出土した。発掘調査終了後、平成31年度に和歌山県教育委員会の指導のもと、当センターが「平成31年度 和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡出土遺物等整理業務」として近畿農政局より受託し、出土遺物等整理業務を実施し、令和2年2月28日に『和田岩坪遺跡－和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う発掘調査報告書－』を刊行した。

第1次調査終了後、新排水機場本体建設が進められ、工程上、未着手であった仮設管部分の工事着手時期の見通しが立ったため、令和3年度に工事計画について和歌山平野農地防災事業所と県文化遺産課が協議をおこなった結果、令和3年10月14日付け3近和第515号で和歌山平野農地防災事業所長から県文化遺産課に確認調査の依頼があり、令和3年10月20日付け文第04260002号の11で県文化遺産課が受諾し、令和3年11月20日に仮設管部分において確認調査が実施された（9.6㎡）。確認調査の結果、遺物包含層及び遺構面が確認され、第1次調査で検出された自然流路の埋土の可能性が高く、記録保存目的の本発掘調査が必要であると判断された。

また、仮設管設置工事に引き続き施工される旧排水機場撤去工事により掘削がおこなわれる範囲のうち、新排水機場（第1次調査範囲）隣接箇所においても埋蔵文化財が展開していると考えられることから同様に本発掘調査が必要であると判断された。令和4年4月7日付け4近和第26号で和歌山平野農地防災事業所長から和歌山県教育委員会教育長に本発掘調査業務の依頼があり、令和4年4月7日付け文第04070012号で県文化遺産課長から当センターに第2次発掘調査業務の実施計画書提出依頼があった。そこで、令和4年4月20日付け和文セ第37号で受託事業の実施計画書を和歌山平野農地防災事業所長及び和歌山県教育委員会教育長に提出した。令和4年4月22日付け文第04070012号の2で和歌山県教育委員会教育長より和歌山平野農地防災事業所長に和田岩坪遺跡第2次発掘調査業務の契約締結依頼があり、令和4年5月16日付け4近振第532号で近畿農政局長より当文化財センター理事長あてに契約締結の協議があり、令和4年5月16日付けで「令和4年度 和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡第2次発掘調査委託業務」の契約を締結した。令和4年5月19日付け和文セ第58号で当センターから和歌山県教育委員会に文化財保護法第92条第1項の規定による埋蔵文化財発掘調査の届出をおこない、令和4年5月27日付け文第05270006号で和歌山県教育委員会教育長より埋蔵文化財発掘調査の通知があった。

発掘調査のうち1区については、工事請負方式で実施し、「和歌山平野農地防災事業名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡第2次発掘調査工事」としてヤスキ水道工事株式会社に再委託した。2区については、本体建設工事の一部として発掘調査を実施した。航空写真測量は1区・2区を合わせて「和歌山平野農地防災事業名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡第2次発掘調査業務に係る航空写真測量委託業務」として有限会社ヤマニシに再委託して実施した。1区・2区の発掘調査工事は、令和4年7月21日から調査を開始し、令和4年11月10日に現地での調査を終了した。

発掘調査は当初、1・2区終了後に旧排水機場を解体した後、3区の調査を実施する予定であったが、解体工事に先立つ建物の調査でアスベストが含まれることが判明し、解体工事に時間を要することとなった。そのため近畿農政局、県文化遺産課、当センターによる協議の結果、3区の調査が当年度中に終了することが困難となり、翌年度に実施することとなった。また、1・2区の発掘調査で多量の遺物が出土したことから、翌年度以降の整理業務の軽減を図るため、出土遺物等整理業務のうち水洗作業を令和4年度に実施することとなった。そこで、令和5年1月12日付け4近和第562号で和歌山平野農地防災事業所長より和歌山県教育委員会教育長に契約変更の依頼があり、令和5年1月13日付け文第01130001号で県文化遺産課長より変更実施計画書の提出依頼があった。令和5年1月17日付け和文セ第270号で和歌山平野農地防災事業所長及び和歌山県教育委員会教育長に変更実施計画書を提出した。また、令和5年1月20日付け和文セ第276号で近畿農政局長に委託業務の計画変更承認を申請した。令和5年1月30日付け4近振第532号ー4で近畿農政局長から当センター理事長に計画変更承認申請について適当と認められるため委託業務に関する契約（第1回変更）について協議があり、令和5年2月8日付で変更契約を締結した。

和田岩坪遺跡の3区の発掘調査については、新溝支線水路工事に伴う岩橋千塚古墳群寺内地区の発掘調査と合わせて契約することになり、県教育委員会より令和5年2月15日付け文第

02150004 号で実施計画書提出の依頼があり、令和 5 年 3 月 13 日付け和文セ第 342 号でこれを提出した。その後、令和 5 年 3 月 14 日付け文第 042150004 号の 2 で当センターへ県教育委員会より和歌山平野農地防災事業所長と委託契約を締結するよう依頼があり、令和 5 年 4 月 13 日付けで和歌山平野農地防災事業所長と当センターとで「令和 5 年度和歌山平野農地防災事業新溝支線水路工事等に伴う埋蔵文化財発掘調査業務」の契約を締結した。3 区の発掘調査は、本体建設工事の一部として実施し、航空写真測量は「和歌山平野農地防災事業新溝支線水路工事等に伴う和田岩坪遺跡第 2 次発掘調査業務に係る航空写真測量委託業務」として有限会社ヤマニシに再委託して実施した。3 区は、一部を先行して調査したため 3－1 区と 3－2 区に分けて実施した。また、本業務の中で出土遺物等の整理を一部実施した。

## 第 2 節 発掘調査の経過

1 区及び 2 区の発掘調査は、令和 4 年 7 月 21 日から開始した。調査対象地の遺構面は 2 面であり、その最終面において令和 4 年 8 月 31 日に 1 区、令和 4 年 11 月 2 日に 2 区の航空写真測量を実施した。調査記録作業終了後、令和 4 年 11 月 10 日に現地調査を終了した。

3 区の発掘調査は、1 区・2 区の北西側で実施することとなったが、調査範囲の北端部での工事が先行することとなり、令和 5 年 7 月 19 日に 3－1 区として 26.6 m<sup>2</sup>の調査を実施した。調査の結果、3－1 区の範囲では遺構・遺物は確認できなかったため、写真撮影等をおこなって調査を終了した。残された範囲を 3－2 区として、令和 5 年 8 月 21 日から 9 月 8 日に発掘調査を実施した。調査の結果、遺構面は 1 面であったが、弥生時代後期末から中世の土坑や杭跡を検出することができた。記録保存として、遺構平面図及び土層断面図を作成した。

この他、普及活動として、令和 4 年 9 月 3 日（土）に現地説明会を実施し、本遺跡の調査内容及び出土遺物の説明等を行った。当日は好天に恵まれ、56 名の参加者を得た。また、令和 5 年 11 月 8 日から 12 月 7 日に開催した「紀州のあゆみ（令和 5 年度和歌山県内文化財調査成果展）」において、出土した土器や石製品、土製品などを展示した。令和 6 年 11 月 6 日から 12 月 2 日に開催した「紀州のあゆみ（令和 6 年度和歌山県内文化財調査成果展）」においても保存処理が完了した木製品を展示した。

## 第 3 節 出土遺物等整理業務の経過

令和 4 年度に 1 区及び 2 区の発掘調査で出土した遺物はコンテナ（容量 28ℓ/箱）130 箱で、令和 5 年度の 3－2 区の発掘調査ではコンテナ 3 箱分が追加となり、計 133 箱を対象に整理業務を実施した。出土遺物は、弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、陶器、木製品、石製品、土製品等がある。これらのうち、130 箱については令和 4 年度中に応急整理として水洗作業を実施した。

令和 5 年度の整理業務は、3 箱分の水洗作業と 133 箱分の遺物の注記、登録、接合・補強・復元作業、遺物実測（土器 100 点・石製品 20 点・木製品 70 点）、遺構実測図のデジタルトレースを実施した。木製品は水漬けの状態で出土し、乾燥すると腐朽してしまうため、保存処理が必要である。木製品のうち重要であると考えられる 50 点について、「和歌山平野農地防災事業新溝支線水路工事に伴う埋蔵文化財発掘調査等業務に係る保存処理委託業務」として株式会社吉田生物研究所に再委託して高級アルコール法による保存処理を実施した。また、これ以外の木製品につ



いては、当センターにおいて、トレハロースを用いた糖アルコール法による保存処理を実施している。

令和6年度は、当センターが「令和6年度 和歌山平野農地防災事業名草排水機場建設工事に伴う和田岩坪遺跡第2次出土遺物等整理業務」として近畿農政局より受託して、令和6年4月5日から令和7年1月15日の契約期間として、出土遺物等整理業務を実施した。整理業務は、出土遺物の実測（土器444点）、遺物実測図のデジタルトレース、遺物の写真撮影、デジタル写真現像作業、図版の組版を実施し、報告書の編集作業・原稿執筆を経て、令和7年1月に発掘調査報告書を刊行するに至った。

表1 発掘調査・出土遺物等整理業務工程

業務	年度	令和4年度（2022年度）												令和5年度（2023年度）											
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
契約期間																									
発掘調査				1区					2区								3-1区								
出土遺物等整理																									

業務	年度	令和6年度（2024年度）											
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
契約期間													
出土遺物等整理													



写真1 100 自然流路（第7層）掘削状況



写真2 現地説明会の開催状況

## 第2章 遺跡の位置と環境

### 第1節 位置と地理的環境

和田岩坪遺跡は、和歌山市和田小字岩坪に所在する遺跡で、現行の遺跡範囲は東西約150m、南北約330mに広がる。当遺跡が所在する和歌山市は、和歌山県の北西部に位置し、北は大阪府との府県境となる和泉山脈が東西に延びる。その麓には紀の川が西流し、和歌山市の西部で紀伊水道に注いでいる。紀の川北岸で中央構造線が東西に横断し、この断層によって北側の内帯と南側の外帯とに分けられる。内帯は、砂岩・泥岩の互層からなる和泉層群であり、当遺跡が位置している外帯は、結晶片岩を主体とする三波川変成帯で構成されている。和田岩坪遺跡は、和歌山市南東部の和田盆地の西側縁辺部にあり、和田盆地を西流する和田川と北流する名草川の合流点付近に位置する。当遺跡の北西側には和歌山平野が広がっている。当遺跡周辺は和田川により形成された低湿なラグーン性低地で、周囲の独立丘陵は地盤の沈降が生じる以前の山頂部である。また、和田盆地は縄文時代前期頃の縄文海進時に湾となっており、長期間入江であったと推測される(図1)。今回の調査地西隣の工事現場で、標高マイナス2.7m付近において内湾性の貝殻が多く見つかったことから、当遺跡周辺が内湾であった時期があったことが確認された(仲原2024、図2)。今回の調査地は、遺跡範囲の北端に位置しており、調査地西側には、名草山(標高228.7m)の支脈の丈六山(別称「べつち山」「ベトチャマ」、標高32.1m)がある。また、周辺一帯は河南条里(和田条里区)が良好に残り、小字名にも当時の地割名や坪名が残る。調査地周辺の現況は、宅地化が進むが遺跡の南側には水田や畑地が一面に広がっている。

### 第2節 歴史的環境

和田岩坪遺跡(図3-302)が所在する和歌山市域の紀の川南岸一帯には、国の特別史跡である岩橋千塚古墳群をはじめ、周辺の丘陵に多くの古墳群が所在する。また、丘陵麓部から平野部にかけて集落や古墳など多くの遺跡が展開している。以下、周辺の遺跡について概観する。

**縄文時代** 縄文時代には、低丘陵の裾部に貝塚が形成される。主な遺跡としては、禰宜貝塚、鳴神貝塚、吉礼貝塚、岡崎縄文遺跡(309)などが挙げられる。岡崎縄文遺跡では、縄文時代後期～晩期の土器や石鏃・石匙・磨製石器・石錘などが出土し、ハマグリを主とした貝層とその下にカキのみの貝層が確認されている。鳴神貝塚は近畿地方で初めて確認された貝塚で、昭和6年に国の史跡に指定され、縄文時代晩期の土壌墓からは抜歯された女性の伸展葬人骨が確認されている。井辺遺跡(308)では縄文時代晩期末の土器棺墓が検出されている。

**弥生時代** 弥生時代には前期から中期にかけて紀の川南岸の沖積平野部で多くの遺跡が展開する。主な遺跡は、JR和歌山駅東側に所在する太田・黒田遺跡をはじめ、秋月遺跡、井辺遺跡、神前遺跡(307)、和田遺跡(301)などがある。太田・黒田遺跡では、弥生時代前期から中期にかけて竪穴建物跡などが多数検出され、県内最大級の弥生時代の集落跡と考えられている。多量の弥生土器とともにシカや高床建物を線刻した絵画土器、遺跡東側の河川改修工事に伴い外縁付鈕式袈裟襷文銅鐸も出土している。神前遺跡では、弥生時代前期の竪穴建物跡や弥生時代前期から中期にかけての溝群が検出され、和田遺跡では、県内最古級の弥生時代前期中葉の土器群や弥生時代前期の井戸などが確認されている。井辺遺跡では弥生時代前期の井戸、弥生時代中期の水田、津秦

Ⅱ遺跡（407）でも弥生時代前期の土坑が検出されている。

一方、弥生時代中期後葉から後期前半にかけては、平野部での遺跡の展開が激減し、周辺部の丘陵部で滝ヶ峯遺跡や橘谷遺跡などの高地性集落が見られるようになる。菖蒲谷遺跡・千石山遺跡では弥生時代中期の方形台状墓が計6基確認されている。弥生時代後期後半になると、再び平野部で集落が見られるようになり、太田・黒田遺跡と和田岩坪遺跡の間には、秋月遺跡、津秦遺跡（332）、津秦Ⅱ遺跡（407）、井辺遺跡、神前遺跡、相方遺跡などが存在する。多くの遺跡では、弥生時代後期後半から終末期にかけて再び遺構・遺物が認められ、古墳時代前期に継続して集落が展開する。井辺遺跡では、遺跡範囲の北東側で弥生時代後期後半から古墳時代前期を主体とした多数の竪穴建物跡や墳丘墓（前方後方形1基・方形2基）が検出され、集落の間を縫うように西側中央位置で大量の土器・木製品が埋没した自然流路が検出され、水田や畑なども検出されている。また、弥生時代後期の井戸からは腰掛・木甲・鉢などの木製品が多数出土し、弥生時代後期の竪穴住居から銅鐸の可能性のある銅製品や水銀朱が付着した石杵・石皿が出土している。相方遺跡では弥生時代後期から古墳時代初頭の竪穴住居跡が検出されている。津秦Ⅱ遺跡では弥生時代後期末から古墳時代前期の水田及び灌漑用水路が確認され、津秦遺跡でも同時期の灌漑水路群が検出されている。

**古墳時代** 古墳時代には、岩橋千塚古墳群（186～187）を始め、多くの古墳群が形成される。また、古墳時代の集落遺跡として音浦遺跡、鳴神Ⅱ遺跡、鳴神Ⅴ遺跡、大日山Ⅰ遺跡、秋月遺跡、井辺遺跡、神前遺跡、和田遺跡があり、和田岩坪遺跡の南側には坂田遺跡（435）が展開する。岩橋千塚古墳群は、岩橋山塊に築かれた古墳群で各支群を含めて総数は900基に及ぶものとされている。古墳の築造は4世紀後半から7世紀前半まで継続し、6世紀の主要な石室の構造は岩橋型石室とよばれる横穴式石室に石棚や石梁をもつものが見られる。和田岩坪遺跡の今回の調査地から北東側に約1.5kmには、岩橋千塚古墳群の一支群と位置付けられる井辺前山古墳群（186）が形成される。鳴神Ⅴ遺跡では竪穴建物跡や掘立柱建物跡の他、大規模な溝が検出され、音浦遺跡でも竪穴建物跡、掘立柱建物跡とともに大規模な溝が検出され、和歌山平野を灌漑する現在の宮井用水路に平行するように掘削されていることから宮井用水路の起源と考えられる。神前遺跡では古墳時代初頭から中期の溝群が確認され、当該期の銅鈴が出土している。井辺遺跡では、古墳時代後期の水路と水田、畑と考えられる畝状遺構及び土坑列が確認されている。また、古墳時代中期までに埋没した自然流路から完形土器群、木製品（建築部材、紡織具など）の他、小形丸底壺や手捏ね土器、祭祀具と考えられる木製品（竪櫛、形代など）が出土している。和田遺跡では、古墳時代の掘立柱建物跡や井戸などが検出され、白玉や有孔円板などの滑石製模造品が出土している。大日山Ⅰ遺跡では、古墳時代中期の竪穴建物跡や区画溝、水路、水路肩部の石段・石敷が検出され、鳥形土器2点・土版・多数の滑石製模造品（有孔円板・杵形・勾玉・紡錘車など）が出土しており、祭祀遺跡であると推測されている。秋月遺跡では、遺跡の東半側で居住域が、西半側で墓域が確認され、県内最古の前方後円墳形低墳丘墓など前期から後期にかけて続く古墳群が確認されている。和田岩坪遺跡の今回の調査地から南側約500mには竈山神社が鎮座し、和歌山県唯一の陵墓（「彦五瀬命墓」）とされる竈山神社古墳（305）が所在する。この竈山神社に隣接する北側には坂田遺跡が所在し、琴柱形石製品や有孔円板、勾玉などの滑石製品が出土している。坂田遺跡の北端部の調査では、古墳時代中期後半の古墳周溝が見つかり、円筒埴輪が多数出土している。



和田岩坪遺跡の調査地の西側に隣接する名草山の支脈の丈六山には、和田古墳群（303・304）が、南西側に約 600m 離れて坂田地蔵山古墳（306）が、南西側に約 1.5km 離れてアンドの鼻古墳（338）・三田古墳群（339～342）が形成されている。

**古代** 古代の遺跡としては、鳴神Ⅴ遺跡、太田・黒田遺跡、薬勝寺廃寺が見られ、日前宮・国懸宮、竈山神社が創建される。鳴神Ⅴ遺跡では、奈良時代から平安時代の官衙の存在を窺わせる円面硯や初期貿易陶磁器、緑釉陶器などが出土している。太田・黒田遺跡では奈良時代の井戸が検出され和銅開珎 42 枚、万年通寶 4 枚が出土している。和田遺跡では、奈良時代の本柢組井戸が確認されて、井辺遺跡では、平安時代の溝や耕作痕が検出されている。日前宮は紀伊国一宮として『延喜式神名帳』にその名が見られ、日前宮より南側一帯には、河南条里と呼ばれる条里型地割が良好に残り、地割方位はN－5°～6.5°－Wである。

**中世** 中世以降にも、太田・黒田遺跡、秋月遺跡、鳴神Ⅴ遺跡、神前遺跡などで遺構や遺物が見られる。神前遺跡では、中世の掘立柱建物跡や溝、井戸、耕作痕などが検出されている。また、幅約 7 m 以上の大溝が検出されており、現在の宮井用水路に重複するように掘削されていることから、宮井用水路（中溝水路）が整備された当時のものと考えられる。秋月遺跡では、瓦積みの井戸が検出されている。岩橋千塚古墳群寺内地区の南西部では、宮井新溝の前身と考えられる中世以降に埋没した東西方向の溝が検出された。寺内地区に隣接する相方遺跡では、鎌倉時代の掘立柱建物跡が確認されている。津秦Ⅱ遺跡では中世の水田、井戸、土坑、耕作痕が確認され、井辺遺跡では中世の耕作痕が検出されている。

**近世** 近世には、和田周辺は和田村と呼ばれるようになり、宮組に所属する。神前遺跡では、屋敷地跡と考えられる区画溝や土坑、暗渠排水溝が検出されている。太田・黒田遺跡では、太田城の名残とされる石垣や、耕作地として利用されていたと考えられる鋤溝群が見られる。和田遺跡の西側には静火神社跡があり、初見は『延喜式神名帳』に見える。その後、文献史料に永仁年間に廃絶したとされているが、長享元年（1487）に静火神社の名が見られる。また、『南紀徳川史』に静火社旧地とみえ、享保 8 年（1723）までに廃絶したと推測される。

### 第 3 節 既往の調査

和田岩坪遺跡の調査例の端緒は、昭和 31 年の名草川改修時に田中敬忠氏による確認で、本柢井戸 2 基・弥生土器片・土錘数十個・内湾性の貝殻多数・炭化した大木・落ち葉層などが見つかった（田中 1979）。さらに今回の調査対象地の北東側隣接地（3－2 区の東側）において、昭和 56 年（1981）に駐車場用地造成工事に伴い和歌山市教育委員会による小規模な調査が実施され、土器溜り・土坑・礫敷き遺構などが検出され、土師器・須恵器・小型丸底壺・ミニチュア土器・モモ種実・有孔土錘などが出土している（和歌山市教委 1981）。土層断面図から今回 2 区で調査した 100 自然流路の西側肩部の延長部分であった可能性がある。この他、遺跡範囲内において弥生時代前期～中期の遺物が採集されている（前田 2007、大木 2011）。

当センターが実施した平成 30 年度の第 1 次調査では、弥生時代前期の溝・土坑、弥生時代後期末～古墳時代前期の自然流路及びしがらみ状遺構、鎌倉時代の水溜や土坑・柱穴・区画溝などの遺構が確認されている。また、弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・陶磁器・製塩土器・土錘・石製品・木製品・モモなどの種実などの遺物が出土している（県文化財センター2020）。

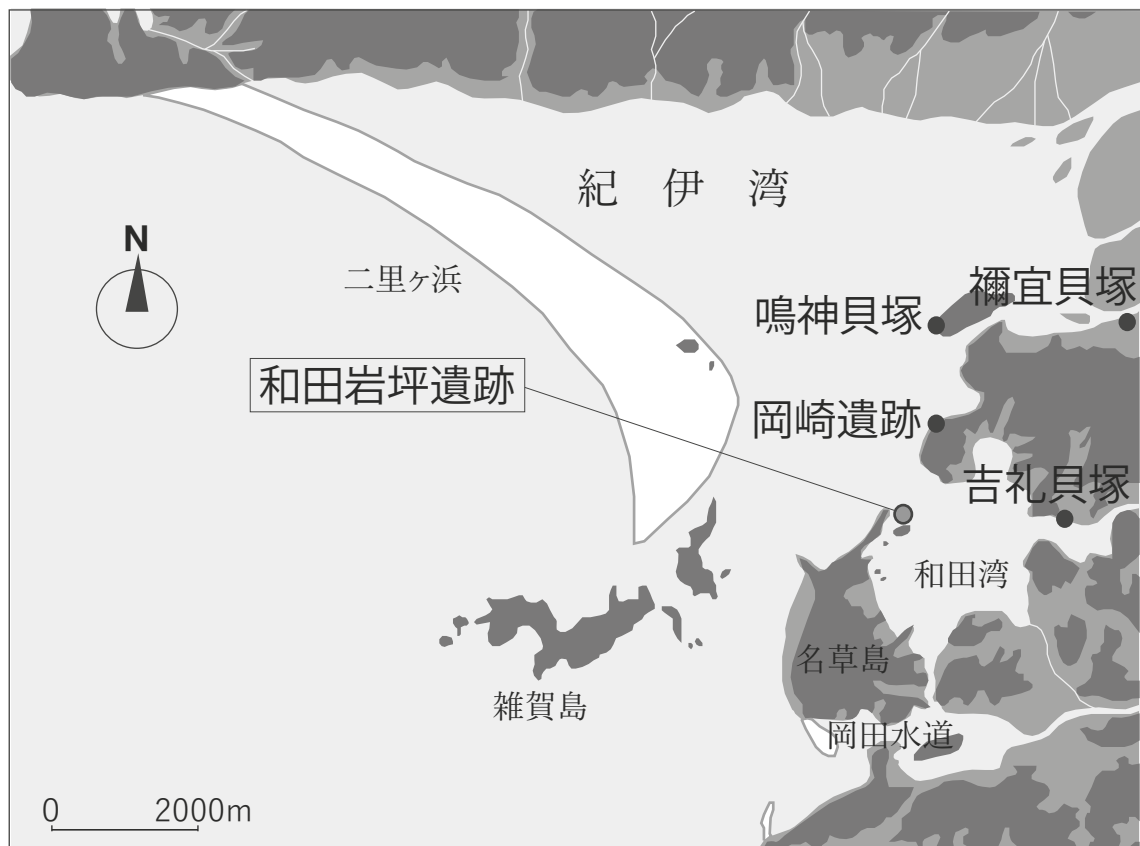


図1 和田岩坪遺跡周辺地形図（縄文時代）

（目下1979原図を基にした和歌山市立博物館1994の6頁右図を再トレース（一部加筆））

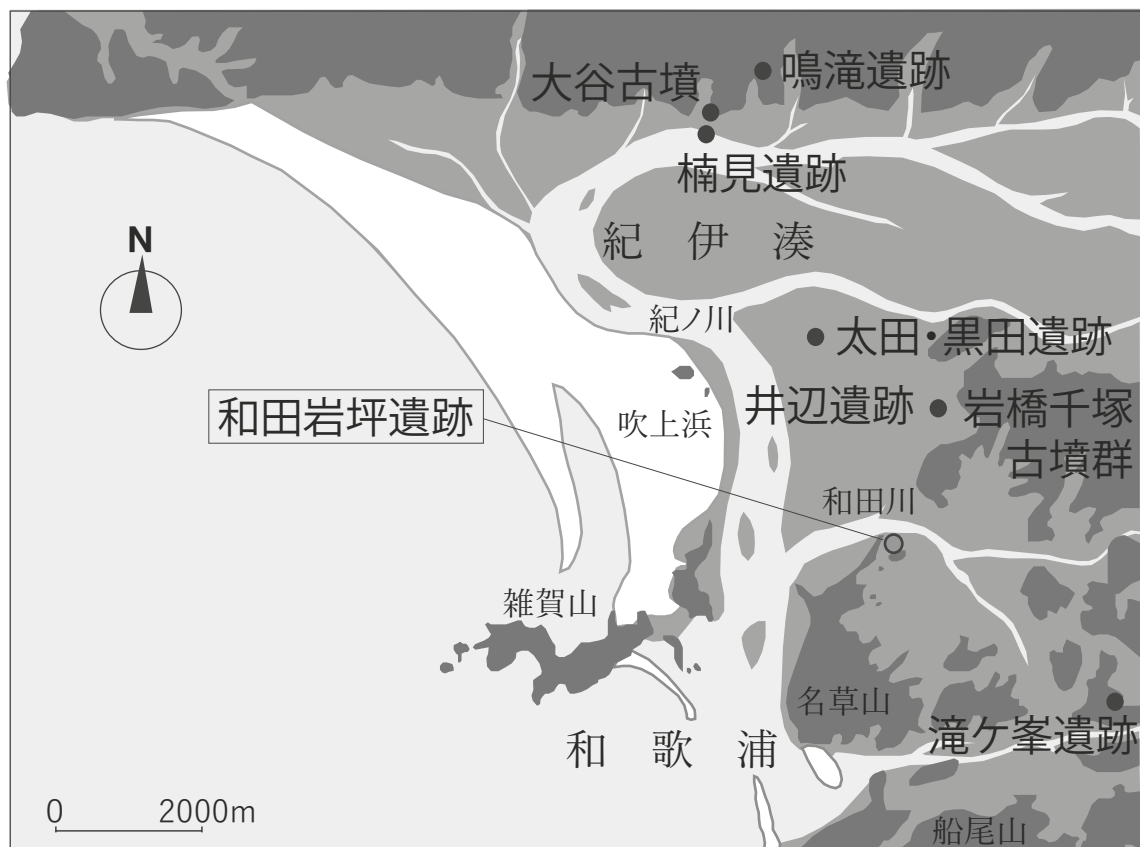


図2 和田岩坪遺跡周辺地形図（古墳時代）

（目下1979原図を基にした和歌山市立博物館1994の6頁左図を再トレース（一部加筆））

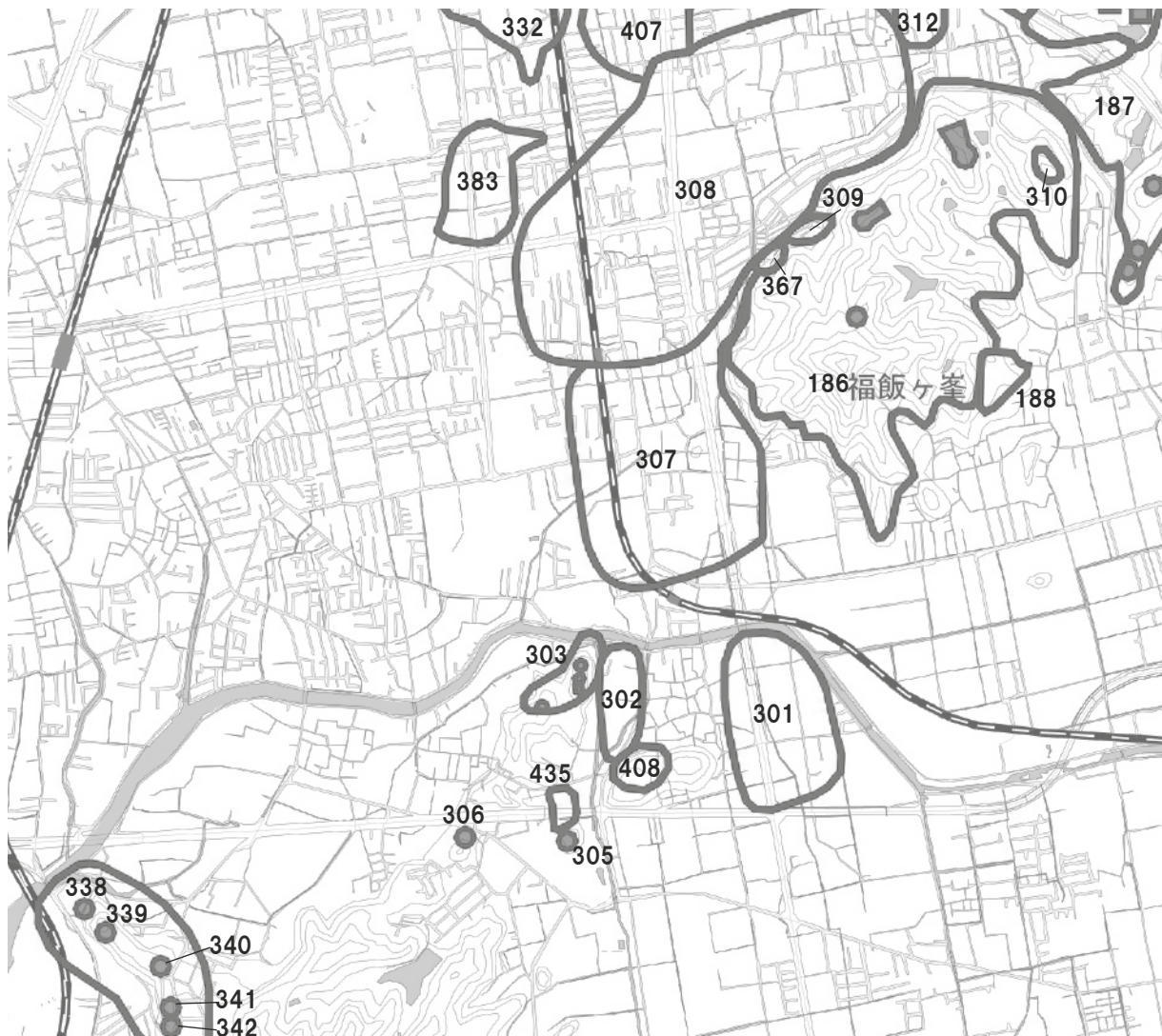


図3 和田岩坪遺跡と周辺の遺跡 (S=1/20,000、和歌山県埋蔵文化財包蔵地所在地図に一部加筆)

表2 和田岩坪遺跡と周辺の遺跡地名一覧 (和歌山県埋蔵文化財地名表に一部加筆)

遺跡番号	遺跡名	いせきめい	所在地	種別	時代	立地	遺跡概況	備考
187	岩橋千塚古墳群寺内地区	いわせせんづかこふんぐんてらうちちく	寺内・井辺・森小手穂・吉礼・西	古墳群	古墳	山腹、丘陵裾		
186	岩橋千塚古墳群井辺前山地区	いわせせんづかこふんぐんいんべまへやまちく	井辺・阿崎・寺内・神前・西・森小手穂	古墳群	古墳	山腹	前方後円墳15基、円墳60基からなる。	
188	森小手穂遺跡	もりおてぼいせき	森小手穂	散布地	古墳～中世	丘陵	須恵器、土師器、瓦など	
301	和田遺跡	わだいせき	和田	散布地	弥生	沖積地	弥生土器	
302	和田岩坪遺跡	わだいわつぽいせき	和田	散布地	弥生～古墳	沖積地	弥生土器、土師器、須恵器、土師器	
303	和田古墳群	わだこふんぐん	和田	古墳群	古墳	丘陵	4基	
305	竈山神社古墳	かまやまじんじやこふん	和田	古墳	古墳	丘陵	円墳	
306	坂田地蔵山古墳	さかたじぞうやまこふん	坂田	古墳	古墳	丘陵	円墳？横穴式石室、直刀、須恵器	
307	神前遺跡	こうざきいせき	神前	散布地	弥生	沖積地	弥生土器、石廬丁、紡錘車、石斧、土師器	
308	井辺遺跡	いんべいせき	井辺	散布地	弥生	沖積地	弥生土器、土師器	
309	阿崎縄文遺跡	あさきじょうもんいせき	井辺	散布地	縄文	丘陵端	縄文土器、石器多数	
310	森小手穂遺輪竈跡	もりおてぼはにわかまあと	森小手穂	竈跡	古墳	山麓	埴輪(円筒、形象)	
312	井辺Ⅰ遺跡	いんべいちいせき	井辺	散布地	弥生～古墳	平地	弥生土器、土師器	
332	津楽遺跡	つはだいせき	津楽	散布地	弥生	沖積地	弥生土器、サヌカイト	
338	アンドの鼻古墳	あんどのはなこふん	三葛	古墳	古墳	丘陵	組合式石棺、土師器(壺)	
339～342	三田古墳群	さんたこふんぐん	三葛	古墳群	古墳	丘陵	4基	
367	井辺Ⅲ遺跡	いんべさんいせき	井辺	散布地	縄文	丘陵麓		
383	神前Ⅱ遺跡	こうざきにいせき	神前	散布地	古墳～室町	沖積地	土師器、須恵器、土師器、瓦器、陶磁器	
407	津楽Ⅱ遺跡	つはだにいせき	鳴神・秋月・井辺・津楽	集落跡	弥生～鎌倉	沖積地	水田・溝・土杭	
408	和田Ⅱ遺跡	わだにいせき	和田	集落？	弥生	丘陵	溝状構造、弥生土器	
435	坂田遺跡	さかたいせき	坂田	集落跡	弥生、古墳、中世	沖積地	弥生土器、土師器、瓦質土器	



## 第3章 調査方法

### 第1節 調査現場の記録作業等

調査は、当センターの定めた『発掘調査マニュアル（基礎編）』（2006年4月）に準拠して作業を進めた。発掘調査で使用した調査コードは22-01・302（2022年度一和歌山市・和田岩坪遺跡）とした。出土遺物・記録資料は、この調査コードを用い整理・管理している。和田岩坪遺跡の調査に伴い、下記に示す記録作業等を行った。

#### 1 調査の手順

発掘調査は、現代盛土・排水機場関連工事の埋戻土及び現代耕作土・床土を建設機械により掘削し、遺物包含層及び各遺構を人力により掘削した。遺構面は、1区・2区が2面、3-2区が1面あり、遺構面ごとに遺構検出を行い、遺構埋土の実測図作成・写真撮影後、各遺構を完掘して、全体平面図実測及び調査区土層断面図作成、全体写真撮影を実施した。

#### 2 遺構番号及び出土遺物登録番号

遺構番号は、遺構種類にかかわらず001～の通し番号を使用した。遺構番号の後ろには必要に応じて遺構の性格を表す名称を付した（001 土坑など）。

出土遺物については、中区画－小区画を取り上げの基本区画とし、各層位・各遺構別に取り上げた。また、それぞれ取り上げごとに遺物登録番号（1～）を通し番号で付した。なお、石製品などには1点ずつアルファベット＋数字を用いた個別の登録番号を付している（石製品：S、木製品：W、杭：WS、鉄製品：M、土錘：CW、粘土塊：CL、土製品：C、タコ壺：OT、須恵器：SW、中世土器：MA、鳥形土器：BS、ミニチュア土器：MP、製塩土器：SP、骨：B、種：SE、昆虫：IN、貝殻：SH）。

#### 3 実測図作成作業

記録図面は、縮尺＝1：100の遺構全体図及び縮尺＝1：20の遺構実測図（遺構平面図・遺物出土状況図・土層断面図）を作成した。

#### 4 写真撮影作業

写真撮影については、記録用の35mmフルサイズデジタルカメラ及び中判デジタルカメラ、メモ記録用の35mmサイズデジタルカメラを使用し、デジタル画像データには全てファイルごとに内容を記載して保存している。一部、高所作業車からの撮影も行っている。

#### 5 航空写真撮影

発掘調査により検出した遺構は、ドローンを使用した調査地全体の航空写真撮影及び航空写真測量による図化（縮尺＝1：50及び1：100編纂図）を委託業務として実施した。航空写真は、垂直全体写真・垂直部分写真・周辺部を含む斜め写真を撮影した。

#### 6 基準点

調査時の遺構図面作成や遺物取り上げなどに使用する基準点は、前回調査時及び排水機場本体工事時の4級基準点を使用した。標高（東京湾平均潮位（T.P.））についてもこの基準点を使用した。なお、この基準点は国土座標平面直角座標系（世界測地系）第Ⅵ系により既設の公共基準点を利用して設置されたものである。

## 第2節 出土遺物等資料の整理

出土遺物のうち土器類、石製品等は、通常の遺物収納コンテナ（容量 28ℓ）にして 133 箱である。その他、実測した木製品 70 点を含む木質遺物がある。出土遺物の整理は、調査同様に『財団法人和歌山県文化財センター発掘調査マニュアル（基礎編）』（2006 年 4 月）に準拠して行った。

### 1 出土遺物応急整理

出土遺物については、現場事務所において出土遺物の一部について応急的な洗浄作業を実施した。これは、調査の進捗に伴い、現地調査方法の判断資料として時期決定を行い、調査を円滑に進めていく必要があるためである。

### 2 出土遺物の基礎的な整理作業

調査で出土した遺物は、調査報告書作成に伴い一連の整理作業を行うとともに、現地調査の遺構図面・遺構写真などの調査記録資料の整理を行い、資料登録台帳などを作成した。

出土遺物は、応急整理済みの作業を省いて、遺物の洗浄作業、遺物の種類ごとの分別作業、遺物への調査コードと出土遺物登録番号の注記作業、遺物の詳細な内容及び破片点数の台帳登録・集計（各層序・各遺構別遺物数量）、登録番号個々の登録写真の撮影を行った。

洗浄、注記、登録作業を実施後、遺構ごと、遺物包含層ごとに遺物の接合作業を実施した。遺物の接合には接着剤を使用した。

### 3 主要遺物を対象とした整理作業

接合作業完了後、遺構の時期や性格、遺物包含層の時期を把握するために、その遺構と遺物包含層から出土したものの中から必要な出土遺物を実測用に抽出した。実測対象ののうち、接合面が脆弱な箇所には充填剤を使用した補強作業を行った。また、写真撮影に際して全体の形がわかるようにするため、実測対象の出土遺物のうち 150 点について復元作業を行った。出土遺物の残存部について型取りをし、その型を基に充填剤を用いて成形と微調整を行った。

実測点数は、土器 544 点・土製品 114 点・石製品 20 点・木製品 70 点である。また、実測遺物の台帳登録（本書に掲載の「出土遺物一覧」として利用）、遺物実測図のデジタルトレース、トレース図の組版、遺物実測図の整理、集計登録データ等各種データの PC 入力作業を行った。

### 4 実測遺物の写真撮影

実測した遺物については全点写真撮影を行った。一部の遺物については集合写真を撮影した。撮影後、デジタル現像を行い、各写真に遺物登録番号などを記載して、遺物種類ごとにフォルダにまとめている。遺物写真の一部は報告書掲載用に抽出して組版を行った。

### 5 遺構図面の整理

現地調査の遺構図面の整理は、遺構位置全体図・地区・図面の種類ごとにまとめて台帳登録を行った。調査報告書に掲載する遺構図面については、作図・レイアウト・組版作業を行い、調査報告書に掲載する図面原稿のデジタルトレース作業を行った。

### 6 遺構写真の整理

調査現場の記録写真であるデジタル画像データ（JPEG データ及び RAW データ）は全てデジタル現像した後、ファイルごとに内容を記載して保存して、地区ごとにフォルダにまとめている。

一部のデジタル写真画像については、調査報告書に使用する目的で掲載用に抽出し、検出遺構の写真図版の組版作成を行った。

## 7 出土遺物の掲載方法

出土遺物のうち、土器については遺構や遺物包含層の時期を示すものや特徴的なもの、石製品や木製品などについては器種や形状がわかるものを中心にデジタルトレースした実測図を組版して報告書に掲載した。報告書掲載用に抽出した土器については実測図番号をそのまま報告書掲載番号とし、個別番号を付した石製品などの遺物についてはそのまま個別番号を報告書掲載番号とした。また、報告書掲載用の土器及び個別番号を付した遺物については、遺物観察表を作成して報告書に掲載した。

## 8 木製品の保存処理

木製品は水漬けの状態で出土し、乾燥すると腐朽してしまうため、保存処理が必要である。木製品のうち、重要であると考えられる 50 点について、「和歌山平野農地防災事業新溝支線水路工事に伴う埋蔵文化財発掘調査等業務に係る保存処理委託業務」として株式会社吉田生物研究所に再委託して高級アルコール法による保存処理を実施した。また、これ以外の木製品については、当センターにおいて、トレハロースを用いた糖アルコール法による保存処理を実施している。

## 第3節 調査区の設定

### 1 地区割

遺構実測図作成や遺物取り上げの際に用いた地区割の基準線は、国土座標平面直角座標系（世界測地系）第VI系の座標軸を使用し、同一地域で平成 22～25 年度に当センターが発掘調査を実施した井辺遺跡、和田遺跡及び平成 30 年度に実施した和田岩坪遺跡第 1 次調査に準拠して、和田岩坪遺跡を網羅する北東隅の数値を地区割の基点（ $X=-197,000\text{m}$ 、 $Y=-72,000\text{m}$ ）とした。

この基点から、西方向および南方向に各々 1 km ごとに区切った区画を 1 単位とした大区画を設定し、基点から西方向にローマ数字の I・II で、南方向にはアラビア数字の 1・2 で表記した。これにより、今回の和田岩坪遺跡は大区画 II 2 区に位置することとなる（図 4）。

この基点から、それぞれ 100m 四方の区画を 1 単位とした中区画を設定し、北東端を基点とし西方向へアルファベット大文字で A～J と、南方向へアラビア数字で 1～10 と表記した。さらに 4m 四方の区画を 1 単位とした小区画を設定し、北東端を基点とし西方向へアルファベット小文字で a～y と、南方向へアラビア数字で 1～25 と表記した（図 5）。遺構図面作成や遺物取り上げの際には原則として、4 m 四方の小区画で行い、大区画－中区画－小区画を組み合わせで表記する（例：II 2 C 8 e16）。ただし、今回の調査範囲は、全て大区画 II 2 区－中区画 C 8 に入るため、遺物の取り上げ時のラベル記載や本文の記述などにおいては大区画・中区画の表記は省略した。

方位は座標北を使用し、標高は東京湾平均海面（T.P. +）を基準とした値を使用した。なお、座標北は磁北から  $6^{\circ} 54' 13''$  東偏する。また、座標北は真北から  $0^{\circ} 26' 47''$  西偏する。

### 2 調査区の設定

調査区は、調査開始順に南側地区を 1 区、その北側隣接地を 2 区とした。次に実施した 3 区については、一部先行した調査区を 3－1 区、3－1 区と 2 区の間を調査区を 3－2 区とした（図 5）。隣接する第 1 次調査では 1－1 区～2－3 区を使用しているため、区別が必要な場合は第 2 次 1 区などとする。調査面積は、1 区が  $318.6 \text{ m}^2$ 、2 区が  $22.6 \text{ m}^2$ 、3－1 区が  $22.6 \text{ m}^2$ 、3－2 区が  $121.6 \text{ m}^2$ 、計  $485.4 \text{ m}^2$  である。



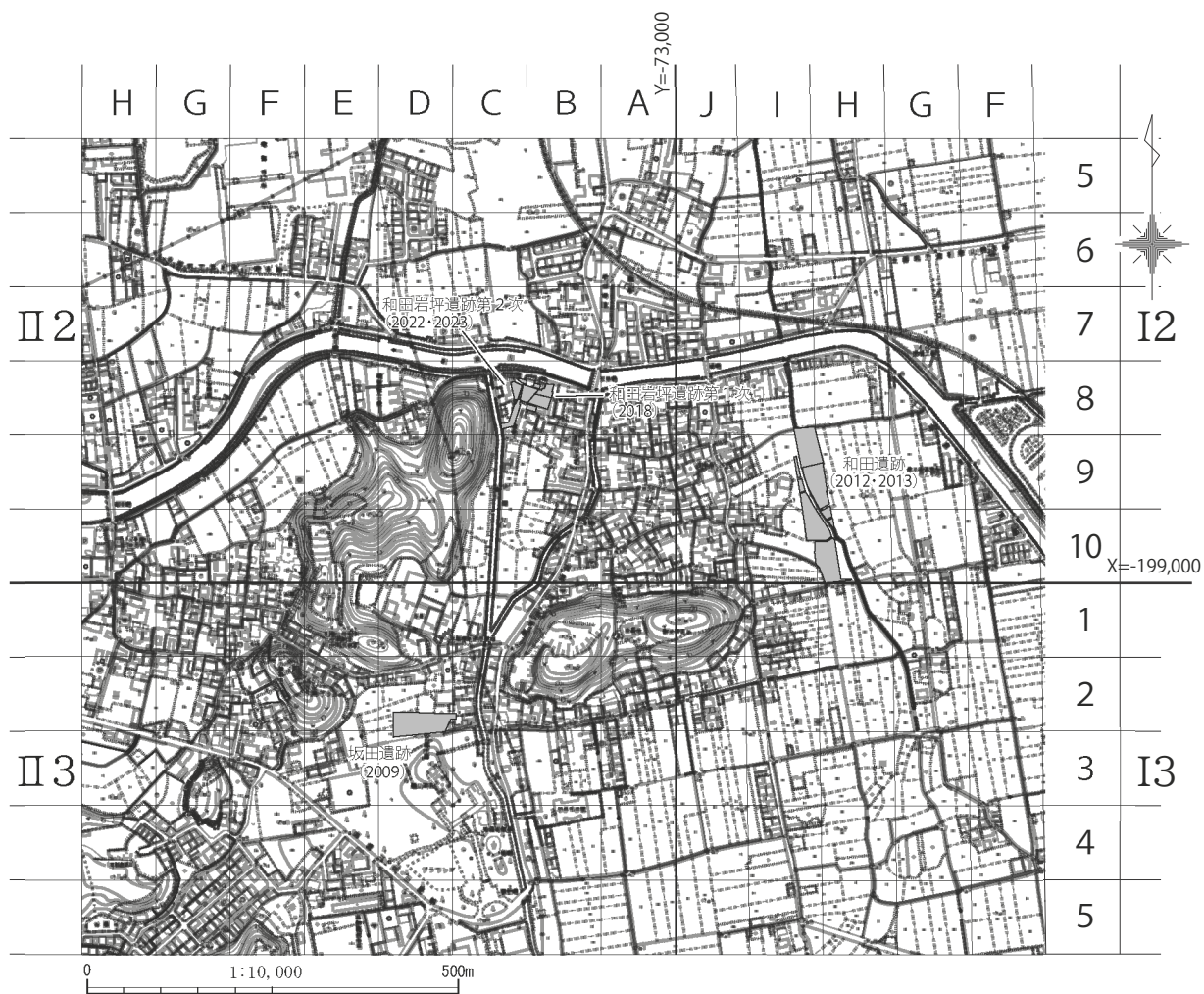


図4 調査位置と区画割 (100m区画)

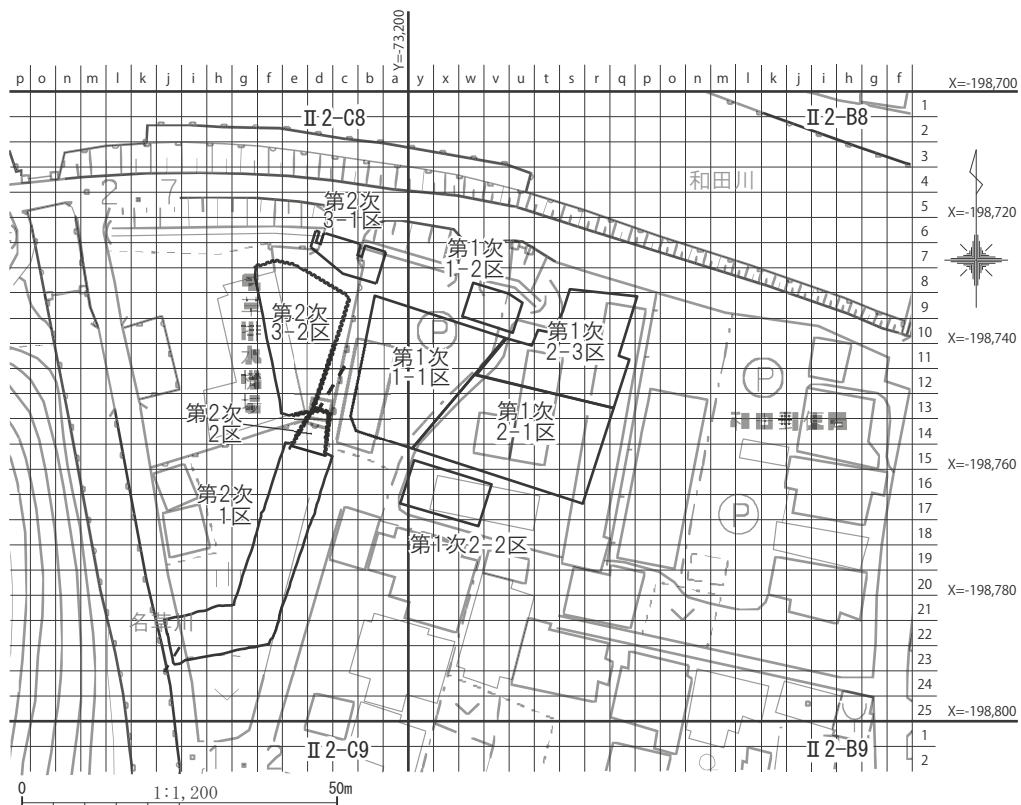


図5 調査範囲と地区割 (4m区画)

## 第4章 調査成果

### 第1節 調査区の基本層序と土層堆積

今回の調査における基本層序は、第0層＝現代の造成盛土・工事関係埋土(第1次調査第0層)、第1層＝現代水田耕作土(第1次調査第1層)、第2層＝現代水田床土(第1次調査第2層)、第3層＝近世水成堆積層？(第1次調査第2層系埋土)、第4層＝中世遺物包含層・耕作関係堆積(第1次調査第3層)、第5層＝自然流路上層(第1次調査第4層・第5層)、第6層＝自然流路中層(第1次調査第6層)、第7層＝自然流路下層(第1次調査第7層)、第8層＝自然流路最下層、第9層～第11層＝基盤層(第1次調査基盤層R・T・X・Y・Z)である。

調査地の土層堆積を詳しく見ていくと、調査対象地は昭和50～56年に駐車場用地として造成盛土された場所で、それ以前は水田であった。造成盛土及び排水機場建設工事関係の埋土を第0層とし、第1層は造成以前の昭和時代の水田耕作土、第2層は水田耕作土に伴う床土とする。第2層の下は鎌倉時代の遺物を含む黄褐色の遺物包含層である。第2層と鎌倉時代の遺物包含層の間に土層は確認できなかったが、遺物包含層上面で水成堆積と推測される灰色の落ち込みを広範囲で確認した。現代の水田耕作による造成などで削平されていると考えられ、この灰色の落ち込み状の土層を第3層とする。したがって、第2層下の中世の遺物包含層を第4層とし、この上面で中世の鋤溝や畦畔状の遺構を検出した。なお、3-2区では第2層下が基盤層となり、第4層が削平されていると推測され、各遺構を基盤層上面で検出した。第4層より下位は自然流路に関わる堆積及び基盤層と考えられ、自然流路が完全に埋没する黒褐色の堆積を第5層とする。第5層では多量の古墳時代前期の遺物とともに、古墳時代中期の初期須恵器も少量ながら出土している。第6層は黒褐色シルト質の滞水した状況での堆積と考えられ、自然流路が埋没する過程で堆積している層である。弥生時代後期末から古墳時代前期の遺物を多量に含む。第6層下部で多量の木製遺物が出土している。第7層は自然流路の下層における堆積で、シルト層と砂層の互層となっており、滞水と流水が繰り返されていた状況を示している。第7層も弥生時代後期末の遺物を多量に含む。第8層は自然流路の最下層で砂層となるが、部分的にしか確認できなかったため、流路の最下層がすべて砂層であったかは明らかにできなかった。弥生時代後期の堆積か。第9層以下は基盤層で、第9層は自然流路の肩部を構成する堆積で、いわゆる地山と考えられる黄褐色シルト層である。水による影響を受けない乾燥した状況下での堆積と考えられ、遺物は出土していない。第10層は黄褐色シルト層の下で確認した黒褐色シルト層で、滞水した状況での堆積と考えられ、遺物は出土していない。自然流路の第6層や第7層の黒褐色シルト層に類似した層で、自然流路によってある程度削られて自然流路内に第6層や第7層として堆積したと推測される。第11層は細礫～粗砂を含む流水に伴う堆積で、3-2区北壁では木質や炭化物を多く含む間層を挟みながら、西側から東側へ傾斜して堆積する状況が確認され、西側の丘陵地から流れ込んだ堆積と推察される。当該地は縄文時代前期頃の縄文海進時には内湾であったとされており、第9層～第11層とした基盤層も縄文時代前期以降に堆積したものと考えられる。第1次調査では基盤層を掘り込む弥生時代前期の溝や土坑が確認されており、基盤層は弥生時代前期までには形成されていたといえる。3-2区北東隅では地震による液状化の痕跡とされる噴砂が確認された。

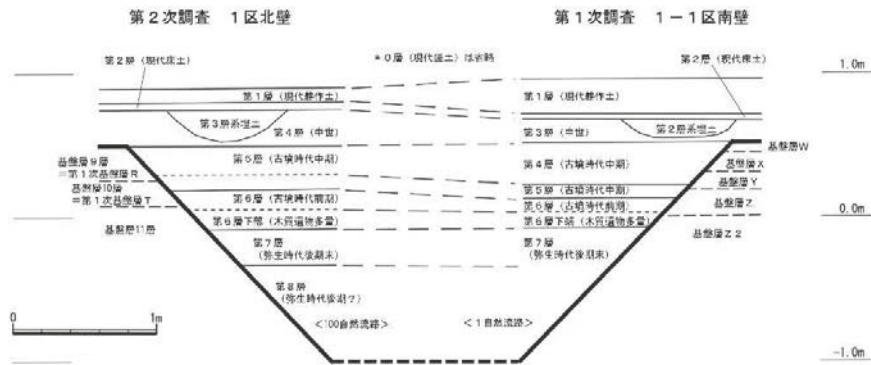


図6 和田岩坪遺跡 基本層序（第1・2次調査対応関係）

## 第2節 検出遺構

### 1 100 自然流路（1・2区）

第1次調査で検出した弥生時代後期末の庄内式併行期から古墳時代後期にかけて埋積した1自然流路の延長を検出した。特に弥生時代後期末から古墳時代前期の遺物が多量に出土しているとともに、流路下層の第6層下部から多量の木製遺物が出土している。木製遺物には杭が多くみられる他、一部に鋤や曲物、木錘などの木製品が出土しているが、自然木も多く出土しており、押し流されてきて堆積したものと考えられる。古墳時代中期には完全に埋没したと考えられる。遺物は層ごとに取り上げたが、調査時には湧水や調査区壁側からの流水が止まらず、明確に分けて取り上げることは困難であった。自然流路は、南南西から北北東側方向に延びる。今回の調査では西側の肩部を、前回の調査で東側の肩部を検出し、幅約17m前後になるものと考えられる。流路の肩部には杭または杭の痕跡を複数確認しており、護岸に関わる杭列の可能性もある。流路からはしがらみ材と推測される杭が多数出土している。また、肩部の一部に流路側に張り出す地点があり、そこに石を並べていることから（石列、石敷1～3）、川の水を利用する場を造り出していた可能性がある。

### 2 鋤溝・畦畔（1・2区）

第4層上面で鋤溝や畦畔などの耕作に関わる遺構を確認した。遺構から時期を限定できる遺物は出土していないが、第4層には鎌倉時代の瓦器などの遺物が含まれることから、鎌倉時代の遺構であると判断した。自然流路が埋没した後も土地利用を進まず、中世になってようやく耕作に利用できるようになったものと推測される。

### 3 土坑及び杭跡（3-2区）

3-2区では土坑や杭跡を複数検出した。出土した土器は細片であったため各遺構の時期は判然としないが、遺構検出面が1・2区の第4層とほぼ同じ標高であることから中世の遺構である可能性が高い。3-2区は100自然流路の西側にあたり、1区・2区で検出した100自然流路はこの範囲には続いていないことがわかった。

### 4 噴砂（3-2区北東隅）

3-2区北東隅で地震による液状化の痕跡とされる噴砂が確認されたが、遺物包含層が削平されている箇所であり、噴砂が発生した時期は確定できなかった。



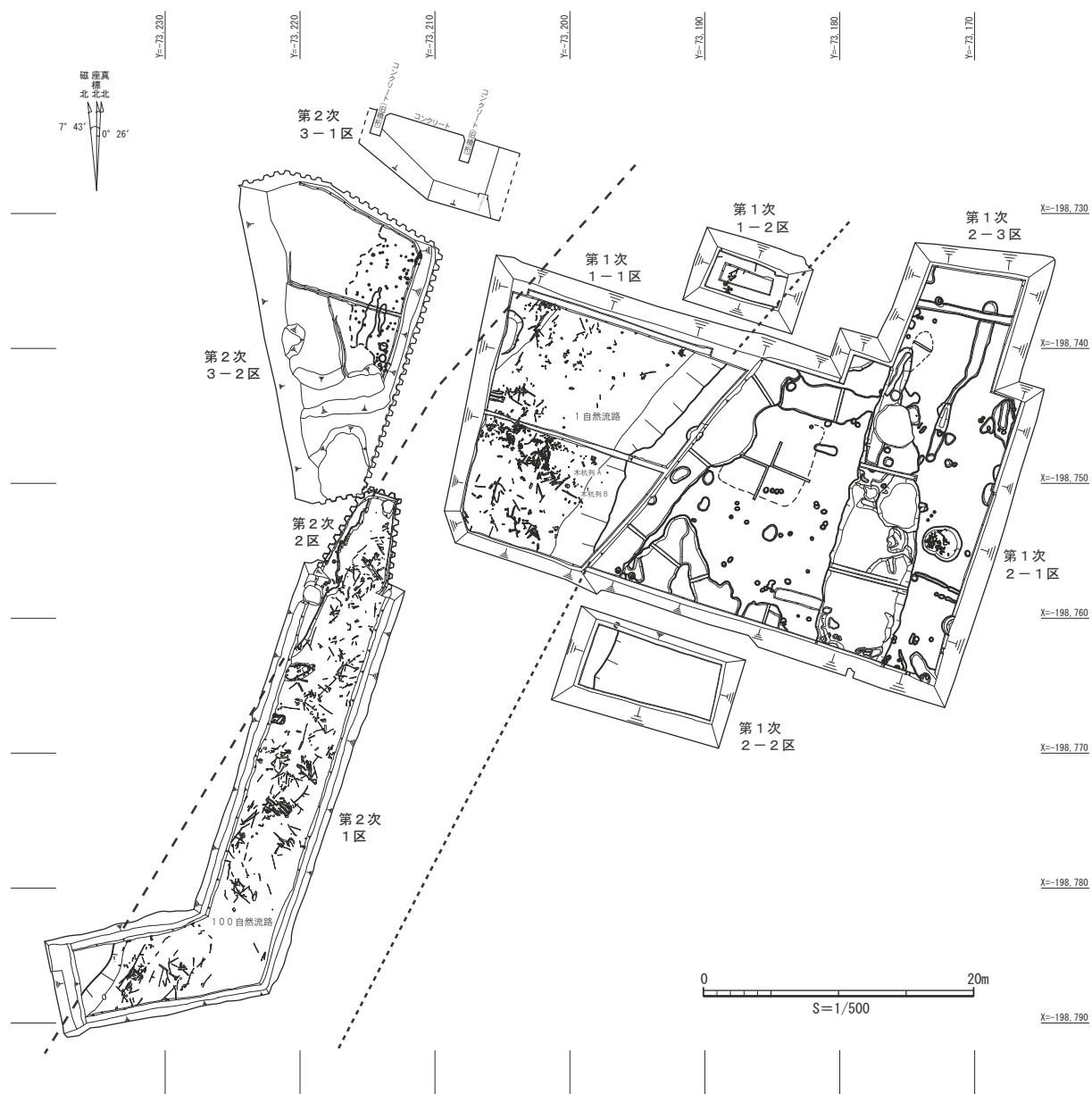
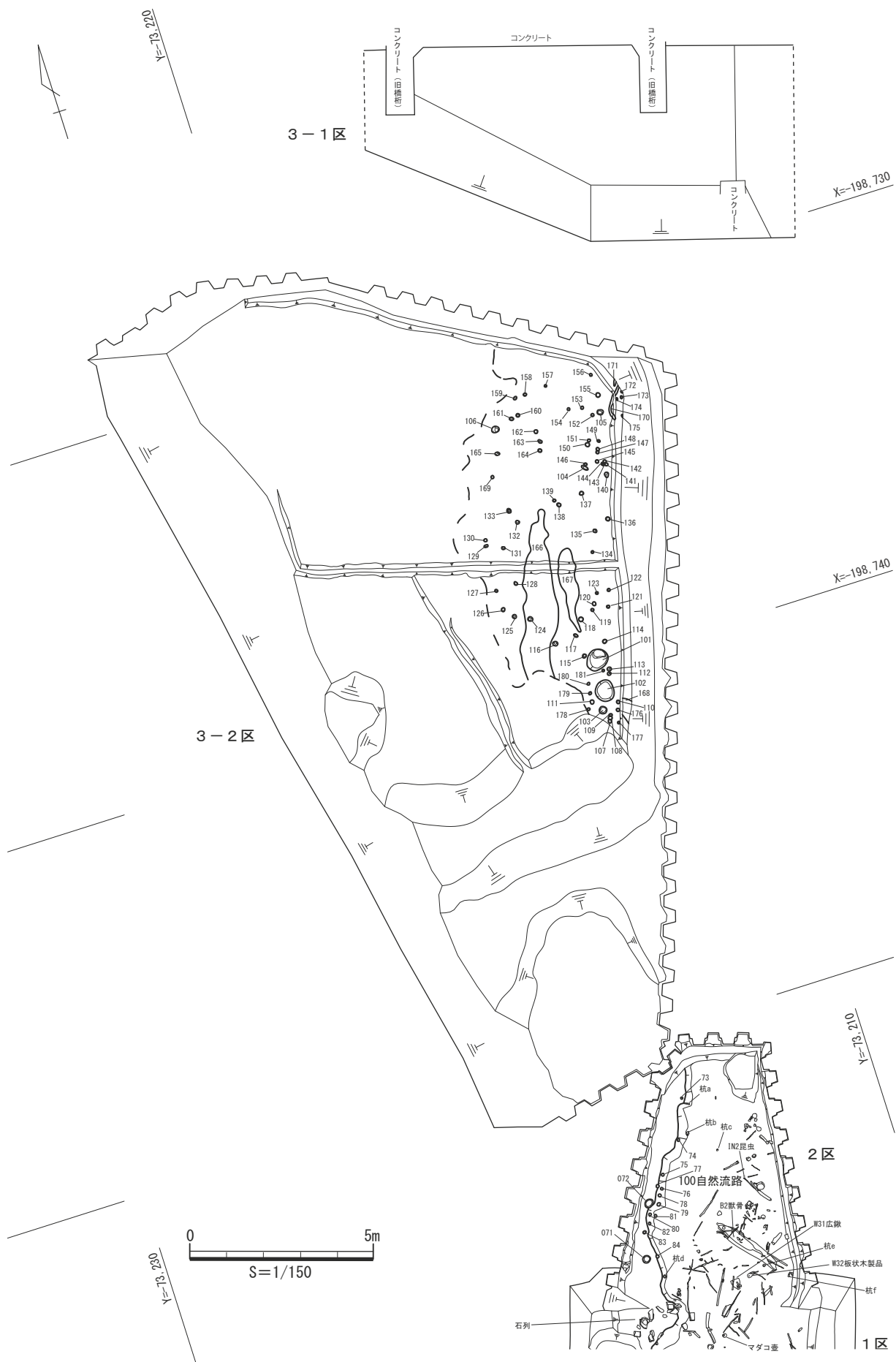


図7 調査区配置図全体図 (S=1/500)







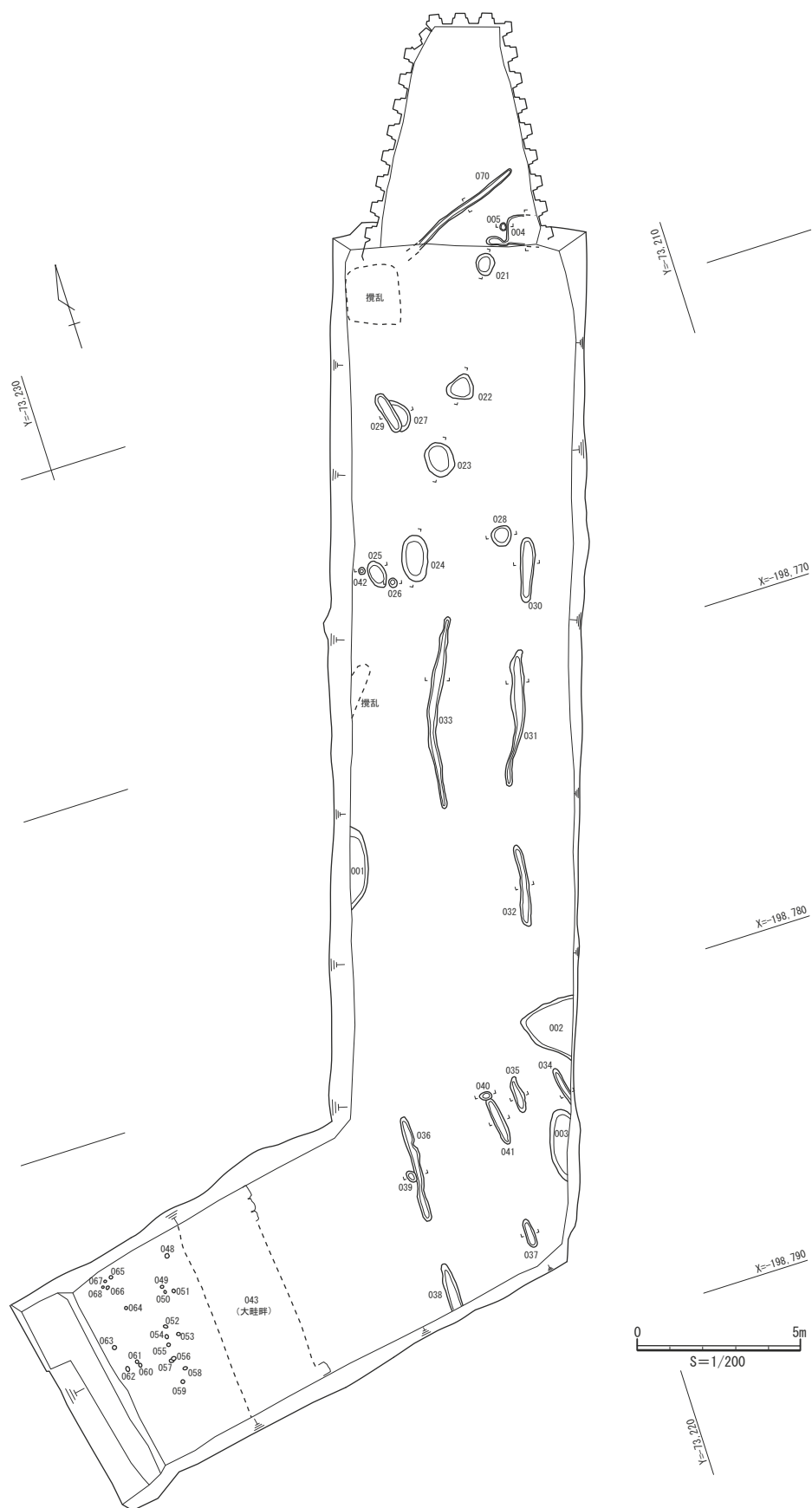


図10 1区・2区4層上面（中世）遺構面 遺構全体図 (S=1/200)

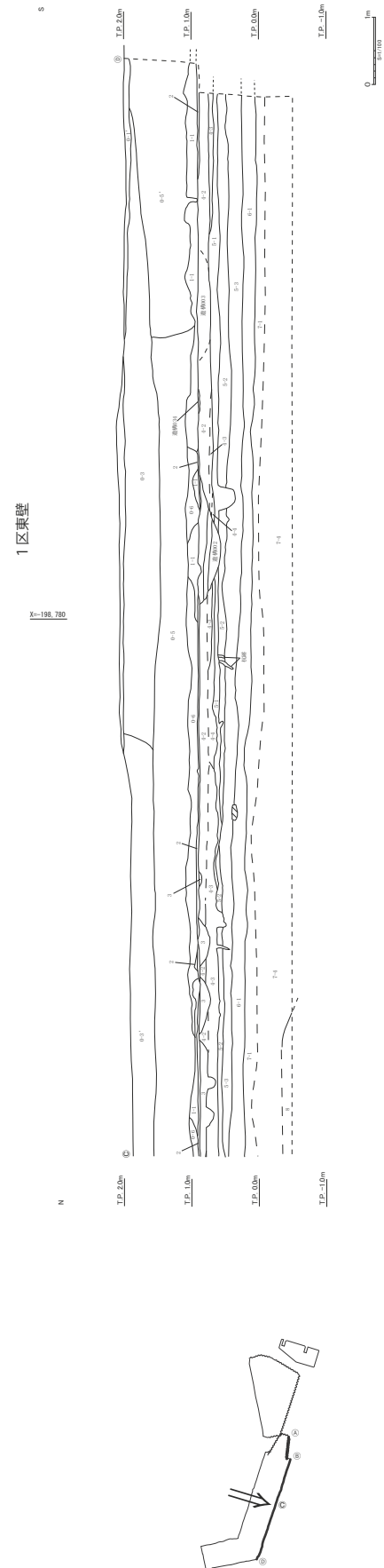
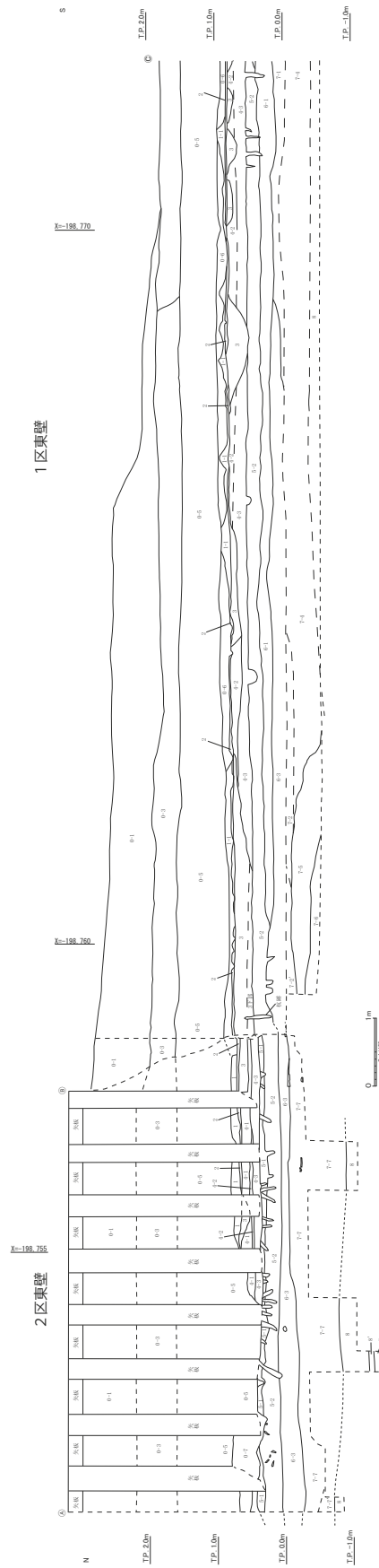


図11 調査区土層断面図 1 (S=1/100)

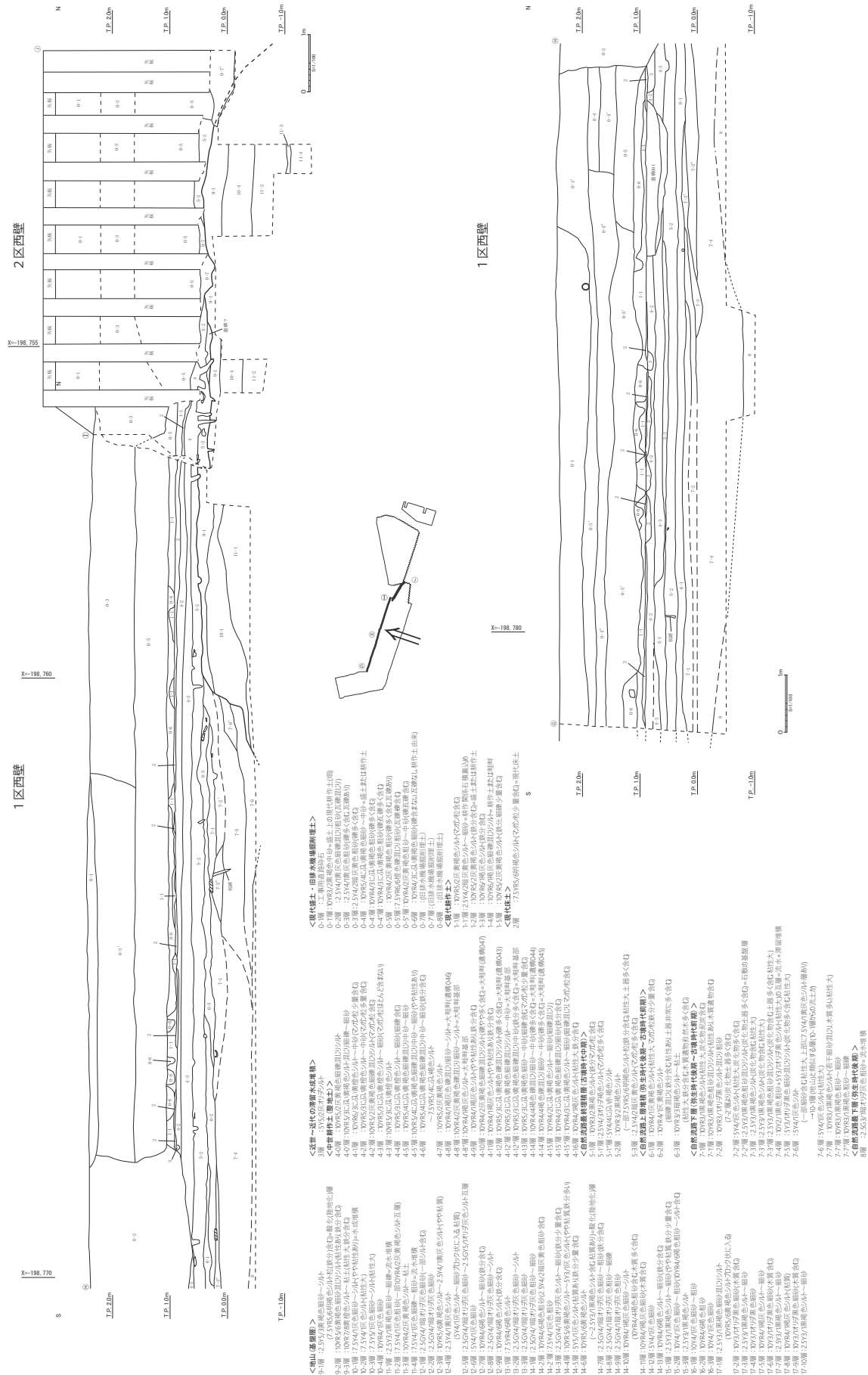
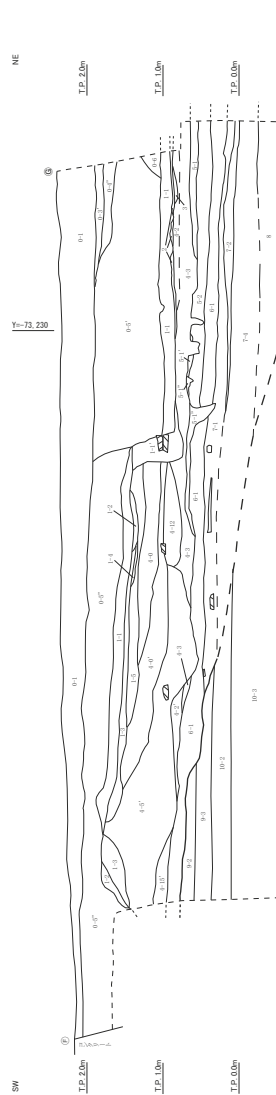


図12 調査区土層断面図2 (S=1/100)



1 区北西壁



1 区北壁

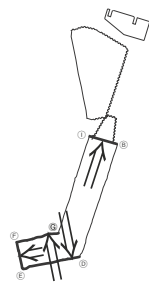
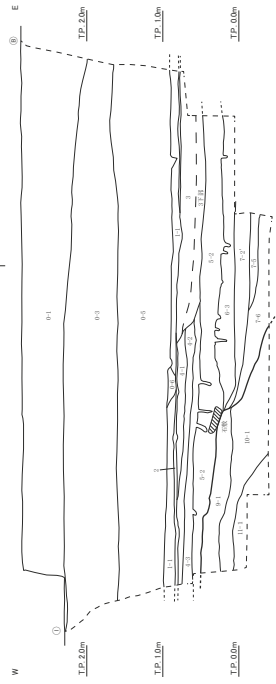
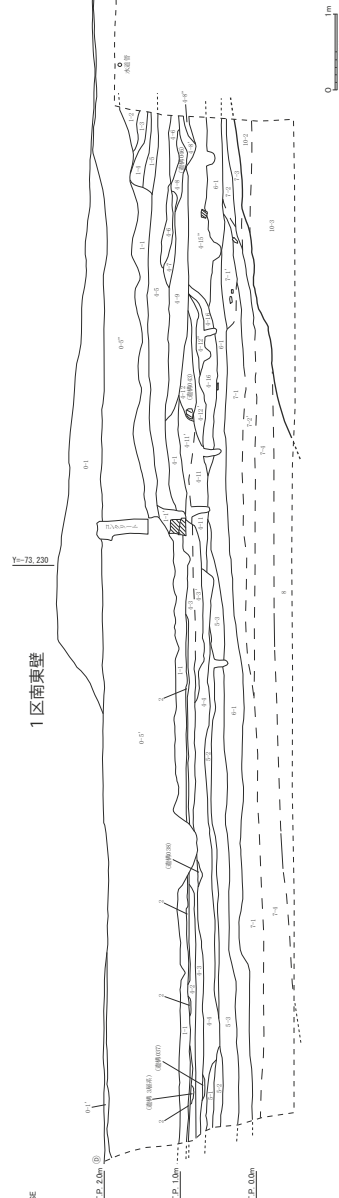
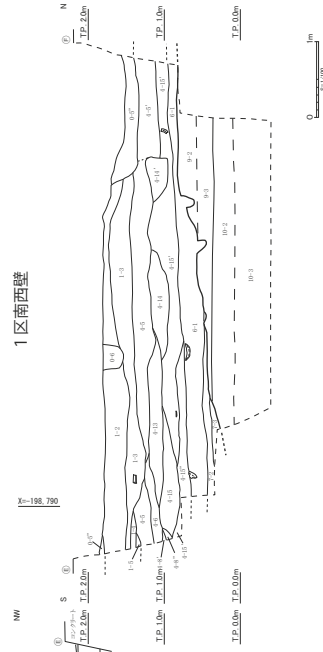


図13 調査区土層断面図3 (S=1/100)

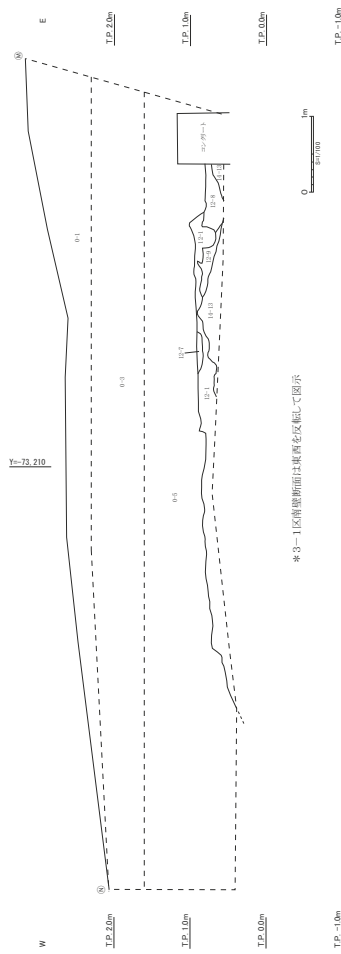
1 区南東壁



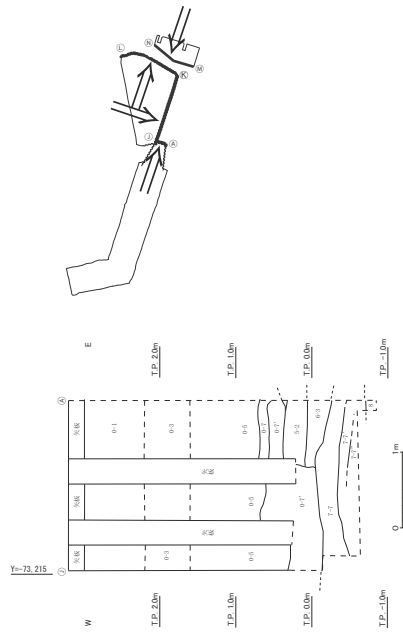
1 区南西壁



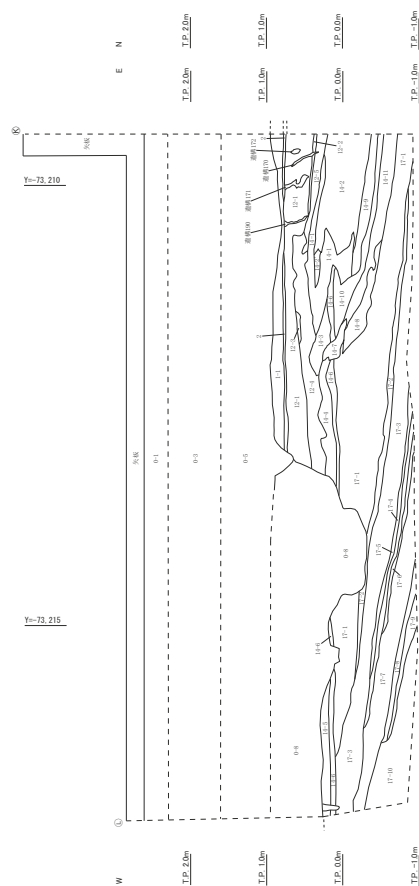
3-1 区南壁



2 区北壁



3-2 区北壁



3-2 区東壁

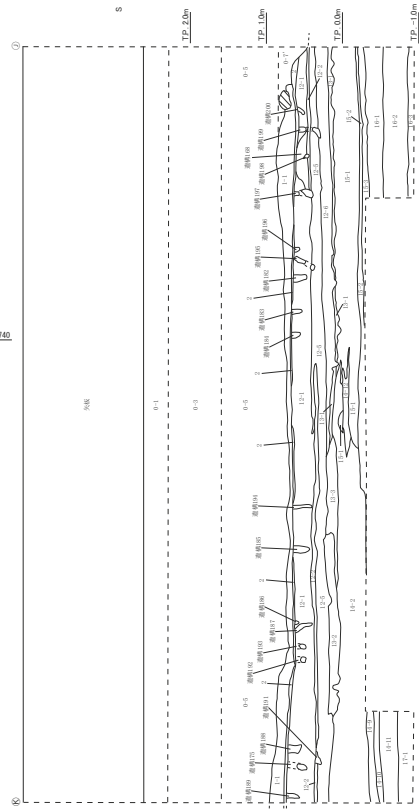


図14 調査区土層断面図4 (S=1/100)

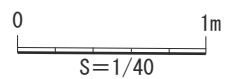
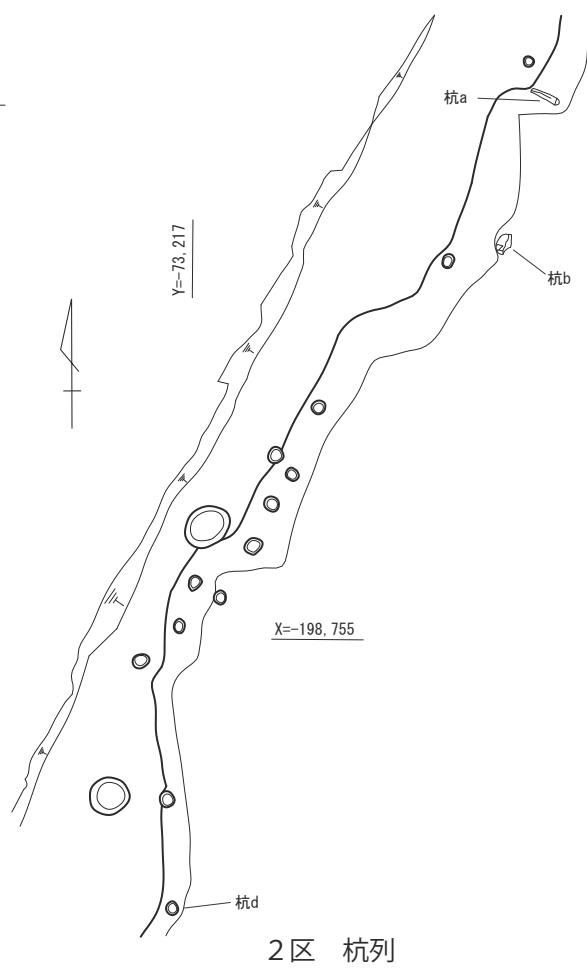
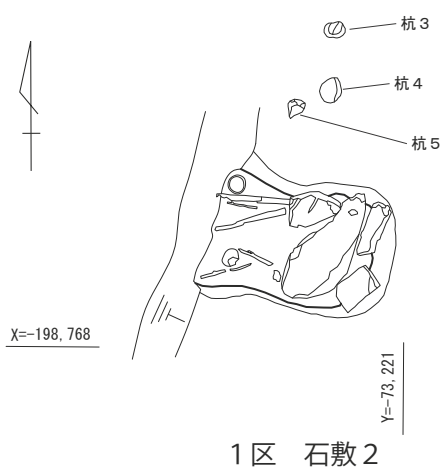
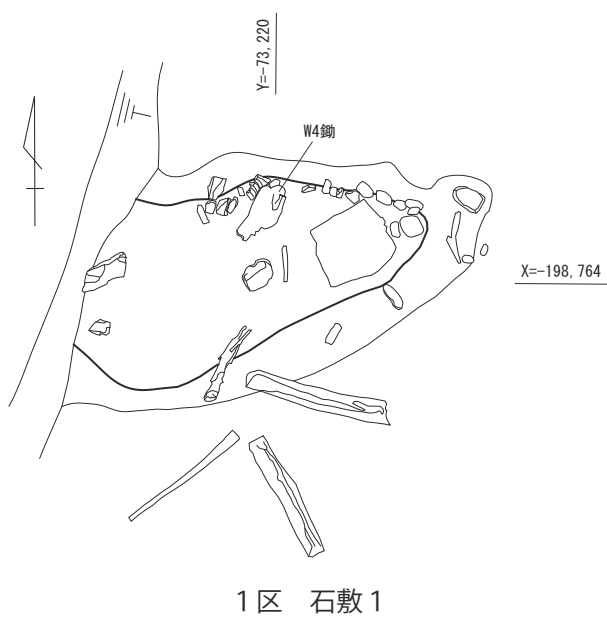
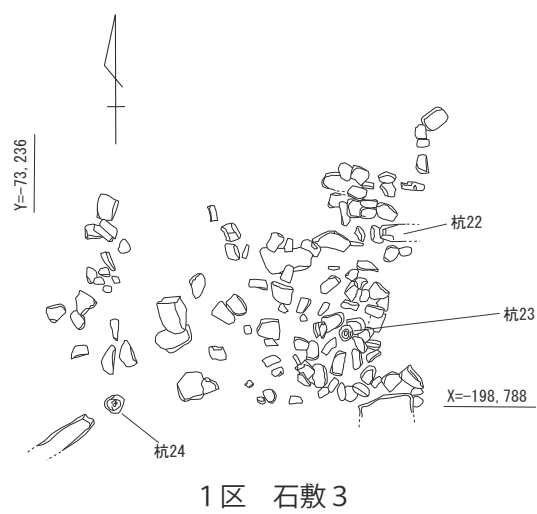
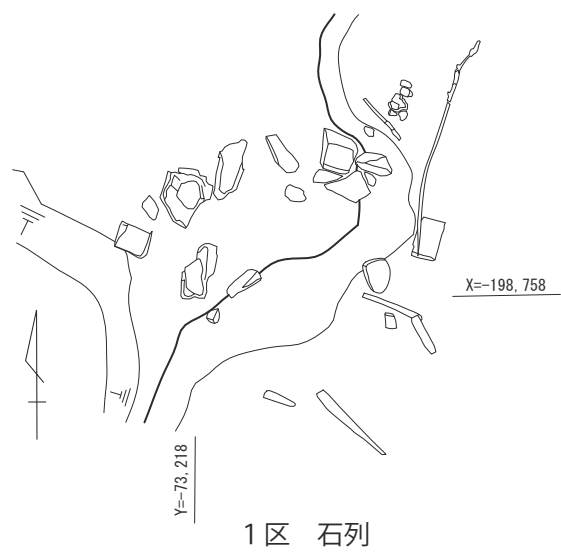


図15 遺構平面図 (S=1/40)



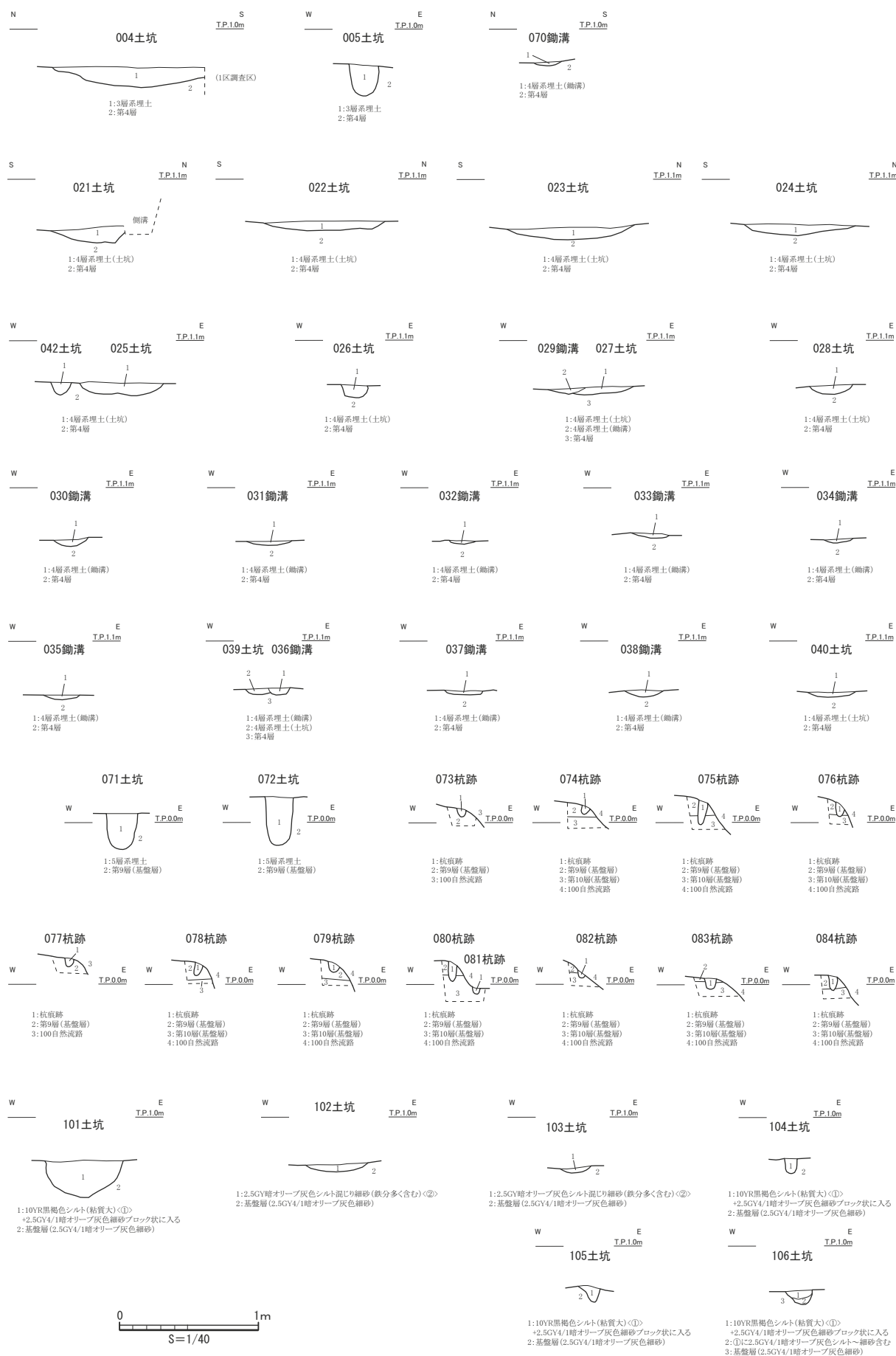


図16 遺構断面図1 (S=1/40)

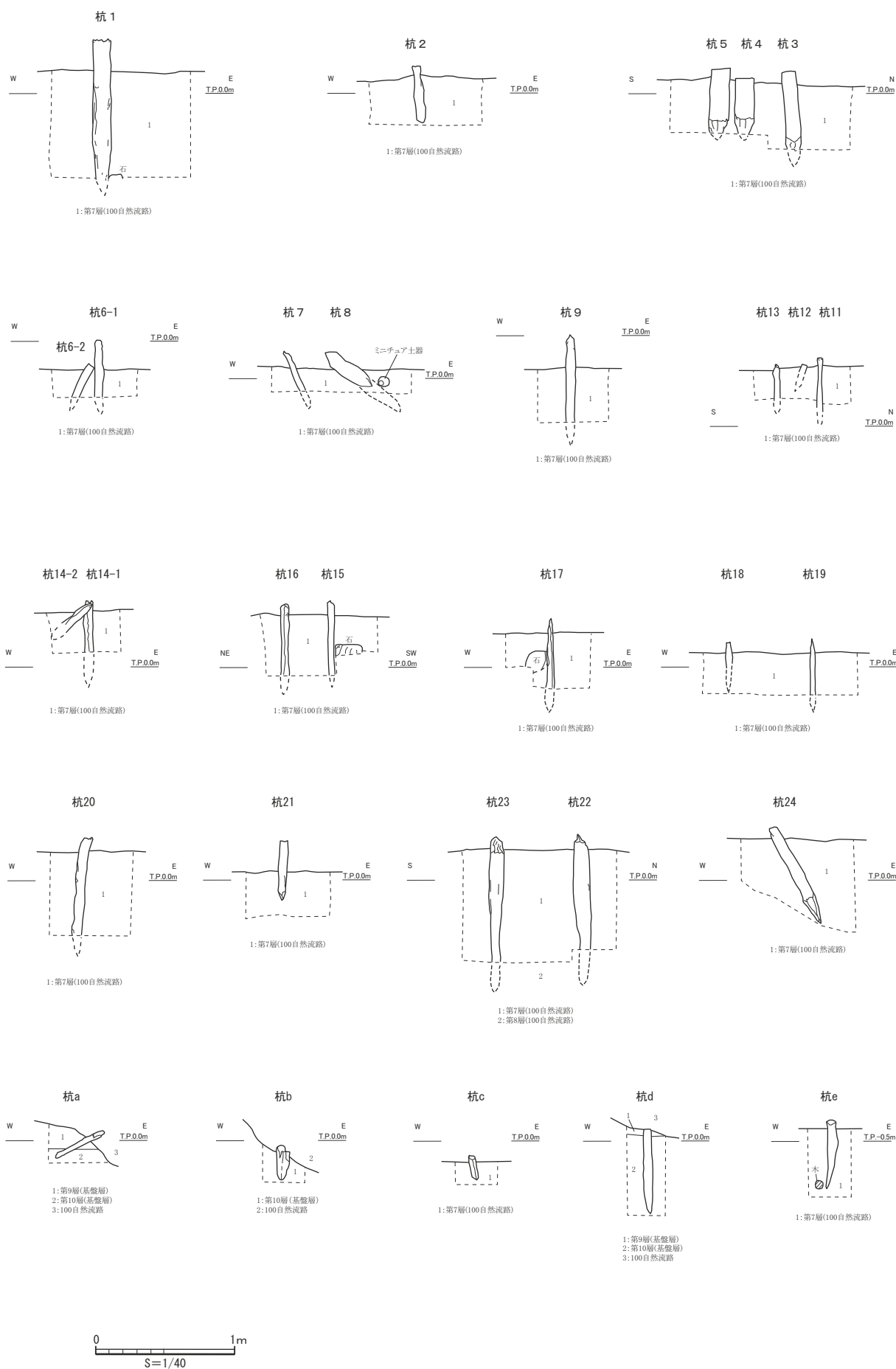


図17 遺構断面図 2 (S=1/40)

### 第3節 出土遺物

#### 1 土器

**弥生土器・土師器** 弥生土器・土師器は404点実測図を掲載した(図18～32)。主な器種は、甕、壺、高坏、鉢、小形器台であり、弥生時代後期末(紀伊V-5・6様式)から古墳時代前期のものがほとんどである。胎土には片岩を含むものが多くみられ、遺跡周辺で製作された可能性がある。紀伊型甕(155)は、弥生時代中期初頭(Ⅱ-1様式)の所産と考えられる。受口状口縁を有する甕(127、136、157、350)は、吉備地域など他地域からの搬入品または影響を受けてつくられたものである可能性がある。壺(48、176、215)、鉢(281)は弥生時代中期の所産と考えられ、混入品の可能性がある。一部、第7層や第8層などから52、53、76、83、220、292など弥生時代後期前半の所産と考えられる土器が出土している。受口状口縁を有する甕(62、346、348)、甕(337)、壺(370)、壺と考えられるもの(146)、二重口縁壺(248)、二重口縁壺と考えられるもの(245、258)は、他地域からの搬入品または影響を受けて作られたものである可能性がある。壺と考えられるもの(159、217)は、線刻が施されており、絵画土器または記号文の可能性がある。45、386は手焙形土器である。

第5層を中心に甕(154)、坏(181)、甕または埴(366)、把手(354、367、369、372、402、403)、皿(399、400)は古墳時代中期以降の所産と考えられるものが出土している。弥生土器・土師器には、大型の甕または壺(115、145、146、147、148、218、351、352)も含まれる。

**ミニチュア土器** ミニチュア土器は27点が主に100自然流路から出土している(図33)。器種は、甕、壺、鉢であり、弥生時代後期末～古墳時代前期の所産と考えられる。胎土には片岩を含むものがみられ、遺跡周辺で製作されたと推測される。

**製塩土器** 製塩土器が196点出土している。脚台式2式が2点、脚台式3・4式が133点、深椀形と考えられるものが59点、甕形と考えられるものが2点出土した(図34)。脚台式2式は弥生時代後期、脚台式3・4式は弥生時代後期末～古墳時代前期、深椀形・甕形は古墳時代中期の所産と考えられる。

**真蛸壺** 真蛸壺が3点出土している(図35)。いずれも外面にタタキ調整がなされており、底部から体部にかけての傾きが甕や鉢と比較して急傾斜である特徴をもつ。OT3については底部が残存しており、木の葉状の文様が施され、中央は穿孔される。これは、大阪府脇浜遺跡出土の真蛸壺と類似する(禰冨田1998)。なお、和歌山県内における出土事例はほとんどみられない。

**鳥形土器** 鳥形土器が1点、鳥形土器に器形が類似する土器が1点出土している(図36)。和歌山県内では大日山I遺跡、鳴神地区遺跡、井辺遺跡、津秦遺跡出土事例など少量しか出土していない(和歌山市 前田敬彦氏、富永里菜氏御教示による)。流路等水に関係する場所から出土する傾向があり、本遺跡でも自然流路内より出土したことから、水辺の祭祀が行われていた可能性がある。

**須恵器** 須恵器は第5層を中心に出土しており、そのうち36点を掲載した(図41)。主な器種は、坏身・坏蓋、甕、壺、高坏、鉢、埴、甕である。初期須恵器がほとんどであり、古墳時代中期前半の所産と考えられる。SW36については、瓦質土器であり、他の土器とは特異な様相を呈する。外面には鋸歯文が施されるが、楠見式の初期須恵器や、朝鮮半島の炉形土器にも類似する鋸歯文が施されている(和歌山県教育委員会 仲辻慧大氏御教示による)。



**中世の土器** 第4層を中心に中世の土器が出土しており、そのうち13点を掲載した(図40)。器種は、瓦器碗・小皿、備前焼播鉢・大甕、瓦質土器羽釜、青磁碗、施釉陶器碗、無施釉陶器播鉢である。

## 2 土製品

**泥面子** C1は亀の泥面子と考えられ、壁面が崩れた際に出土したため、層位は不明である。近世の所産と考えられる。

**粘土塊** 粘土塊(CL1~CL19)は、第3層・第4層及び100自然流路第5~7層より85点出土した。粘土塊の用途は不明である。

**土錘** 土錘(CW1~CW58-2)は、第4層及び100自然流路第5~7層より114点出土した(図37~39)。

管状土錘(12点)と有孔土錘(73点)の二種に分類でき、特に有孔土錘は多量に出土しているため、漁網に括り付けて使用されていたものが出土したと想定できる。焼成はやや軟化なものが大半を占めており、全体的に劣化が著しく、調整が判然するものは少ない。胎土には片岩を含むものが一定数あり、遺跡周辺で製作された土錘群である可能性がある。

## 3 石製品

100自然流路から石製品が78点出土している(図42)。

S1は径3.1cm・厚み0.3cmの滑石製有孔円板で、径0.15cmの孔が2箇所穿孔されている。今回の調査区では滑石製模造品の出土は1点のみだが、和田岩坪遺跡の南側約500mにある竈山神社に隣接する坂田遺跡からは滑石製の琴柱形石製品や有孔円板、勾玉が出土しており、関連性がうかがえる。

S2~S4・S9・S10は結晶片岩製で、S2は石庖丁、S3は大形石庖丁、S4・S9は石庖丁製作途中品である。S10は円板状石製品で用途不明であるが、環状石斧の製作途中品である可能性がある。S5~S7はサヌカイト剥片である。出土した石製品のうち、石庖丁やサヌカイト剥片などは近畿において弥生時代後期後半以降はほぼ消滅していることから、古い時期の混入である可能性が高い。自然流路の埋土の一部を1mmの篩で水洗したが、サヌカイトの微細な剥片がほぼ確認できなかったことから、出土土器の中心となる時期である弥生時代後期末から古墳時代前期には周辺でサヌカイト製品を製作している状況ではなかったと推測できる。

S8は卵形の石製品で、両端部を叩石として使用しており、図の下端部にはわずかながら朱の付着が認められる(巻頭図版参照)。和歌山県工業技術センターのエネルギー分散型蛍光X線分析装置で分析した結果、Hg(水銀)とS(硫黄)が検出されたことから、水銀朱(HgS)であることが判明した。和歌山県では古墳時代前期を中心とした時期に朱が付着した石杵や土器が出土していることから、当該期の石杵である可能性が高い。

出土した石製品の大半は砥石や凹石、叩石、磨石などの礫石器である。この他、軽石が5点出土している。これらのうち、S11・S12・S15・S17は褐灰白色の細粒砂岩製の砥石で、いずれも100自然流路最上層の第5層から出土しており、第5層堆積時期である古墳時代中期の鉄製品用の砥石と推定される。

## 4 鉄製品

鉄製品は2点のみ出土している。M1は2区の004近世以降の落込みから出土し、断面形状は刀

子状を呈する。M2 は 1 区の排土中より出土したが、近現代の鉄製品の可能性もある。

## 5 木製品・木質遺物

100 自然流路から木質遺物（木製品・自然木・植物遺体）が多量に出土している（計 501 点、図 43～61）。特に第 6 層から自然木を含む木質遺物が洪水などで押し流されてきた状況で出土している。これらの多量の木質遺物を取り上げた後に、それより下層から出土したものを第 6 層下部として取り上げている。流路下層の第 7 層からも一定量の木質遺物が出土している。流路上層の第 5 層で取り上げた木質遺物もあるが、上層の遺物包含層である第 4 層や第 5 層上部には木質遺物は含まれず、第 5 層下部と第 6 層との境界付近を掘削した際に第 5 層として取り上げたものである。したがって、木質遺物のほとんどが第 6 層及び第 7 層の埋没時期である弥生時代後期末から古墳時代前期の所産と捉えることができる。わずかに自然流路最下層の第 8 層から出土しているが、これらは弥生時代後期末より古い時期の可能性はある。

W31 は広鋤、W1・W2 は鋤の舟形突起、W3・W5 は又鋤で、W4 は鋤などの製作途中品の可能性がある。W13 は鎌の柄で、先端部に鎌の挿入部が認められ、反対側端部には把手が作り出されている。W18・W32・W52・W58 は用途不明であるが農具の可能性はある。W6・W7・W45～W48・W109 は木錘で、W6 のみ中央部分の袂りを大きく加工する形態であるが、残りは丸太材の中央部分の細い袂りと両端部を加工するだけの形態である。木錘は編具と考えられるが、簡易な作り方やまとまって出土することから漁具の浮きである可能性も考えられる。W11・W33・W39～W41・W54・W56・W59・W88・W107 は有頭棒で、完形品がなく用途は不明である。頭部全体を加工するものと、一方向だけに袂りを入れるものがあり、後者は後述するしがらみ材の可能性もある。W33 は小形品のため他とは違う用途かもしれない。

W14・W16・W49 は細長い板状木製品で、紡織具の可能性も考えられる。W15・W30・W43・W44・W55・W150 はへら状あるいは匙状木製品で、端部を薄く加工している。W8～W10・W50・W78・W79・W110・W142～W147・W152～W154・W156～W158 は小形の加工品で用途は不明である。W9 は柄、W10 は栓の可能性があり、W142・W145・W152・W156・W157 などは小形の楔の可能性はある。W20・W21・W28・W36・W61・W94・W139～W141 は板状木製品で、W28・W20・W21 には小穿孔が認められ、浮きの可能性もある。W17・W63・W65・W66・W73 は端部を斜めに加工しており、楔と考えられる。W101 は丸太状の片側の端部を杭状の加工が施されたもので、W70・W91・W93・W100 は袂り状の加工が施されたもので、いずれも用途不明である。W12・W37・W51・W57・W69・W82・W92 は柄穴が認められるもので建築部材の可能性はある。W62 は柄状の加工部が残存している。W19・W71・W83 は穿孔のある板材で、W19 は田下駄の可能性はある。W25・W67 は側面を丁寧に加工作るものであるが、用途は不明である。W35 は細長い形状で端部に加工が認められることから弓もしくは網杵の可能性はある。W90・W148・W149・W151・W155 は端部を杭状に加工するもの、W72 は袂り部を加工するもの、W108 は羽子板状に加工するもので、いずれも用途不明である。W75～W77・W81・W84 は細長い板状木製品、W22・W29・W74・W80 は細長い角材で、用途不明である。W22・W74・W80 の端部には切断痕と推測される工具痕が残されている。W356 は 3－2 区の基盤層から出土したもので、端部を丸く加工している。3－2 区の基盤層は縄文海進以降に堆積した層で、和田岩坪遺跡第 1 次調査で基盤層上面で弥生時代前期の溝を検出していることから、W356 の出土した層は縄文時代から弥生時代前期の堆積層と推定される。

100 自然流路第 6 層～第 7 層から樹皮製品が多く出土している（樹皮製品に関する用語は浦 2014 による）。W26・W27・W42 は樹皮紐を丸く束ねたもので、使用前の製品であると考えられる。この他、製品（W114・W116・W119・W120・W123-1・W123-2・W128・W130・W131・W134・W135・W137）、製品残材（W111～W113）、加工段階（W115・W121・W125・W126・W129・W136・W138）、素材（W117・W118・W122・W124・W127・W132・W133）といった各製作段階のものが出土している。C 字状や U 字状になったものが多く、素材としたものは巻物状になっている。これらは形状からサクラ属の樹皮とみられる。サクラ樹皮は乾燥を防ぐため水漬けが必要とされており（浦 2014）、これらの樹皮製品は自然流路を利用して製作や保管をしていたと推測される。W23・W24・W38 は大きい樹皮製品で、曲物あるいは曲物製作途中品の可能性がある。

杭は 100 自然流路の第 6 層を中心に押し流された状態で多く出土したが、なかには打ち込まれた状態で検出されたものもあった。ほぼ弥生時代後期末から古墳時代前期の所産と考えられるが、上層から打ち込まれた杭が一部含まれる可能性は否定できない。先端部に杭状の加工が施されたものを杭としたが、完形品のものはほとんどない。ほぼ完形品とみられるものは WS29・WS56・WS14・WS30・WS69 で、いずれも細長い形状をしており、頭部に工具痕がある。WS56 は二又になった枝部分を残して切断した痕跡がある。WS29・WS69 にも切断痕が残り、WS114 は頭部を少し細く加工し、WS30 は抉りを入れている。これらは杭の形状をしているが頭部に打ち込みの痕跡がなく、湿地状の場所に突き刺して使用したものと推測される。抉りが入った杭状製品は建築部材の転用と想定されることもあるが、枝を残した WS56 や湾曲のある W29 などが建築部材とは考えにくく、これらは自然流路内で使用されたしがらみ材であると想定される。頭部の二又や抉りは紐や棒などでしがらみ材同士を緊縛する部分である可能性がある。この他、WS1 や WS3 のような大形の杭が出土しており、WS3 は石敷遺構に隣接して検出されたことから、橋桁であった可能性もある。WS35 のように端部に切断痕があり、樹皮が残る木材が複数出土しているが、杭のように鋭利に加工していないことから、伐採木であると推測され、木製品を加工するために持ち込まれた木材である可能性がある。

## 6 自然遺体

**骨** B1 はニホンジカの角であり、1 区 d25 の 100 自然流路第 7 層より出土した。B2 はニホンジカの右後肢の距骨である（骨の鑑定は和歌山県立自然博物館佐々木学芸員による）。

**種実** モモの種実が 427 点、松ぼっくりが 8 点出土した。この他、鑑定はしていないが、多くの種実が出土している。モモの種実のうち、SE9-9 等、噛み痕と考えられる痕跡が残るものが 36 点確認できる。また、SE28、SE29-1、SE29-2 は小形丸底壺内より出土している。

**昆虫** IN1、IN2 は昆虫の前胸背板であり、前者は 1 区 g22 の 100 自然流路第 7 層より出土した。後者は 2 区 d14 の第 6 層下部より出土した。ともにコウチュウ目 Coleoptera コガネムシ科 Scarabaei-dae スジコガネ属 *Anomala* の一種と考えられ、形態や大きさ、色彩から、現生種のアオドウガネ（またはヤマトアオドウガネ）が最も近いと判断される（昆虫の鑑定は和歌山県立自然博物館松野学芸員による。県文化財センター 2023『風車』103 号参照）。

**貝類・甲殻類** SH1 はフネガイの破片であり、2 区 d13 の 100 自然流路第 7 層以下（ほぼ第 8 層）より出土した。SH2 はオウギガニ一種の鉗脚破片であり、1 区 f19 の 100 自然流路第 6 層より出土した（貝類・甲殻類の鑑定は和歌山県立自然博物館山名学芸員による）。この他、貝類の破片が

少量出土している。



C1



M1



B1



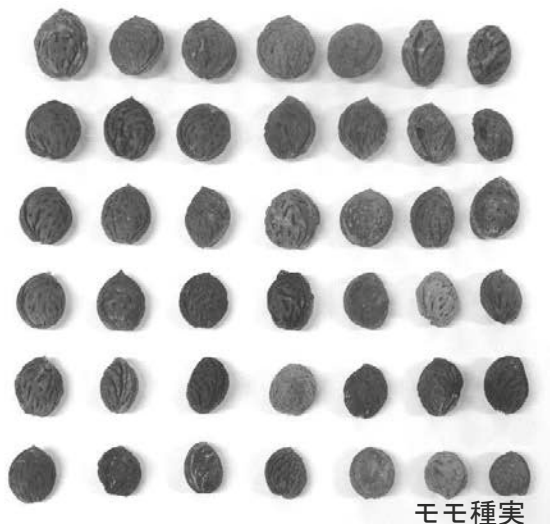
B2



IN1



IN2



モモ種実



粘土塊



松ぼっくり



軽石



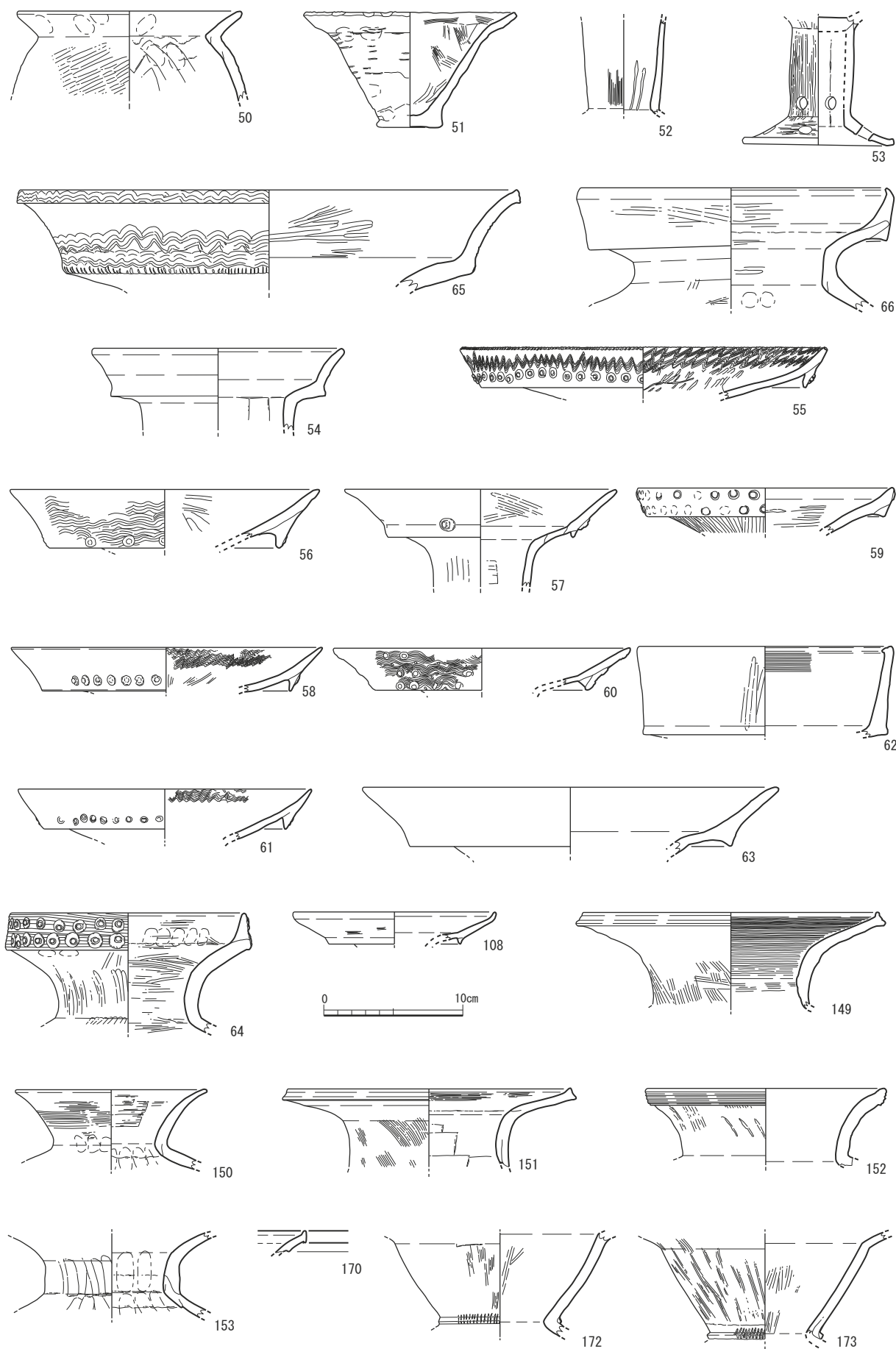


図18 出土遺物（弥生土器・土師器 1）実測図（S=1/4）

100自然流路第8層出土：50～53、100自然流路第7層出土：54, 66, 108, 149～153, 170, 172, 173

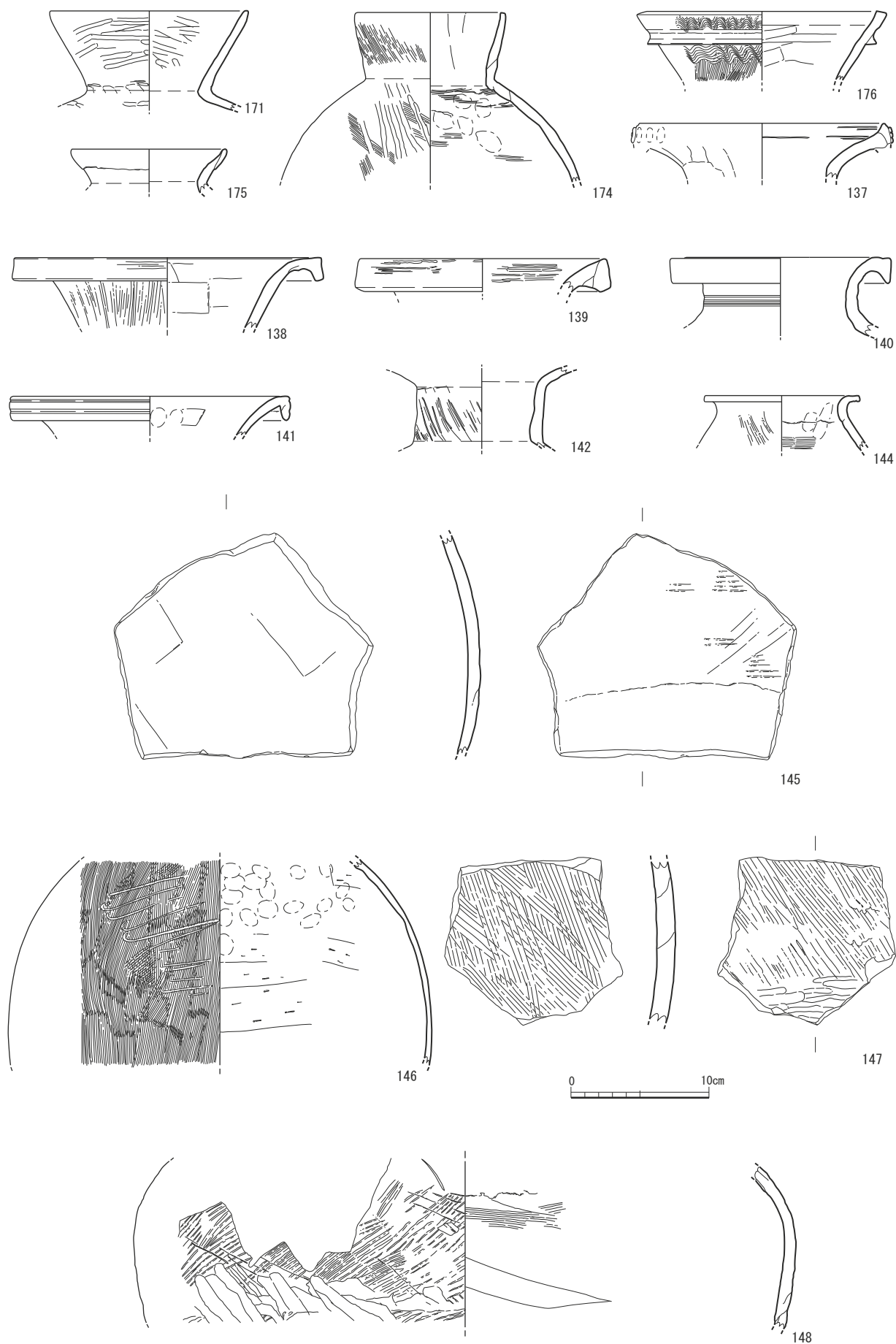


図19 出土遺物（弥生土器・土師器2）実測図（S=1/4）、100自然流路第7層出土  
※146のみ100自然流路第6層出土

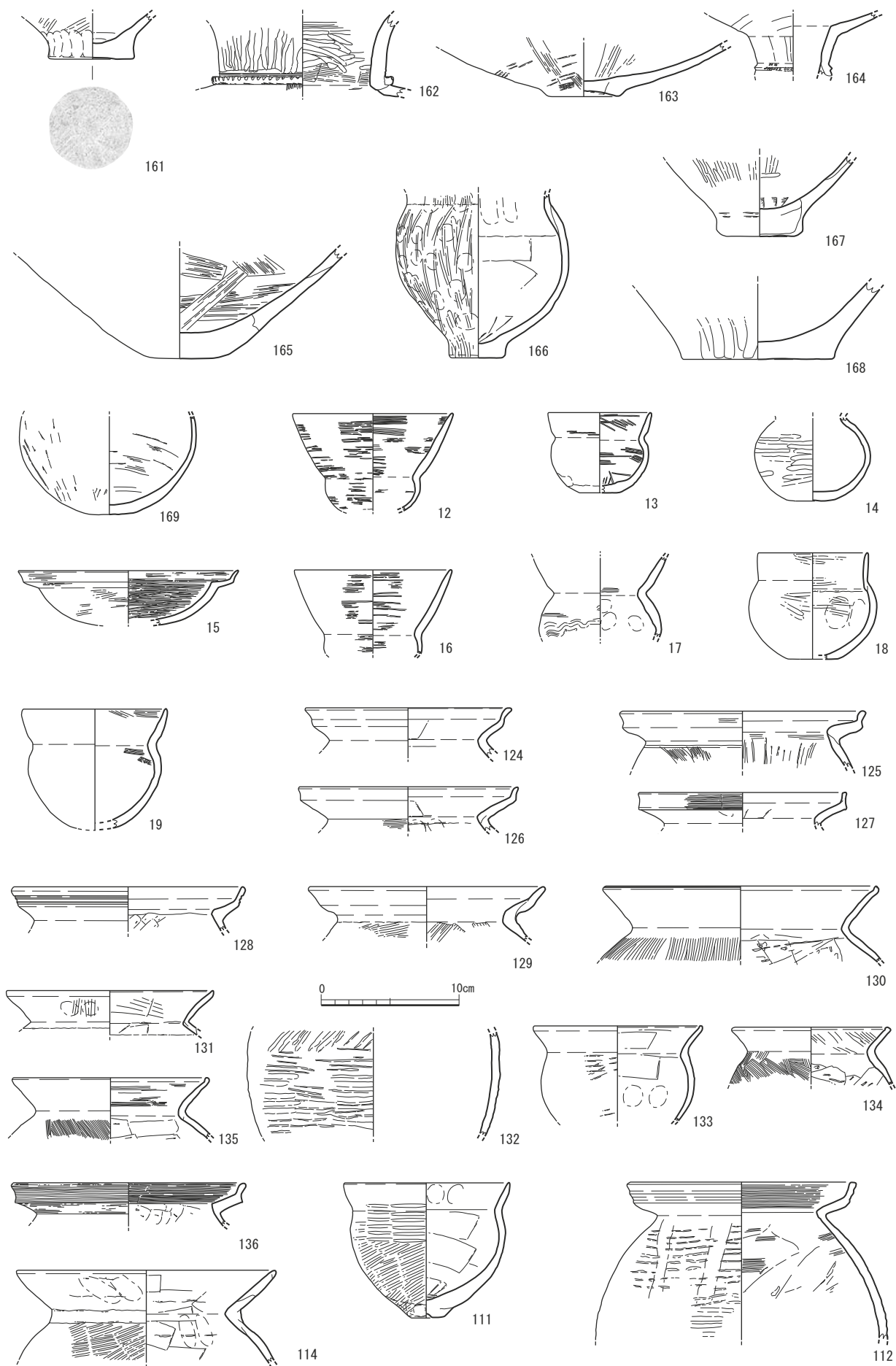


图20 出土遺物（弥生土器・土師器3）実測図（S=1/4）、100自然流路第7層出土

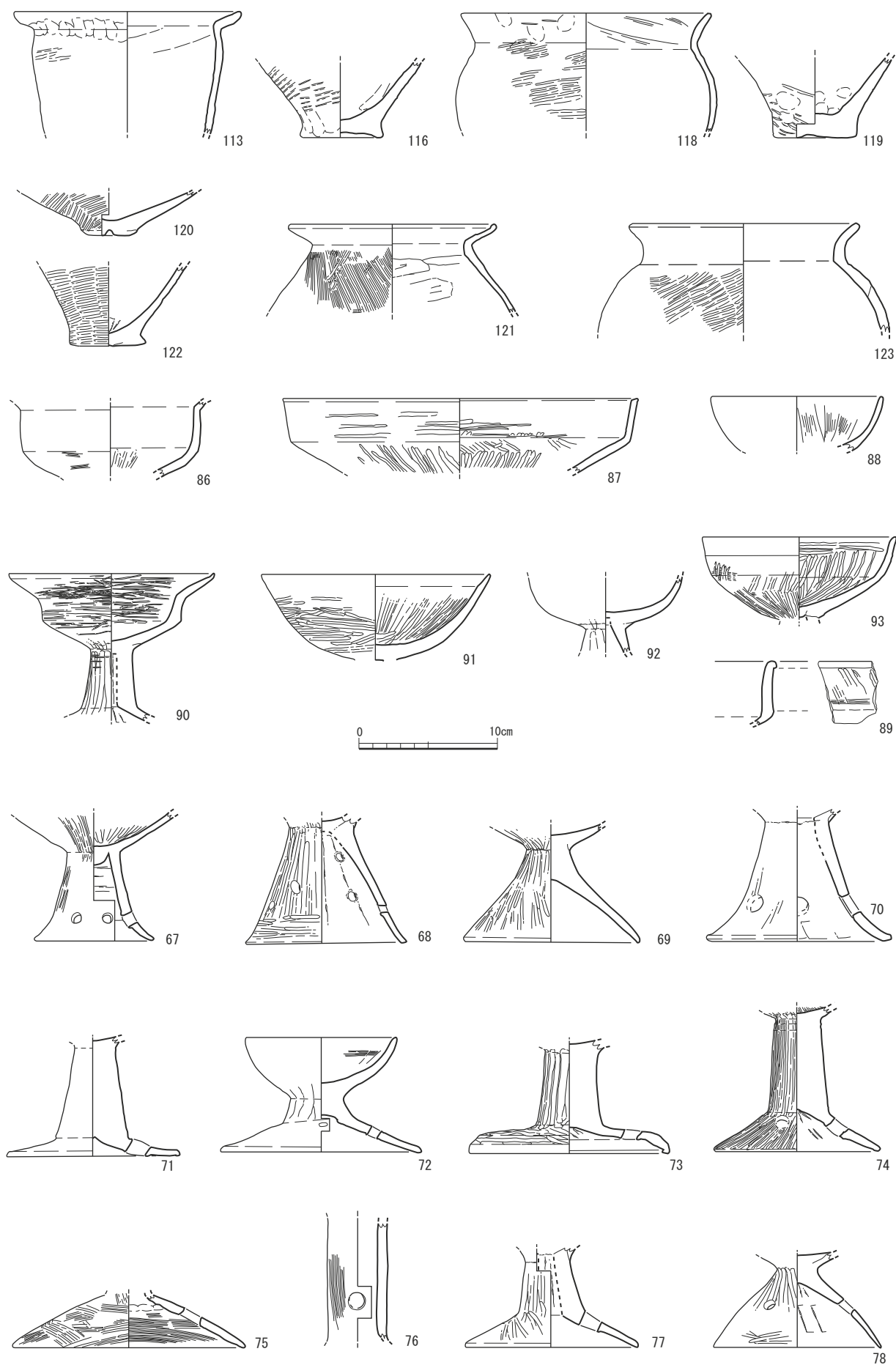


图21 出土遺物（弥生土器・土師器 4）実測図（S=1/4）、100自然流路第7層出土



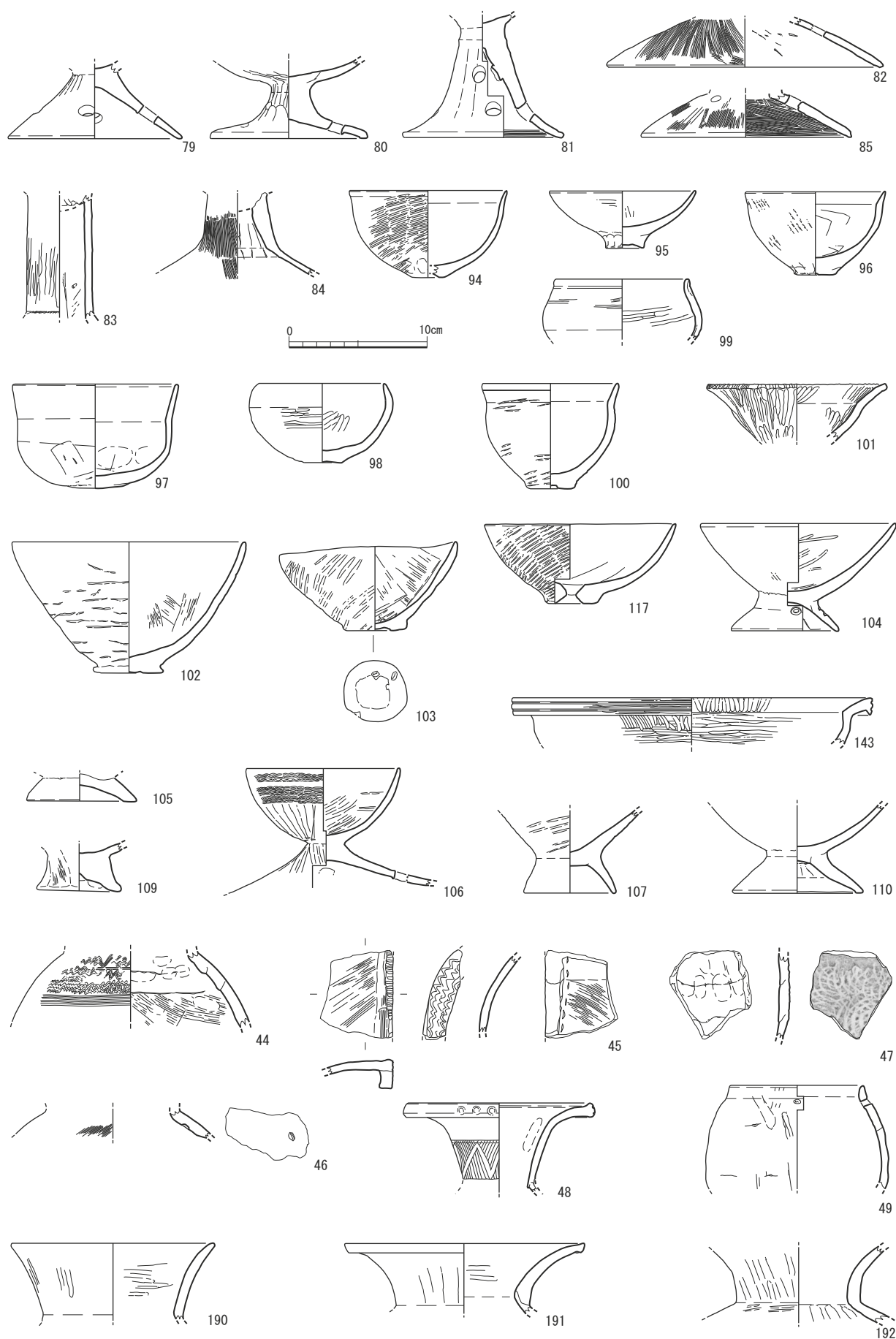


図22 出土遺物（弥生土器・土師器5）実測図（S=1/4） 100自然流路第7層出土：44～49, 79～85, 94～107, 109, 110, 117, 143、100自然流路第6層下部出土：190～192

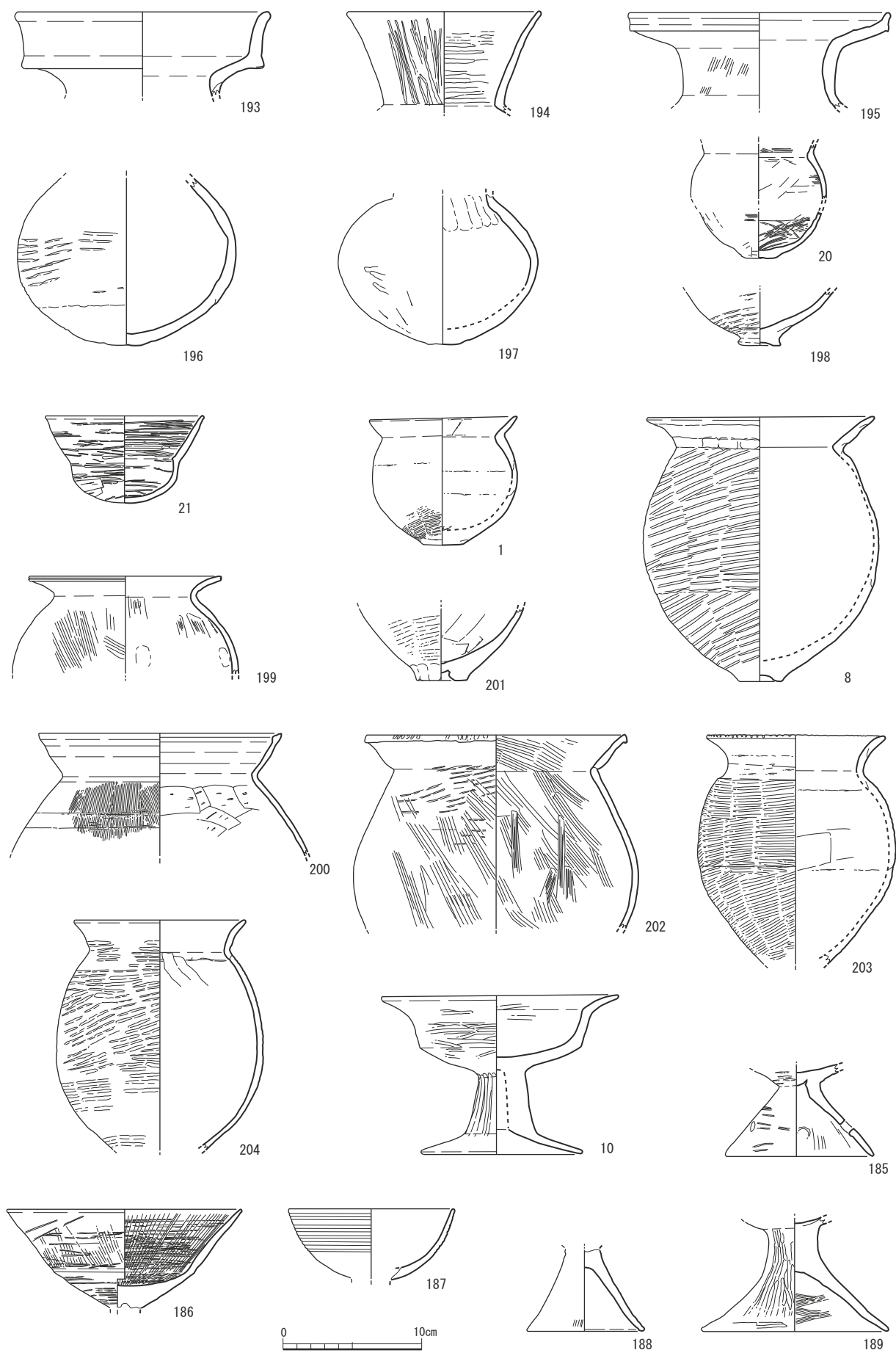


図23 出土遺物（弥生土器・土師器6）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層下部出土

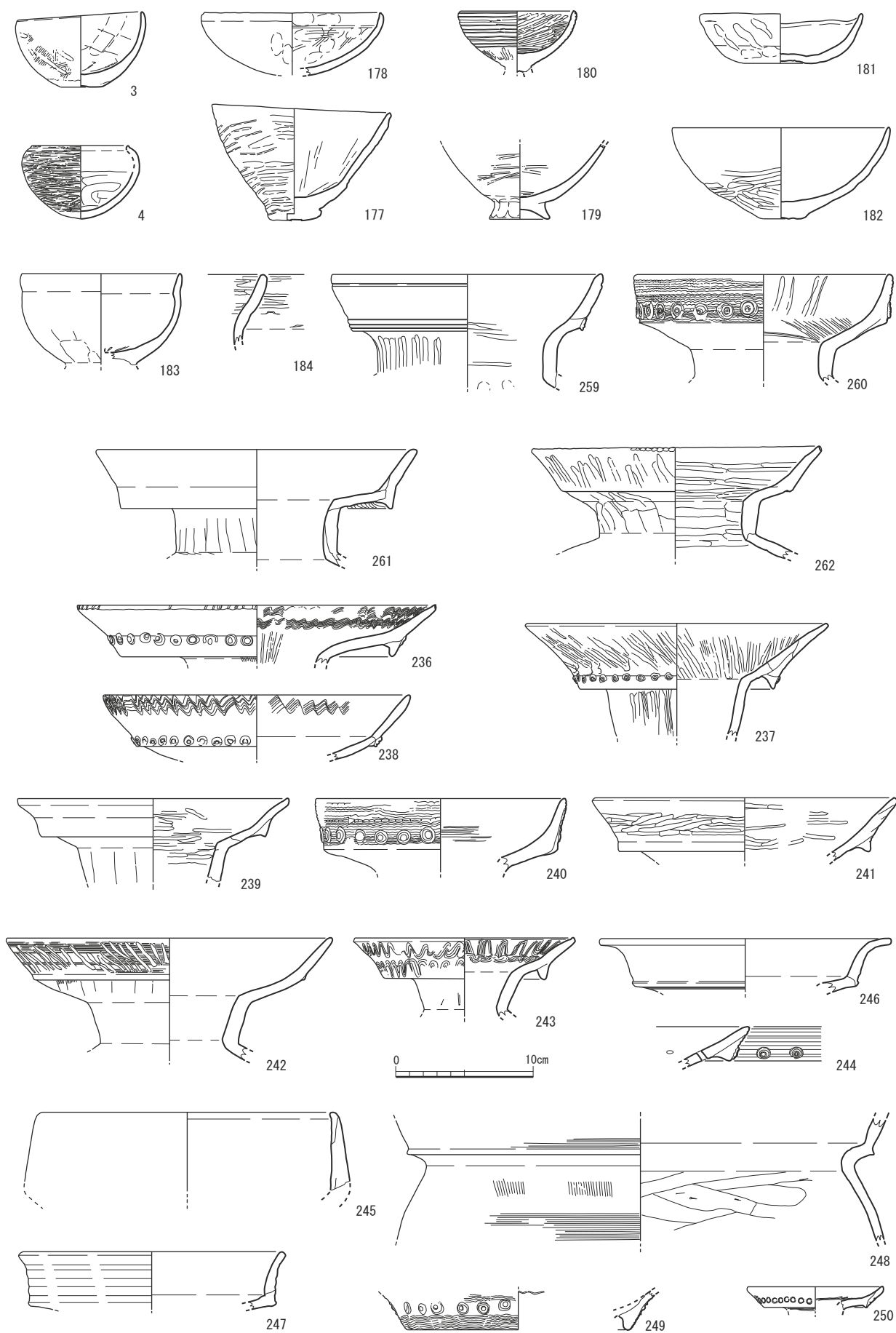


図24 出土遺物（弥生土器・土師器7）実測図（S=1/4）

100自然流路第6層下部出土：3, 4, 177~184、100自然流路第6層出土：236~250, 259~262

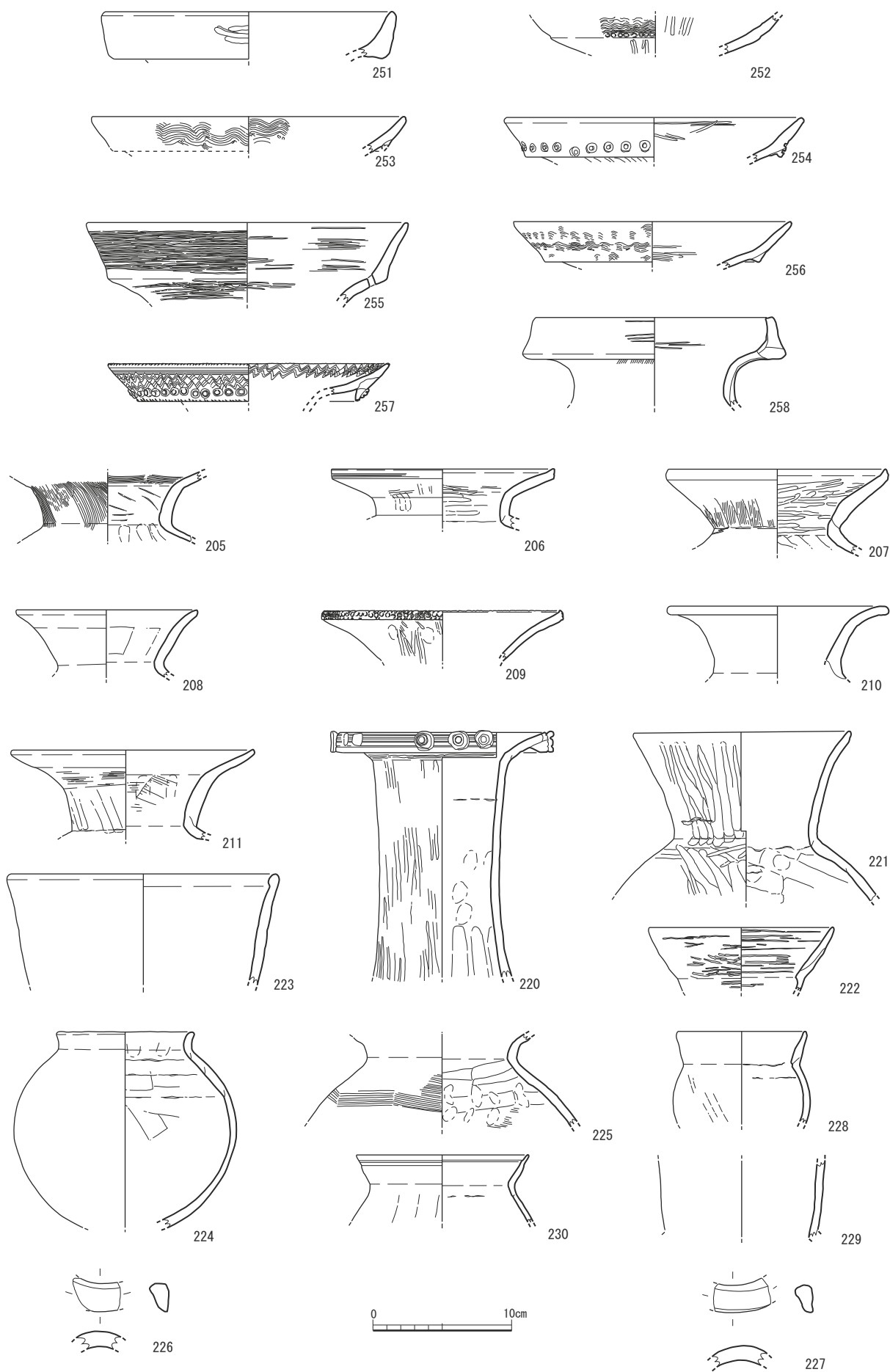


图25 出土遺物（弥生土器・土師器8）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層出土



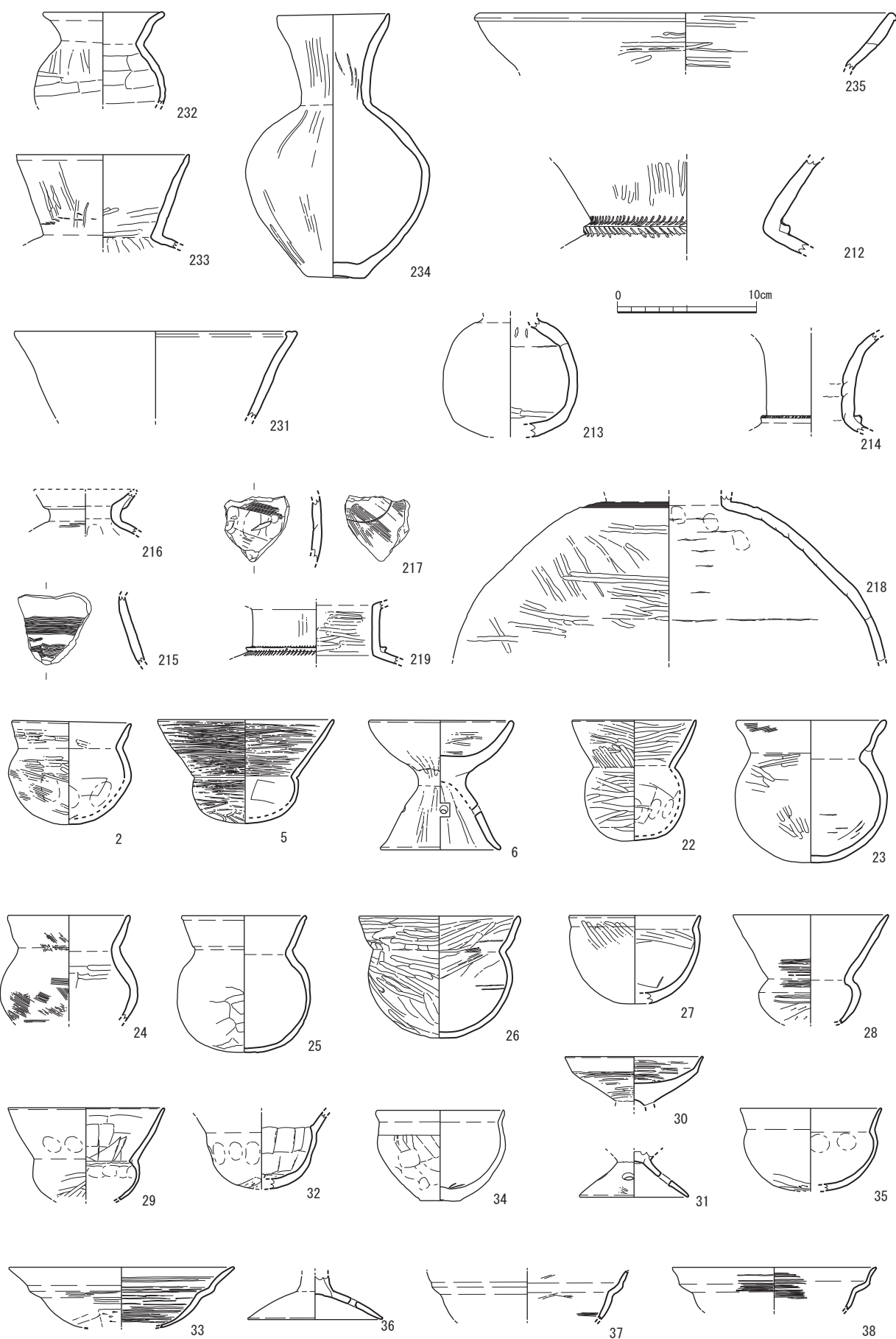


図26 出土遺物（弥生土器・土師器9）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層出土  
※33のみ排土（主に100自然流路第6～7層）出土

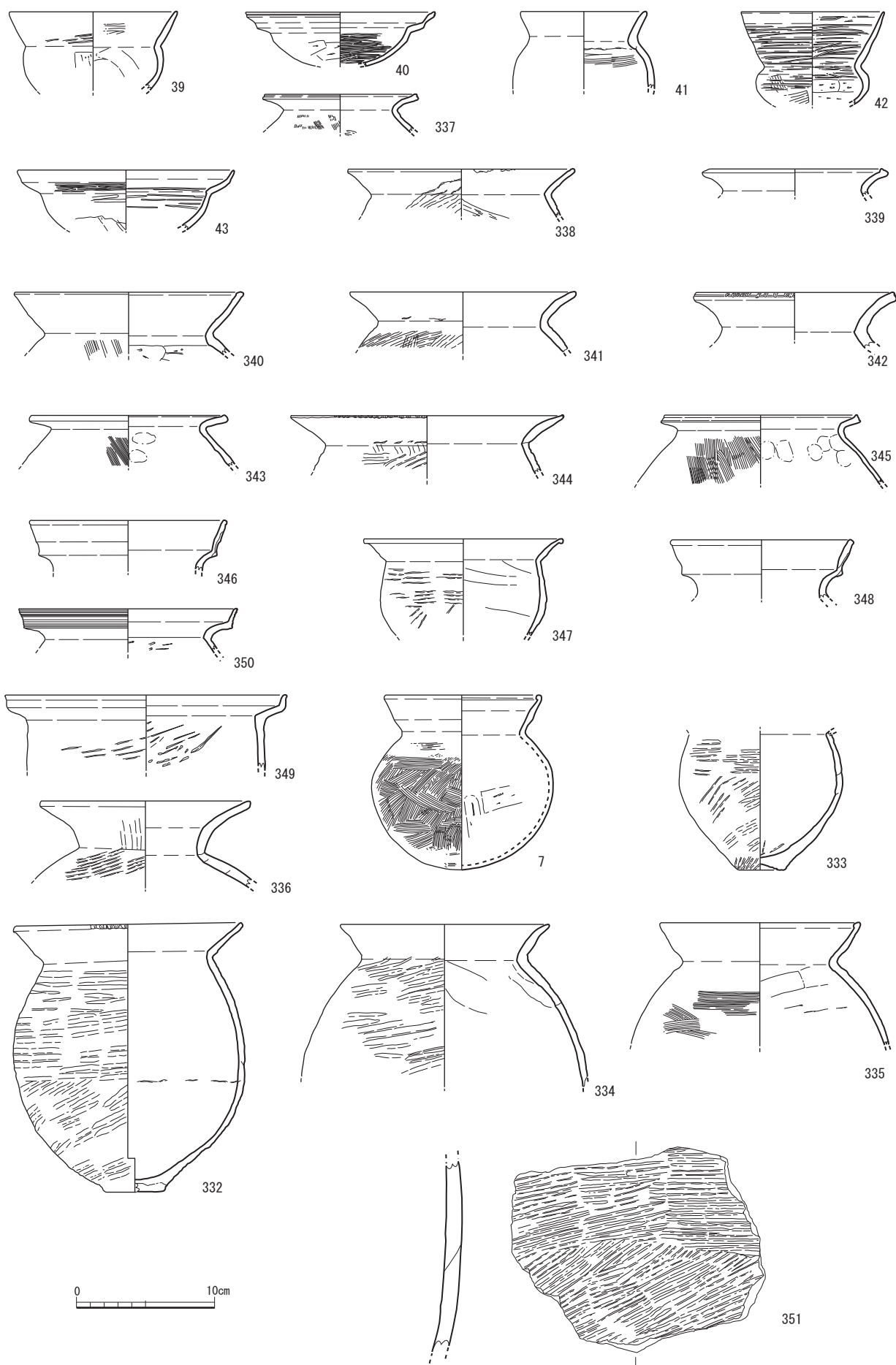


図27 出土遺物（弥生土器・土師器10）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層出土

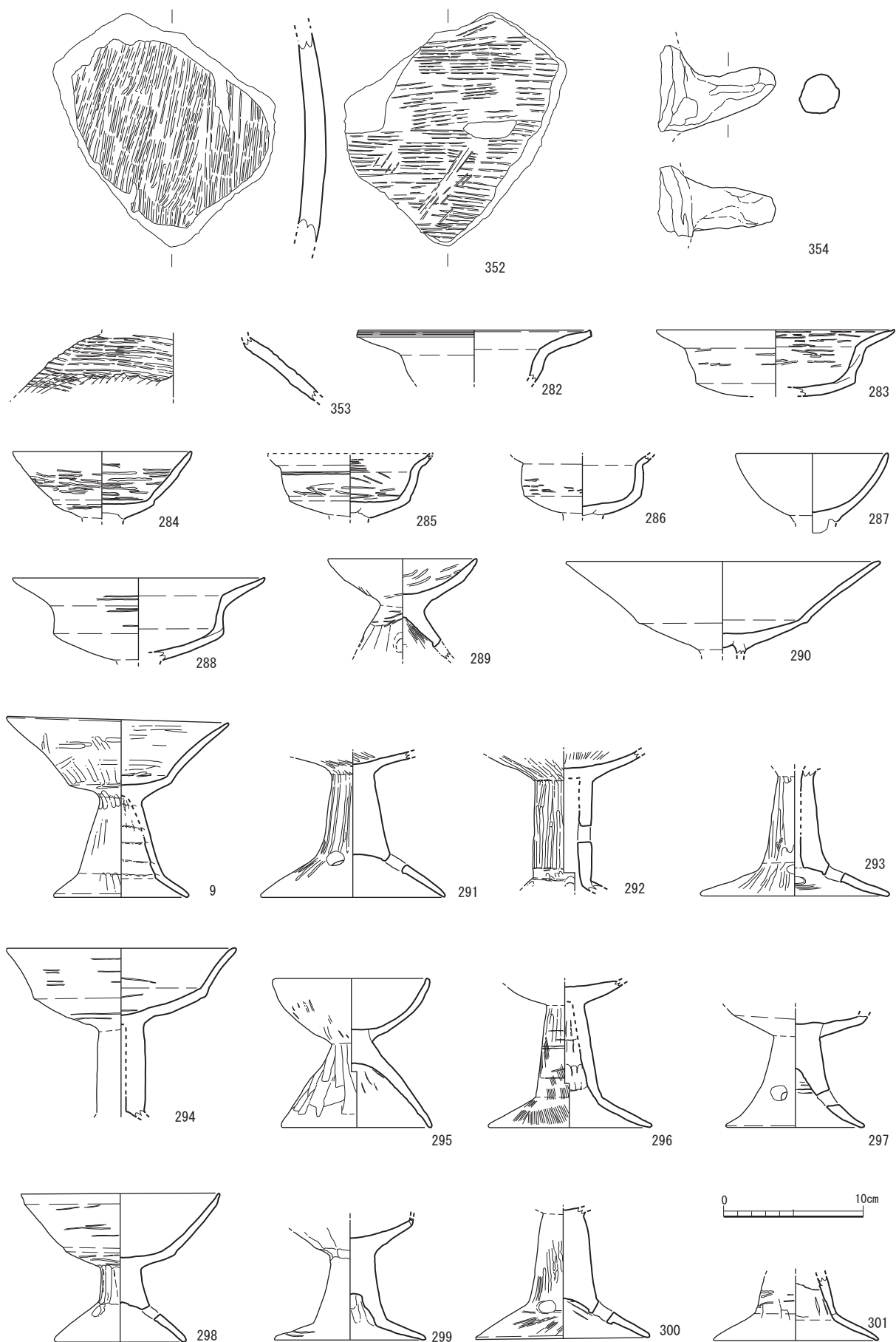


图28 出土遺物（弥生土器・土師器11）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層出土

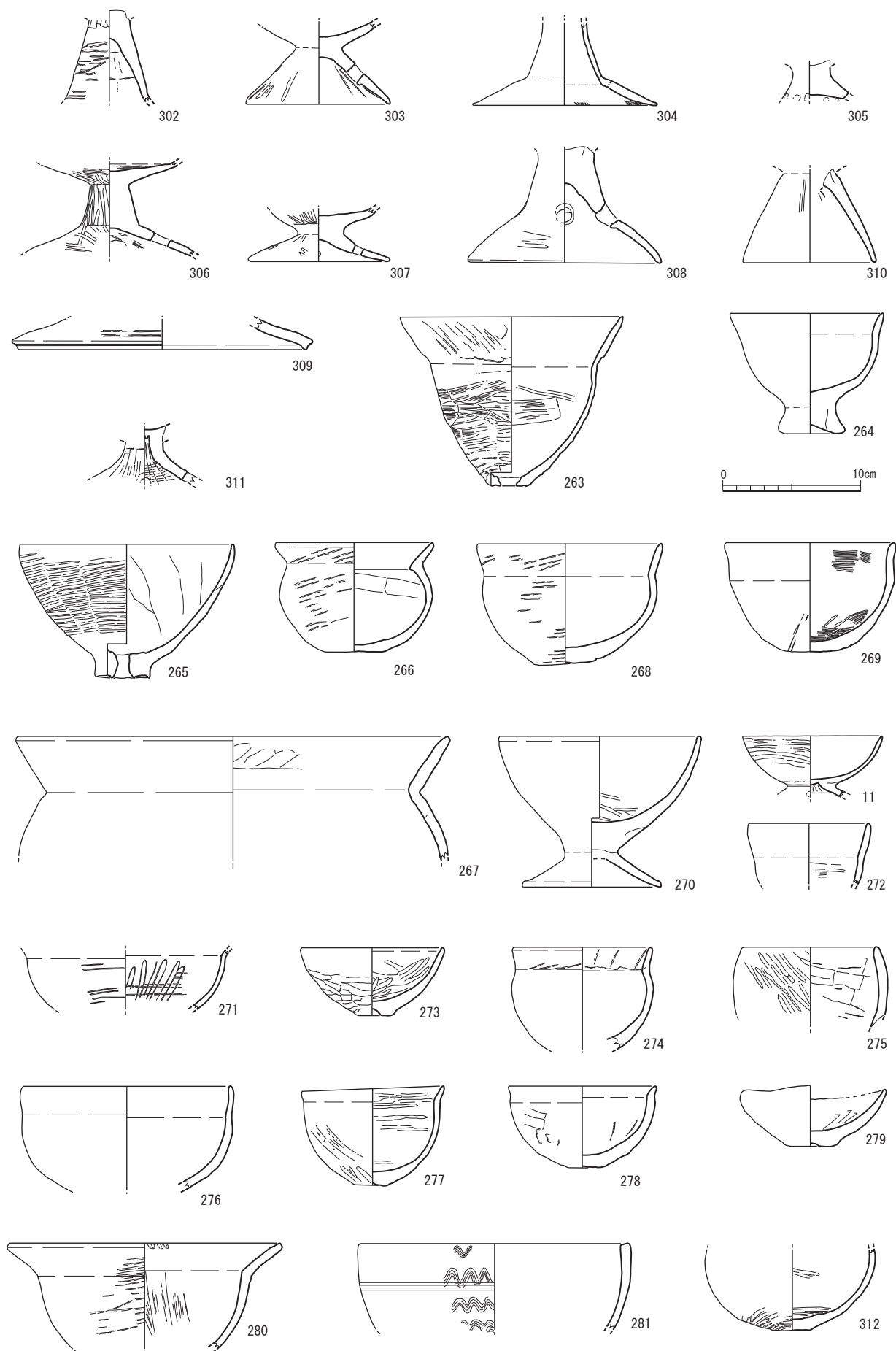


图29 出土遺物（弥生土器・土師器12）実測図（S=1/4）、100自然流路第6層出土



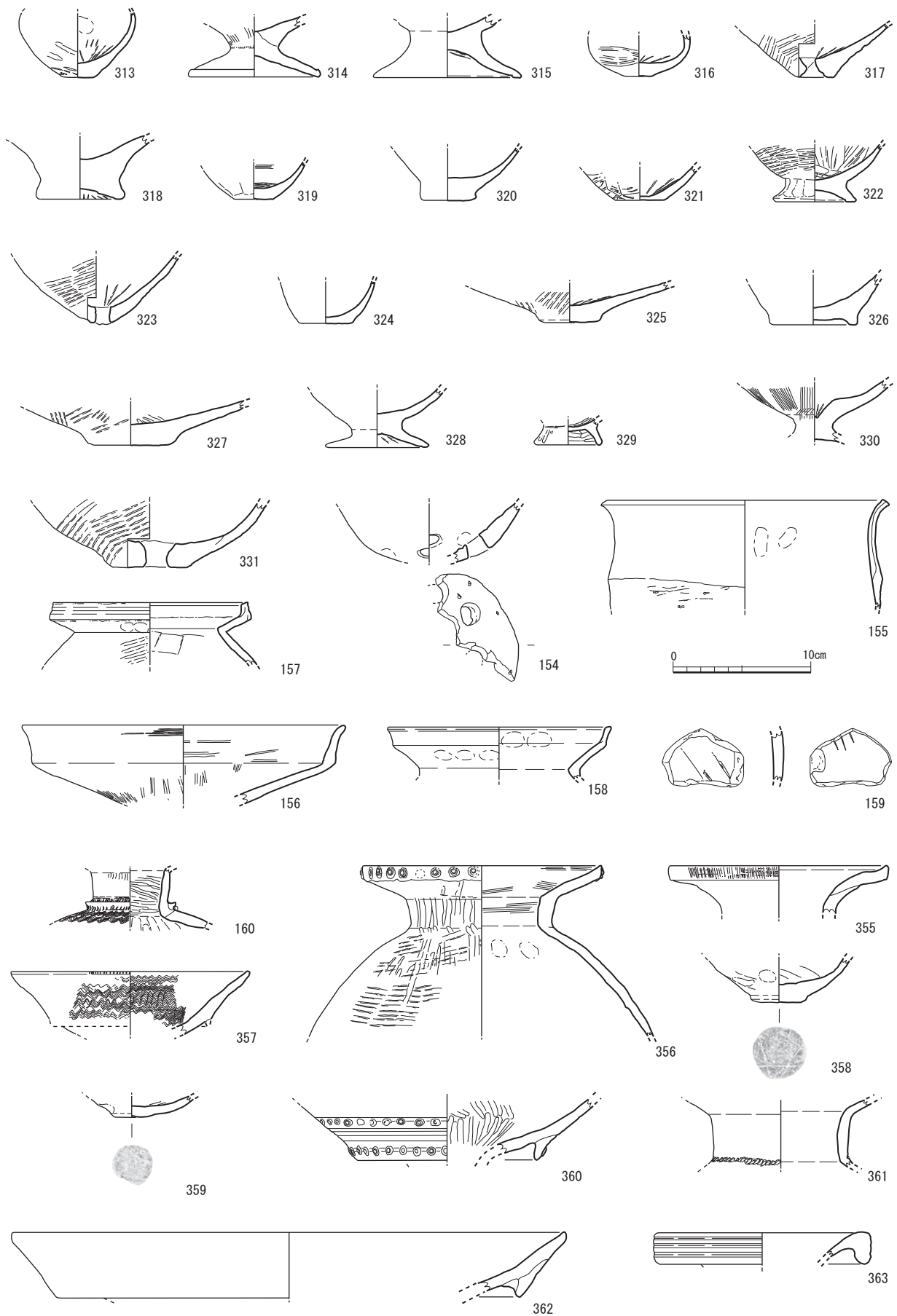


図30 出土遺物（弥生土器・土師器13）実測図（S=1/4） 100自然流路第6層出土：313～331、  
排土（主に100自然流路第6～7層）出土：154～160、100自然流路第5層出土：355～363

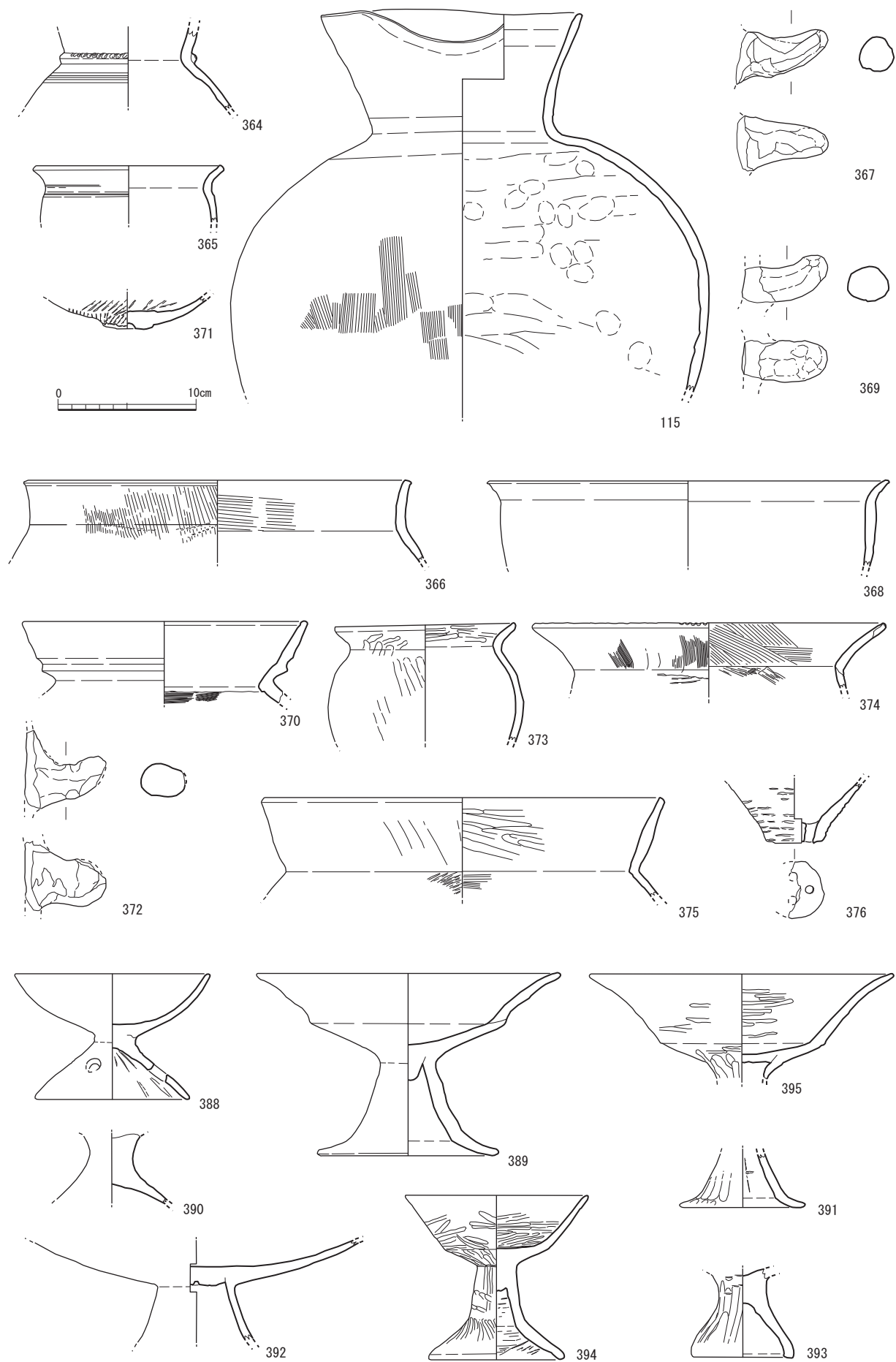


図31 出土遺物（弥生土器・土師器14）実測図（S=1/4）、100自然流路第5層出土

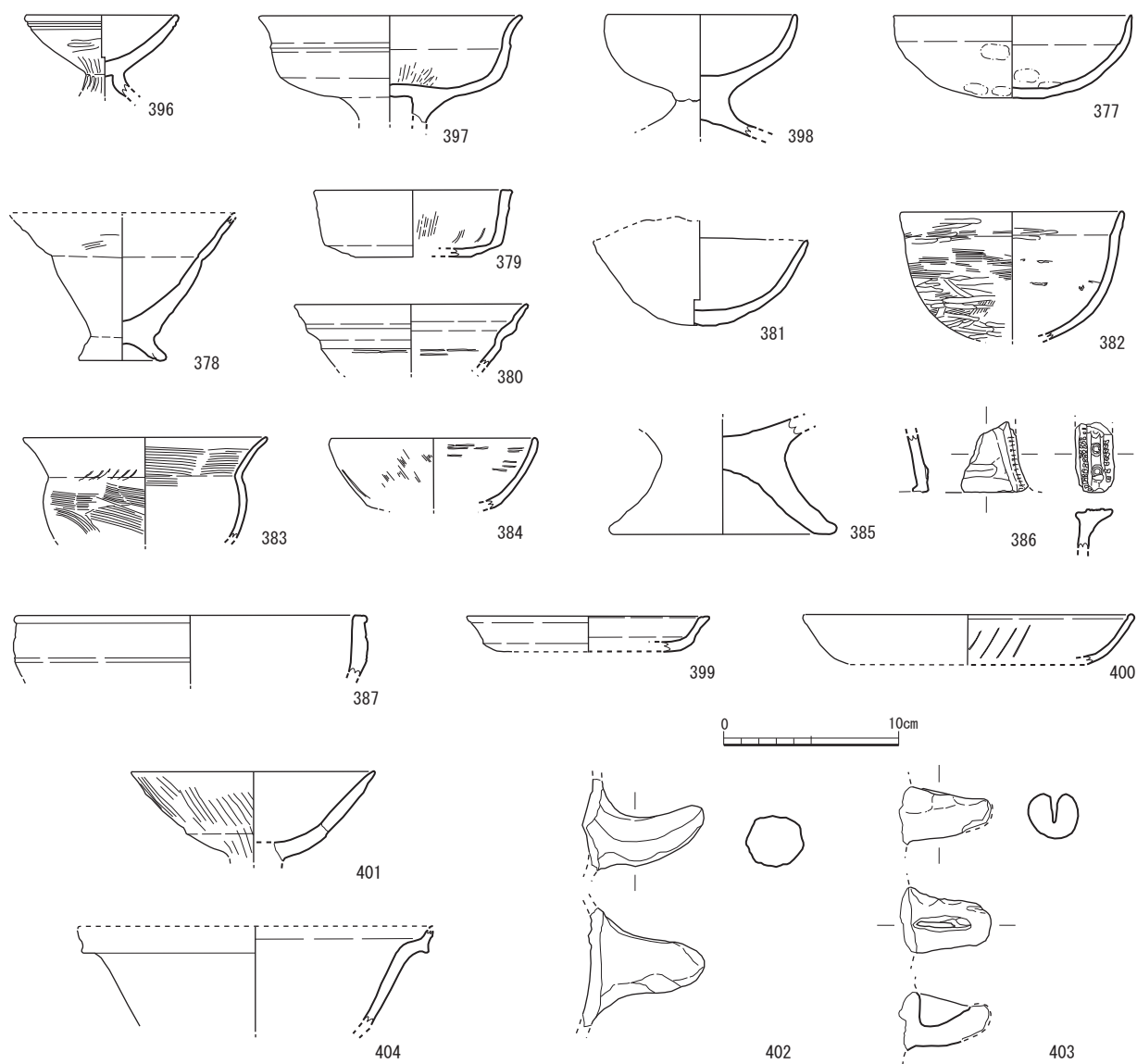


図32 出土遺物（弥生土器・土師器15）実測図（S=1/4）  
 100自然流路第5層出土：377～387, 396～398、  
 100自然流路第3～4層出土：399～404

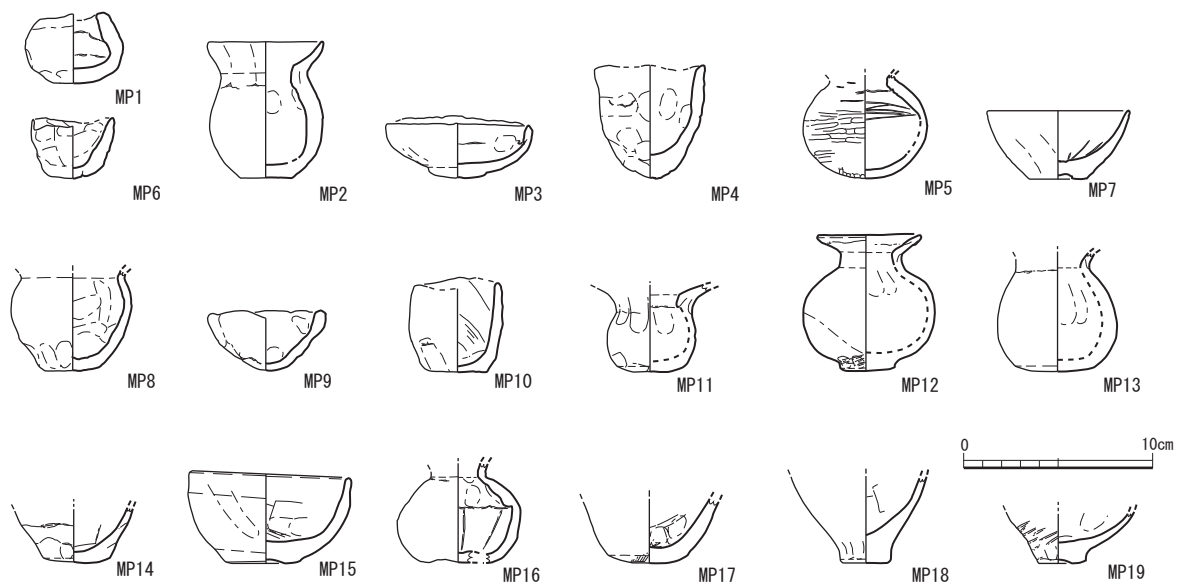


図33 出土遺物（ミニチュア土器）実測図（S=1/4）

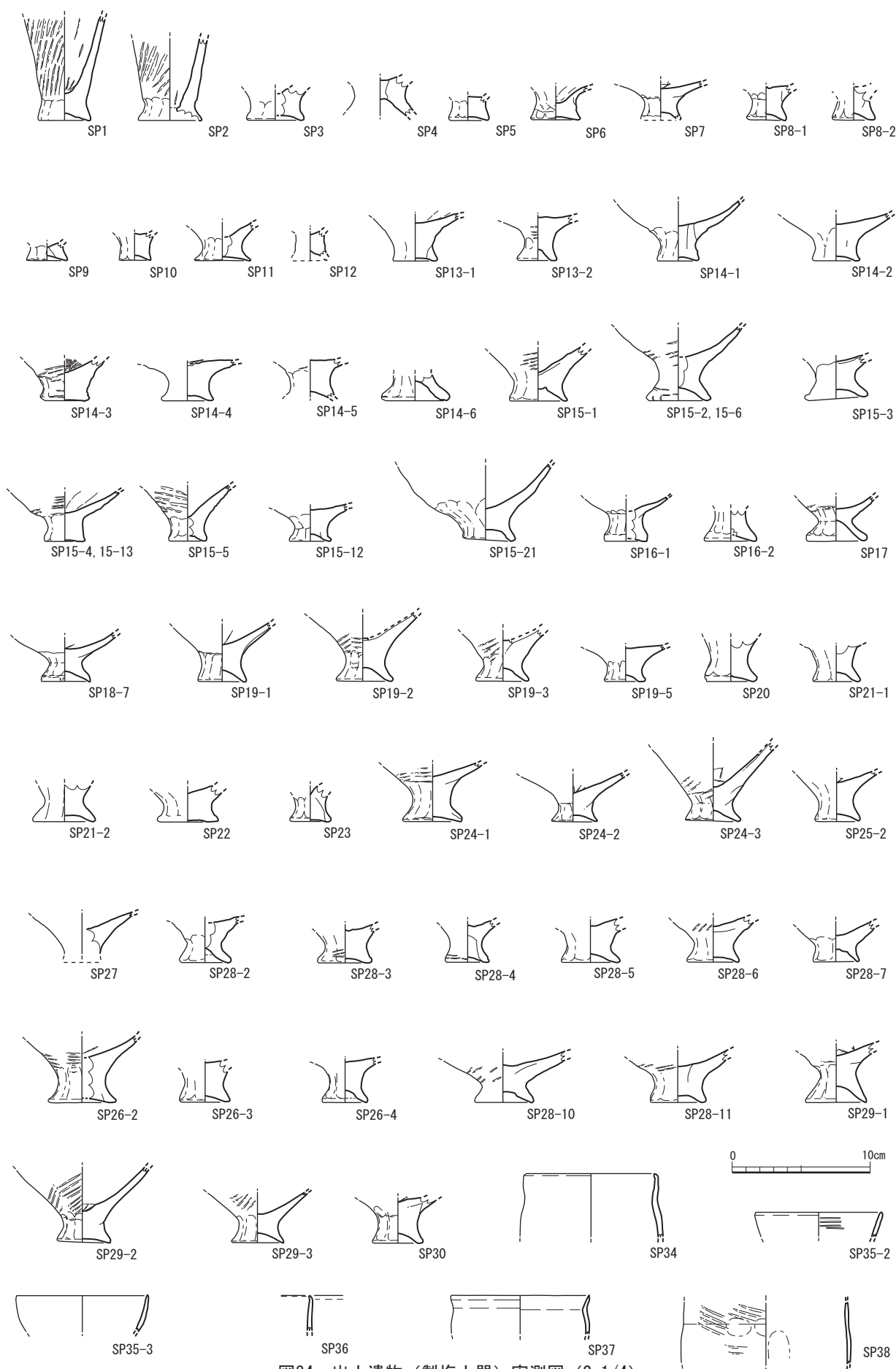


図34 出土遺物（製塩土器）実測図（S=1/4）



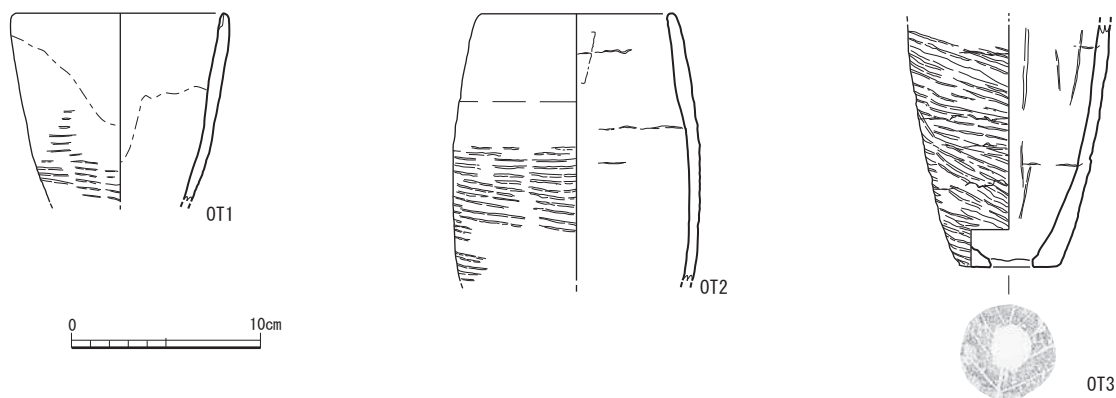


図35 出土遺物（真蛸壺）実測図（S=1/4）

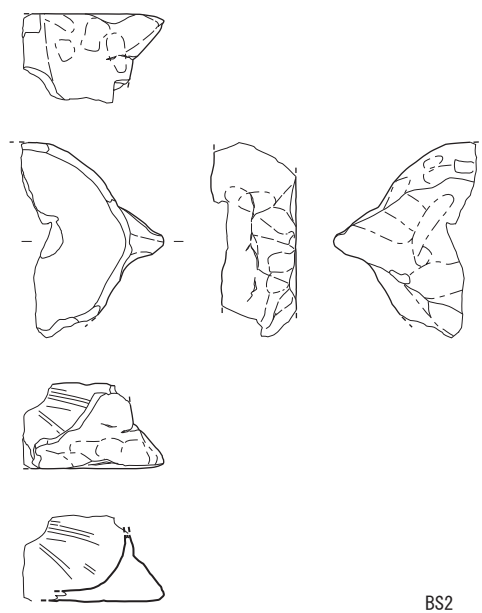
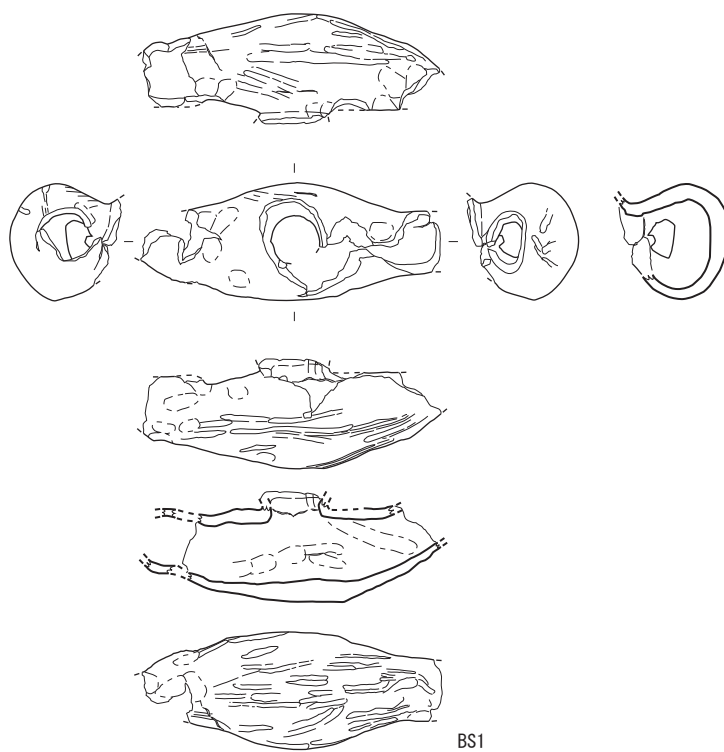


図36 出土遺物（鳥形土器）実測図（S=1/4）

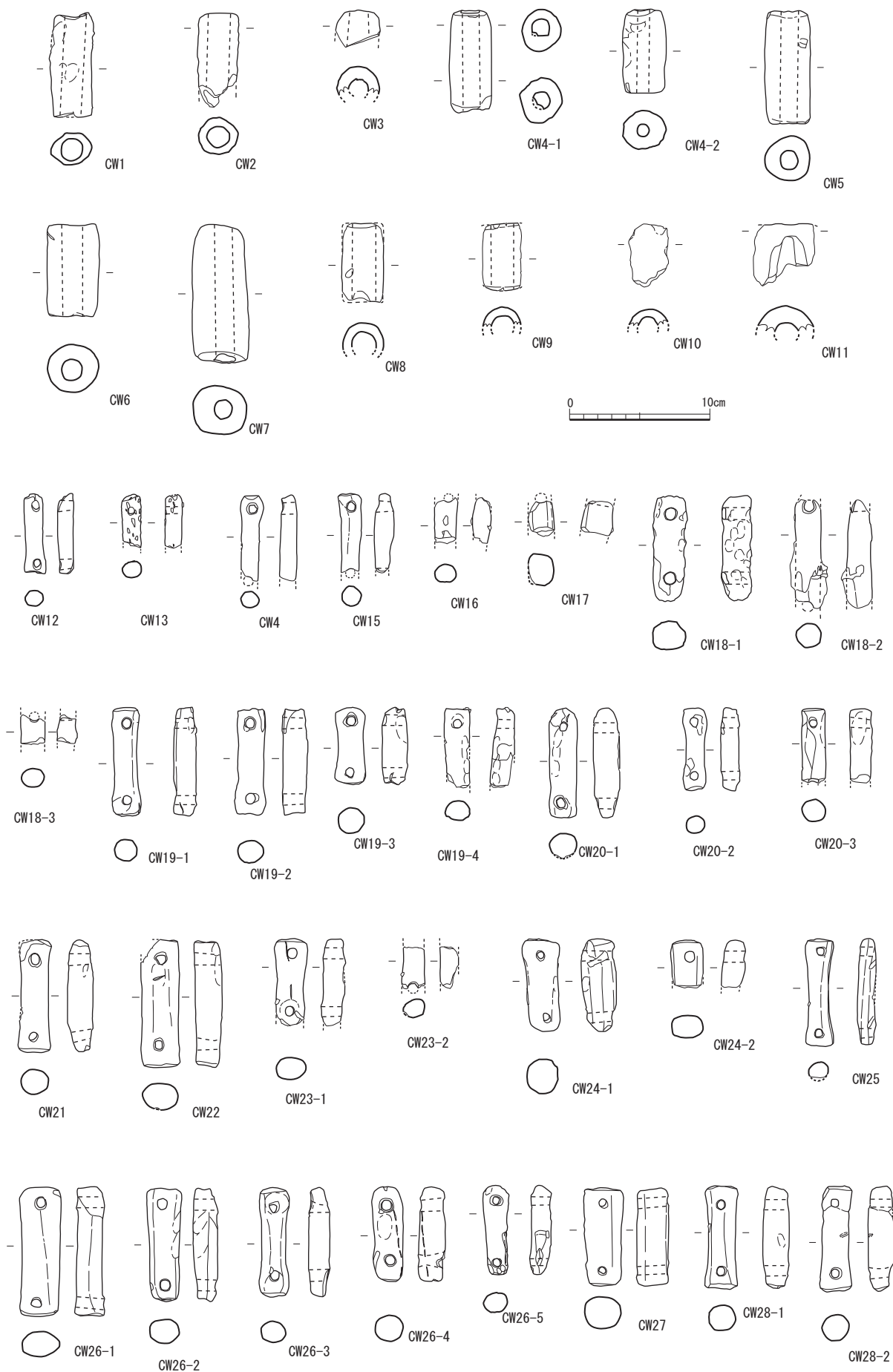


図37 出土遺物（土錘1）実測図（S=1/4）

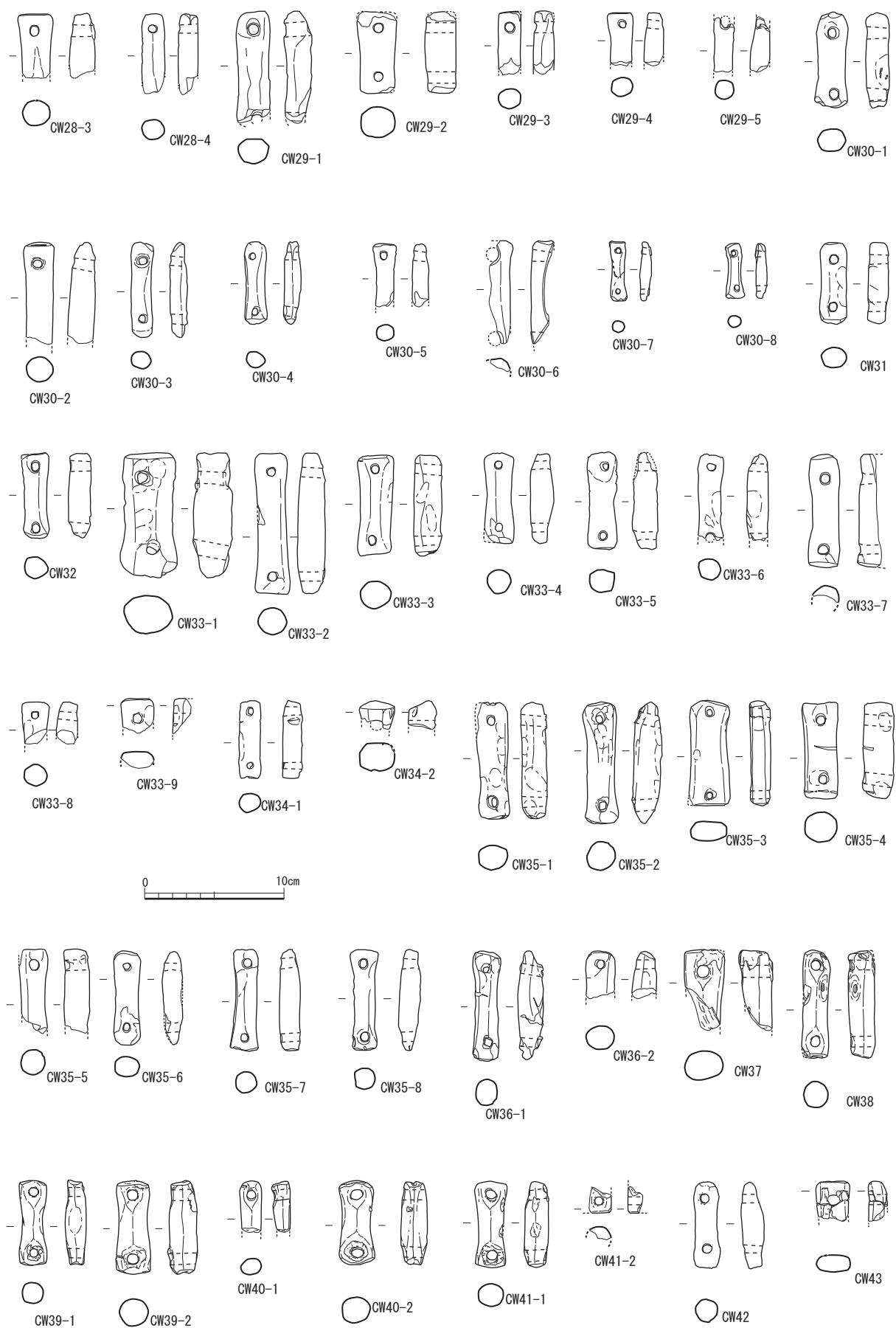


图38 出土遺物（土錘2）実測図（S=1/4）

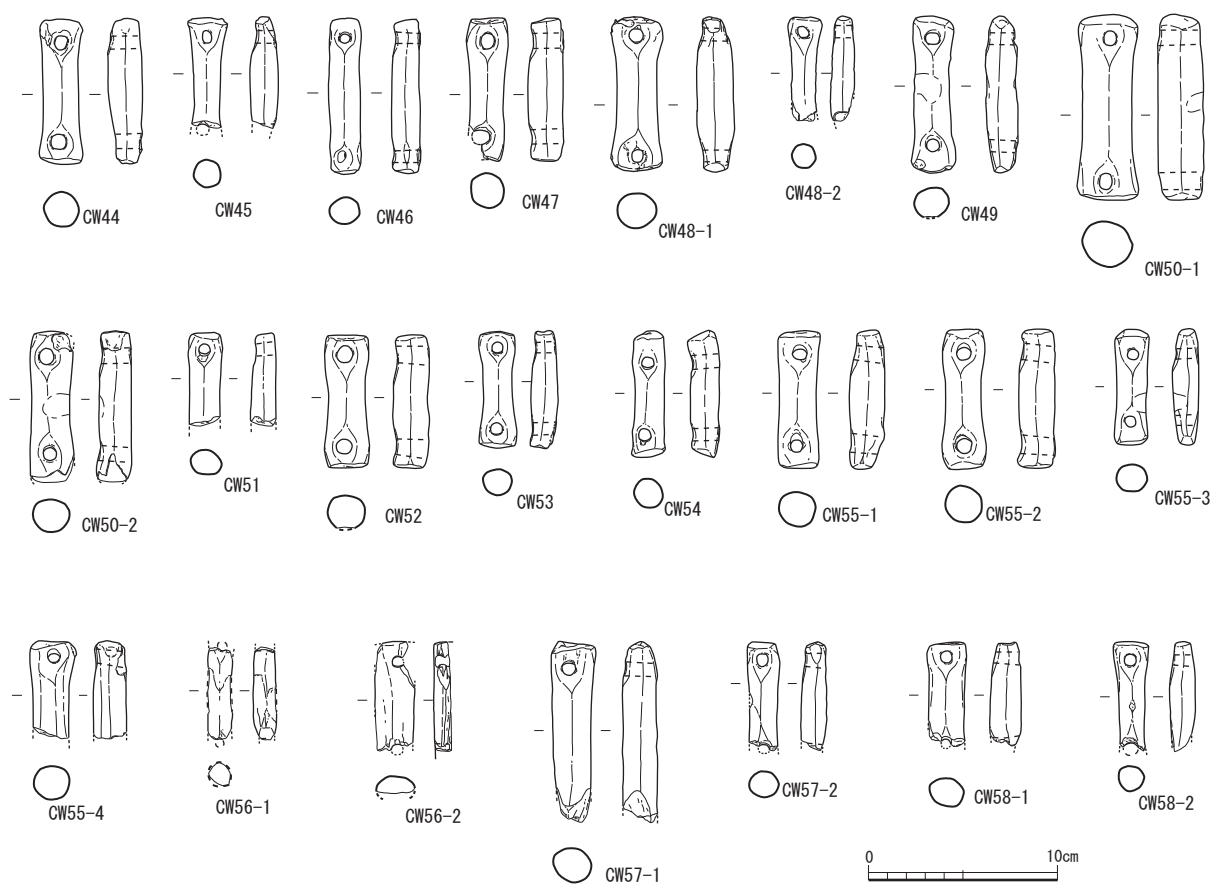


図39 出土遺物（土錘3）実測図（S=1/4）

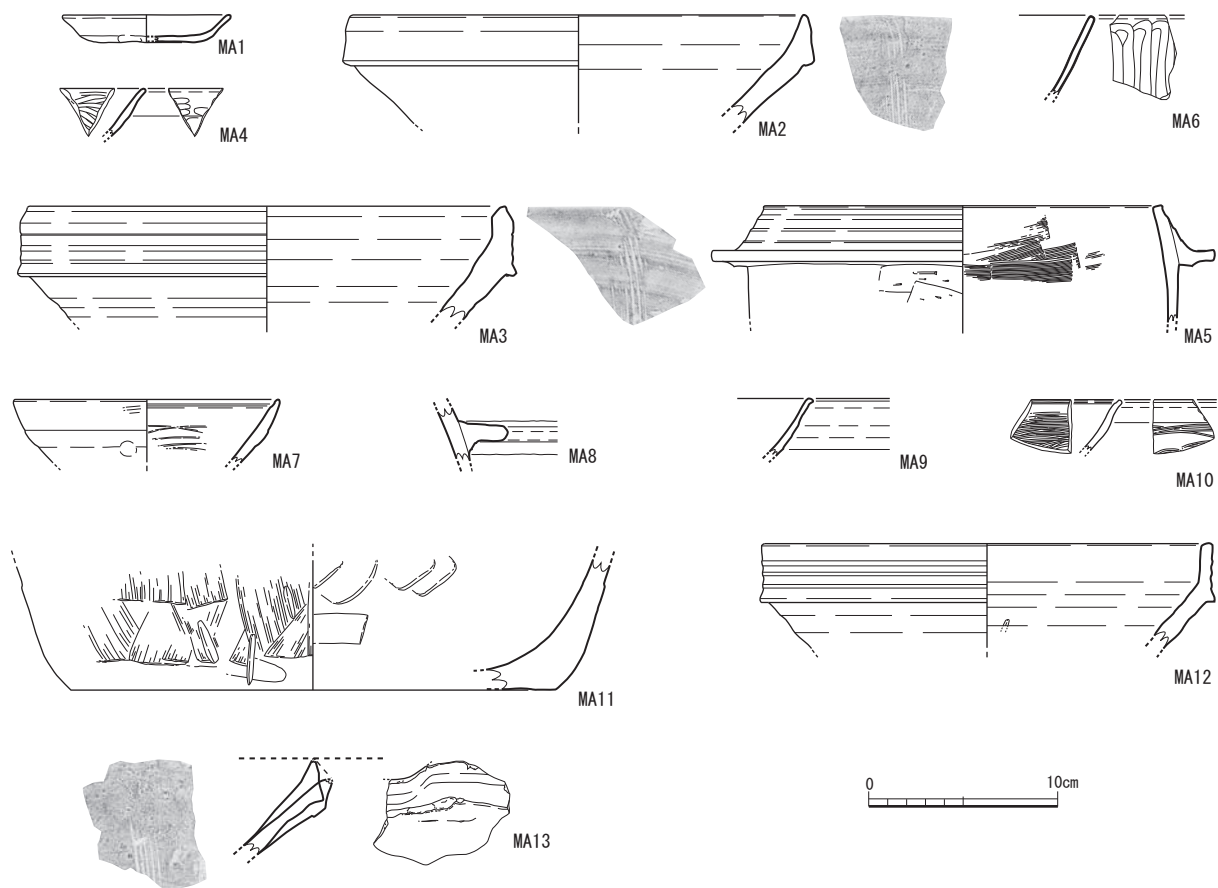


図40 出土遺物（中世）実測図（S=1/4）

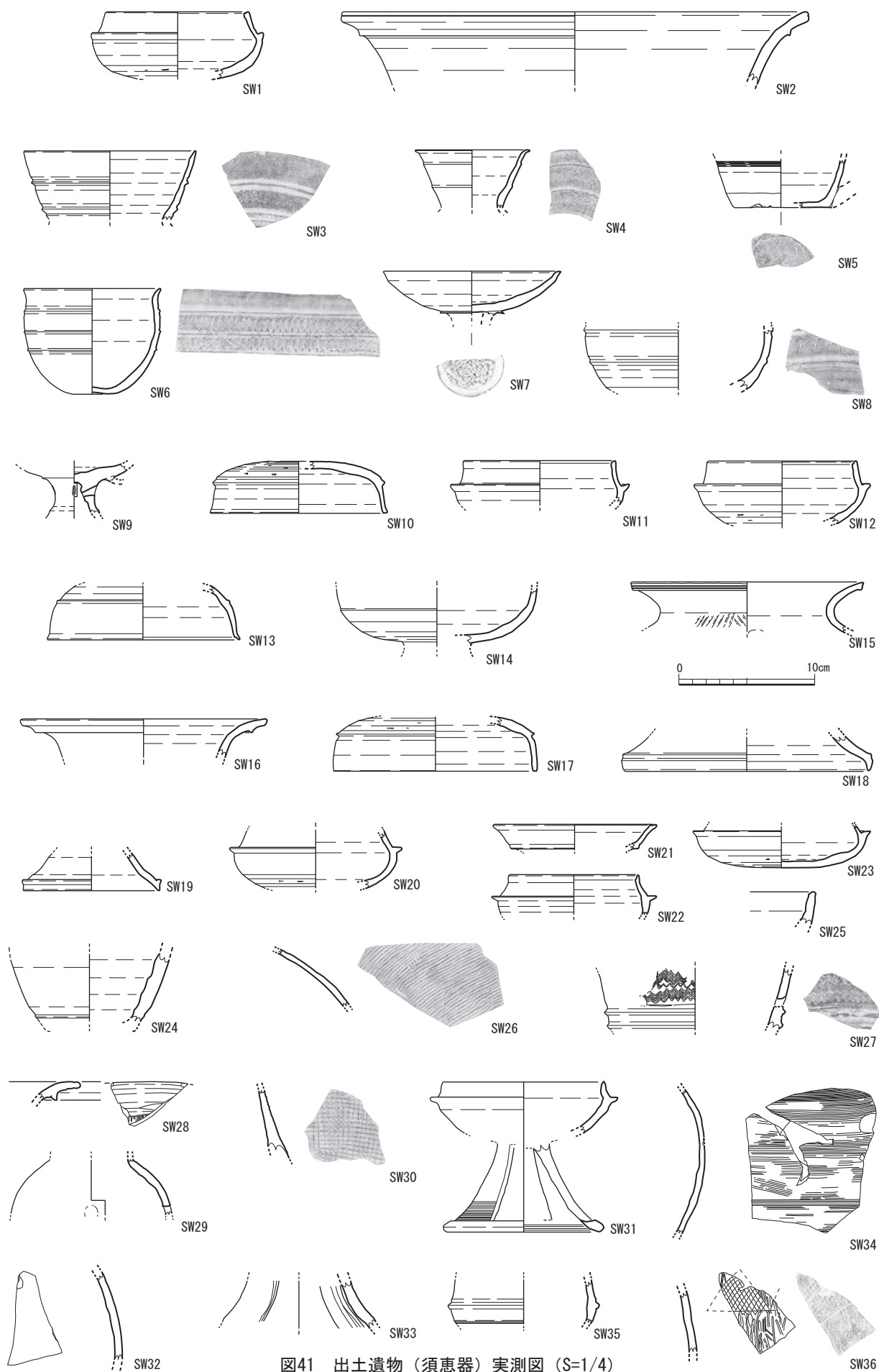


図41 出土遺物（須恵器）実測図（S=1/4）





図42 出土遺物（石製品）実測図 (S=1/4・S=1/6)

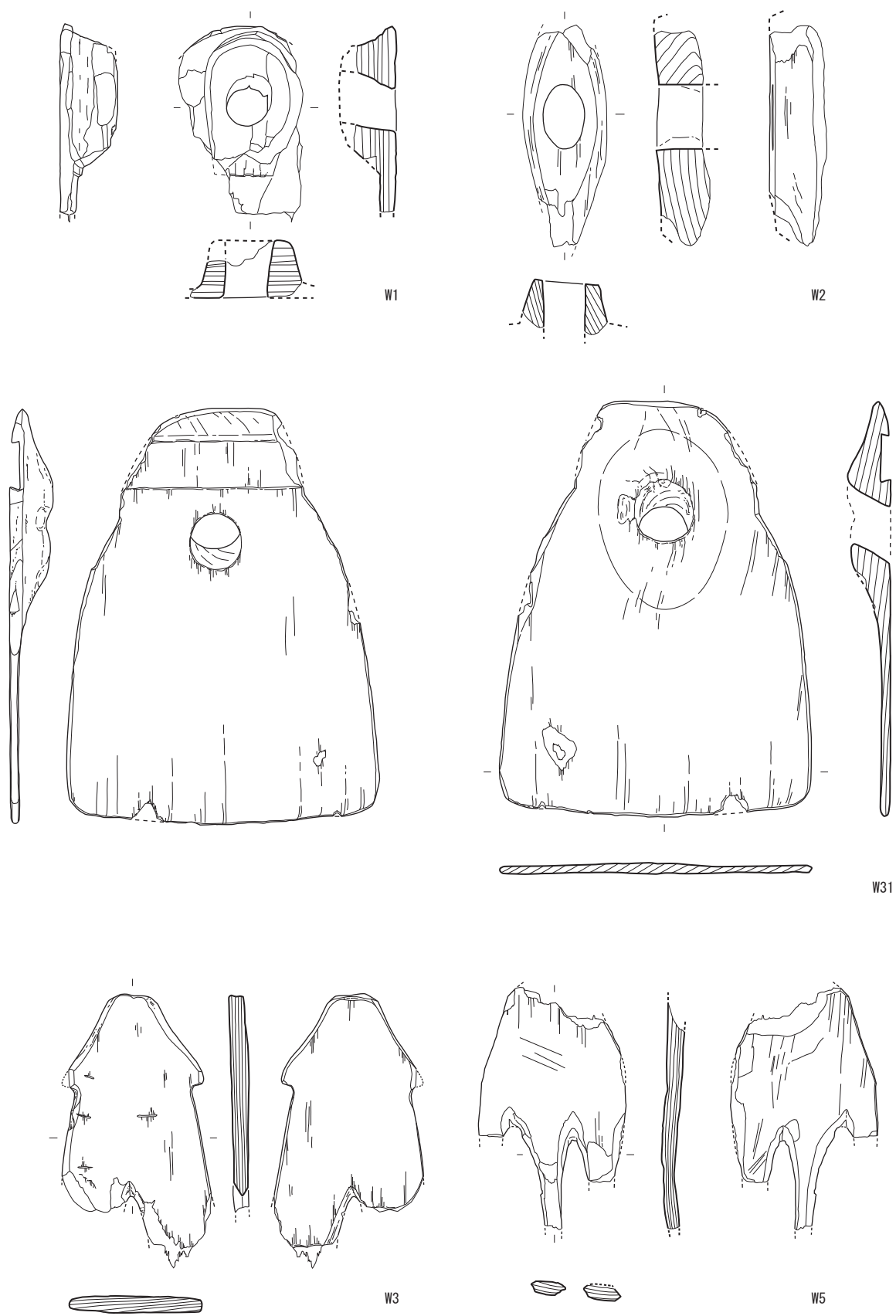


図43 出土遺物（木製品1）実測図（S=1/4）

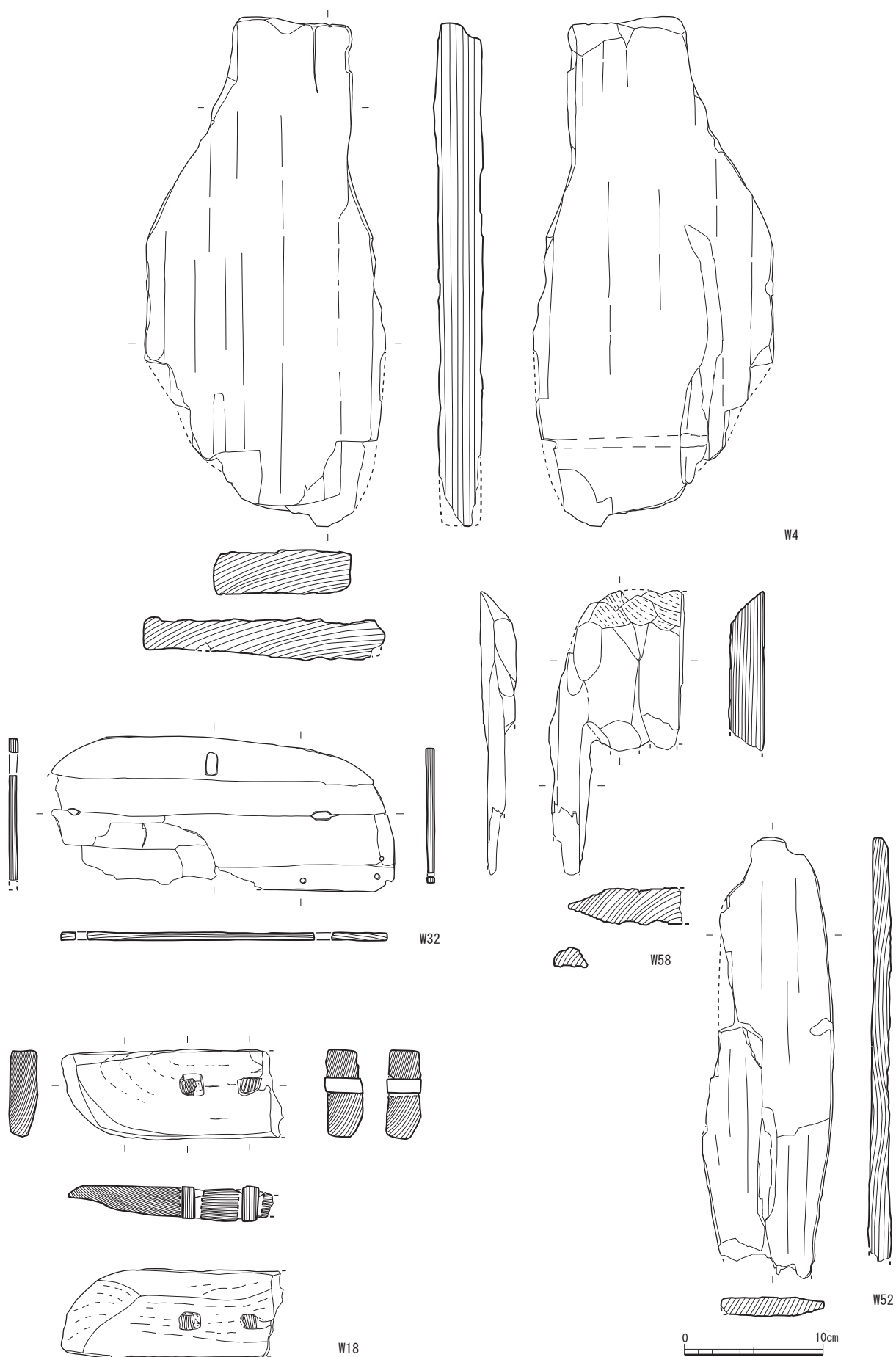


図44 出土遺物（木製品2）実測図（S=1/4）

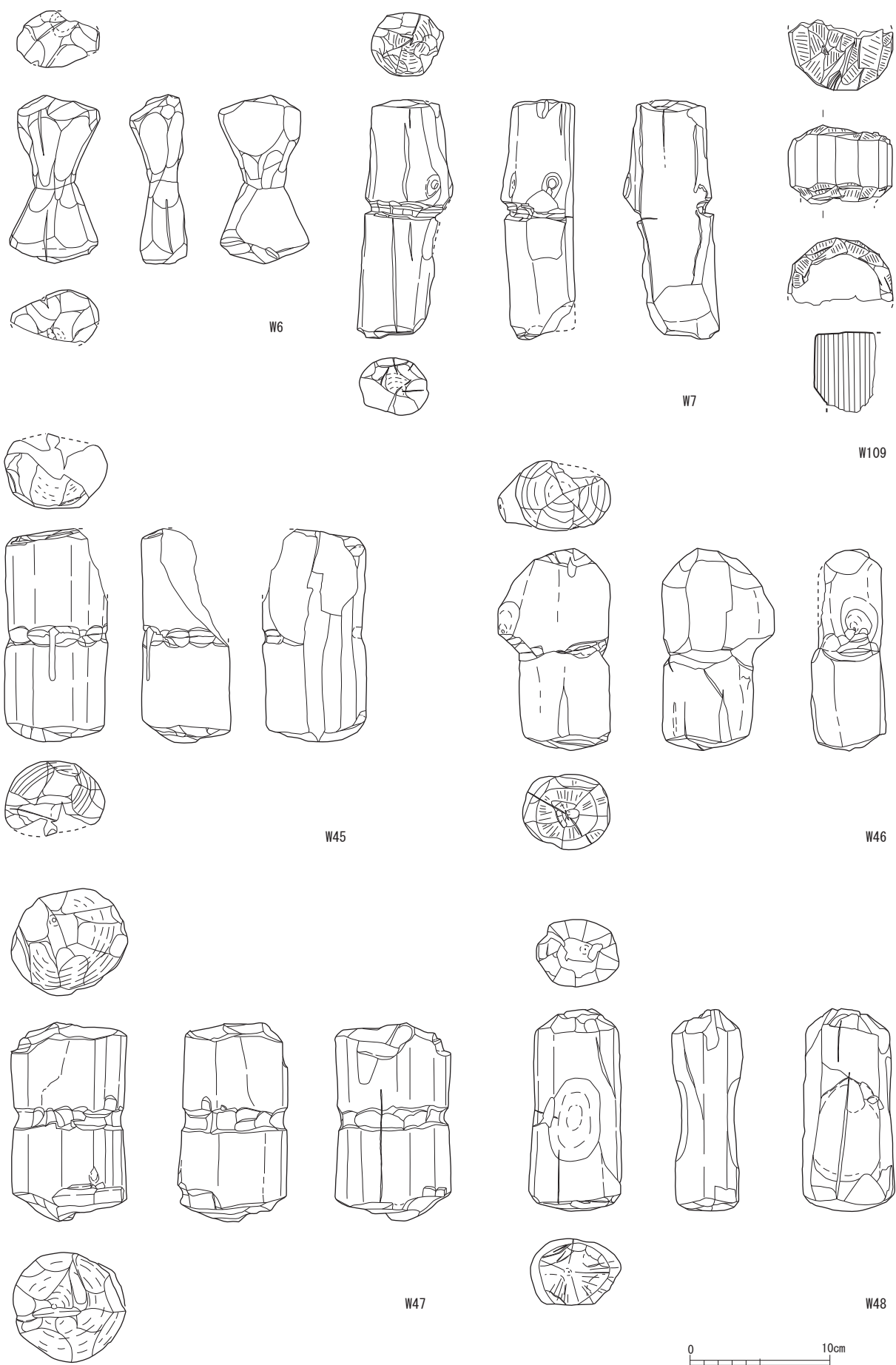


図45 出土遺物（木製品3）実測図（S=1/4）

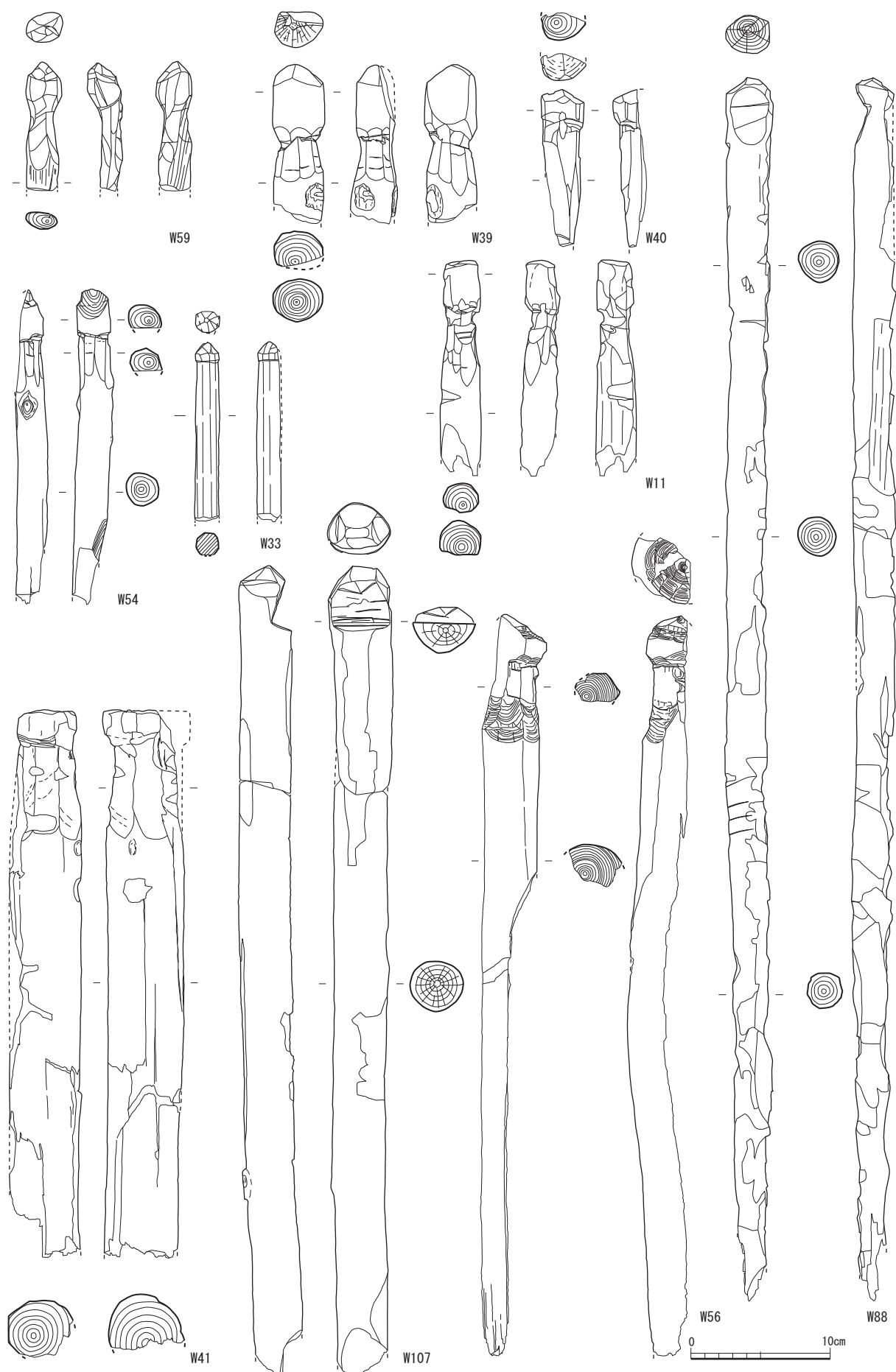


图46 出土遺物（木製品4）実測図 (S=1/4)



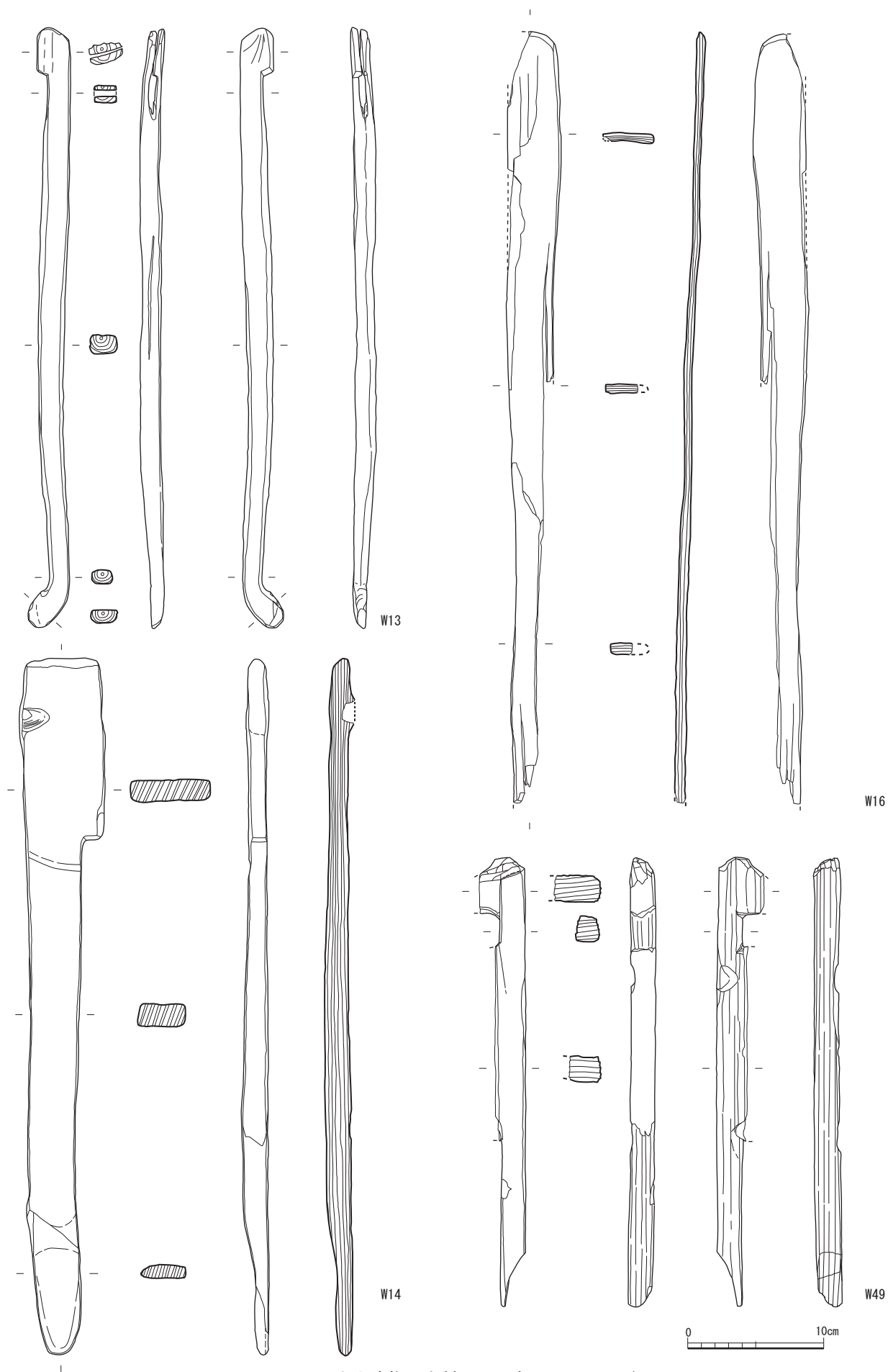


図47 出土遺物（木製品5）実測図（S=1/4）

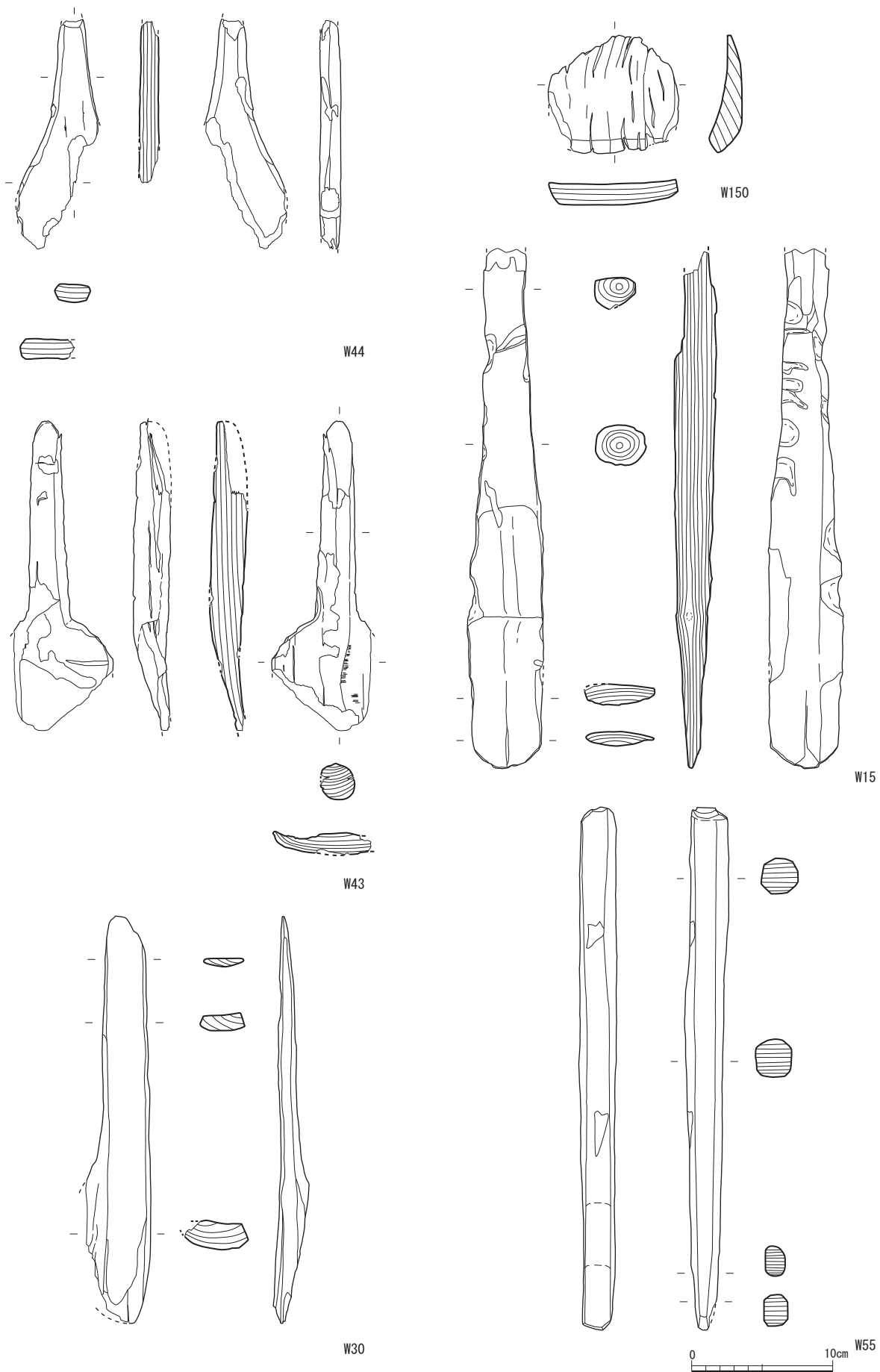


図48 出土遺物（木製品6）実測図（S=1/4）

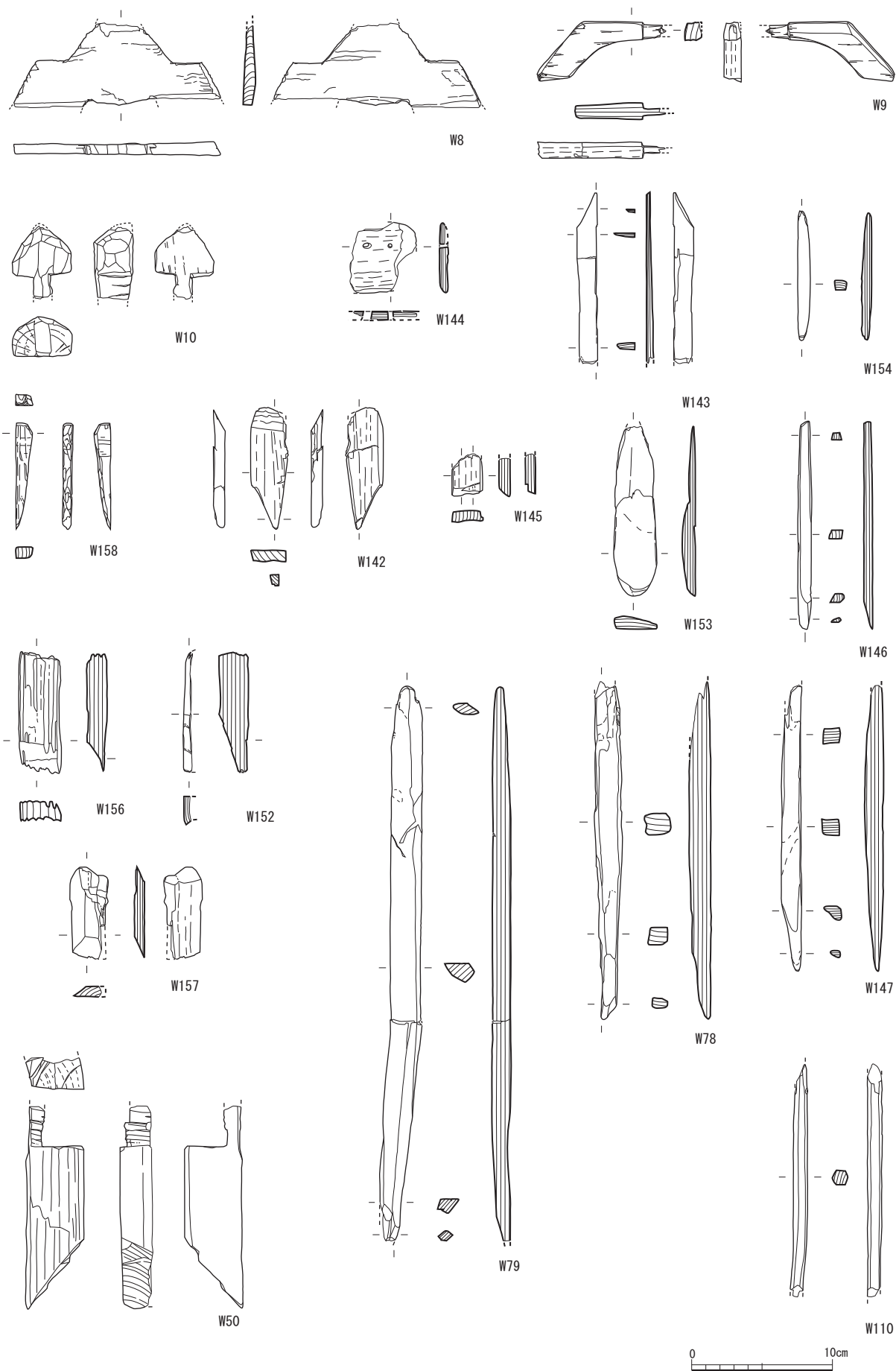


图49 出土遺物（木製品7）実測図 (S=1/4)

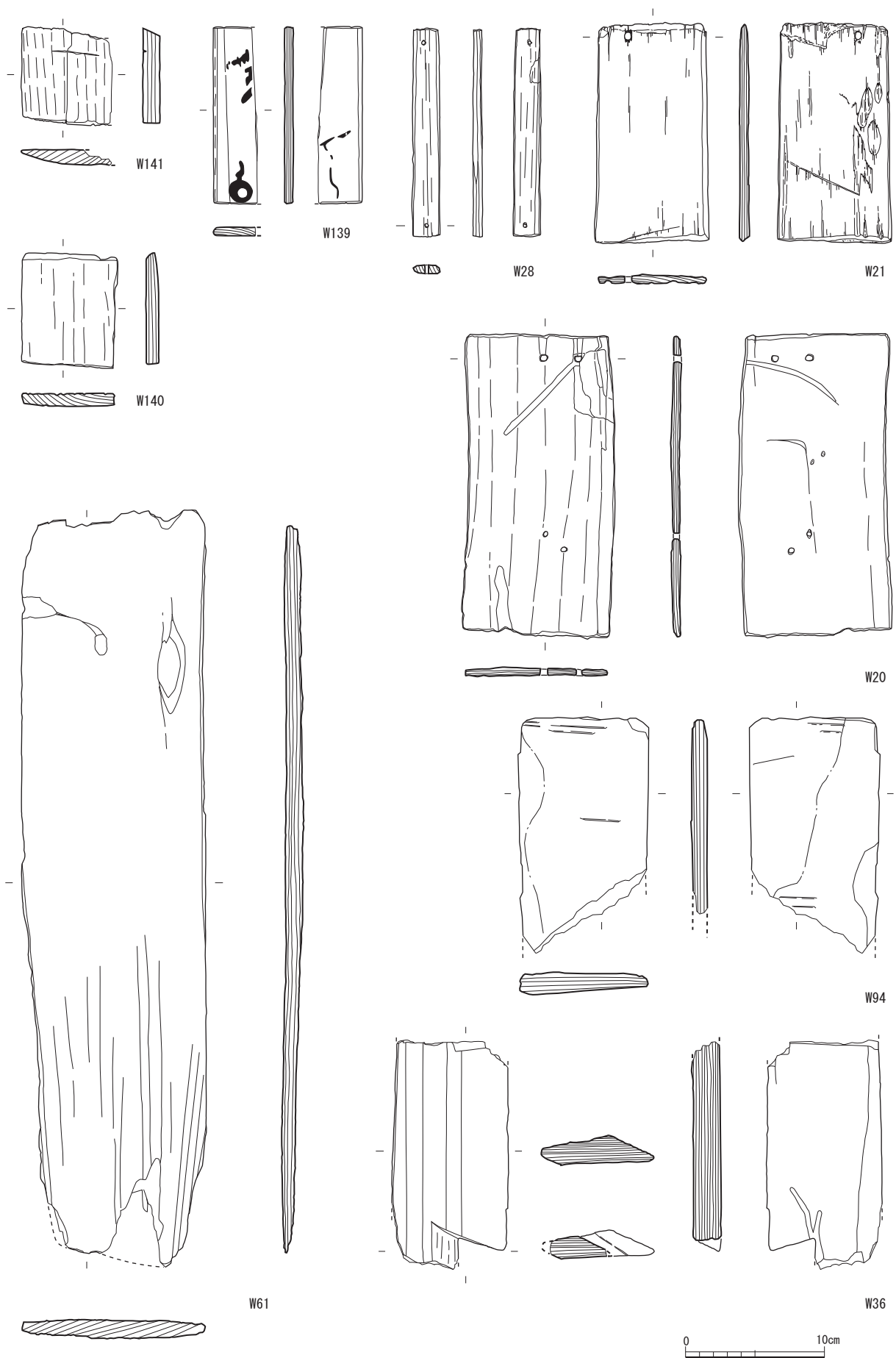


图50 出土遺物（木製品8）実測図 (S=1/4)

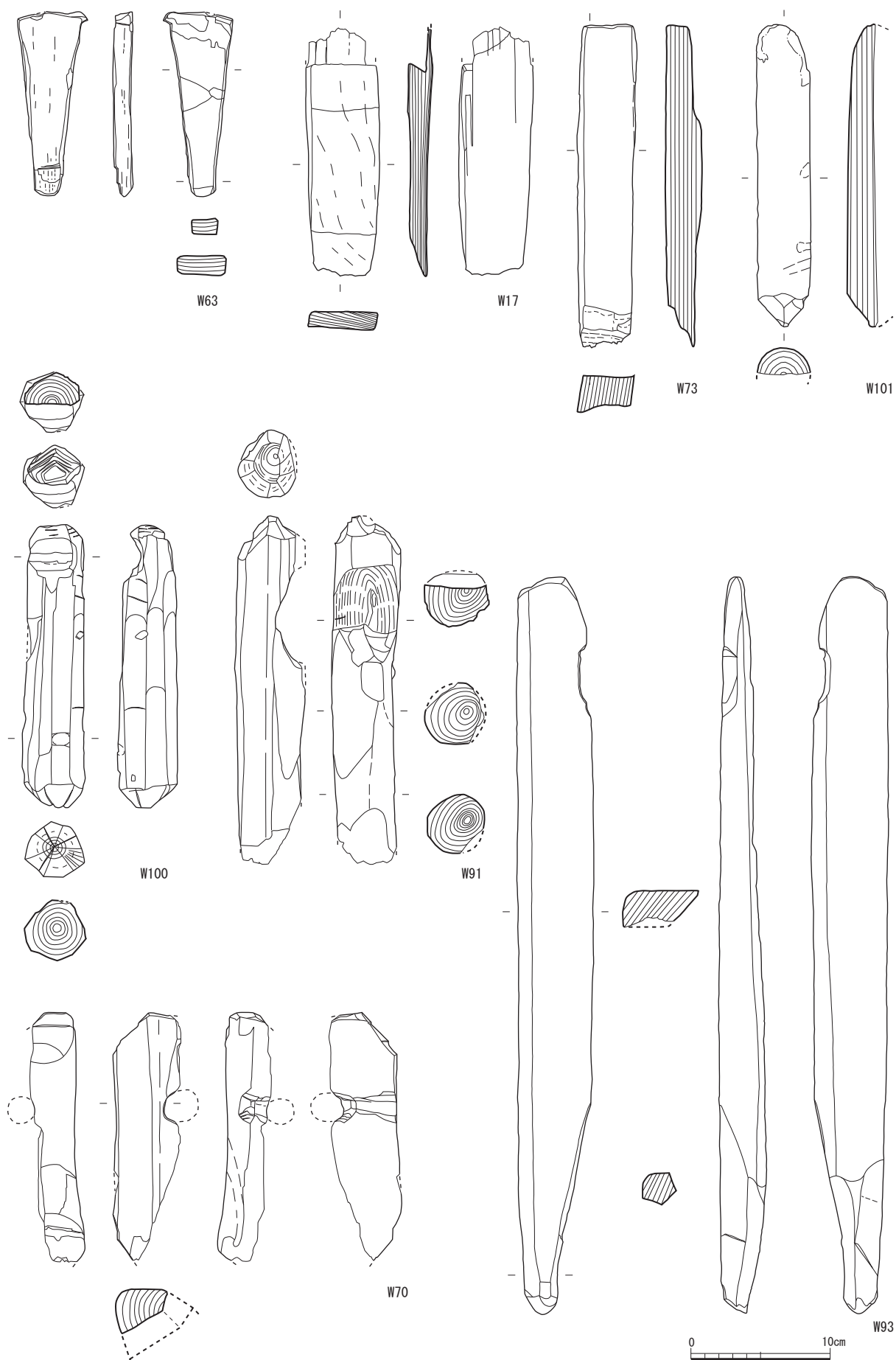


図51 出土遺物（木製品9）実測図（S=1/4）



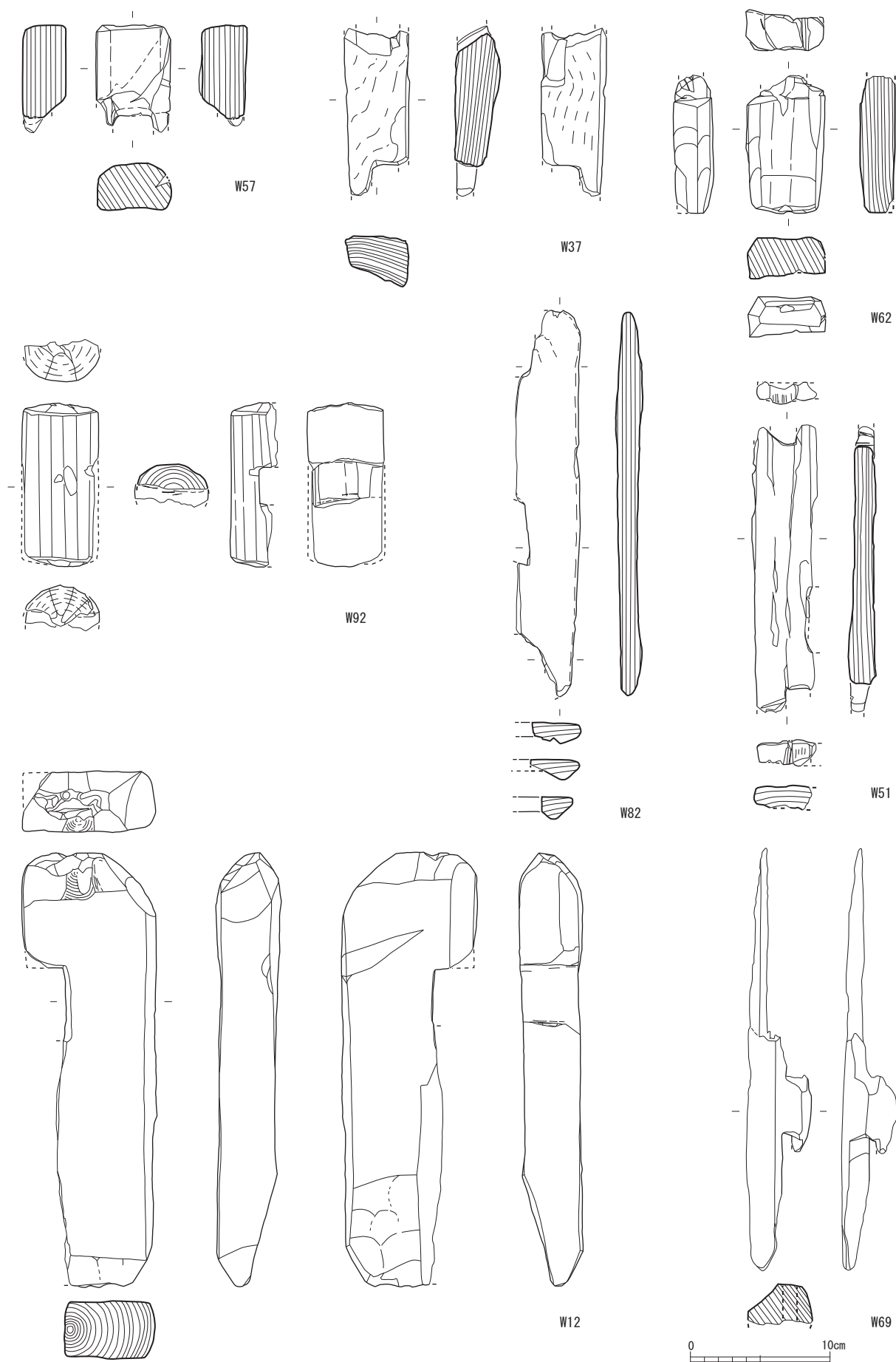


図52 出土遺物（木製品10）実測図 (S=1/4)

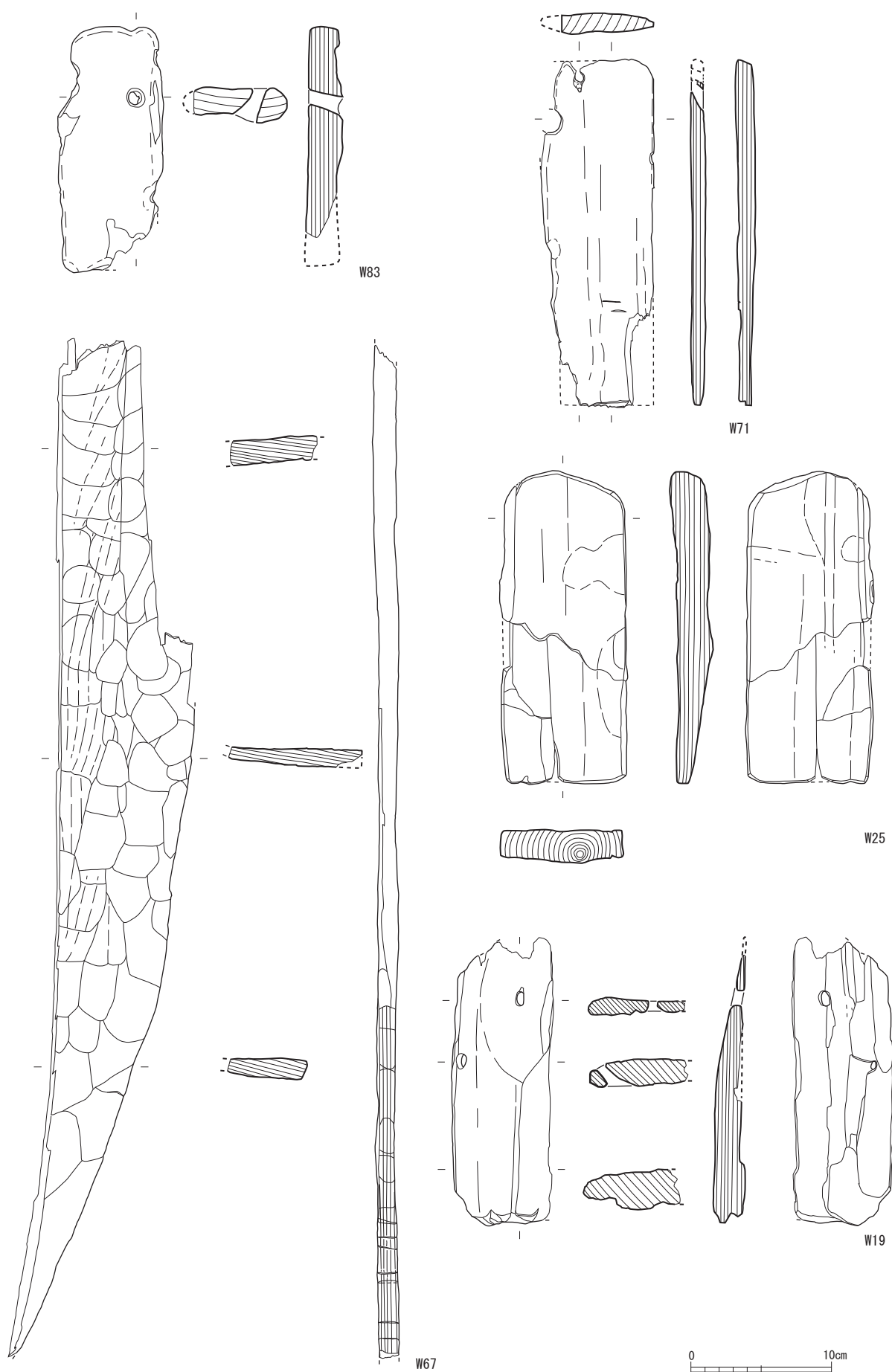


图53 出土遺物（木製品11）実測図 (S=1/4)

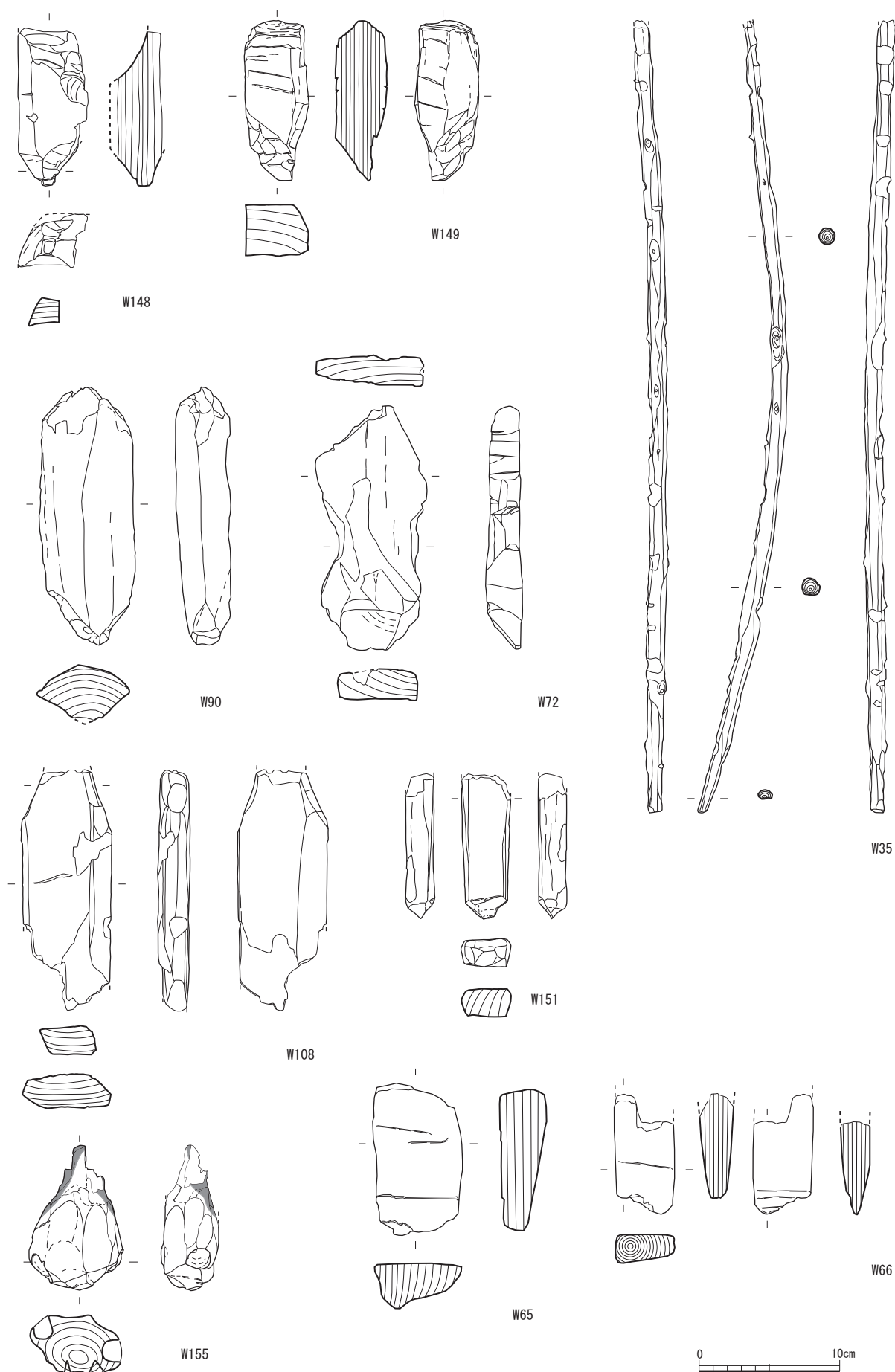


图54 出土遺物（木製品12）実測図 (S=1/4)

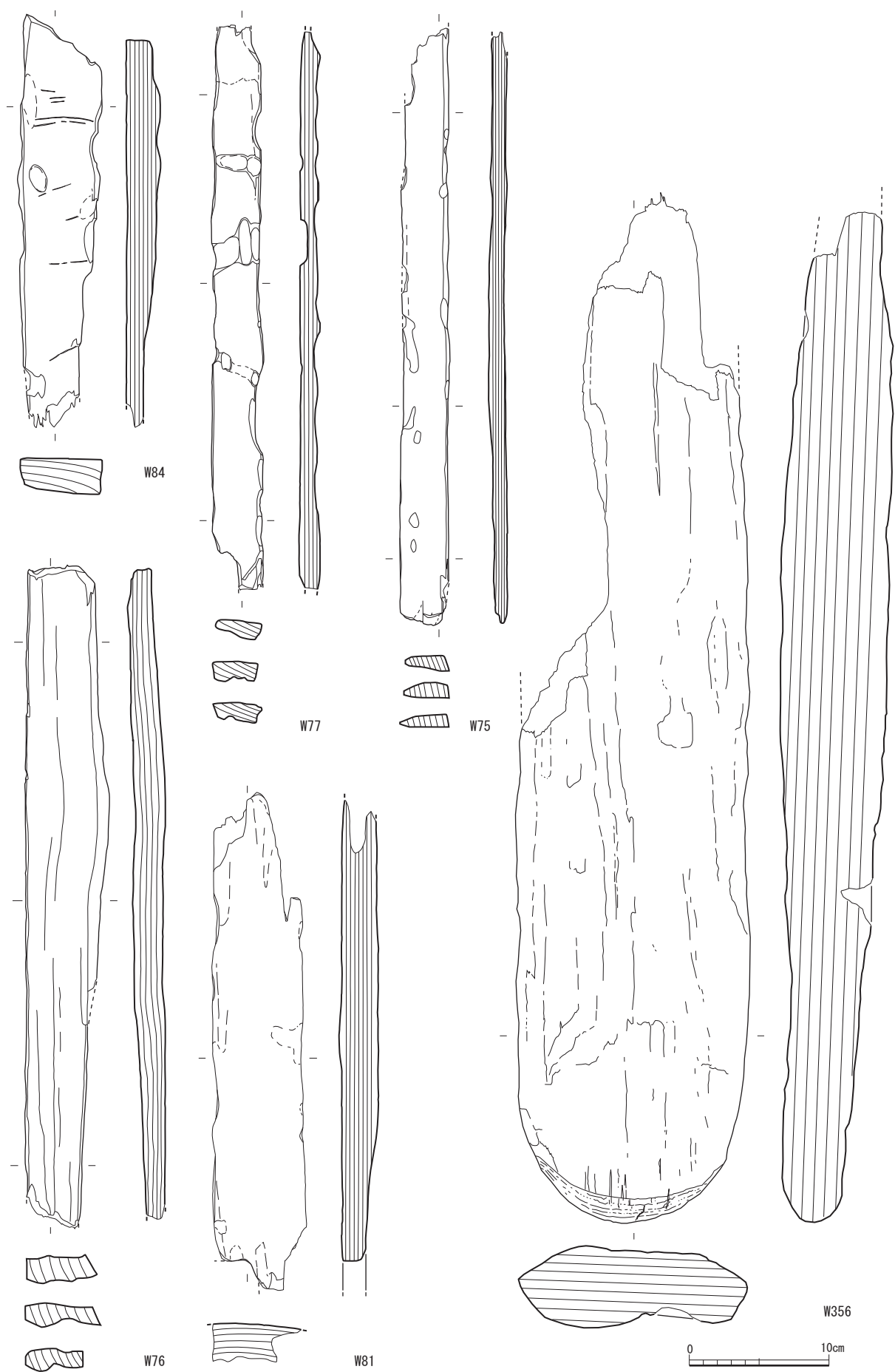


図55 出土遺物（木製品13）実測図（S=1/4）

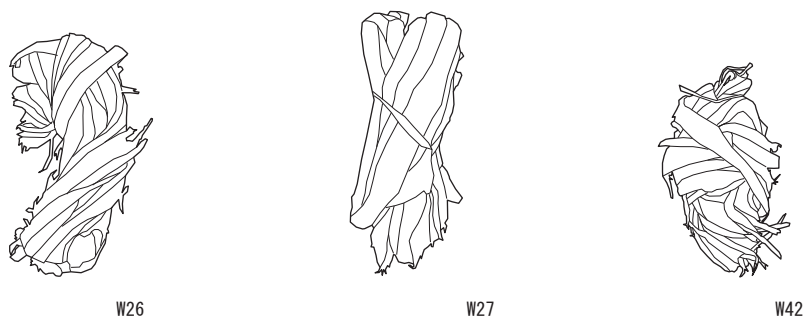
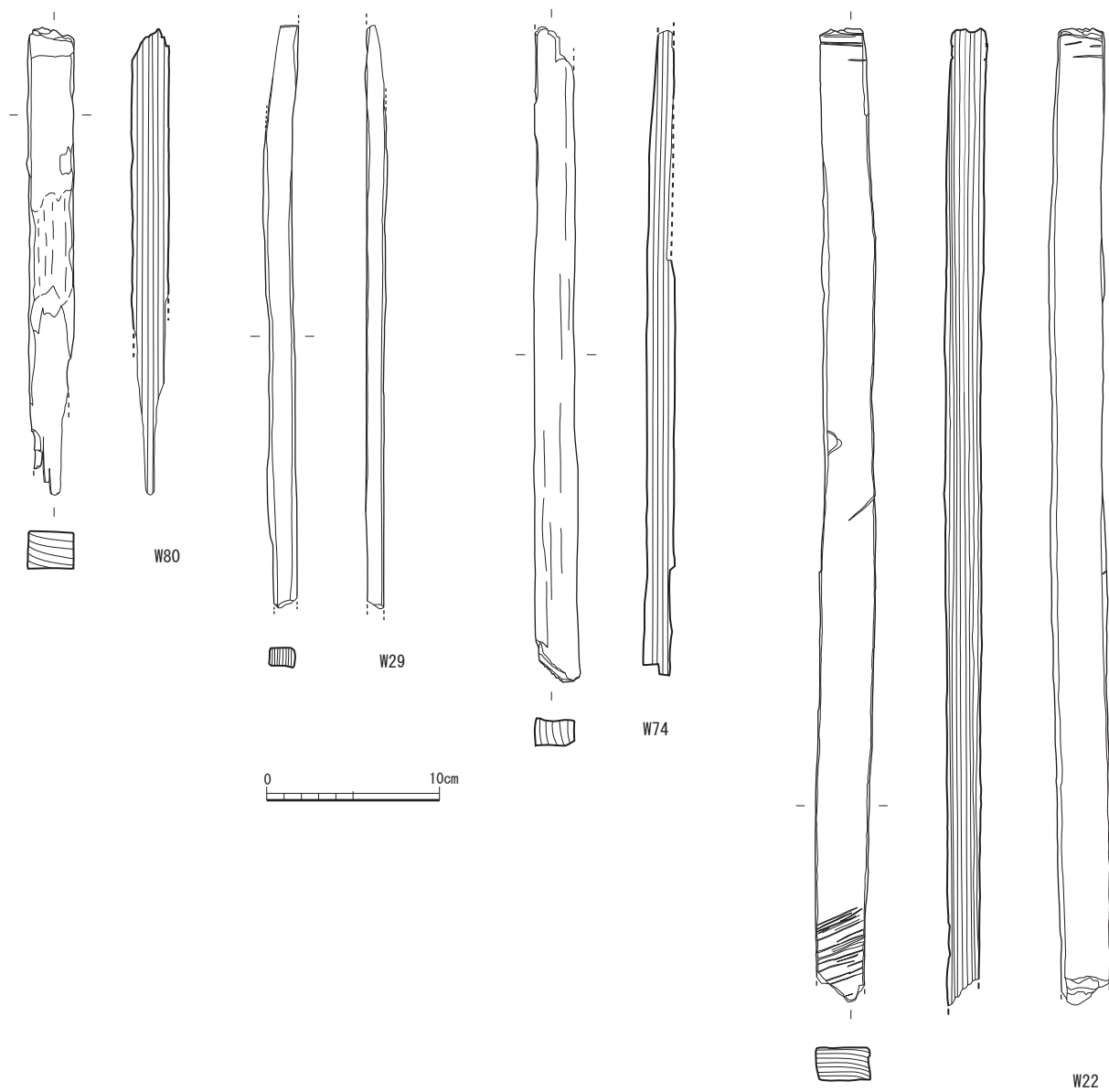


図56 出土遺物（木製品14）実測図 (S=1/4・1/2)



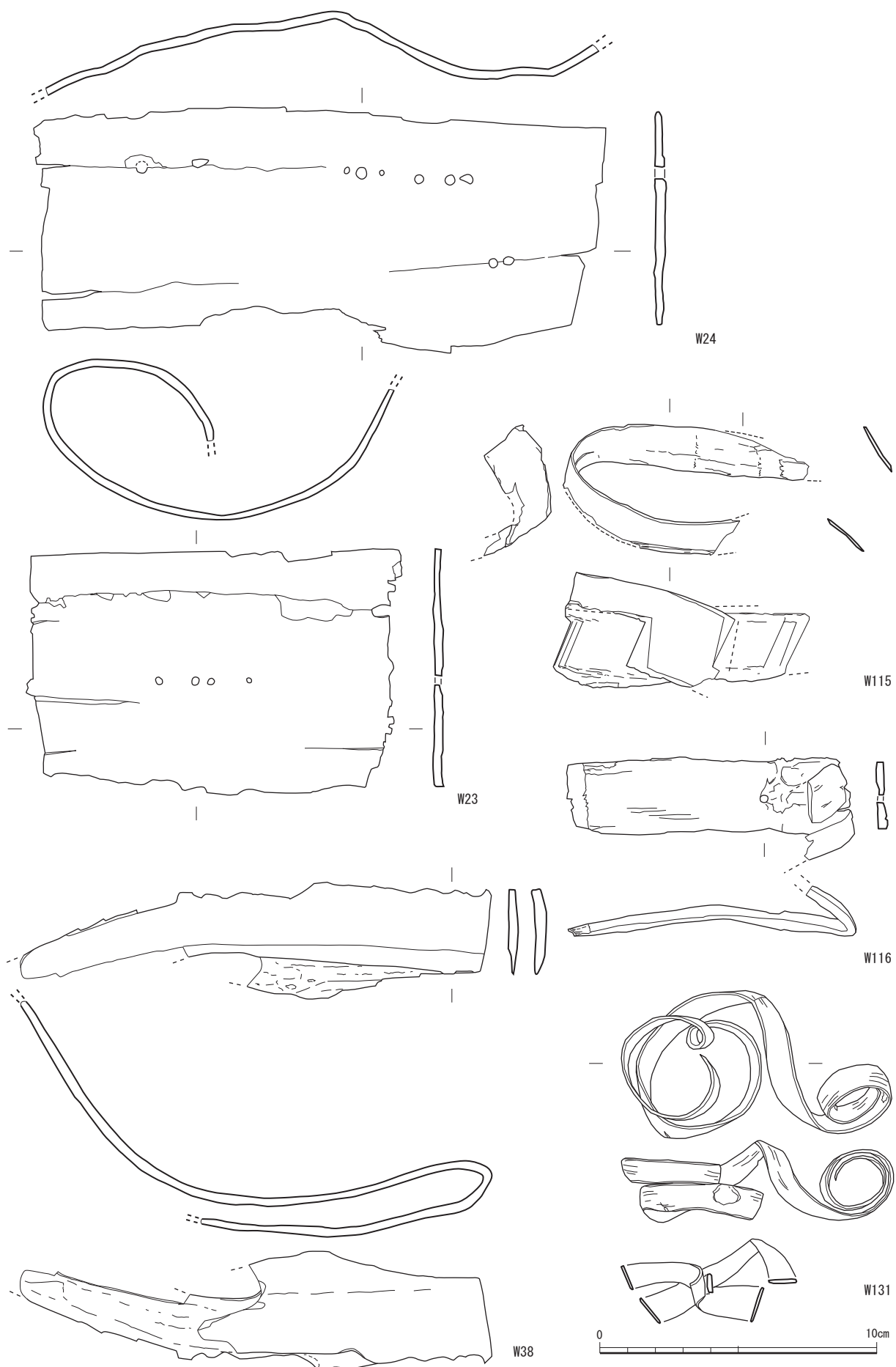


图57 出土遺物（木製品15）実測図 (S=1/2)

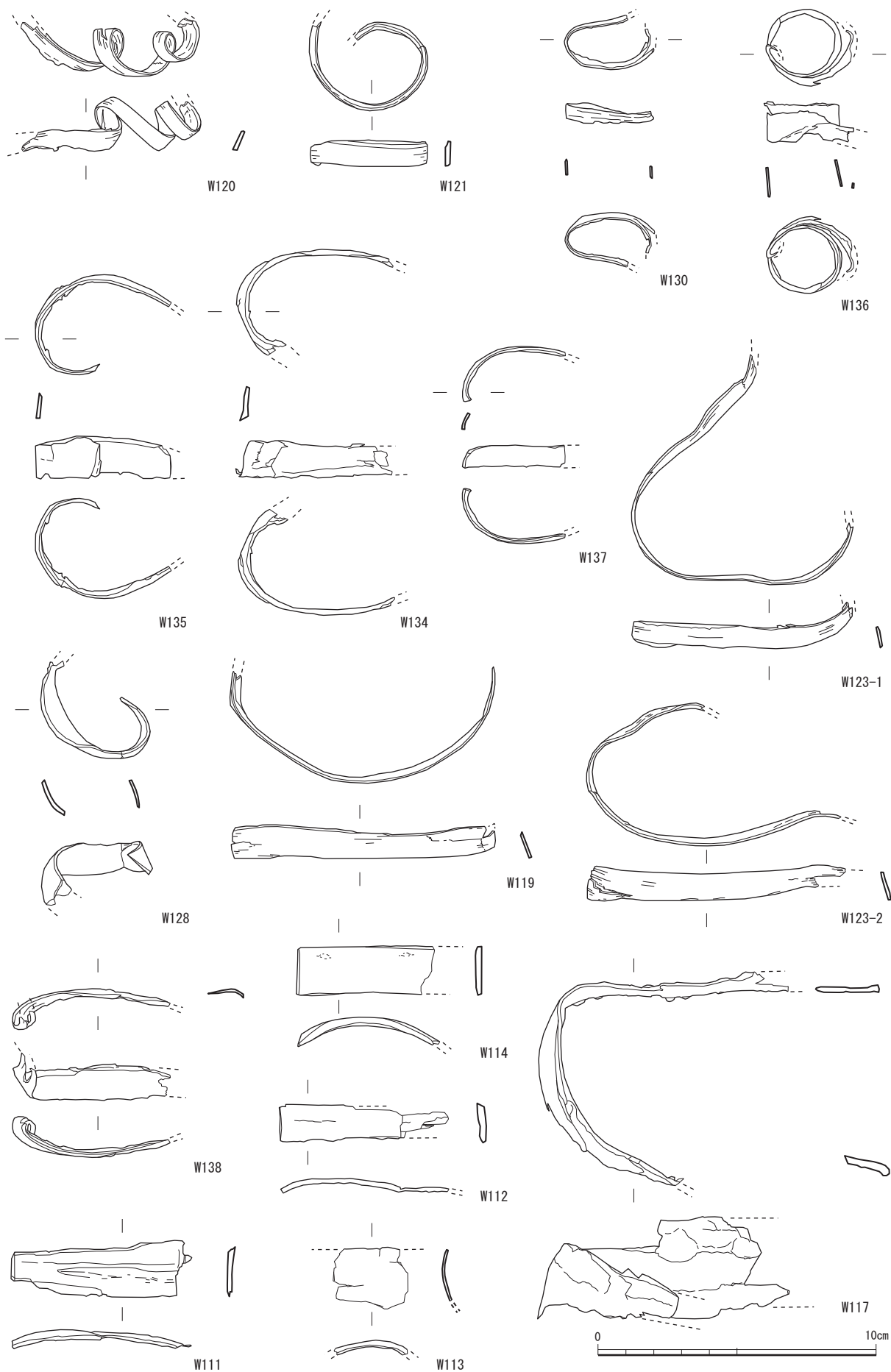


图58 出土遺物（木製品16）実測図 (S=1/2)

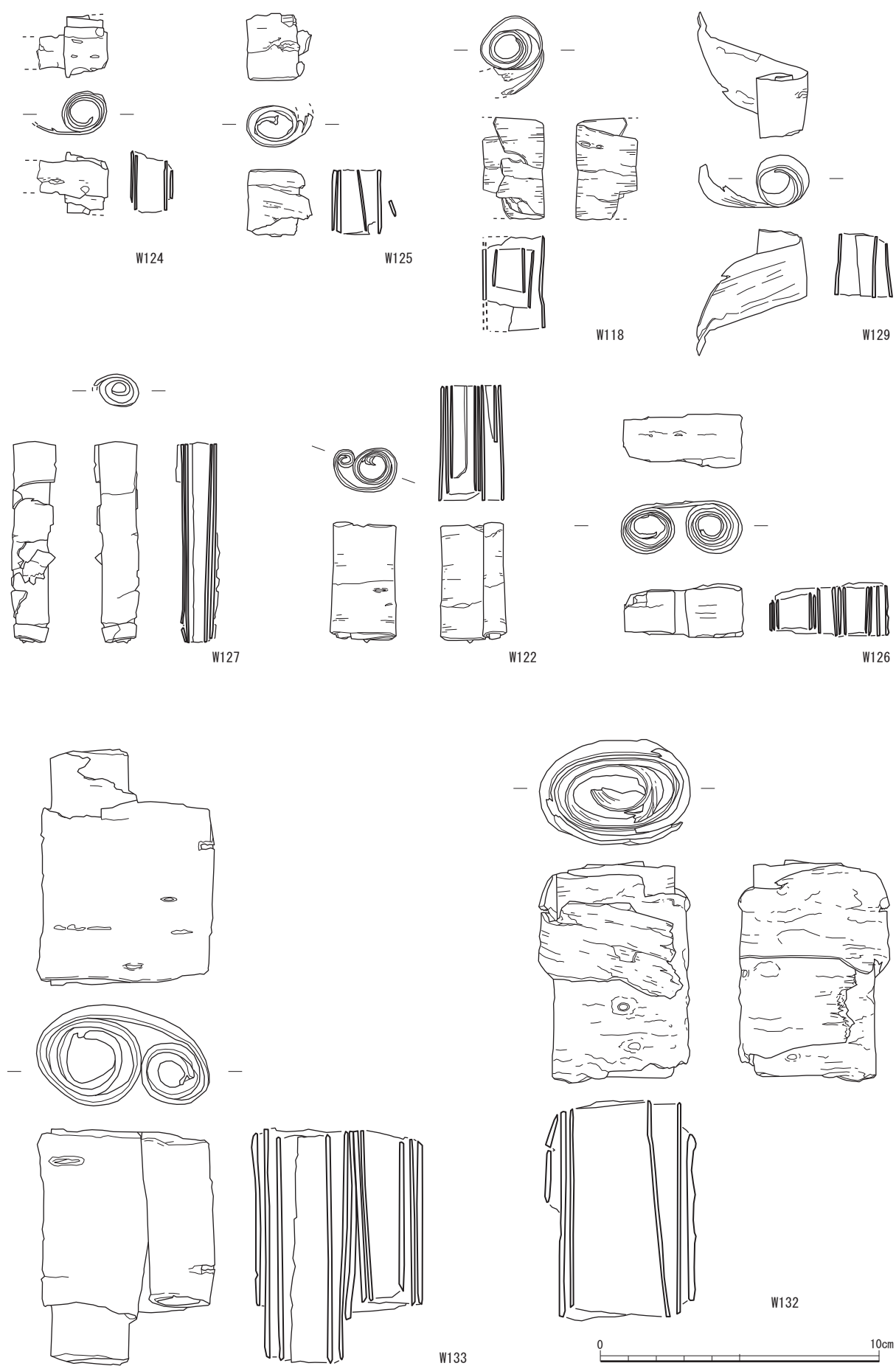


图59 出土遺物（木製品17）実測図 (S=1/2)

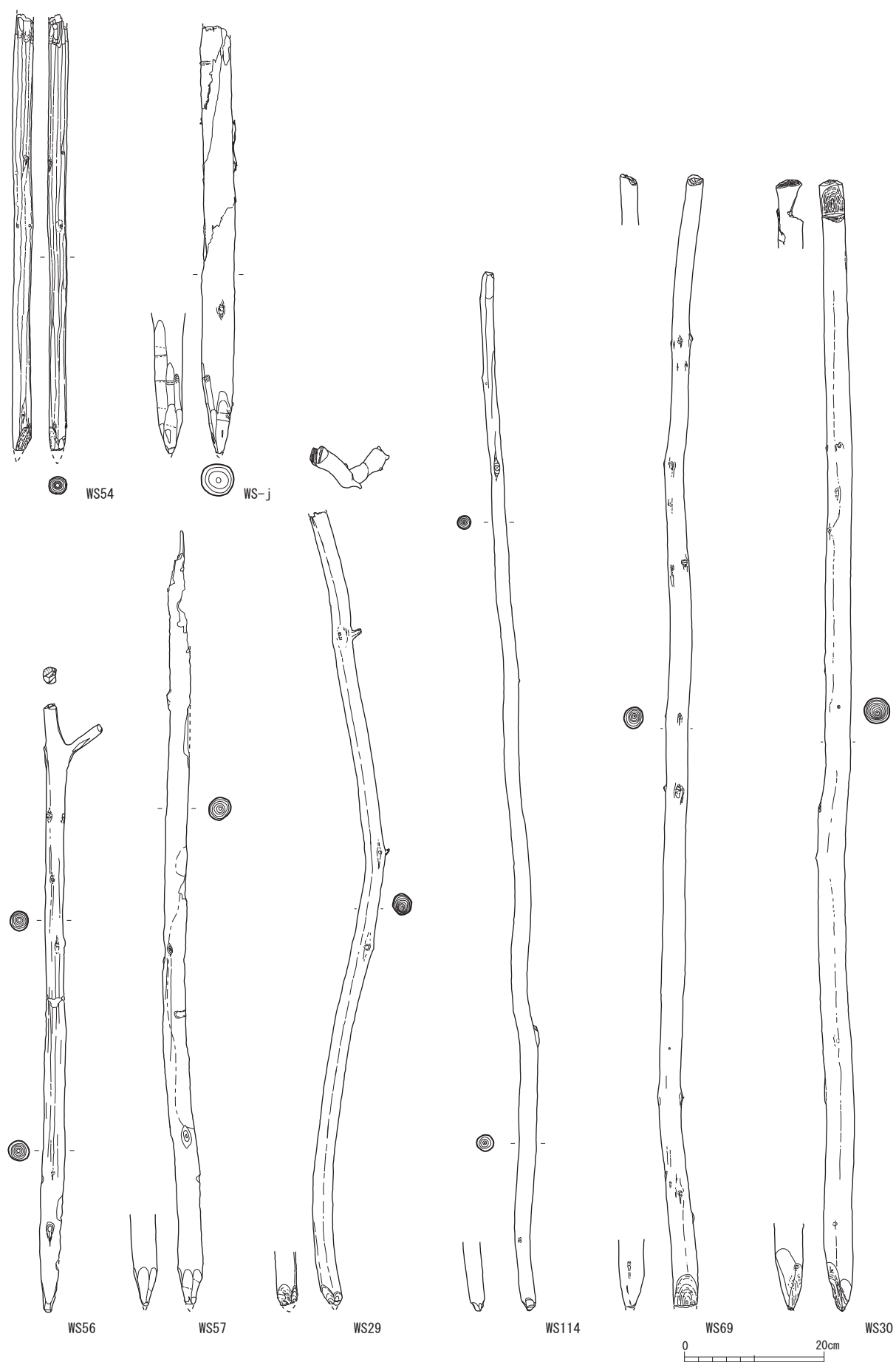


図60 出土遺物（木製品18）実測図（S=1/8）

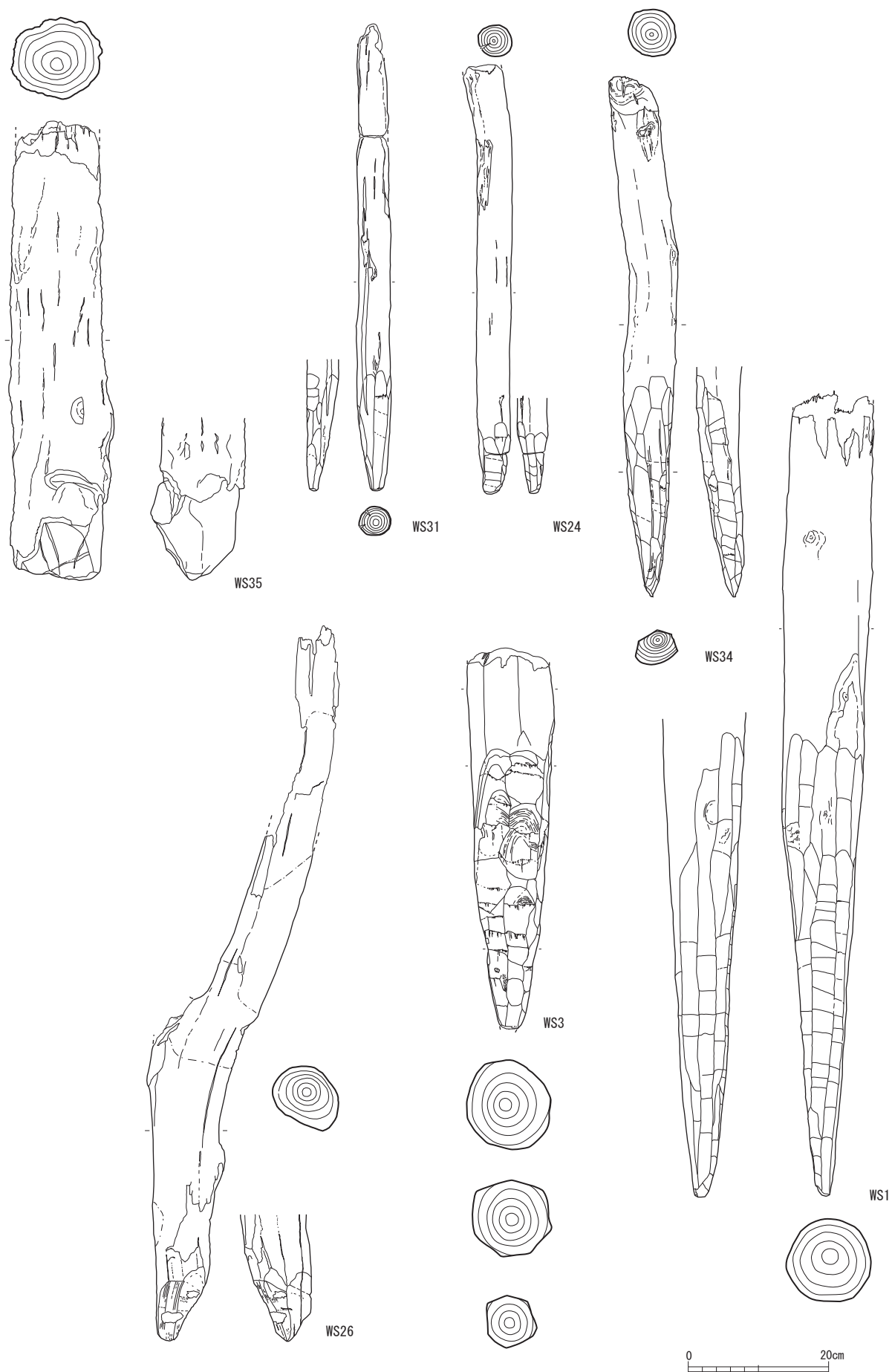


図61 出土遺物（木製品19）実測図（S=1/8）



## 第5章 まとめ

今回の調査では、最終埋積が古墳時代中期となる自然流路の範囲にあたり、弥生時代後期末～古墳時代前期の土器を多量に含むことから、隣接地で当該期の大規模な集落があったものと想定される。

本調査で確認された自然流路は、現在の名草川の流向と同じであることから、名草川の前身の流路と考えられる。自然流路という遺構の性質上、弥生時代前・中期や古墳時代中期以降と考えられる土器も混入していた。出土土器の中には、他地域からの搬入土器と考えられるものも含まれており、本遺跡周辺で暮らしていた人びとが、他地域の人びとと交流していたことがうかがえる。また、土錘や真蛸壺、製塩土器等の漁撈・製塩関連遺物が出土し、海浜部近くに位置する集落としての生業の実態が推定できる。一方、木製品に農具が含まれることから、農業にも従事していたと考えられる。樹皮製品については、製品だけでなく未製品も出土していることから、隣接する集落で樹皮製品を製作していたことが想定できる。

祭祀遺物と考えられる鳥形土器や滑石製有孔円板等も出土しており、水辺の祭祀を行っていた可能性が考えられる。周辺に所在する竈山神社や、琴柱形石製品が出土した坂田遺跡との関連について、今後検討する必要がある。

初期須恵器も一定量出土しており、古墳時代中期においても周辺で集落が営まれていたと推測できる。

中世の土器も出土しているが、本調査では耕作関連の遺構のみ検出した。第1次調査では鎌倉時代の屋敷地関連の遺構が確認されている（県文化財センター2020）ことから、流路範囲の外側では集落が営まれており、旧流路上は耕作地として利用していたと考えられる。

【参考文献】

- 市毛 勲 1998『新版 朱の考古学』（雄山閣出版）
- 伊東隆夫・山田昌久編 2012『木の考古学―出土木製品用材データベース』（海青社）
- 浦 蓉子 2014「樹皮製品」『八日市地方遺跡Ⅱ―小松駅東土地区画整理事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書― 第 3 部製玉編・第 4 部木器編』（小松市教育委員会）
- 大木 要 2011「和歌山平野における弥生集落の一樣相―和歌山市東吉礼遺跡採集遺物の検討から―」『和歌山市立博物館研究紀要』第 26 号
- 大野左千夫 1980「有孔土鍾について」『古代学研究』93（古代学研究会）
- 大山真充 1992「備讃瀬戸のマダコ壺」『同志社大学考古学シリーズⅤ 考古学と生活文化』（同志社大学考古学シリーズ刊行会）
- 岡山真知子 2003「水銀朱精製用具の検討―弥生時代中期末～後期初頭―」『古代文化』第 55 巻第 6 号（（財）古代学協会）
- 金原正明 1999「稲作文化とともに伝播した諸要素の一考察」『古代学研究』146（古代学研究会）
- 日下雅義 1979「紀伊湊と吹上浜」『和歌山の研究』第 1 巻地質・考古篇（清文堂出版）
- 古代史博物館・泉南市埋蔵文化財センター1999『古代史博物館第 2 回企画展示 タコ壺―壺からひろがるさまざまなイメージ―展示参考資料』
- 近藤義郎 1994『日本土器製塩研究』（青木書店）
- 篠宮 正 2012「マダコ壺漁の開始と展開」『菟原Ⅱ―森岡秀人さん還暦記念論文集―』（菟原刊行会）
- 田中敬忠 1979「和田川流域の弥生式遺跡」『紀州今昔 和歌山県の歴史と民俗』（帯伊書店）
- 仲原知之 2023「特集 和田岩坪遺跡第 2 次発掘調査」『和歌山県文化財センター季刊情報誌 風車』第 103 号
- 仲原知之 2024「和田岩坪遺跡隣接地で見つかった貝殻」『和歌山県文化財センター季刊情報誌 風車』第 106 号
- 奈良国立文化財研究所 1993『木器集成図録 近畿原始篇』
- 西本和哉 2018「弥生時代における赤色顔料の生産と流通」『徳島発展の歴史的基盤―「地力」と地域社会―』（雄山閣）
- 西本和哉 2019「弥生時代における辰砂すり潰し行為の復元的研究」『古代文化』第 71 巻第 1 号（古代学協会）
- 西本和哉 2019「伊都国にみる水銀朱の入手と使用」『古墳と国家形成期の諸問題』白石太一郎先生傘寿記念論文集（山川出版社）
- 西本和哉 2021「弥生時代の赤色塗料調合具」『古代文化』第 73 号第 3 号（古代学協会）
- 西本和哉 2022「弥生・古墳時代の墳墓に持ち込まれた朱の生産具」『考古学研究』第 69 巻第 3 号（考古学研究会）
- 額田雅裕 2003「和歌山平野における戦国時代ころの地形環境」『和歌山地方史研究』第 46 号（和歌山地方史研究会）
- 額田雅裕 2013「和歌山平野南部の地形と土地開発」『和歌山市立博物館研究紀要』第 28 号
- 禰垣田佳男 1998「蛸壺形土器について」『脇浜遺跡Ⅱ 都市計画道路貝塚中央線建設に伴う発掘調査報告書』（（財）大阪府埋蔵文化財協会）
- 樋上 昇 2010『木製品から考える地域社会―弥生から古墳へ―』（雄山閣）
- 富加見泰彦 1993「紀伊における土器製塩の現状と課題」『古文化談叢』第 30 集（中）（九州古文化研究会）
- 富加見泰彦 2001「紀淡海峡の製塩土器」『久保和土君追悼考古論文集』（久保和土君追悼考古論文集刊行会）
- 富加見泰彦 2024『原史・古代における海人の研究―紀伊の海人と古代氏族紀氏を中心として―』（芙蓉書房出版）
- 本田光子 1990「石杵考」『古代』第 90 号（早稲田大学考古学会）
- 洪潜植 1998『釜山の 三韓時代 遺蹟과 遺物 1―東萊貝塚―』（부산광역시립박물관 복천분관）
- 前田敬彦 2007「吉備慶三郎氏採集考古資料について（その 1）」『和歌山市立博物館研究紀要』第 21 号
- 松野茂富「和歌山県立自然博物館松野茂富学芸員（昆虫担当）のコメント」『和歌山県文化財センター季刊情報誌 風車』第 103 号

真鍋篤行 1995「弥生・古墳時代の瀬戸内地方の漁業」『瀬戸内海歴史民俗資料館紀要』Ⅷ

宮地聡一郎 2000「考察 脚台式製塩土器について」『小島北磯遺跡—岬町多奈川地区多目的公園用地造成土砂採取事業に伴う発掘調査—』（財）大阪府文化財センター）

水ノ江和同・工藤雄一郎・百原 新・門叶冬樹 2024「日本列島におけるモモの伝来をめぐる諸問題」『日本考古学』第 59 号（（財）日本考古学協会）

和歌山県教育委員会 1972「大日山Ⅰ遺跡」「音浦遺跡」『近畿自動車道和歌山線埋蔵文化財調査報告（和歌山県文化財学術調査報告書 5）』

（財）和歌山県文化財センター1997『秋月遺跡発掘調査概報』

（財）和歌山県文化財センター2005「秋月遺跡」「菖蒲谷遺跡」『緊急雇用対策特別基金事業に係る発掘調査資料整理概報—和歌山県内 6 遺跡の概要報告書—』

（財）和歌山県文化財センター2011『秋月遺跡（県第 9 次調査）—県立向陽中・高等学校体育館建替事業に伴う発掘調査報告書—』

（財）和歌山県文化財センター2011『坂田遺跡発掘調査報告書—県道三田三葛線道路改良工事に伴う発掘調査—』

（公財）和歌山県文化財センター2013『井辺遺跡—都市計画道路湊神前線道路改良工事に伴う発掘調査報告書—』

（公財）和歌山県文化財センター2014『神前遺跡—和歌山橋本線道路改良工事に伴う発掘調査報告書—』

（公財）和歌山県文化財センター2014『井辺遺跡、神前遺跡—都市計画道路松島本渡線（神前南）道路改良工事に伴う発掘調査報告書—』

（公財）和歌山県文化財センター2015『和田遺跡—秋月海南線道路改良工事に伴う発掘調査報告書—』

（公財）和歌山県文化財センター2017『寺内古墳群、相方遺跡—和歌山橋本道路改良工事及び近畿自動車道松原那智勝浦線（仮称）和歌山南スマートインターチェンジ建設事業、海草振興局建設部庁舎移転外事業に伴う発掘調査報告書—』

（公財）和歌山県文化財センター2020『和田岩坪遺跡—和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う発掘調査報告書—』

（公財）和歌山県文化財センター2024『岩橋千塚古墳群寺内地区—和歌山平野農地防災事業新溝支線水路工事に伴う発掘調査報告書—』

和歌山市 2020『坂田遺跡第 2 次発掘調査報告書』

和歌山市教育委員会 1965『井辺弥生式遺跡 発掘調査報告（社会教育資料 24）』

和歌山市教育委員会 1981「和田岩坪遺跡緊急発掘調査概要」

（公財）和歌山市文化スポーツ振興財団 2018『井辺遺跡第 23・27・30・34・36・42 次、津秦Ⅱ遺跡第 9・10・14 次発掘調査報告書—松島本渡線道路建設に伴う発掘調査—』

（公財）和歌山市文化スポーツ振興財団 2020『井辺遺跡第 56 次発掘調査報告書』

（公財）和歌山市文化スポーツ振興財団 2021『井辺遺跡第 62 次発掘調査報告書』

（公財）和歌山市文化スポーツ振興財団 2021『井辺遺跡第 69 次発掘調査報告書』

（公財）和歌山市文化スポーツ振興財団 2022『津秦遺跡第 15 次発掘調査報告書』

（公財）和歌山市文化スポーツ振興財団 2023『秋月遺跡第 25・26 次発掘調査報告書』

（公財）和歌山市文化スポーツ振興財団 2024『神前遺跡第 29 次発掘調査報告書』

和歌山市立博物館 1994『和歌山市立博物館総合案内』

和田晴吾 1982「弥生・古墳時代の漁具」『考古学論考』（小林行雄博士古稀記念論文集刊行委員会編、平凡社）

山土遺物調査表(弥生土層・土層部)

\*注記は口幅×長さ(高さ)×厚さ、( ) は形状、特徴・色調の内・外・断面・底面、色調は土色を基準とする。

探検番号	写真番号	報告番号	部材番号	部材	遺構層位	出土位置	注 記(m)	特徴	色 調	形 状	構成	残存率	備 考	
23	29	1	187	弥生土層 小形丸底器	100自然流路	第6層下部	区 e16	10.6(±0.1)×断面径2.9	外ヅリ、タテを無した。フツ洞し、内ノ工具によるフツ。縦線は縦状に1/2を無す	内ノ10R7/C1(黄褐色)・2.5V10R1/灰白色、 内ノ2.5V10R1/灰白色	底：～1mm片状少量、～5mm黒色粒少量、 ～4mm灰色粒少量、～3mm赤色酸化粒少量、雪母微量	良好	口縁部95%、底部100%	底面還元
26	38	2	146	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 e18	8.5×7.4×断面径1.7	外側方向のヘラズリ、エッジの底、横方向のヘラズリ、エッジ上、内側方向のヘラズリ、工具によるフツ、エッジ上	外・内：断面2.5V10R1/灰白色	底：～4mm片状少量、雪母微量	良好	口縁部90%、底部100%	土器内から土塊と木片出土
24	30	3	203/204	弥生土層 小形鉢	100自然流路	第6層下部	区 f19	9.0×5.2×断面径1.0	外ヅリフツ、斜め方向のヘラズリ、ヘラズリが遺跡のため不明瞭、内ヅリフツ、工具によるフツ	外・内ノ2.5V10R1/灰白色、断面V4R1/灰白色	底：～4mm片状少量、～5mm半透明粒微量、雪母微量	良好	口縁部95%、底部100%	
24	30	4	196	弥生土層 小形丸底器	100自然流路	第6層下部	区 f18	7.0×5.3	外側から横方向のヘラズリ、内ヅリフツ、工具によるフツ、黒褐色化内容物付着によるもの	内ノ2.5V10R4/C1(黄褐色)・2.5V10R6/黄褐色、 内ノ2.5V10R2/黒褐色、断面2.5V10R2/黄褐色	底：～2mm白色粒少量、～3mm赤色酸化粒少量、雪母微量	100%		
26	38	5	155	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 e19	12.6×7.4	外側から横方向のヘラズリ、内側から横方向のヘラズリ、工具によるフツが遺跡のため不明瞭、内外共に二次焼成によるスリ付着	内ノ10R6/C1(黄褐色)、内ノ2.5V10R4/赤褐色、 断面2.5V10R6/褐色	底	良好	口縁部75%、底部100%	底面還元、土器内から土塊出土
26	38	6	144	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 d15	10.2×9.3×断面径8.5	外側方向のヘラズリが遺跡のため不明瞭、透かし孔4箇所、2箇所残存、内側方向のヘラズリ、黒褐色化内容物付着によるもの	内ノ2.5V10R6/灰白色、内ノ10R4/C2(黄褐色)、断面10R6/黄褐色	底：～11mm片状少量、～3mm白色粒少量、雪母微量	良好	口縁部60%、杯部50%、断面部50%(全体60%)	底面還元、透かし孔は焼後剥落しよれた
27	41	7	186	土器部 高杯	100自然流路	第6層	区 d23	11.0×12.6	外ヅリフツ、ハタケ、ハタケが遺跡のため不明瞭、内ヅリフツ、ヘラズリ、口縁内面に磨き	外・内ノ2.5V10R1/灰白色、断面V10R1/灰白色	底：～2mm片状・白色粒・半透明粒少量、雪母微量	良好	口縁部60%、底部～底部100%(全体80%)	ハタケ11cm×6cm
23	29	8	189	土器部 高杯	100自然流路	第6層下部	区 e17	10.6(±0.1)×断面径3.2	外ヅリフツ、エッジ上、フツ、下半部：口縁部の一部：スリ付着、口縁部：丸を磨き、粘土接合痕、内ヅリフツ、工具によるフツ	外・内ノ2.5V10R1/灰白色、断面V6R1/灰白色	底：～7mm片状少量、～3mm白色粒少量、雪母微量	良好	口縁部80%、底部100%	
28	43	9	155	土器部 高杯	100自然流路	第6層	区 e19	15.8×12.7×断面径9.5	外側・横方向のヘラズリ、内側方向のヘラズリ、断面：粘土接合痕露出	内ノ2.5V10R6/赤褐色、内ノ2.5V10R4/C2(黄褐色)、 内ノ2.5V10R2/明褐色、断面10R4/黄褐色	底：～3mm片状・白色粒・半透明粒少量、～5mm赤色酸化粒少量	良好	杯部～胴部100%、胴部底20%(全体70%)	底面還元
23	30	10	199	土器部 高杯	100自然流路	第6層下部	区 f18/東西	17.1×11.4×断面径11.4	外側・横方向のヘラズリ、内側方向のヘラズリが遺跡のため不明瞭	内ノ2.5V10R1/灰白色、内ノ2.5V10R2/灰白色、断面10R1/C1(黄褐色)	底：～8mm片状少量、～7mm白色粒少量	良好	口縁部30%、杯部50%、胴部100%(全体40%)	底面還元
29	46	11	164	弥生土層 高杯付群	100自然流路	第6層	区 D0	10.1×(4.5)	外ノ1/4付着工具によるフツ、穿孔部分のみ、2箇所残存、断面付着：粘土接合痕	内ノ10R2/灰白色、内ノ10R6/C2(黄褐色)	底：～3mm片状・白色粒・半透明粒少量、～3mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部～杯部80%(全体80%)	底面還元、高杯の可能性あり
20	19	12	147/242	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層下部	区 e18	11.5(±0.5)	外・内側から横方向のヘラズリ	内ノ2.5V10R6/赤褐色、2.5V10R6/褐色、 内ノ2.5V10R6/褐色	底：～2mm赤色酸化粒少量、雪母微量	良好	口縁部10%、口縁部～底部30%	底面還元
20	19	13	228	土器部 小形丸底器	100自然流路	第7層	区 e16	17.4×5.8×断面径2.5	外側から横方向のヘラズリ、エッジ上、エッジまたは板状工具によるフツ、断面：面うち厚、内側から横・斜め方向のヘラズリ	内ノ2.5V10R4/C1(赤褐色)、2.5V10R4/C2(黄褐色)、 内ノ2.5V10R3/C1(赤褐色)、断面V10R3/C1(赤褐色)	底：～2mm片状・赤褐色酸化粒少量、雪母微量	良好	口縁部20%、口縁部～底部30%	底面還元
20	19	14	245	土器部 小形丸底器	100自然流路	第7層	区 e18	体部最大径8.3×高さ5.5	外側方向のヘラズリ、断面：やや面を磨き、内ヅリ	内ノ2.5V10R6/黄褐色、内ノ2.5V10R2/灰褐色、 断面2.5V10R2/明褐色	底：～2mm片状少量、～4mm白色粒少量、～2mm赤色酸化粒少量、雪母微量	良好	底部100%	
20	19	15	242	土器部 小形丸底器	100自然流路	第7層	区 e18	10.6(±0.3)	外ヅリフツ、横方向のヘラズリ、断面から横方向のヘラズリ、内ヅリフツ、横方向のヘラズリ、褐色化内容物付着によるもの	内ノ2.5V10R6/褐色、内ノ2.5V10R4/C1(赤褐色)、 断面2.5V10R4/黄褐色	底：～3mm片状・半透明粒・赤褐色酸化粒少量	良好	口縁部10%、全体25%	底面還元
20	19	16	248	土器部 小形丸底器	100自然流路	第7層	区 f18	11.2(±0.5)	外・内側から横方向のヘラズリ	内ノ2.5V10R3/C1(黄褐色)、内ノ2.5V10R4/C1(黄褐色)、 断面2.5V10R5/赤褐色、2.5V10R4/C1(黄褐色)	底：～1mm赤色酸化粒少量、雪母微量	良好	口縁部5%、口縁部～底部5%	
20	19	17	253	土器部 小形丸底器	100自然流路	第7層	区 f19	高5.7×断面径3.6	外周に浅灰色文様をヘラズリ、内側方向のフツ、エッジ上、黒色化	内ノ2.5V10R3/C1(黄褐色)、断面2.5V10R2/灰褐色、 断面V10R3/C1(黄褐色)	やや粗：～4mm片状少量、～2mm白色粒少量、～2mm赤色酸化粒少量、雪母微量	良好	口縁部～底部15%	底面還元
20	20	18	272	土器部 小形丸底器	100自然流路	第7層	区 h22	断面径7.7×断面径3.6	外側方向のヘラズリが遺跡のため不明瞭、断面あり、断面：やや面を磨き、内側方向のヘラズリが遺跡のため不明瞭、エッジ上、粘土接合痕残存	内ノ2.5V10R4/C1(黄褐色)・2.5V10R2/明褐色、 内ノ2.5V10R6/褐色～2.5V10R2/明褐色、断面2.5V10R2/明褐色	底：～3mm片状・白色粒・半透明粒少量、雪母微量	良好	口縁部25%、底部5%(全体40%)	底面還元
20	20	19	253	土器部 小形丸底器	100自然流路	第7層	区 f19	10.2(±0.8)	外側部遺跡のため不明瞭、内ノフツはエッジが遺跡のため不明瞭、黒色化	内ノ10R6/黄褐色、内ノ2.5V10R2/灰白色、断面10R6/灰白色	底：～4mm片状・白色粒・半透明粒少量、～3mm黒色粒少量、～2mm赤色酸化粒少量、雪母微量	良好	口縁部30%、口縁部～底部40%	底面還元
23	28	20	189	土器部 小形器または小形器	100自然流路	第6層下部	区 e17/東西	高8.2(±0.2)×断面径2.0	外ヅリフツ、ハタケフツまたはフツ、黒色あり、内ヅリフツ、断面：ハタケ付着によるフツ	外・内：断面2.5V10R2/灰褐色	底：～3mm片状少量、～3mm白色粒少量	良好	胴部～底部80%、底部100%	底面還元
23	29	21	219	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層下部	区 g21	11.2(±0.25)	外側から横方向のヘラズリ、ヘラズリまたは工具によるフツ、内側から横方向のヘラズリ	内ノ2.5V10R6/黄褐色、内ノ2.5V10R3/C1(黄褐色)、 内ノ2.5V10R2/灰褐色、断面2.5V10R2/明褐色	底：～3mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部30%、口縁部～底部30%	底面還元
26	38	22	153	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 f18	8.9×8.6×断面径2.4	外側・横方向のヘラズリ、内側方向のヘラズリ、エッジ上、工具によるフツ 口縁部断面に段差有る	内ノ2.5V10R3/C1(黄褐色)・NE15R0/黄褐色、 内ノ2.5V10R6/褐色、断面V10R6/明褐色	底：～1mm片状・白色粒少量、雪母微量	良好	口縁部60%、底部100%(全体75%)	
26	38	23	159	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 e17	10.5(±0.2)	外ヅリフツ、縦・横方向のフツ、全体に入スリ付着、黒色あり、内ノヘラズリ、内側方向のフツ おじり付	外・内ノ10R6/黄褐色、断面2.5V10R2/明褐色	底：～3mm片状少量、～3mm赤色酸化粒少量、雪母微量	良好	口縁部40%、全体70%	底面還元
26	38	24	131	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 e17	断面径(7.6)	外ヅリフツ、縦から横方向のフツ、断面から横方向のフツ、内側方向のフツが遺跡のため不明瞭、エッジ上	内ノ2.5V10R2/灰褐色、内ノ2.5V10R3/C1(黄褐色)、 断面V10R3/C1(黄褐色)、2.5V10R3/C1(黄褐色)	底：～4mm片状・白色粒・半透明粒少量、～3mm赤色酸化粒少量、雪母微量	良好	口縁部20%、口縁部～底部30%	底面還元、断面からフツ付着あり
26	38	25	155	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 e19	断面径×9.48	外ヅリフツ、体部上半：ヘラズリ、体部下半：ヘラズリまたは板状工具の痕跡、内ヅリフツ	内ノ2.5V10R4/C1(黄褐色)、内ノ2.5V10R4/C1(赤褐色)、 断面V10R5/赤褐色	底：～4mm片状・白色粒・半透明粒少量、雪母微量	良好	口縁部20%、口縁部～底部60%	底面還元
26	38	26	155/157/158	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 e19	11.3(±0.7)	外側・斜め方向のヘラズリ、内側・斜め方向のフツ、板状工具によるフツ、二次焼成で変色	内ノ2.5V10R3/C1(黄褐色)、内ノ2.5V10R3/C1(黄褐色)、 V10R4/C1(黄褐色)	底：～1mm片状・半透明粒・赤褐色酸化粒少量	良好	口縁部70%、全体70%	底面還元
26	38	27	181	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 h22	9.4×6.3	外ヅリフツ、ヘラズリが遺跡のため不明瞭、内ヅリフツ、板状工具によるフツまたはハタケ	外・内ノ2.5V10R6/黄褐色～10R2/C1(黄褐色)、 断面10R2/C1(黄褐色)	底：～10mm片状・白色粒・半透明粒少量	良好	口縁部50%、全体60%	底面還元
26	38	28	148/156/204	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 e18/19	11.0(±0.7)	外側から横方向のヘラズリ、ヘラズリまたは板状工具によるフツ、内ヅリフツ、横方向のフツが遺跡のため不明瞭	内ノ2.5V10R4/C1(黄褐色)、内ノ2.5V10R6/黄褐色、 断面V4R1/灰白色	底：雪母微量	良好	口縁部5%、全体50%	底面還元
26	39	29	173	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 d21	11.2(±0.6)	外ヅリフツ、エッジ上、フツ、横方向のヘラズリが遺跡のため不明瞭、体部下半：ヘラズリまたは板状工具・一部二次焼成で変色、内ノ工具によるフツ、エッジ上、フツ、粘土接合痕	内ノ2.5V10R2/明褐色～2.5V10R4/C1(黄褐色)・2.5V10R4/C1(黄褐色)、 断面2.5V10R2/明褐色	底：～2mm片状・白色粒・半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒少量、雪母微量	良好	口縁部25%全体40%	底面還元
26	39	30	140	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 e18	10.0(±0.3)	外ヅリフツ、縦から横方向のヘラズリ、杯部断面：シボリ、内ノ工具によるフツが遺跡のため不明瞭、内側方向のヘラズリ	外・内ノ2.5V10R3/C1(赤褐色)・2.5V10R4/C1(赤褐色)、 断面V10R5/赤褐色	底：～3mm片状・白色粒・半透明粒少量、雪母微量	良好	口縁部5%、杯部70%	底面還元
26	39	31	146	土器部 小形器または高杯	100自然流路	第6層	区 e18	高5.3×断面径1.0	内ノヘラズリ付着、焼後剥落しよれた付着、内ヅリ	内ノ2.5V10R2/明褐色～2.5V10R6/黄褐色、内ノ2.5V10R2/灰褐色、 断面2.5V10R6/黄褐色	底：～1mm片状・白色粒・半透明粒少量、雪母微量	良好	胴部60%(断面部60%)	底面還元
26	39	32	148	土器部 小形鉢	100自然流路	第6層	区 e18	高5.4	外ノエッジ上、フツ、ヘラズリ付着、内ノ工具によるフツ、ヘラズリ付着	外ノV4R1/灰白色、内ノV4R1/灰白色	底：～1mm白色粒少量、雪母微量	良好	40%	底面還元
26	39	33	131/146	土器部 有段口縁鉢	100自然流路	第6層	区 e17/18	10.6(±0.4)	外ヅリフツ、ヘラズリ、ヘラズリ、内ノヘラズリ	内ノ2.5V10R4/灰褐色、内ノ2.5V10R3/黄褐色、断面10R5/赤褐色	底：～2mm白色粒・半透明粒少量、雪母微量	良好	口縁部25%、全体30%	底面還元
26	39	34	142	土器部 小形鉢	100自然流路	第6層	区 e18	10.9(±0.5)×断面径2.9	外ヅリフツ、工具によるフツ、エッジ上、内ヅリフツ、板状工具によるフツ	内ノ2.5V10R2/C1(黄褐色)、内ノ2.5V10R3/C1(黄褐色)、 断面V4R1/灰白色	底：～6mm片状少量、～5mm黒色粒・赤褐色酸化粒少量、～7mm白色粒・半透明粒少量	良好	口縁部30%、底部100%(全体40%)	底面還元
26	39	35	142	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 e18	10.0(±0.5)	外ヅリフツ、フツ、ヘラズリ、内ヅリフツ、フツ、エッジ上	内ノ10R5/C2(黄褐色)、内ノ10R4/黄褐色、断面V4R1/灰白色	底：～1mm片状・白色粒少量、雪母微量	良好	口縁部25%、全体30%	底面還元
26	39	36	147	土器部 小形器または高杯	100自然流路	第6層	区 e18	高5.3×断面径1.6	外ヅリフツ、ヘラズリ付着、断面：面を磨き、焼後剥落しよれた付着	内ノ2.5V10R6/黄褐色、内ノ2.5V10R2/明褐色、 断面2.5V10R2/明褐色	底：～2mm片状少量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	胴部30%(断面部30%)	底面還元
26	39	37	154	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 f18	高5.5(±0.2)×断面径1.4	外ヅリフツ、横方向のヘラズリ付着、二次焼成で変色、内側方向のヘラズリ付着、体部下半：エッジ上	内ノ2.5V10R4/灰褐色、内ノ2.5V10R3/黄褐色、断面2.5V10R4/C1(赤褐色)	底：～3mm片状少量、～2mm白色粒少量、～2mm赤色酸化粒少量	良好	全体25%	底面還元、有段口縁鉢の可能性あり
26	39	38	154	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 f18	10.4(±0.3)	外・内ヅリフツ、縦から横方向のヘラズリ	外・内ノ10R5/C2(黄褐色)、断面10R6/2(灰褐色)	底：～1mm赤色酸化粒・黒色粒少量、雪母微量	良好	口縁部25%以下、全体5%	底面還元、有段口縁鉢の可能性あり
27	40	39	154	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 f18	10.0(±0.7)	外側方向のヘラズリ、ヘラズリまたは板状工具の痕跡付着、内ノ工具によるフツ	内ノ2.5V10R2/灰褐色、内ノ2.5V10R2/明褐色、 断面V10R4/C1(黄褐色)	底：～4mm片状・赤褐色酸化粒少量、雪母微量	良好	口縁部20%、全体30%	底面還元
27	40	40	156	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 f19	10.3(±0.4)	外ヅリフツ、注流、横方向のヘラズリ、黒色あり、内側から横方向のヘラズリ	内ノ10R6/2(灰褐色)、内ノ2.5V10R2/明褐色、 断面2.5V10R3/C1(黄褐色)	底：～2mm片状・灰色粒少量、～3mm赤色酸化粒少量、雪母微量	良好	口縁部12%	底面還元、有段口縁鉢の可能性あり
27	40	41	138	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 g22	10.0(±0.6)	外ヅリフツ、フツ、エッジ上、内ヅリフツ、ハタケ付着によるフツ、粘土接合痕	内ノ2.5V10R3/C1(黄褐色)、内ノ2.5V10R3/C1(黄褐色)、 断面V10R4/C1(黄褐色)	底：～4mm片状・赤褐色酸化粒少量、～5mm白色粒少量、雪母微量	良好	口縁部40%、全体40%	底面還元
27	40	42	156	土器部 小形丸底器	100自然流路	第6層	区 f19	10.0(±0.7)	外ヅリフツ付着、縦から横方向のヘラズリ付着、ハタケの後横方向のヘラズリ付着、内側方向のヘラズリ付着、強いエッジ上	内ノ10R2/C1(黄褐色)・10R6/黄褐色～2.5V10R6/黄褐色、 内ノ10R6/2(灰褐色)・2.5V10R6/黄褐色、断面10R6/2(灰褐色)	底：～1mm灰色粒・半透明粒少量、雪母微量	良好	口縁部25%、口縁部～底部20%	底面還元

27	40	43	157	土師器 小形丸底鉢	100自然流路	第6層	DE	R9	115.6±(4.3)	外口27子、縦向き四方のハズレ付、底部下平：ハズレ工具による7子付、内口27子、縦向き四方のハズレ付	内口95/3に点い赤褐色、内口95/4に点い赤褐色、 断面25/86に点い褐色	底	良好	口縁部20%、全体30%	反転還元
22	27	44	250、 260	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	R9-20	高5.4±(頸部径6.0)	外山形状の波状文48子、縦横文、内口17子、コバエ土、粘土接合痕顕著	内口98/2に点い白色、内口94/0灰色、断面96/0灰色	底：～6mm片岩・白色粒・半透明粒含む	良好	全体5%以下	波状文と縦横文は同一工具、縦横文約5cm
22	27	45	240	土師器 小形丸底鉢	100自然流路	第7層	DE	e17	高56.5±(幅径2.9)×横14.0	外山形状の波状文、刻み目、斜め方向のハズレ目、7子、内口2枚ナシ、コバエ土1箇所付、コバエ	内口97/3に点い褐色、内口5/85/2に褐色、 断面96/0灰色～75/86/0白色	底：～3mm白色粒少量、～4mm赤色酸化粒少量、骨母微量	良好	全体5%以下	
22	27	46	250	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	R9	高2.15±(残存幅径6.1)	外口17子、内口断片1箇所	内口98/6に褐色、内口98/6に点い黄褐色、 断面98/3に点い黄褐色	底：～5mm片岩・白色粒少量	良好	5%以下	反転還元
22	27	47	285	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	Q2	高6.2±(残存幅径6.7)	外口中心内文状9子、内口2枚ナシ、ナデか、粘土接合痕	内口95/3に点い赤褐色～75/86/3に褐色、 内口94/0灰色～92/60黒色、断面92/60黒色	底：～2mm灰色粒少量、骨母微量	良好	5%以下	
22	27	48	268	弥生土器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	g22	113.1±(6.4)	外口27子付、竹管文径0.7cm、7子付、接合痕顕著、内口7子、コバエ土、ナデか	内口5/86/2に褐色～75/86/4に点い褐色、 内口98/6に褐色～5/85/2に褐色、断面94/0灰色	底：～3mm片岩・白色粒・半透明粒少量、骨母微量	良好	口縁部10%、頸部20%(全体5%以下)	反転還元
22	27	49	272	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	h22	119.5±(7.3)	外口27子、横向き四方のハズレ付、一部又ハズレ着、焼成前の穿孔径0.8cm、破片内口1箇所、二次焼成で黒色多量、内口7子	外・内口5/85/2に褐色、断面94/1に褐色	底：～5mm片岩少量、～7mm白色粒・半透明粒少量	良好	口縁部20%、全体20%以下	反転還元
18	14	50	296	弥生土器 高形土器	100自然流路	第8層	DE	R8	116.6±(6.5)	外口27子、9子付、又ハズレ着、内口2枚ナシ、工具による7子	内口98/6に点い褐色～5/85/6に赤褐色、 内口98/6に赤褐色、断面98/2に灰褐色	底：～4mm片岩・白色粒・半透明粒少量、骨母微量	良好	口縁部10%、口縁部～全体5%以下	反転還元
18	14	51	295	弥生土器 鉢	100自然流路	第8層(砂層)	DE	g12	114.9±(6.2)±(底部径4.1)	内口16子、7子、コバエ土、9子付、一部コバエ土、一部7子、底部：7子、内口板工工具による7子	内口97/4に点い褐色、内口98/3に点い褐色	底：～3mm片岩・半透明粒少量	良好	口縁部50%、底部100%、全体60%	反転還元
18	14	52	295	弥生土器 高形土器	100自然流路	第8層	DE	g21	高6.8±(頸部径5.0)	外口7子付、内口ハズレ工具による7子付、7子	外・断面25/86に点い赤褐色、内口95/3に点い赤褐色	底：～3mm片岩微量、～3mm半透明粒少量、骨母微量	良好	頸部30%(全体5%以下)	反転還元
18	14	53	295	弥生土器 高形土器	100自然流路	第8層	DE	g21	高6.3±(頸部径0.8)	外縁：横方向のハズレ付、横方向のハズレ7子付、コバエ土、焼成前の穿孔径1.0cm、頸部底5箇所、頸部3箇所、外口断片：ハズレ付、内口板工、工具による7子、シロリ痕、7子	外・内口5/86/2に褐色、断面98/6に点い褐色～98/2/0灰色	底：～4mm片岩・白色粒・半透明粒少量、～2mm黒色粒少量、骨母微量	良好	頸部100%	反転還元
18	14	54	272	土師器 二重口縁鉢	100自然流路	第7層	DE	h22	118.0±(5.9)	外口27子、最下蓋貼付、工具による7子付(裏面のみ不明瞭)、内口27子(口縁部は口27子にナシや水漬状に多量)	外・内口5/86/2に褐色～75/86/2に褐色、 断面98/6に褐色	底：～2mm片岩微量、～4mm白色粒・半透明粒少量、骨母微量	良好	口縁部25%(全体5%以下)	反転還元
18	14	55	250	土師器 二重口縁鉢	100自然流路	第7層	DE	R9	115.9±(6.7)	内口16子、円形浮文径0.8cm(貼付→竹管文径0.4cm)、円形浮文貼付→最下蓋貼付→波状文、内波状文2条(外面と内口工具)、縦方向の2子、黒色化(底面付)	外・断面25/86/2に明褐色、内口5/86/3に点い褐色、断面98/6に褐色	底：～3mm片岩・白色粒少量、～6mm半透明粒少量	良好	口縁部16%(全体5%以下)	反転還元、波状文全体幅0.6cm(6.5cm)
18	14	56	228	土師器 二重口縁鉢	100自然流路	第7層	DE	e16	112.1±(4.2)	外口最下蓋貼付→波状文(外面付)、最下蓋貼付→円形浮文径0.85cm(貼付→不明瞭)竹管文あり、内口縦方向のハズレ付、黒色化(二次焼成で多量)	内口5/85/6に褐色、内口5/86/4に褐色、 断面25/82に褐色	やや粗：～3mm白色粒、片岩少量	良好	口縁部15%(全体5%以下)	反転還元、波状文5.5cm
18	15	57	229	土師器 二重口縁鉢	100自然流路	第7層	DE	e16	118.4±(7.0)	外口27子、円形浮文径10～13cm(貼付→竹管文径0.75cm、縦方向の2子付、内口横：斜め方向のハズレ付、工具による7子付)	外・内・断面98/2に黄褐色	底：～8mm片岩含む、～5mm白色粒・半透明粒少量、骨母微量	良好	口縁部90%(全体20%)	反転還元
18	15	58	268	土師器 二重口縁鉢	100自然流路	第7層	DE	g12	112.2±(6.3)	外口27子、最下蓋貼付→円形浮文径0.75cm(貼付→竹管文径0.65cm、7子付、内口山形状の波状文3条、縦方向のハズレ付)	内口5/86/3に点い褐色～75/86/2に明褐色、 内口98/6に褐色、断面94/0暗灰色	底：～3mm片岩・赤褐色酸化粒・黒色粒少量、～2mm灰色粒・半透明粒少量、骨母少量	良好	口縁部20%(全体5%以下)	反転還元
18	15	59	142、 240	土師器 二重口縁鉢	100自然流路	第6層	DE	e17、h8	118.3±(3.2)	外口最下蓋貼付→円形浮文径0.7cm(貼付→竹管文径0.55cm)段、縦方向のハズレ付、内口ハズレ付	外・内口5/86/2に明褐色、断面94/0暗灰色	底：骨母微量	良好	口縁部10%(全体5%以下)	反転還元
18	15	60	249	土師器 二重口縁鉢	100自然流路	第7層	DE	R9	112.1±(3.0)	内波状文3条、最下蓋貼付→円形浮文径0.8cm(貼付→竹管文径0.65cm、斜め方向のハズレ付)	内口98/6に褐色、75/86/2に褐色、内口98/2に黄褐色、断面94/0灰色	やや粗：～6mm片岩多量、～6mm半透明粒少量、骨母微量	良好	口縁部15%(全体5%以下)	
18	15	61	294	土師器 二重口縁鉢	100自然流路	第7層	DE	Q2	110.9±(6.6)	外口最下蓋貼付→円形浮文径0.65cm(貼付→竹管文径0.5cm、2子付、内口波状文、2子付)	内口5/86/4に褐色、内口5/86/2に褐色、断面94/0灰色	底：～2mm片岩微量、～3mm半透明粒少量、～3mm赤褐色酸化粒少量、骨母微量	良好	口縁部10%(全体5%以下)	反転還元
18	15	62	279	土師器 深口鉢口縁鉢	100自然流路	第7層、 内口4.5cm	DE	Q2	112.0±(6.5)	外縁方向のハズレ付、コバエ土、一部又ハズレ着、内口3子付、コバエ土、黒色化	外・断面98/6に褐色、内口98/2に点い白色	底：～4mm片岩・白色粒少量、骨母微量	良好	口縁部5%(全体5%以下)	反転還元
18	15	63	269	土師器 二重口縁鉢	100自然流路	第7層	DE	Q2	119.7±(4.8)	外・内口27子	外・断面25/82に黄褐色、断面25/82に赤褐色、25/82に灰褐色	底：～2mm半透明粒少量、～2mm黒色粒・赤褐色酸化粒少量	良好	口縁部25%(全体5%以下)	反転還元
18	15	64	271、 278、 285、 286、 296	弥生土器 二重口縁鉢	100自然流路	第7層、石敷、 内口22.3子	DE	Q2	116.7±(8.7)	外縁幅2段付、円形浮文径上段：0.85cm、下段：1.2cm(貼付→竹管文径0.55cm、縦方向のハズレ付、内口縦方向のハズレ付、コバエ土)	外・断面98/2に点い黄褐色～25/86/6に褐色、 断面25/82に点い褐色	底：～8mm片岩微量、～4mm白色粒少量、～2mm赤褐色酸化粒少量、骨母微量	良好	口縁部50%(全体10%以下)	反転還元
18	14	65	160、 180、 184、 278、 285	土師器 二重口縁鉢	100自然流路	第6～7層、石敷	DE	h2、Q2、土	115.5±(7.2)	外口断片部：縦横波状文、外口：2段の縦横波状文、刻み目、2子付、内口コバエの横ハズレ付	内口5/86/2に明褐色、内口5/86/2に褐色、 断面98/2に点い白色	底：～4mm白色粒、片岩少量、～2mm赤褐色酸化粒少量、骨母微量	良好	口縁部50%(全体10%以下)	反転還元、波状文全体幅14cm(5.5×4.4cm、4.4×4cm)
18	14	66	245、 252	土師器 二重口縁鉢	100自然流路	第7層	DE	R9	112.1±(8.7)	外縁：横方向のハズレ付、最下蓋貼付、7子付、内口縦方向のハズレ付、コバエ土、工具による7子付	内口5/86/3に点い褐色、内口98/6に点い褐色、 断面25/86/6に赤褐色、75/86/4に点い褐色	底：～6mm片岩少量、～5mm半透明粒含む、～3mm赤褐色酸化粒少量	良好	口縁部50%、全体15%	反転還元
21	23	67	221	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	d15	高6.3±(頸部径0.8)	外縁：横方向のハズレ付、焼成前の穿孔径0.75cm、2段付→1、計6箇所、コバエ土、外口断片：内口板工、内口縦方向のハズレ付、7子付(裏面のみ不明瞭)、頸部底：水平に顕著	内口5/86/2に点い褐色、内口98/6に点い褐色、 断面98/2に点い褐色	やや粗：～2mm片岩・白色粒・半透明粒少量、～2mm黒色粒少量、～3mm赤褐色酸化粒少量、骨母微量	良好	頸部95%(頸部底95%、全体60%)	反転還元
21	23	68	229	弥生土器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	e16	高6.0±(頸部径11.4)	外縁：横方向のハズレ付、焼成前の穿孔径0.55cm、1箇所、一部穿孔孔に縦向きに8子(のれん付)、一部又ハズレ着(二次焼成付)、内口3子付、シロリ痕付、外口断片：ハズレ付	内口98/6に点い黄褐色、内・断面94/0暗灰色	底：～3mm片岩・白色粒・半透明粒少量、骨母微量	良好	頸部80%(頸部底60%)	反転還元
21	23	69	285	弥生土器 高形土器	100自然流路	第7層、 内口22.3子	DE	Q2	高6.4±(頸部径12.6)	外縁方向のハズレ付、コバエ土、内口ハズレ付(裏面のみ不明瞭)、7子付	内口5/86/3に点い褐色～5/86/6に褐色、内口5/86/2に褐色、 断面98/2に点い褐色	底：～4mm片岩微量、～5mm白色粒・半透明粒少量、骨母微量	良好	頸部95%(頸部底95%)	反転還元
21	23	70	250	弥生土器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	R9	高6.5±(頸部径13.5)	外縁方向のハズレ付、焼成前の穿孔径1.6cm、3箇所、コバエ土、内口ハズレ付、ハズレ工具による7子付	内口5/86/6に赤褐色～5/86/4に点い褐色、 内口98/2に点い褐色～25/86/6に赤褐色、 断面25/85/6に赤褐色	底：～4mm片岩微量、～3mm白色粒少量、～3mm半透明粒少量、骨母微量	良好	頸部40%(頸部底25%)	反転還元
21	23	71	250	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	R9	高6.55±(頸部径12.4)	外縁方向のハズレ付(裏面のみ不明瞭)、内口7子付(裏面のみ不明瞭)、頸部底：空開あり(下部部分8子付で埋め込み)頸部底：水平に顕著	内口98/6に点い褐色、内口98/2に点い褐色、 断面94/0灰色	やや粗：～6mm片岩含む、～3mm半透明粒少量、骨母微量	良好	頸部70%、頸部底100%、頸部底70%	
21	23	72	269	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	Q2	118.8±(6.3)±(頸部径9.4)	外口27子、縦方向のハズレ付、焼成前の穿孔径0.6cm、3箇所、内口縦方向のハズレ付、7子、コバエ土、頸部付着：板工付着、ハズレ着	内口98/6に点い褐色、内口98/6に褐色	底：～2mm片岩微量、～5mm白色粒・半透明粒少量、骨母微量	良好	口縁部30%、頸部底100%、頸部底25%、全体60%	反転還元、板工付着
21	24	73	272、 274、 289	土師器 高形土器	100自然流路	第7層、 内口17子	DE	h-12	高6.5±(頸部径14.2)	外口27子、縦・横方向の2子付、穿孔径1.1cm、3箇所、頸部底：縦向きに8子(のれん付)、ハズレ工具による7子付	外・内・断面98/2に点い褐色	底：～6mm片岩少量、～4mm白色粒少量、～3mm赤褐色酸化粒少量	良好	頸部70%、頸部底100%、頸部底25%	反転還元
21	24	74	292	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	Q2	高10.3±(頸部径11.7)	外縁方向のハズレ付、焼成前の穿孔径1.1cm、3箇所、内口縦方向のハズレ付、板工工具による7子、7子	内口5/86/2に点い褐色、内口5/86/6に褐色、断面96/0灰色	底：骨母微量	良好	頸部60%、頸部底100%、頸部底25%	反転還元
21	24	75	243	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	e18	高1.8±(頸部径16.5)	外縁：斜め方向の縦ハズレ付、コバエ土、焼成前の穿孔径1.2cm、2箇所、内口縦方向のハズレ付、内口2枚ナシ、横方向の縦ハズレ付、黒色化	内口5/86/3に点い褐色、内口98/2に点い褐色、 断面25/86/2に点い白色	底：～2mm片岩・赤褐色酸化粒少量、骨母微量	良好	頸部20%、頸部底25%(全体10%以下)	反転還元、内口裏と内口工具(5.5×6.5cm)
21	24	76	249	弥生土器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	R9	高6.85±(頸部径14.4)	外縁方向のハズレ付、焼成前の穿孔径1.1cm、2箇所、内口7子付	内口98/6に褐色、内口5/86/4に点い赤褐色、 断面98/6に赤褐色	底：～4mm片岩・白色粒・半透明粒少量、骨母微量	良好	頸部90%	
21	24	77	292	弥生土器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	Q2	高1.7±(頸部径12.2)	外口27子、縦方向のハズレ付、焼成前の穿孔径1.2cm、4箇所、内口3子付、7子付、シロリ痕	外・内口5/86/2に点い褐色～5/86/4に点い褐色、 断面98/2に点い黄褐色	底：～6mm片岩微量、骨母微量	良好	頸部60%、頸部底100%、頸部底60%	反転還元
21	24	78	250	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	R9	高6.8±(頸部径12.0)	外縁：横方向のハズレ付、内口3子付、工具による7子付、シロリ痕付、外口断片：工具による7子付、黒色化	内口98/6に褐色～98/6/6に褐色、内・断面94/0暗灰色	底：～6mm白色粒少量、～3mm赤褐色酸化粒少量	良好	頸部90%、頸部底80%	反転還元
22	24	79	255	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	R9	高5.4±(頸部径12.5)	外縁方向のハズレ付(裏面のみ不明瞭)、焼成前の穿孔径1.2cm、4箇所、内口7子付	内口98/2に点い褐色～5/85/4に点い褐色、内・断面94/0灰色	底：～5mm片岩少量、～4mm白色粒・半透明粒少量、～3mm赤褐色酸化粒少量、骨母微量	良好	頸部100%	反転還元
22	24	80	256	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	R9	高5.6±(頸部径11.3)	外縁方向のハズレ付、焼成前の穿孔径0.85cm、3箇所、ハズレ着所残存、頸部底：一部黒色付、内口7子付、外口断片：ハズレ付	内口5/86/3に点い褐色、内口98/6に点い褐色、 断面94/0灰色	底：～4mm片岩少量、～5mm白色粒少量、～2mm赤褐色酸化粒少量、骨母微量	良好	外口断片～頸部底60%、頸部底90%、頸部底50%	反転還元
22	24	81	259	弥生土器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	g19	高6.85±(頸部径11.3)	外縁方向のハズレ付、焼成前の穿孔径1.1cm、2箇所、コバエ土、一部又ハズレ着(二次焼成付)、内口7子、シロリ痕、ハズレ工具による7子付	内口5/86/2に褐色、25/86/3に点い褐色、 内口5/85/6に赤褐色	底：～2mm片岩・白色粒少量、～3mm赤褐色酸化粒含む、骨母微量	良好	頸部80%、頸部底95%、頸部底70%	反転還元
22	24	82	270、 272	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	h22	高1.3±(頸部径19.5)	外縁：斜め方向の縦ハズレ付、コバエ土、焼成前の穿孔径1.0cm、破片内口1箇所、内口3子付、ハズレ付、又ハズレ着(二次焼成付)	外・内口98/6に点い褐色、断面98/6に褐色	底：～2mm片岩・白色粒少量、骨母微量	良好	頸部20%、頸部底20%	反転還元、ハズレ：14本/cm
22	25	83	288	弥生土器 高形土器	100自然流路	第7層下部	DE	Q2	高6.5±(頸部径14.7)	外縁方向のハズレ付、縦方向のハズレ付、内口7子付(裏面のみ不明瞭)、外口断片：円板の割痕	内口98/6に褐色、内口98/6に点い褐色、断面96/0灰色	底：～3mm片岩・半透明粒・赤褐色酸化粒少量、骨母微量	良好	頸部90%	反転還元
22	25	84	290	土師器 高形土器	100自然流路	第7層	DE	Q2	高6.8±(頸部径14.7)	外口27子、縦向き四方のハズレ付、内口2子付、板工工具による7子付、頸部付着：円板の割痕	外・内・断面25/86/2に点い褐色	底：～3mm片岩・白色粒少量、～3mm赤褐色酸化粒少量、骨母微量	良好	頸部50%、頸部底100%	反転還元、ハズレ：12本/cm



22	25	85	292, 293	土師器 高野本土器 灰土	100自然流路	第7層	DE	u22	高(3.3)×部屋深(5.5)	内堀かいタテハの後の、縦方向のびり、横方向の骨孔(径0.85cm、破片内径2箇所所残存、3方向、一部黒黒あり、内堀かい横、斜め方向のびり目、一部黒黒あり)	内径V872Cに広い黄褐色、内径V864E黄褐色、断面V872C	底：～4mm片岩・白色粒・半透明粒少量	良好	胴部・胴部深60%	反転還元
21	22	86	296	土師器 高野	100自然流路	第7層	DE	f9	高(5.4)×部屋深(5.0)	外側方向へタテガキ(横溝のため不明確)、内側方向へタテガキ、コブツナ(横溝のため不明確、縦方向へタテガキ)	内径V864Eに広い褐色、内径V872Cに広い褐色、断面V872Cに広い黄褐色	底：～3mm片岩少量、～4mm白色粒含む、～1mm赤色酸化粒少量含む、黄母少量	良好	胴部20%(全体30%)	
21	22	87	268	弥生土器 高野	100自然流路	第7層	DE	g22	(2.5)×(5.3)	外側・横方向へタテガキ、口縁部：面をもつ、内側・横方向へタテガキ	内径V864E黄褐色、内径V872Cに広い褐色、断面V872Cに広い褐色	底：～2mm片岩・白色粒・半透明粒少量	良好	口縁部20%、胴部16%	反転還元、特徴的な灰白色の粘土
21	22	88	272	土師器 高野	100自然流路	第7層	DE	h22	(3.2)×(3.8)	内タテガキ	内径V864E黄褐色、内径V872Cに広い褐色、断面V872C	底：～3mm片岩・白色粒・半透明粒少量、黄母少量	良好	口縁部25%、胴部20%	反転還元
21	22	89	291	弥生土器 高野	100自然流路	第7層	DE	u22	高(4.8)×部屋深(4.3)	外側方向へタテガキ、内タテガキによるコブツナ、口縁部：外側に厚	外・内径V864E褐色、断面V864Eに広い赤褐色	底：～1mm片岩・赤色粒少量、～3mm白色粒・半透明粒少量、黄母少量	良好	5%以下	
21	23	90	270	土師器 高野	100自然流路	第7層	DE	h22	(3.4)×(3.0)	外側・横方向へタテガキ、内側方向へタテガキ、工具によるタテガキ、シロイ痕	外・内径V864Eに広い褐色、断面V872Cに明褐色	底：～3mm片岩・半透明粒少量、～2mm白色粒含む、～2mm赤色酸化粒少量、黄母少量	良好	口縁部5%、胴部50%、胴部深96%	反転還元
21	23	91	294	土師器 高野本土器	100自然流路	第7層	DE	u22	(3.6)×(5.15)	内径コブツナ、横方向へタテガキ、ドーナツ状の底部または側面、内側方向へタテガキ	内径V872Cに広い褐色、内径V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～4mm片岩・白色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量、黄母少量	良好	口縁部20%、胴部21%	反転還元
21	23	92	294	土師器 高野	100自然流路	第7層	DE	u22	高(5.4)×部屋深(2.8)	内タテガキ、縦方向へタテガキ(横溝のため不明確)、内タテガキ	内径V864E褐色、内径V872Cに明褐色、内径V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～1mm片岩・褐色粒・赤色酸化粒少量、～4mm白色粒・半透明粒含む、黄母少量	良好	胴部70%(全体40%)	反転還元
21	23	93	345, 352	土師器 高野	100自然流路	第7層	DE	d41.5	(3.8)×(5.6)	内径コブツナ、コブツナの後縦方向へタテガキ、内側・横方向へタテガキ	内径V872C褐色、内径V872Cに広い褐色、断面V872Cに広い褐色	底：～1mm白色粒・赤色酸化粒・黒色粒少量、黄母少量	良好	口縁部30%、胴部60%	反転還元
22	25	94	238	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	e16	(3.1)×(4.3)×部屋深(2.4)	内径コブツナ、底部わすれあり、内工具によるタテガキ(横溝のため不明確)	外・内・断面V872Cに明褐色	底：～5mm片岩・白色粒・半透明粒少量、～5mm赤色酸化粒少量、黄母少量	良好	口縁部30%、底部40%、全体40%	反転還元
22	25	95	251	弥生土器 小形鉢	100自然流路	第7層	DE	f9	(3.0)×(4.1)×部屋深(2.8)	内径コブツナ(横溝のため不明確)、コブツナ、内径コブツナ(横溝のため不明確)	外・内径V872Cに明褐色、断面V872Cに明褐色	底：～5mm片岩・白色粒少量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部60%、底部100%、全体80%	反転還元
22	25	96	240	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	e17	(3.2)×(4.0)×部屋深(3.0)	内径コブツナ、タテガキの縦方向へタテガキ、コブツナ、底部：ドーナツ状の中央のびり目、内工具によるタテガキ	内径V864E褐色、内径V872C褐色、断面V864E褐色、断面V872C褐色	底：～3mm片岩含む、～2mm半透明粒少量	良好	口縁部60%、底部100%、全体70%	反転還元
22	25	97	243, 252	土師器 鉢	100自然流路	第7層	DE	e18	(3.2)×(7.5)	内径コブツナ、タテガキ、タテガキは板状工具によるタテガキ、内工具によるタテガキ、コブツナ	外・内・断面V864Eに広い褐色	底：～1mm白色粒少量、～2mm半透明粒少量	良好	口縁部5%、全体60%	反転還元
22	25	98	253	土師器 鉢	100自然流路	第7層	DE	f9	(3.4)×(5.7)×部屋深(2.5)	内側方向へタテガキ(横溝のため不明確)、底部わすれあり(ほとんどタテガキなし)、内径コブツナ、タテガキ	内径V872Cに広い褐色、断面V872Cに明褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～10mm片岩少量、～2mm白色粒・半透明粒含む、黄母少量	良好	口縁部40%、底部100%、全体80%	反転還元
22	25	99	288	土師器 鉢	100自然流路	第7層下部	DE	u22	(3.5)×(4.4)	内径コブツナ、タテガキの後コブツナ、横方向へタテガキ、一部黒黒あり、内径コブツナ、横方向へタテガキ	内径V872Cに明褐色、内径V872Cに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～2mm白色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量、黄母少量	良好	口縁部20%、胴部21%	反転還元
22	25	100	291	小形土師器 小形鉢	100自然流路	第7層	DE	u22	径(7.1)×(5.5)×部屋深(3.4)	内径コブツナ、平行タテガキ、ドーナツ状の底部	内径V872Cに明褐色、内・断面V864Eに広い褐色	底：～3mm片岩・白色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部20%、全体51%	反転還元
22	25	101	338, 343, 353	土師器 鉢	100自然流路	第7層	DE	d41.5北半	(3.2)×(4.3)×部屋深(2.8)	内径コブツナ、縦方向へタテガキ、半周分黒黒あり、内側方向へタテガキ	内径V864Eに広い褐色、断面V864E褐色、断面V872Cに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～5mm片岩少量、～4mm白色粒少量、～2mm半透明粒・赤色酸化粒少量、黄母少量	良好	口縁部80%(全体45%)	反転還元
22	26	102	351, 354	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層(出土部分)	DE	d14	(3.6)×(3.4)×部屋深(5.1)	内径コブツナ、タテガキ、底部：一部黒黒あり、内不定方向のびり目	外・内径V872Cに広い褐色	やや粗：～5mm片岩・白色粒少量、～1mm褐色粒含む、黄母少量	良好	口縁部25%、底部100%、全体60%	反転還元
22	26	103	354	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層(出土部分)	DE	d14	(3.8)×(4.4)×部屋深(4.5)	内径コブツナ、ドーナツ状の底部：粗いびり、粗粒状の底部、内側方向へタテガキ	外・断面V864Eに広い褐色、内径V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	やや粗：～3mm片岩・白色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量、黄母少量	良好	口縁部60%、底部95%、全体60%	反転還元
22	26	104	269	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	h22	(3.4)×(7.8)×部屋深(7.7)	内側方向へタテガキ(横溝のため不明確)、竹管文(径0.8cm、貫通しない、2箇所のみ付着)、内側方向へタテガキ、工具によるタテガキ	内径V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～5mm片岩少量、～10mm白色粒含む、～1mm赤色酸化粒・半透明粒少量	良好	口縁部40%、胴部70%、全体60%	反転還元
22	26	105	294	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	u22	高(2.8)×部屋深(8.0)	内径コブツナ、胴部：面をもつ、内径コブツナ、コブツナ、胴部付根：おしり目あり(深さ不明確のため不明確)	内径V864E褐色、断面V864E褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～3mm片岩少量、～2mm赤色酸化粒少量、～2mm白色粒・半透明粒少量、黄母少量	良好	胴部95%	
22	26	106	223, 226, 228, 231	土師器 鉢	100自然流路	第7層	DE	d16,e16	(3.4)×(3.0)	内径コブツナ(一部4.8cm)、縦方向へタテガキ、円形おしり目(横溝の穿孔、径0.8cm、4方向)、内側・横方向へタテガキ	内径V864E褐色、内径V864E褐色、断面V864E褐色、断面V864E褐色	やや粗：～10mm片岩少量、～2mm白色粒少量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部25%、胴部30%、全体50%	反転還元、波状文0.3cm
22	26	107	239	土師器 鉢	100自然流路	第7層	DE	e17	高(6.0)×部屋深(6.4)	内径コブツナ、平行タテガキ、黒色付着	内径V872Cに広い褐色、断面V872Cに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～4mm白色粒含む、～3mm半透明粒含む(比較的大くて丸い粒が多い)	良好	胴部深90%(全体20%)	反転還元
18	16	108	251	土師器 鉢	100自然流路	第7層	DE	f9	(3.4)×(2.3)	内径コブツナ、ハワグ目、断面三角形の面6.8×6.5、内径コブツナ	内径V872Cに明褐色、内径V872Cに明褐色、断面V872Cに広い褐色	底：～3mm白色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒・褐色粒少量、黄母少量	良好	口縁部20%	反転還元
22	26	109	294	土師器 鉢	100自然流路	第7層	DE	u22	高(3.5)×部屋深(6.1)	内径コブツナ、ハワグ目によるタテガキ(横溝のため不明確)、内径コブツナ、コブツナ	外・断面V872Cに広い褐色、断面V872Cに広い褐色	底：～4mm片岩少量、～3mm白色粒・半透明粒少量、黄母少量	良好	胴部80%	
22	26	110	243	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	e18	高(3.3)×部屋深(9.3)	内径コブツナ(横溝のため不明確)、胴部：面をもつ、やや内側に粘土はみみれ、内径コブツナ、ハワグ目	外・内径V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～2mm片岩少量、～5mm白色粒少量、黄母少量	良好	胴部20%、胴部深100%	反転還元
20	21	111	223	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	e15	(3.2)×(9.8)×部屋深(2.7)	内径コブツナ、タテガキ、ドーナツ状の底部(深さ不明確)、内工具によるタテガキ、コブツナ	内径V872Cに明褐色、断面V872Cに広い褐色、断面V872Cに広い褐色	底：～4mm片岩・白色粒少量、～4mm赤色酸化粒・半透明粒少量、黄母少量	良好	口縁部5%、底部100%、全体40%	反転還元
20	21	112	221, 223	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	d4e15	(3.6)×(11.4)	内径コブツナ、平行タテガキの後部分的にタテガキ、口縁部：製図2.8cm、全体の径2.5cm、内径コブツナは強いコブツナ、ハワグ目の一部ハワグ目によるタテガキ	内径V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～1mm片岩・白色粒少量、～2mm赤色酸化粒少量、黄母少量	良好	口縁部～全体20%	反転還元、輸入土器と同じ、粘土に片岩を含むため、河浜等の片岩混入地
21	21	113	229	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	e16	(3.6)×(9.8)	内径コブツナ、コブツナ(側面に残る)、平行タテガキ(側面に不明確)、内径コブツナ、コブツナ	内径V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～5mm片岩・赤色酸化粒少量、黄母少量	良好	口縁部40%、胴部～全体30%	反転還元
20	21	114	244	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	e18	(3.8)×(6.8)	内径コブツナ、タテガキ、コブツナ、タテガキ：タテガキの後土付(横溝のため不明確)、内側方向へタテガキ、コブツナ	内径V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～2mm赤色酸化粒・半透明粒・褐色粒少量	良好	口縁部50%(全体15%)	反転還元、接合しないウツの同一一様片
31	51	115	317	土師器 鉢	100自然流路	第7層	DE	d13.14	(3.8)×(2.7)	内径コブツナ、ハワグ目、内径コブツナ、コブツナ、強いコブツナ	内径V864E褐色、内・断面V864E褐色	底：～2mm白色粒・赤色酸化粒含む、黄母少量	良好	口縁～胴部50%	反転還元
21	21	116	239	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	e17	高(5.4)×部屋深(5.6)	内径コブツナ、コブツナ、底部：強いコブツナ、内径コブツナ(不明確)	内径V864E褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～5mm半透明粒少量、～2mm褐色粒少量、黄母少量	良好	底部100%(全体20%)	反転還元
22	26	117	251, 252	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	f9	(3.8)×(5.7)×部屋深(3.8)	内径コブツナ、底部：横溝の穿孔、内工具によるタテガキ(横溝のため不明確)	外・内径V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	やや粗：～4mm片岩少量、～5mm白色粒・半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒少量、黄母少量	良好	口縁部30%、底部100%、全体60%	反転還元
21	22	118	243	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	e18	(3.7)×(9.8)	内径コブツナ、タテガキ、平行タテガキ、全体の径2.5cm、内径コブツナは強いコブツナ、ハワグ目によるタテガキ	内径V872Cに広い褐色、断面V872Cに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～1mm白色粒・半透明粒少量、～2mm褐色粒・赤色酸化粒少量、黄母少量	良好	口縁部20%、全体20%	反転還元
21	22	119	268	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	g22	高(5.7)×部屋深(6.0)	内径コブツナ、コブツナ、底部：中心や凹凹、製作時に付いた植物等の痕跡あり、内径コブツナ、コブツナ	内径V864E褐色、内径V864E褐色、断面V864Eに広い褐色	やや粗：～1mm片岩・白色粒・褐色粒・半透明粒少量、～3mm褐色粒少量、黄母少量	良好	底部100%(全体20%)	反転還元
21	22	120	255	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	f9	高(3.3)×部屋深(4.0)	内径コブツナ、ドーナツ状の底部、内工具によるタテガキ(横溝のため不明確)	内径V864E褐色、断面V864E褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～2mm片岩少量、～2mm白色粒・半透明粒少量、黄母少量	良好	底部100%(全体30%)	反転還元
21	22	121	291	土師器 鉢	100自然流路	第7層	DE	u22	(3.4)×(5.35)	内径コブツナ、横溝の底コブツナ、縦い縦方向のびり目、全体の径2.5cm、口縁部：内側に厚、内径コブツナ、ハワグ目	内径V872Cに広い褐色、断面V872Cに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～6mm白色粒少量、～1mm褐色粒・赤色酸化粒少量、黄母少量	良好	口縁部20%、胴部～全体30%	反転還元
21	22	122	292	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	u22	(5.7)×(5.5)	内径コブツナ、内工具によるタテガキ(横溝のため不明確)	内径V864Eに広い褐色、断面V864E褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～1mm片岩・白色粒少量、～6mm白色粒・半透明粒少量、～3mm褐色粒少量、黄母少量	良好	底部100%(全体20%)	反転還元
21	22	123	292	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	u22	(3.6)×(7.9)	内径コブツナ、平行タテガキ、内径コブツナ、板状工具によるタテガキ	外・内径V864Eに広い褐色、断面V864E褐色	底：～7mm片岩少量、黄母少量	良好	口縁部30%(全体25%)	反転還元
20	20	124	272	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	h22	(3.5)×(3.6)	内径コブツナ、タテガキ(付着のため不明確)、多量に付着、内径コブツナ、工具によるタテガキ、タテガキ	内径V864E褐色、断面V864E褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～2mm白色粒少量、黄母少量	良好	口縁部20%(全体5%)	反転還元
20	20	125	245	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	e18	(3.7)×(4.2)	内径コブツナ(側面に残る)、斜め方向のびり目によるタテガキ、内径コブツナ(側面に残る)、ハワグ目によるタテガキ(タテガキ)	内径V864E褐色、断面V864E褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～3mm片岩少量、～3mm白色粒少量、黄母少量	良好	口縁部15%(全体5%)	反転還元
20	20	126	268	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層	DE	g22	(3.5)×(4.2)	内径コブツナ、タテガキ、コブツナ、多量に付着、内径コブツナ、工具によるタテガキ、コブツナ	内径V864E褐色、断面V864E褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～2mm白色粒・半透明粒少量、黄母少量	良好	口縁部15%(全体5%)	反転還元
20	20	127	351	弥生土器 鉢	100自然流路	第7層(出土部分)	DE	d14	(3.5)×(2.5)	内径コブツナ、ハワグ目、コブツナ、タテガキ、内径コブツナ、工具によるタテガキ	内径V864E褐色、断面V864E褐色、断面V864Eに広い褐色、断面V864Eに広い褐色	底：～2mm白色粒少量、～3mm白色粒・半透明粒少量、黄母少量	良好	口縁部5%、全体5%	反転還元、青黒土に土



19	16	171	252	土師器 深口壺	100自然流路	第7層	区	f09	(94.2)×(6.6)	外側方向のへう327材、工具によるフタまたはヒヤリ工工具または汎用器具、内口2材の後継方向のへう32材	内・内径97/42(公)褐色、紺#405灰色	中・内径97/42(公)褐色、紺#405灰色	中や紐：～8mm片若少量、～4mm白色粒・半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒少量、曹母微量	良好	口縁部～底部25%(全体20%)	反転復元	
18	16	172	258	土師器 深口壺	100自然流路	第7層、 第1半室	区	f09	高(7.4)×腰部断面	内径37材(不明)、断面三角形の凸部をあらわす、白帯貼付の後上下に剥がれ、内径37材(不明)	内径98/42(公)褐色、紺#405灰色、内径97/42(公)褐色	中や紐：～8mm片若少量、～4mm白色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量、曹母微量	良好	腰部25%(全体32%)			
18	16	173	254	土師器 深口壺	100自然流路	第7層	区	f09	高(7.5)×腰部断面(外)	外側方向のへう327材、断面三角形の凸部をあらわす、白帯貼付の後上下に剥がれ、内径方向のへう32材	内径98/42(公)褐色色～2径98/42褐色、内径97/42(公)褐色～5径96/42褐色、内径98/42(公)褐色	中や紐：～5mm片若少量、～4mm白色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量、曹母微量	良好	腰部25%(全体32%)	反転復元		
19	17	174	266	土師器 深口壺	100自然流路	第7層	区	h21	(30.8)×(20.1)	内径327材、縦方向のへう71材、斜め方向のへう71材の後継方向のへう327材、内径327材、327材、12径71材	内径58/22(公)褐色、内径57/22(公)褐色、N40灰色、紺#605灰色	中や紐：～8mm片若少量、～2mm灰色粒・半透明粒少量、～3mm赤色粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部12%、腰部25%(全体37%)	反転復元		
19	17	175	290	赤土土器 深口壺	100自然流路	第7層	区	u22	(11.3)×(3.5)	内径37材(目張り入り)、口縁部材：粘土を押し返して縫い、一部入付痕、内径37材(目張り入り)	外・内径96/42(公)褐色、紺#405灰色	中や紐：～4mm片若少量、～2mm白色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量、曹母微量	良好	口縁部25%(全体55%)	反転復元		
19	17	176	351	赤土土器 深口壺	100自然流路	第7層(向上部部分)	区	d14	(36.7)×(5.0)	内径327材、凸部上の波状文～断面三角形の凸部を平ら削り～凸部下の波状文(内径方向のへう32材、内径327材、内径327材)	内径58/22(公)褐色～5径97/42(公)褐色～5径96/42褐色、内径58/22(公)褐色	中や紐：～5mm片若少量、～2mm白色粒・灰色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量、曹母微量	良好	口縁部32%(全体55%)	反転復元、赤土時代中期		
24	30	177	94 188	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	e17f08	12.9×8.4×底断面3.75	内径37材、断面：中央部わずかに凹むヒヤリ～アブの底面部、黒黒あり、内径327材によるヒヤリフタ	内径97/42(公)褐色、内径96/42(公)褐色、7.5径97/22(公)褐色	中や紐：～3mm片若少量、～1mm白色粒少量、曹母少量	良好	口縁部50%、全体70%			
24	30	178	346	赤土土器か 鉢またはヒヤリ土器	100自然流路	第6層下部(向上部分)	区	d414	(32.7)×(4.6)	内径327材、凸部上の波状文～断面三角形の凸部を平ら削り～凸部下の波状文(内径方向のへう32材、内径327材、内径327材)	内径58/22(公)褐色～5径97/42(公)褐色～5径96/42褐色、内径58/22(公)褐色	中や紐：～3mm片若少量、～2mm白色粒・灰色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量、曹母少量	良好	口縁部30%、全体30%以下	反転復元		
24	31	179	196	赤土土器 鉢またはヒヤリ土器	100自然流路	第6層下部	区	f08	高(5.4)×底断面4.3	外側方向のへう327材(曹母のため不明)、ヒヤリ土、フタ、こー一部入付痕、内径327材の後継方向のへう32材	内径58/24(公)褐色、内径57/24(公)褐色、内径58/24(公)褐色	中や紐：～2mm赤色酸化粒少量	良好	胴上部30%(全体30%)	反転復元		
24	31	180	189	土師器か 小形土師鉢または深口壺	100自然流路	第6層下部	区	e17北西	径(25)×(4.45)	外側方向のへう327材、文様部(内径)、内径方向のへう32材	内径58/6(公)褐色、内径58/6(公)褐色	中や紐：～2mm片若少量、曹母少量	良好	口縁部30%、腰部50%	反転復元		
24	31	181	196	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	f08	11.6×3.65×底断面5.1	内径327材、縦方向のへう32材、ヒヤリ土、粘土接合痕、内径327材、不調整口縁部2材(若くはなし)	外・内径97/42(公)褐色、内径96/42(公)褐色	中や紐：～5mm赤色酸化粒少量、曹母微量	良好	口縁部95%、腰部98%	器入品(古墳時代末期以降)		
24	31	182	204	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	f09	(15.65)×(6.4)×底断面3.3	外側方向のへう327材、内径327材(不明)	内径98/42(公)褐色、内径97/22(公)褐色、内径96/42(公)褐色	中や紐：～2mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部60%(全体90%)	反転復元		
24	31	183	204	土師器 鉢付鉢	100自然流路	第6層下部	区	f09	(15.45)×(6.6)	内径327材、横方向の327材(不明)、フタの後継方向の327材(不明)、内径327材または横方向の327材(不明)、板土によるフタ	内径98/42(公)褐色、内径97/22(公)褐色、内径96/42(公)褐色	中や紐：～1mm赤色酸化粒微量	良好	口縁部20%、腰部25%	反転復元		
24	31	184	334	土師器 鉢か	100自然流路	第6層下部	区	d414南半	径(25)×(6.2)×(5.7)	外・内径方向のへう32材	内径58/22(公)褐色、内径58/22(公)褐色、内径96/42(公)褐色	中や紐：～4mm片若少量、白色酸化粒、～2mm灰色粒・半透明粒、赤色酸化粒少量、曹母微量	良好	口縁部5%(全体15%以下)			
23	30	185	204	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	f09	高(6.6)×腰部断面5.4	内径327材の後フタ、縦方向のへう32材、横断面の厚さ(内径)85cm、4方向、内径327材によるフタの後フタの後フタ、胴部付痕、内径光面	内径58/22(公)褐色、内径57/22(公)褐色、内径58/42(公)褐色	中や紐：～5mm片若少量、～8mm白色粒少量、～3mm半透明粒、赤色酸化粒少量、曹母微量	良好	胴部70%、腰部60%	反転復元		
23	30	186	204	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	f09	(16.75)×(7.7)	内径327材の横方向の32材、縦方向のへう32材、内径327材の横方向のへう32材の後継方向の横方向のへう32材、赤黄色化による土質劣化(内径劣化)	外・内径97/42(公)褐色、内径98/24(公)褐色	中や紐：～1mm片若少量、半透明粒、赤色酸化粒少量、曹母微量	良好	口縁部50%、腰部75%	反転復元		
23	30	187	192	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部								良好	口縁部50%、腰部90%	反転復元	
23	30	188	207	土師器 鉢の断面	100自然流路	第6層下部	区	d00-A(東)	高(5.6)×腰部断面8.3	内径327材またはヒヤリ(曹母のため不明)、黒黒あり、内径色化(黒黒あり)、幹部断面：接合面の剥がれ	内径97/22(公)褐色、N40灰色、内径92/20褐色、紺#405灰色	中や紐：～4mm片若少量、～6mm白色粒・半透明粒、赤色酸化粒少量	良好	胴部95%、腰部95%			
23	30	189	217	土師器 深口壺	100自然流路	第6層下部	区	h22	高(8.2)×腰部断面(外)	外側・横方向のへう327材、327材、内径37材、内径37材による327材	内径58/46褐色、58/62(公)褐色、内径58/42(公)褐色、N205(赤褐色)、紺#405灰色	中や紐：～3mm片若少量、曹母微量	良好	胴部60%、胴上部100%、胴部底30%			
22	28	190	192	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	f07	(94.5)×(5.5)	外側方向のへう327材、内径方向のへう327材	内径98/42(公)褐色、内径97/22(公)褐色、内径98/42(公)褐色	中や紐：～3mm片若少量、～1mm白色粒少量、～1mm赤色酸化粒微量	良好	口縁部90%	反転復元		
22	28	191	198	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	f08	(37.2)×(5.7)	内径327材、縦方向の内径327材、内径327材、フタ、へう327材	内径97/42(公)褐色、内径97/46褐色、内径96/05褐色	中や紐：～4mm片若少量、～1mm半透明粒少量	良好	口縁部30%、腰部100%	反転復元		
22	28	192	201	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	f09中央付近	高(5.3)×腰部断面9.0	外へう327材、(曹母のため不明)、内径37材、板土による327材	内径97/22(公)褐色、内径98/22(公)褐色、内径98/22(公)褐色	中や紐：～6mm片若少量、～3mm半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒微量	良好	腰部30%(全体20%)	反転復元		
23	28	193	204	土師器 二重口縁壺	100自然流路	第6層下部	区	f09	19.8×(6.1)	外・内径327材	内径58/22(公)褐色、内径98/22(公)褐色、内径98/42(公)褐色	中や紐：～5mm片若少量、～3mm半透明粒、赤色酸化粒微量	良好	口縁部30%			
23	28	194	204	土師器 深口壺	100自然流路	第6層下部	区	f09	(33.7)×(7.25)	内径327材、縦方向のへう327材、内径327材、横方向のへう327材	内径58/42(公)褐色、内径58/42(公)褐色、内径58/42(公)褐色、内径58/42(公)褐色	中や紐：～5mm片若少量、～3mm半透明粒、赤色酸化粒少量	良好	口縁部40%	反転復元		
23	28	195	217	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	h22	(16.65)×(6.9)	内径327材、ハク7材(不明)、内径327材	内径98/42(公)褐色、内径98/22(公)褐色、内径94/05褐色	中や紐：～2mm片若少量、～1mm白色粒・半透明粒少量、～3mm曹母付	良好	口縁部25%	反転復元		
23	28	196	217	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	h22	体部径15.8×高(22.0)×底断面2.3	内径97材(黒黒)、黒黒あり、わずかに底部剥がれ(ほぼ黒黒)、フタ、若干二次焼成、内径327材	内径96/05褐色、内径98/54褐色、内径94/08褐色	中や紐：～20mm片若少量、～3mm白色粒・半透明粒少量、～1mm曹母微量	良好	体部90%、底部100%			
23	28	197	218	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	g01	高(20.7)×腰部断面×体部断面14.4	外側方向のへう327材、フタ(内径)、底部あり、内径37材	内径98/42(公)褐色、内径98/54褐色、内径98/54褐色	中や紐：～5mm片若少量、白色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量、～1mm曹母微量	良好	体部100%、底部30%	ハク7.5×4cm		
23	29	198	337	赤土土器 深口壺	100自然流路	第6層下部	区	e15北半	高(9.4)×底断面3.1	内径97材、底部剥がれ、底部：中央部凹、黒黒あり、内径37材によるフタ	内径95/42(公)褐色～3径97/42白色、内径58/54褐色、内径57/42白色	中や紐：～8mm片若少量、～7mm白色粒・半透明粒少量、曹母少量	良好	底部100%(全体15%以下)	反転復元		
23	29	199	338	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	d15北半	(33.7)×(7.0)	内径327材、縦方向のへう71材、口縁部：文様部は入る、丸み帯びる、ほぼ全体に2径付痕、内径327材、板土による327材、ヒヤリ土によるフタ、ヒヤリ土によるフタ	内径98/42(公)褐色、内径97/42(公)褐色、内径96/05褐色、N40灰色	中や紐：～2mm片若少量、～1mm白色粒・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒・曹母微量	良好	口縁部～体部50%	反転復元		
23	29	200	204	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	f09	(37.5)×(8.8)	内径327材、フタ(内径)の後付付、口縁部材：内径37材、内径327材、フタ、へう327材	内径97/22(公)褐色、内径98/22(公)褐色、内径98/42(公)褐色、内径98/42(公)褐色	中や紐：～3mm片若少量、～1mm赤色酸化粒少量、～1mm半透明粒微量	良好	口縁部5%、全体5%以下	反転復元、ハク7.5部位1.8cm(4.4cm)、ハク7.5部位1.3cm(4.4cm)		
23	29	201	340	赤土土器 深口壺	100自然流路	第6層下部	区	d14	高(5.2)×底断面3.6	内径327材の後付付、ドーナツ状の底部中央部のみ不調整、黒黒あり、ヒヤリ土、内径37材によるフタ、底部：中央部3径付に内径37材(内径37.2cm)	外径98/42(公)褐色～5径97/42(公)褐色、内径97/22(公)褐色～5径97/42(公)褐色、内径57/42白色	中や紐：～2mm片若少量、～4mm半透明粒少量、～1mm半透明粒微量	良好	底部100%(全体10%)	反転復元		
23	29	202	338	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	d15北半	19.8×(3.95)×体部断面14.5(外)	内径327材、平行リヤの後に内径37材のハク71材、口縁部：剥がれ(不明)、ハク7.5材は黒黒、黒黒によりや形跡する、内径37材のハク71材、板土によるフタ、板土によるフタ	内径98/42(公)褐色、内径98/54褐色、内径98/54褐色	中や紐：～5mm片若少量、～7mm半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部100%、胴部60%	反転復元		
23	29	203	342 338	赤土土器 鉢	100自然流路	第6層下部(向上部分)	区	d14	14.3	内径327材、フタ、粘土接合痕、口縁部材：剥がれ(不明)、内径327材、工具による327材(曹母のため不明)	内径58/54褐色、内径58/54褐色、内径58/54褐色	中や紐：～5mm片若少量、～7mm半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部100%、胴部60%	反転復元		
23	29	204	336 338 343	土師器 鉢	100自然流路	第6層下部	区	d14北半、 d15北半	(32.2)×(6.1)×体部断面大径(外)	内径327材、平行リヤの上と下とでリヤの方向を異なる(接合痕あり、全体付痕(底部)に入付痕、内径37材(曹母のため不明)	内径97/42(公)褐色、内径98/42(公)褐色、内径98/42(公)褐色、内径98/42(公)褐色	中や紐：～1mm片若少量、赤色酸化粒少量	良好	口縁部50%、口縁部～体部40%			
25	34	205	100 102	土師器 鉢	100自然流路	第6層	区	d4北	高(5.0)×腰部断面6.25	内径37材、ハク71材、内径327材、工具によるフタ、狭いフタ	内径97/42(公)褐色、内径97/42(公)褐色、内径97/42(公)褐色	中や紐：～2mm片若少量、～2mm赤色酸化粒少量、～1mm半透明粒微量	良好	腰部20%(全体15%)	反転復元、ハク7.5部位1.8cm		
24	34	206	141	赤土土器 深口壺	100自然流路	第6層	区	e18	(16.0)×(4.3)	内径327材、ハク7材、へう327材、フタ(曹母のため不明)、内径327材、工具によるフタ	外・内径98/42(公)褐色、内径98/42(公)褐色	中や紐：～3mm片若少量、半透明粒少量、～2mm灰色粒、曹母微量	良好	口縁部25%、全体5%以下	反転復元		
25	34	207	152	土師器 深口壺	100自然流路	第6層	区	f08	(35.6)×(6.1)	内径327材、フタ(内径)の後の付付、327材、口縁部：黒黒あり、ややつぶみがある、内径方向の327材	外・内径98/42(公)褐色、内径97/42(公)褐色	中や紐：～3mm片若少量・半透明粒少量	良好	口縁部50%、腰部100%	反転復元		
25	35	208	156	赤土土器 深口壺	100自然流路	第6層	区	f09	(33.0)×(4.9)	内径327材、工具によるフタ(曹母のため不明)、内径37材によるフタ	内径98/42(公)褐色、内径98/42(公)褐色、内径98/42(公)褐色	中や紐：～7mm片若少量、～2mm半透明粒少量	良好	口縁部45%、腰部30%(全体10%)	反転復元		
25	35	209	179	土師器 鉢	100自然流路	第6層	区	g02	(37.0)×(3.6)	外側方向のへう327材、ヒヤリ土、口縁部：剥がれ(不明)、縦方向の文様部3.5mm、内径327材による327材	外・内径98/42(公)褐色、内径98/42(公)褐色	中や紐：～5mm片若少量、～2mm赤色酸化粒微量	良好	口縁部15%(全体15%以下)	反転復元		
25	35	210	325	土師器 鉢	100自然流路	第6層	区	d4北	(35.5)×(5.2)	内径327材、口縁部材：丸み帯びる、内径方向のフタ	外・内径98/42(公)褐色、内径98/42(公)褐色	中や紐：～2mm片若少量、～2mm半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部15%(全体15%以下)			
25	35	211	181	赤土土器 深口壺	100自然流路	第6層	区	h22	(37.6)×(6.1)	内径327材、ハク71材による327材、縦方向のへう32材は狭い327材、口縁部材：ややつぶみある、内径327材、ハク7材による327材	内径98/42(公)褐色～5径98/42褐色、内径98/42(公)褐色、内径98/42(公)褐色	中や紐：～8mm片若少量、～3mm半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒少量、～1mm曹母微量	良好	口縁部50%、腰部90%(全体10%)	反転復元		
26	37	212	129	土師器 鉢	100自然流路	第6層	区	e17	高(6.6)×腰部断面(2.65)	外側方向のへう327材、断面三角形の凸部をあらわす、白帯貼付の後上下に剥がれ、フタ、内径327材	内径58/42(公)褐色、内径58/42(公)褐色、内径94/05褐色	中や紐：～4mm片若少量、～2mm半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒少量、～1mm曹母微量	良好	腰部25%(全体15%以下)			
26	37	213	131	土師器 鉢	100自然流路	第6層	区	e17	高(6.6)×腰部断面(外)	内径37材(曹母のため不明)、底部文様部は丸みあり、黒黒あり、内径327材、少の凹み、粘土接合痕	外・内径98/42(公)褐色、内径58/42(公)褐色	中や紐：～3mm片若少量、～8mm半透明粒少量	良好	体部40%	反転復元		

26	37	214	132	弥生土盛部	100自然流路	第6層	DE e17	高6.9m+腰部埋込6.8	内観方向の1.5掛け、断面三角形の凸部がある。凸部貼付の後三角の頂点部に剥み目、内江3.7掛け、粘土接合痕	内江VR6/2灰黄褐色、内江VR5/2灰褐色、内江VR7/3灰白色	やや粗：～2mm片岩・赤色酸化粒含む、～2mm半透明粒少量	良好	頸部100%(全体30%)	反転還元
26	37	215	123	弥生土盛部	100自然流路	第6層	DE e16	高6.9m+腰埋込6.2	内江3.7掛け、横線文(1.5cm)、波状文、内江3.7掛け	内江VR6/2灰褐色、内江VR7/3灰白色、内江VR8/2灰白色	粗：～3mm片岩・半透明粒少量	良好	全体5%	横線文・波状文・1.3cm幅本・1cm、波状文と同一工具、弥生時代中期か
26	37	216	138	土盛部 小形盛部	100自然流路	第6層	DE e17	高6.9m+腰部埋込6.3	内江3.7掛け、2.5掛け(不明確)、貼付(口埋込)、内江3.7掛け、3.0掛け	内江VR6/2灰褐色、7.5VR4/2灰褐色、内江VR2/0黒色、7.5VR2/2灰褐色、内江VR3/3黒褐色	粗：～1mm片岩・半透明粒少量	良好	口縁部～腰部40%(全体5%以下)	反転還元
26	37	217	152	弥生土盛部 盛部	100自然流路	第6層	DE e18	高4.7m+残存埋込6.2	内江3.7掛けの後に横線、内江3.7掛け、工具による3.7掛け、3.0掛け	外・内江VR7/3灰白色、内江VR6/4C・灰白色	粗：～1mm白色粒少量	良好	口縁部30%、底部100%、全体60%	反転還元、断面または記号文土器
26	37	218	152 153 150	土盛部 盛部	100自然流路	第6層	DE e19	高(1.85)+腰部埋込6.9	内江3.7掛け、横線文(5cm)、ヘリ3.7掛け、内江3.7掛け、3.0掛け	内江VR7/3C・灰白色、内江VR6/4C・黒褐色、7.5VR3/3C・灰白色	粗：～2mm片岩・半透明粒少量	良好	肩部～腰部20%	反転還元、横線文・波状文・1.4cm幅本・1.4cm幅本
26	37	219	131	弥生土盛部	100自然流路	第6層	DE e17	高4.4m+腰部埋込6.2	内観方向のヘリ3.7掛け、断面三角形の凸部がある。凸部貼付の後上下に剥み目、内観方向のヘリ3.7掛け、工具による3.7掛け	外・内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～1mm片岩・半透明粒少量	良好	頸部25%(全体5%以下)	反転還元
25	35	220	173	弥生土盛部 横線文	100自然流路	第6層	DE e21	(3.47)+(1.7)	内江3.7掛け、縦・横方向のヘリ3.7掛け、口縁部：円形浮文(径1.5cm)貼付→竹管文(径0.7cm)、内江3.7掛け、3.0掛け	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色、5.7VR3/3灰白色、内江VR6/4C・灰褐色に灰白色の粒土	粗：～5mm片岩・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部～腰部85%(全体30%)	反転還元
25	35	221	81 130 130	土盛部 直口盛部	100自然流路	第5.6層	DE d-e17	15.5+(1.2)	内観方向のヘリ3.7掛け、粗・不定方向のヘリ3.7掛け、内江3.7掛け、3.0掛け	外・内江VR6/4C・灰褐色、内江VR3/3黒褐色	粗：～1mm片岩・白色粒・半透明粒・赤色酸化粒少量、～4mm乳白色粒少量	良好	口縁部80%(全体20%)	反転還元
25	35	222	139	弥生土盛部 小形丸底盛部	100自然流路	第6層	DE e18	(13.15)+(4.6)	外・内江3.7掛けの後ヘリ3.7掛け	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗	良好	腰部5%以下、全体30%	反転還元
25	35	223	141	土盛部 直口盛部または横線文	100自然流路	第6層	DE e18	(19.0)+(6.0)	内江3.7掛け、口縁部：内側に影響、内江3.7掛け	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～1mm白色粒・半透明粒・管母粒少量	良好	口縁部15%(全体5%以下)	反転還元、2.2に類似する形
25	35	224	141 143	土盛部 短頸文	100自然流路	第6層	DE e18	(9.7)+(14.1)	内江3.7掛け、7.5掛けは工具による3.7掛け(磨滅のため不明確)、底部：火を付けている、内江3.7掛け、工具による3.7掛け、粘土接合痕	外・内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～5mm片岩・白色粒・半透明粒少量、管母少量	良好	口縁部5%、全体30%	反転還元
25	36	225	141	土盛部 直口盛部または横線文	100自然流路	第6層	DE e18	高6.7m+腰部埋込(6.4)	内江3.7掛けの後3.0掛け、内江ヘリ3.7掛け、内江3.7掛け、3.0掛け	内江VR6/2灰黄褐色、内江VR6/2灰黄褐色、内江VR3/3黒褐色、内江VR7/3C・灰白色	粗：～1mm白色粒少量	良好	頸部10%、全体25%	反転還元、内江VR5～6本・1cm
25	36	226	143	弥生土盛部 水透形土盛部 短頸文	100自然流路	第6層	DE e18	(2.4)+(1.2)+1.3	外・内江3.7掛け	内江VR6/4C・灰白色、内江VR6/4C・灰白色	粗	良好	5%以下	2.2に類似する形
25	36	227	144	弥生土盛部 水透形土盛部 短頸文	100自然流路	第6層	DE e18	(2.5)+(1.4)+1.5	外・内江3.7掛け	内江VR6/4C・灰白色、内江VR7/3灰白色	粗	良好	5%以下	2.2に類似する形
25	36	228	146	土盛部 小形盛部	100自然流路	第6層	DE e18	(9.1)+(6.6)	内江3.7掛け、工具による3.7掛けは縦方向の3.7掛け、口縁部：上方へおみ上げる、内江3.7掛け、7.5掛け、粘土接合痕	内江VR7/3C・灰白色、内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色、～1mm赤色酸化粒少量	粗：～2mm片岩・半透明粒少量、～4mm半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部30%、腰部20%、全体30%	反転還元
25	36	229	148	土盛部 直口盛部	100自然流路	第6層	DE e18	高6.0m+腰部埋込(1.0)	内江3.7掛け(不明確)	内江VR6/2灰褐色、内江VR6/4C・灰白色、内江VR5/4C・灰褐色	粗：～1mm片岩・赤色酸化粒少量、～1mm管母粒少量	良好	頸部5%(全体5%以下)	反転還元
25	36	230	156	土盛部 小形丸底盛部または横線文	100自然流路	第6層	DE e19	(12.4)+(4.9)	内江3.7掛けの後に横線、3.7掛け、工具による3.7掛け、又付着、内江VR3/3(断面)見入、3.7掛け、7.5掛け、粘土接合痕、又付着	内江VR6/2灰褐色、内江VR6/2灰黄褐色、内江VR6/4C・灰白色	粗：～3mm片岩少量、～1mm赤色酸化粒・管母粒少量	良好	口縁部21%、腰部5%、全体5%	反転還元
26	36	231	157	土盛部 直口盛部または横線文	100自然流路	第6層	DE e19	(20.1)+(6.2)	内江3.7掛け、口縁部：内側に影響、内江3.7掛け	外・内江VR7/3明褐色、内江VR7/2明褐色	やや粗：～1mm灰色粒・赤色酸化粒・半透明粒・管母少量	良好	口縁部10%(全体5%以下)	反転還元、2.2に類似する形
26	36	232	157	土盛部 小形盛部	100自然流路	第6層	DE e19	8.5+(6.4)	外江3.7掛け、縦方向の3.7掛け、3.0掛けは縦方向の3.7掛け、内江3.7掛け、強い3.7掛け	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色、内江VR7/2明褐色	粗：～1mm片岩・赤色酸化粒少量	良好	口縁部60%、全体60%	反転還元
26	36	233	132	土盛部 直口盛部	100自然流路	第6層	DE h21	(12.4)+(6.7)	内江3.7掛け、縦方向のヘリ3.7掛け(工具磨滅)、縦方向の3.7掛け、内江3.7掛け、縦方向のヘリ3.7掛け、3.0掛け	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰白色、内江VR4/2灰褐色の個体	粗：～2mm片岩・赤色酸化粒少量	良好、 磨滅する	口縁部25%(全体10%)	反転還元
26	36	234	177	土盛部 直口盛部	100自然流路	第6層	DE g22	径4.19+10.0(底部径4.1) 体部最大径19.2	内江3.7掛け、縦方向のヘリ3.7掛け、粘土接合痕、黒炭あり、内江3.7掛け、シの痕	外・内江VR7/3灰白色	粗：～10mm片岩・白色粒・半透明粒少量	良好	口縁部～腰部ほぼ100%	反転還元
26	37	235	180	土盛部 直口盛部または横線文	100自然流路	第6層	DE h22	(29.75)+(4.1)	内江3.7掛け、縦方向のヘリ3.7掛け、口縁部：外側に影響、内観方向のヘリ3.7掛け	内江VR7/4灰赤褐色、内江VR7/6C・灰褐色、内江VR7/3C・灰白色	粗：～8mm半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部5%、全体5%以下	
24	32	236	122 137	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e16/17	26.0+(4.3)	外江3.7掛け、最下部貼付→円形浮文(径0.9cm)貼付→竹管文(径0.75cm)、口縁部：剥み目、内江波状文2条、縦方向の3.7掛け	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR7/4灰赤褐色、内江VR6/4C・灰白色	粗：～1mm片岩・半透明粒少量	良好	口縁部20%(全体5%以下)	波状文7本・1cm
24	32	237	243 143	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6.7層	DE e18	(21.8)+(8.2)	内江3.7掛け、縦方向のヘリ3.7掛け、最下部貼付→円形浮文(径0.7cm)貼付→竹管文(径0.35cm)、内江波状文のヘリ3.7掛け、内観方向のヘリ3.7掛け、7.5掛け	内江VR7/3C・灰白色、内江VR7/4C・灰赤褐色、内江VR7/4C・灰白色、内江VR7/6C・灰褐色	粗：～1mm片岩・赤色酸化粒少量	良好	口縁部30%(全体5%)	反転還元
24	32	238	138 143	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	(22.2)+(4.7)	内江波状文、3.7掛け、最下部貼付→円形浮文(径0.8cm)貼付→竹管文(径0.4cm)、3.7掛け(不明確)、内江波状文、3.7掛け(不明確)	内江VR6/2灰白色、内江VR6/4C・灰白色、内江VR5/2灰赤褐色、内江VR7/3C・灰白色	粗：～2mm片岩少量、～1mm半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部25%(全体5%以下)	波状文本・1cm
24	32	239	144	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	(19.7)+(6.0)	外江3.7掛け、断面三角形の凸部がある。3.0掛け、縦7.5掛け、内観方向のヘリ3.7掛け	内江VR7/2C・灰褐色、内江VR7/3C・灰白色、内江VR7/3C・灰白色	粗：～3mm片岩・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒・管母粒少量	良好	口縁部10%、口縁部～腰部65%、全体10%	反転還元
24	32	240	152	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	(19.8)+(5.3)	内江波状文3条、円形浮文(径1.2cm)貼付→竹管文(径0.75cm)、内江ヘリ3.7掛け、黒色化	内江VR7/2明褐色、内江VR1.5C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～2mm片岩・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量、～4mm半透明粒	良好	口縁部21%(全体5%)	反転還元
24	32	241	154 157	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e19	(21.7)+(4.6)	外江3.7掛け、縦方向のヘリ3.7掛け、断面三角形の凸部がある。内観方向のヘリ3.7掛け、やや黒色化	内江VR6/2灰白色、内江VR4/2灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～1mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部40%(全体5%以下)	
24	32	242	158	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e19	(23.15)+(8.9)	内江3.7掛けの後に横線、縦方向のヘリ3.7掛け、断面三角形の凸部がある。ヘリ3.7掛け、工具による3.7掛け	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/2灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～3mm片岩・半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部～腰部30%(全体10%)	
24	32	243	158	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e19	(15.9)+(5.5)	外断面三角形の凸部がある。凸部貼付の後波状文2条、7.5掛け、内江波状文、3.7掛け	内江VR7/2明褐色、内江VR7/2C・灰白色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～2mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部20%、全体20%	反転還元、波状文7本・1cm
24	33	244	134	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e16	高2.9m	外江3.7掛け、円形浮文(径1.0cm)貼付→二重の竹管文(径0.7cm×0.35cm)、穿孔径0.4cm、破片内面磨光、7.5掛け、内江波状文	内江VR6/2灰白色、内江VR3/3黒褐色、内江VR7/3C・灰白色	粗：～2mm片岩・半透明粒含む、～2mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部5%、全体5%以下	
24	33	245	140	土盛部 小形二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	(21.0)+(5.7)	外江3.7掛け、一部又付着、内江3.7掛け	外・内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	やや粗：～4mm片岩・半透明粒・白色粒	良好	内江VR6/4C・灰褐色	反転還元、他地域の影響か
24	33	246	141	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	(20.9)+(6.9)	外江3.7掛け、横線文または7.5掛け工具による3.7掛け、内江3.7掛け、一部又付着	内江VR6/2灰黄褐色、内江VR6/4C・灰褐色、内江VR5/4C・灰褐色	粗：～2mm片岩・半透明粒少量、～1mm管母粒少量	良好	口縁部15%(全体5%以下)	反転還元
24	33	247	144	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	(19.8)+(4.2)	外江3.7掛け、円形浮文、内江3.7掛け、黒色化(二次磨滅)	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～1mm灰色粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部12%(全体5%以下)	反転還元、輸入土器か
24	33	248	148	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	高6.9m+腰部埋込(1.0)	内江3.7掛け、7.5掛け、横線文(不明確)、内江3.7掛け、縦方向のヘリ3.7掛け	外・内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～2mm片岩・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部～腰部20%(全体5%)	反転還元、他地域の影響か
24	33	249	149	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	高2.8m	外江円形浮文(径1.0cm)貼付→波状文2条→竹管文(径0.7cm)、3.7掛け、内江波状文	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～1mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部付近21%(全体5%以下)	反転還元、波状文本・1cm
24	33	250	149	土盛部 小形二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	(9.3)+(1.7)	外江3.7掛け、竹管文(径0.45cm)、縦方向のヘリ3.7掛け、内観方向のヘリ3.7掛け	内江VR7/2C・灰褐色、内江VR7/3C・灰白色、内江VR7/3C・灰白色	粗：～1mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部5%(全体5%)	反転還元
25	33	251	149	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	(20.6)+(2.4)	外江3.7掛け、縦方向のヘリ3.7掛け、内江3.7掛け	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～2mm黒色粒・灰色粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部15%(全体5%以下)	反転還元
25	33	252	150 153	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	高2.8m	内江竹管文(径0.35cm)の後波状文2条、縦方向のヘリ3.7掛け、内観方向のヘリ3.7掛け	内江VR6/4C・灰白色、内江VR6/4C・灰褐色、内江VR7/3C・灰白色、7.5VR5/4C・灰褐色、内江VR6/2灰褐色	粗：～2mm片岩・赤色酸化粒少量	良好	口縁部一部21%(全体5%以下)	反転還元、波状文本・1cm
25	33	253	150	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	(22.15)+(2.6)	外江波状文、7.5掛け、内江波状文	内江VR6/4C・灰褐色、7.5VR2/2明褐色、内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～1mm片岩・赤色酸化粒・半透明粒少量	良好	口縁部10%(全体5%以下)	反転還元、波状文・波状文・1.4cm幅本・1.4cm、内外面にともに同じ文様か
25	34	254	153	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	(21.25)+(3.2)	外江3.7掛け、ヘリ→最下部貼付→竹管文(径0.7cm)、内観方向のヘリ3.7掛け、黒色化(磨滅のため不明確)	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～1mm片岩・灰色粒・半透明粒少量	良好	口縁部10%(全体5%以下)	反転還元
25	34	255	157 159	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e19	(23.0)+(5.8)	外江3.7掛け、縦方向のヘリ3.7掛け、磨滅の厚径0.5cm、破片内面磨光、内江波状文のヘリ3.7掛け(磨滅のため不明確)、黒色化(磨滅のため不明確)	内江VR6/4C・灰褐色、内江VR7/2C・灰白色、7.5VR5/4C・灰褐色、内江VR6/4C・灰褐色	粗：～1mm灰色粒・白色粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部21%(全体5%)	反転還元、登録番号159の同一個体(厚径1.0cm幅本)
25	34	256	154	土盛部 二重口縁部	100自然流路	第6層	DE e18	(20.0)+(3.3)	外断面三角形の凸部がある。凸部貼付の後波状文3条(磨滅のため不明確)、二次磨滅、内観方向のヘリ3.7掛け(磨滅のため不明確)	外・内江VR6/4C・灰褐色、内江VR7/2明褐色	粗：～7mm片岩少量、～2mm半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部12%(全体5%以下)	反転還元、波状文7～8本・1cm



25	34	257	158	土師器 二重口縁瓶	100自然流路	第6層	DE	R9	20.1×(2.7)	外側面は縦文、山形状の波状文。最下部貼付→1行浮文(幅0.7～0.8cm)貼付→1行横文(幅0.45cm)。口縁部:最下部貼付→縦文(幅0.5cm、3.27行)。内山形状の波状文、へろ2行分	内J7S185/4褐色色、内J7D186/2灰黄褐色、内J6A/0灰色	底:～3mm片状粒	良好	口縁部15%(全体5%以下)	灰黄褐色、波状文7.7×7.7cm(内山形同位)
25	34	258	165、 166	土師器 鉢	100自然流路	第6層	DE	D0.21	37.0×(6.4)	外側面は横方向のへろ2行分、タテJ7(波滅のため不明)。二次焼成、内側は横方向のへろ2行分(波滅のため不明)	外-J7S185/3黄褐色色、新J2S186/6褐色色、2S17/3黄褐色	底:～3mm白色粒・黒色粒・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部5%、口縁部一部30%(全体5%)	灰黄褐色、輸入土器分
24	31	259	116	土師器 二重口縁瓶	100自然流路	第6層	DE	e15	(18.6)×(18.3)	外側面はタテ貼付になるが、断面三角形の口縁貼付、縦方向の2行分、内J横方向のへろ2行分	内J7S187/2明褐色色、7S186/4褐色色、内J7S185/4褐色色、7S186/2灰褐色色、新J6A/0灰色	やや粗:～4mm片状・半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部70%(全体10%)	灰黄褐色、輸入土器分
24	31	260	132	土師器 二重口縁瓶	100自然流路	第6層	DE	e17	(18.3)×(7.6)	外波状文3条、内J浮文(幅12～13cm)貼付→1行横文(幅0.8cm)、3.07行分は横方向の2行分、内J3.27行分は一部縦方向のへろ2行分、横方向のへろ2行分、黒色化(波滅のため不明)	内J7S186/2灰白色、内J7D18/0灰色、新J47/0灰白色	底:～4mm片状・白色粒・半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部40%(全体15%)	灰黄褐色、波状文8.8×7.7cm
24	31	261	154、 157、 158	土師器 二重口縁瓶	100自然流路	第6層	DE	R9	23.0×(18.5)	外J3.27分、断面三角形の口縁貼付けアタリによる接合(口ピタ工蹟)。接合痕あり、板状工具によるタテ、内J3.27分、タテ	外-新J7S187/3CにC灰色、内J7S186/2灰褐色	底:～3mm片状・赤色酸化粒少量	良好	口縁部60%(全体15%)	灰黄褐色
24	31	262	134	土師器 二重口縁瓶	100自然流路	第6層	DE	U1	20.8×(8.1)	外J3.27分、縦方向のへろ2行分、断面三角形の口縁貼付(接合痕あり)、板状工具によるタテ、口縁部:浅い斜め目、内J横方向のへろ2行分	内J7D187/2CにC灰色、内J7S187/2明褐色色、新J4A/0灰色	やや粗:～5mm片状・白色粒・半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部95%、頸部30%(全体30%)	灰黄褐色
29	46	263	116、 117	土師器 丸形鉢	100自然流路	第6層	DE	e15	(16.1)×(2.2)×(底部径2.8)	内板状工具による斜め方向のタテ、タテの横J17(板状工具によるタテ)、平行タテ、へろ2行分、二次焼成、焼成後の厚さ、内J3.27分、J17(板状工具によるタテ)、黒色あり、二次焼成	内J5187/2明褐色色、内J5187/2明褐色色、新J4A/0灰色	底:～5mm片状・白色粒少量	良好	口縁部30%、全体70%	灰黄褐色
29	46	264	130	土師器 器台付鉢	100自然流路	第6層	DE	e15	(17.0)×(7.7)×(底部径4.8)	波滅のため不明	外-新J7S186/2灰白色、内J5187/3CにC灰色	粗:～3mm片状・赤色酸化粒少量	良好	口縁部10%、頸部80%、全体70%	灰黄褐色
29	46	265	142	土師器 丸形鉢	100自然流路	第6層	DE	e18	(15.4)×(7.7)×(底部径4.9)	外J3.27分、縦方向のへろ2行分、断面三角形の口縁貼付(接合痕あり)、板状工具によるタテ、内J3.27分、タテ	内J5187/3CにC灰色、内J7S187/3CにC灰色、新J4A/0灰色	底:～2mm片状・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部5%、底部100%、全体85%	灰黄褐色
29	46	266	150	土師器 小形鉢	100自然流路	第6層	DE	R8	(17.3)×(7.9)×(底部径4.4)	外J3.27分、平行タテ、タテ付着、底部:平らな面を5つ、内J3.27分、タテ	内J7D186/2灰白色、内J7D17/2CにC灰色、新J4A/0灰色	粗:～2mm片状少量、～3mm半透明粒少量	良好	口縁部40%、底部70%	灰黄褐色
29	46	267	154	土師器 大形鉢	100自然流路	第6層	DE	R8	(31.2)×(19.0)	外J3.27分、横方向のへろ2行分(波滅のため不明)、内J7(波滅のため不明)	内J7D185/2灰黄褐色色、内J5186/2灰褐色色、7S185/2灰褐色色、新J7D186/2褐色色	粗:～3mm片状・半透明粒白色粒少量、～2mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部一部15%(全体10%)	灰黄褐色
29	46	268	157	土師器 鉢	100自然流路	第6層	DE	R9	(13.25)×(8.8)×(底部径4.6)	外J3.27分、平行タテの後タテ、底部:面もつ、中央部やや凹、口縁部タテタテ、タテの横J17(板状工具によるタテ)、内J3.27分、タテ	外-新J7S185/4褐色色、内J7D185/4褐色色	粗:～9mm片状・半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部5%、底部55%	灰黄褐色
29	46	269	158	土師器 鉢	100自然流路	第6層	DE	R9	(12.1)×(9.9)×(底部径3.6)	外J7分、底部:ほぼ平坦で不明瞭な装飾なし、黒色あり(底部全体)、内J17(板状工具によるタテ)	内J7S186/4褐色色、内J7S187/2明褐色色、新J7S187/4CにC灰色	底:～3mm片状・半透明粒少量	良好	口縁部10%、底部60%	灰黄褐色
29	46	270	165	土師器 器台付鉢	100自然流路	第6層	DE	D0	(14.5)×(10.9)×(底部径4.0)	外J3.27分、黒色の付着物(タテ)、内Jへろ2行分(不明)	内J7S186/4褐色色、内J7S186/4褐色色、7S187/2明褐色色、新J7D187/3CにC灰色	底:～3mm片状・半透明粒少量	良好	口縁部30%、底部ほぼ100%、全体70%	灰黄褐色
29	46	271	140	土師器 鉢	100自然流路	第6層	DE	e18	(14.3)×(14.6)	外側面は横方向のへろ2行分、内側面はへろ2行分	外J2S186/4CにC灰色、内J2S186/6褐色色、新J4A/0灰色	底	良好	5%以下	灰黄褐色
29	47	272	140	土師器 鉢または小形丸形鉢	100自然流路	第6層	DE	e18	(14.6)×(4.4)	外J3.27分、内J3.27分、J17(板状工具によるタテ)	外-J7-新J7D186/4褐色色	底:～3mm片状少量、～3mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部80%、全体8%	灰黄褐色
29	47	273	142	土師器 小形鉢	100自然流路	第6層	DE	e18	(10.2)×(4.9)×(底部径2.3)	外J3.27分、横方向のへろ2行分、タテの後タテ、F-7分状の底部(中央部凹、不調)、内J3.27分、へろ2行分	外-J7-新J7D187/3CにC灰色	底:～3mm片状・赤色酸化粒少量	良好	口縁部75%、全体80%以下	灰黄褐色
29	47	274	147	土師器 小形鉢	100自然流路	第6層	DE	e18	(18.9)×(7.4)	外J3.27分、タテの後タテ、タテまたは横方向の2行分(不明)、内J3.27分、3.07分の後一部縦方向の2行分、タテ、粘土接合痕	外-新J7D187/3CにC灰色、内J7S187/2明褐色色	底:～3mm白色粒少量	良好	口縁部60%、底部30%	灰黄褐色
29	47	275	147	土師器 鉢	100自然流路	第6層	DE	e18	(18.5)×(4.9)	外J横方向のへろ2行分、黒色あり、内Jへろ2行分または工具によるタテ	内J7D187/3CにC灰色、内J7S186/4褐色色、S186/2CにC灰色、新J4A/0灰色	底:～3mm片状・白色粒・半透明粒少量、～3mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部20%、全体20%	灰黄褐色
29	47	276	148	土師器 鉢	100自然流路	第6層	DE	e18	(14.9)×(7.5)	外J7分、内J3.27分、タテ	内J7S185/4褐色色、内J6A/0灰色、新J4A/0灰色	底:～3mm片状・半透明粒少量	良好	口縁部55%、底部20%	灰黄褐色
29	47	277	150	土師器 小形鉢	100自然流路	第6層	DE	R8	(10.2)×(7.2)×(底部径2.5)	外J3.27分、タテまたは横方向、横方向のへろ2行分、F-7分状の底部(中央部凹、内J横方向のへろ2行分、底部付着・内容物の着付)	外-J7-内J7S186/2灰褐色色、新J5187/3CにC灰色	粗:～5mm片状・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部60%、全体70%	灰黄褐色
29	47	278	152	土師器 鉢	100自然流路	第6層	DE	R8	(10.0)×(5.9)×(底部径2.4)	外J3.27分、板状工具によるタテまたは2行分、底部:わずかに平坦な面(縁なし)、黒色あり、内板状工具によるタテ	内J7S186/4褐色色、内J7S187/2明褐色色、新J7D187/2CにC灰色	粗:～3mm片状少量、～3mm半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部5%、全体30%	灰黄褐色
29	47	279	155	土師器 鉢	100自然流路	第6層	DE	e19	(10.5)×(4.4)×(底部径2.8)	外J-F-7分状の底部(中央部凹)、タテ付着、板状工具によるタテ	内J7S187/2明褐色色、内J7D187/3CにC灰色、新J4A/0灰色	底:～3mm片状・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部90%、全体90%	灰黄褐色
29	47	280	157	土師器 鉢	100自然流路	第6層	DE	R9	(18.6)×(7.7)	内J平行タテ(口縁部にもタテあり、タテの横J17(板状工具によるタテ)、内Jへろ2行分、3.17分、タテ)	内J7D187/3CにC灰色、内J2S185/4CにC赤褐色色、新J4A/0灰色	底:～4mm片状・半透明粒少量	良好	口縁部5%、底部10%	灰黄褐色
29	48	281	184	弥生土師器 鉢	100自然流路	第6層	DE	U2	(18.3)×(16.25)	外波状文3条、縦文、口縁部:面もつ、内J7分	内J7S187/2明褐色色、内J7D186/2灰黄褐色色、新J7D186/0灰色	底:～3mm白色粒・黒色粒少量、～3mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部5%以下、全体5%	灰黄褐色、弥生時代中期
28	42	282	137	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	R7	(16.0)×(3.75)	外側面はタテ波滅のため不明、タテ、タテ付着、内J3.27分、タテまたは横方向、黒色化(波滅のため不明)	内J7S185/2灰褐色色、内J5S/0褐色色、新J5185/2灰褐色色	やや粗:～5mm片状・半透明粒少量	良好	口縁部30%(全体15%)	灰黄褐色
28	43	283	137	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	R7	(16.1)×(4.7)	外J3.27(波滅のため不明)、内側面は横方向のへろ2行分	外-J7D186/2灰黄褐色色、新J7D186/2灰白色	底:～3mm片状・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	杯部30%	灰黄褐色
28	43	284	155、 156、 159	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	R9	(12.7)×(4.9)	外J3.27分、縦方向のへろ2行分、内側面は横方向のへろ2行分、底部付着:接合のため部分、黒色化	内J7S186/4褐色色、内J5186/2灰褐色色、7S185/2灰褐色色、新J4A/0灰色	底:～3mm片状・赤色酸化粒少量	良好	口縁部・杯部95%	灰黄褐色
28	43	285	157	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	R9	(14.4)×(5)	外J3.27分、タテ付着、内J3.27分、縦方向のへろ2行分、黒褐色化	内J7S187/3CにC灰色、S185/4CにC赤褐色色、内J7S186/4褐色色、7S186/4褐色色、新J7S186/1灰白色	底:～4mm片状・半透明粒少量、～3mm赤色酸化粒少量	良好	杯部90%	灰黄褐色
28	43	286	157	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	R9	(14.15)×(杯部径8.7)	内J横方向のへろ2行分(不明)、内J不明	内J5187/3CにC灰色、内J7S187/2明褐色色、新J7S186/3黄褐色色	底:～3mm片状・赤色酸化粒少量	良好	杯部100%	灰黄褐色
28	43	287	163	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	g10	(10.8)×(5.7)	外Jタテ付(二次焼成)、内J不明	内J5186/4褐色色、S186/2CにC灰色、内J7S186/2灰褐色色、S186/3黄褐色色、新J7S186/4褐色色	底:～5mm片状少量、～3mm半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	口縁部30%、杯部80%	灰黄褐色
28	43	288	164	土師器 有段高杯	100自然流路	第6層	DE	D0	(17.9)×(5.9)	内J横方向のへろ2行分、タテ付着、内Jタテ付着	外-J7S186/3黄褐色色、新J7S186/2灰白色	粗:～5mm片状・半透明粒少量、～3mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部40%、杯部50%	灰黄褐色
28	43	289	165	土師器 器台	100自然流路	第6層	DE	D0	(10.5)×(7.2)	外J3.27分、タテ付着、横方向のへろ2行分、板状工具によるタテ、透孔(丸形)、黒化不足(一部一方向へ)、内J横方向のへろ2行分、タテ(縦褐色色)	内J6A/0灰色、7S186/2灰黄褐色色、内J7D185/4褐色色、新J7D186/4褐色色	底:～3mm片状・半透明粒少量	良好	杯部100%(全体85%)	灰黄褐色
28	43	290	173	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	U1	(22.3)×(6.3)	波滅のため不明	外-J7D185/6赤褐色色、新J7D185/4赤褐色色、N3/0暗灰色	底:～3mm片状・赤色酸化粒少量、～5mm半透明粒少量	良好	口縁部25%、杯部25%	灰黄褐色
28	43	291	114、 118	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	d15.6	(10.0)×(4)×(底部径10.0)	内J横方向のへろ2行分、透孔(径1.2cm、3箇所)、二次焼成、内J7分、へろ2行分	外J2S187/3赤褐色色、内J7S187/3CにC灰色、新J4A/0灰色	底:～2mm片状・半透明粒少量	良好	杯部80%、杯部底部60%	灰黄褐色
28	44	292	134	弥生土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	e16	(10.0)×(杯部径4.1)	内J横方向のへろ2行分、透孔(径1cm、2箇所)、黒色あり(杯部半分)、内Jへろ2行分	内J5186/4CにC灰色、内J7S187/2明褐色色、内J2S185/2灰褐色色、新J5186/4褐色色	底:～3mm片状・赤色酸化粒少量	良好	杯部一部85%、杯部底部100%	灰黄褐色
28	44	293	132	弥生土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	e17	(10.9)×(杯部径1.5)	外J横方向のへろ2行分、透孔(径12cm、4箇所)、内J17の後3.27分、杯部底部の透孔:上から下へ透孔は横に巻付付成形透孔し、杯部底部の透孔はほぼ同一に工具を使用	内J5187/3CにC灰色、内J5187/6褐色色、新J4A/0灰色	底:～3mm片状・半透明粒少量	良好	杯部295%、杯部底部100%	灰黄褐色
28	44	294	137	弥生土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	R7	(16.3)×(12.0)	外側面は横方向のへろ2行分(波滅のため不明)、一部3.27分、横方向のへろ2行分(波滅のため不明)、内側面は横方向のへろ2行分(波滅のため不明)	内J7D186/4褐色色、内J7S186/4褐色色、N3/0暗灰色、新J6A/0灰色(全体の1/3程度)	底:～3mm片状少量	良好	杯部2%、杯部一部底部65%、杯部底部100%	灰黄褐色
28	44	295	142、 144	土師器 器台	100自然流路	第6層	DE	e18	(10.7)×(10.7)×(底部径10.6)	外J3.27分、タテ付着(工具の痕あり)、J17(板状工具によるタテ)、内J3.27分、板状工具によるタテ	外J2S186/4CにC灰色、2S186/6褐色色、内J2S186/6褐色色、新J6A/0灰色	底:～2mm片状・半透明粒少量	良好	口縁部25%、杯部100%、全体85%	灰黄褐色
28	44	296	150	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	R8	(10.0)×(杯部径11.5)	内Jへろ2行分、タテJ17の後横方向のへろ2行分、タテJ17、黒色化(二次焼成)、内Jへろ2行分、タテ、粘土接合痕、杯部:黒色化	内J7D186/4褐色色、7S186/2褐色色、1S/0褐色色、内J7D185/4褐色色、新J5186/4褐色色、新J5186/2灰褐色色	粗:～2mm片状・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	杯部底部100%、杯部底部50%	灰黄褐色
28	44	297	157	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	R9	(18.5)×(杯部径10.7)	外J3.27(波滅のため不明)、透孔(径1.0cm、3箇所)、内J工具痕、タテ(波滅のため不明)	内J5187/2CにC灰色、内J7D187/2明褐色色、新J7D187/3CにC灰色	底:～8mm片状・半透明粒少量、～3mm赤色酸化粒少量	良好	杯部80%、杯部底部40%	灰黄褐色
28	44	298	157	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	R9	(14.5)×(10.6)×(底部径10.4)	外J3.27分、横方向のへろ2行分、横方向のへろ2行分、へろ2行分(波滅のため不明)、透孔(径0.85cm、2箇所)、内Jへろ2行分、タテ(波滅のため不明)	外-新J7D186/4褐色色、内J7D186/2灰黄褐色色	底:～4mm片状・半透明粒少量、～3mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部30%、杯部底部40%、全体70%	灰黄褐色
28	44	299	158	土師器 高杯	100自然流路	第6層	DE	R9	(18.9)×(杯部径10.7)	外J3.27(波滅のため不明)、タテ付着、黒色あり、内板状工具によるタテ、タテ、黒色あり	内J7D186/2灰黄褐色色、内J7D187/3CにC灰色、杯部:7S187/3CにC灰色、新J4A/0暗灰色	やや粗:～2mm片状少量、～2mm黒色粒・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	杯部底部100%、杯部底部50%、全体70%	灰黄褐色



28	44	300	122	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 U2	高(9.3)×脚部径(12.4)	外縦方向のへうごび、ハウの後ナズ、透かし孔径13cm、3箇所、内ナズ、板状工具によるナズ	内径96/2灰褐色、SV96/4C(白)褐色、内径SV97/6褐色、脚径SV98/3黄褐色	径：～3mm片岩調整	良好	脚径部100%、脚部部95%	反転還元
28	44	301	138	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 F7	高(4.45)×脚部径(16)	外縦方向のへうごび、ナズナズ、コナナズまたはナズ、内ナズ、シボリ痕、粘土接合痕	内径SV97/8(白)褐色、N2底所白色、N6底灰色、内径SV97/9明褐色、7.5SV96/2(白)褐色、脚径N4底灰色	径：～3mm片岩調整	良好	脚部部30%	反転還元
29	45	302	139	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	高(6.5)×脚径部最小径3.0	内ナズナズ、透かし横方向のへうごび、縦褐色化、内ナズ、シボリ痕(ほぼ不調整)、粘土接合痕	内径SV97/4褐色、内径SV96/4黄色灰色、内径SV96/6褐色	径：～3mm片岩・赤色酸化粒調整	良好	脚部80%	
29	45	303	141	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	高(6.0)×脚部径(10.3)	外縦方向のへうごび(骨髄のため不明瞭)、穿孔(径0.9cm、3箇所)、内板状工具によるナズ	内径SV96/4C(白)褐色、内径部：SV96/4C(白)褐色、脚部：2.5SV97/4淡赤褐色、脚径N6/0灰色	径：～4mm片岩・半透明粒少量、～2mm赤色酸化粒少量	良好	脚部・脚部部95%(全体70%)	反転還元
29	45	304	142	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	高(6.0)×脚部径(10.2)	外縦方向のナズナズ(不明瞭)、穿孔(破片内で箇所)、内ナズ、コナナズ、コナナズ、ハウ目	外・内径SV97/2明褐色、脚径SV98/2灰白色	径：～4mm片岩・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒調整	良好	脚部部25%(全体30%)	反転還元
29	45	305	147	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	高(2.3)×脚部最小径2.7	内透かし孔径0.45cm程度、7箇所以上、内径部のため不明瞭	外・内径SV97/2灰白色、脚径SV98/2灰白色	径：～2mm片岩少量	良好	脚部50%(全体5%)	
29	45	306	147	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	高(6.0)×脚部最小径2.8	外縦方向のへうごび、透かし孔径1.2cm、3箇所残存、4方向、内へうごびナズ、板状工具によるナズナズナズ	内径SV96/2灰褐色、内径部：2.5SV97/4淡赤褐色、脚部：10SV97/2C(白)黄褐色、脚径N5/0灰色、SV97/4C(白)褐色	径：～5mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒調整	良好	径部～脚部部30%、脚部部100%	反転還元
29	45	307	157	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 F9	高(9.3)×脚部径10.2	外縦方向のへうごび、透かし孔径0.5cm、4箇所、内ナズナズ(骨髄のため不明瞭)	内径SV97/2明褐色、内径SV98/4C(白)褐色、脚径N6/0灰色	やや粗：～3mm片岩・半透明粒少量	良好	径部～脚部部70%、脚部部・脚部部はほぼ100%	反転還元
29	45	308	150	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 g21	高(6.9)×脚部径14.0	内縦・横方向のナズナズ、透かし孔径1.3cm、4箇所、内ナズナズ(不明瞭)、脚部付着：指印土層	外・内径SV96/5褐色、脚径SV97/2灰白色	径：～3mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒土層	良好	脚部80%、脚部部70%	反転還元
29	45	309	131	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e17	高(2.2)×脚部径(20.75)	内径コナナズの後ナズ、脚部部：ナズナズあき出て沈没状になる、内径コナナズ	外・内径SV98/4褐色、脚径SV97/4褐色	径：～3mm片岩・白色粒調整	良好	脚部10%(全体15%)	反転還元
29	45	310	114	土師器 高坪または25 平片口縁部	100自然流路	第6層	区 U21	高(6.0)×脚部径(9.5)	内径コナナズまたはコナナズ、コナナズ、内径コナナズ	外・内径SV97/2灰白色、脚径SV97/2明褐色	径：～3mm片岩調整	良好	脚部60%、脚部部60%	反転還元
29	45	311	329	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 d-e19	高(4.3)×脚径部径2.7	内径の先端あたり縦、縦方向のナズナズまたはハウ目、透かし孔径1.3cm、破片内で箇所残存、4方向、径部の側面：ヌナナズ(一部破後に二次焼成か、内へうごび、シボリ痕、ハウ状工具によるナズナズ(脚部部の基部))	内径SV96/4褐色、内径部：N2底所白色、内径部：N2底所白色、脚部：7.5SV96/4褐色、脚径N5/0灰色	径：～2mm片岩・赤色酸化粒調整	良好	脚部60%	反転還元
29	48	312	121	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e16	高(5.9)×径部径2.75	外ナズナズの後ナズ、平行ナズナズ、径部：ナズ、内径コナナズ状工具によるナズ、黒色化痕跡ナズ	内径SV97/2C(白)黄褐色、内径N3/0褐色	やや粗：～3mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒調整	良好	径部～径部30%、径部100%	反転還元
30	48	313	122	土師器 小形器	100自然流路	第6層	区 e16	高(4.7)×径部径2.2	内へうごび、工具のあたり縦、黒褐色、内径コナナズ状工具によるナズ、コナナズ	外・内径SV97/4C(白)褐色、脚径SV97/4淡赤褐色、N5/0灰色	径：～2mm片岩・赤色酸化粒少量、～2mm半透明粒少量	良好	径部～径部30%、径部100%	反転還元
30	48	314	123	土師器 台付鉢ナズ	100自然流路	第6層	区 e16	高(4.4)×脚部径(9.3)	内径コナナズの後ナズ、ナズ、コナナズ、コナナズ、内径ナズ、不定方向のナズ	外・内径SV97/2明褐色、脚径N4/0灰色	やや粗：～3mm片岩・半透明粒少量	良好	脚部部60%(全体20%)	反転還元
30	48	315	124	土師器 台付鉢ナズ	100自然流路	第6層	区 e16	高(4.4)×脚部径(10.5)	外ナズナズ、脚部部：やや内側にナズナズ張り出し(ほぼ不調整)、内ナズ、板状工具によるナズナズ、黒褐色、径部：縦褐色化(骨髄付着によるもの)	内径SV97/2明褐色、内径部：10SV97/4黄褐色、脚部：10SV96/4褐色、脚径SV98/2灰白色	径：～2mm片岩少量、～5mm白色粒・半透明粒調整	良好	脚部60%(脚部部60%)	反転還元
30	48	316	125	土師器 小形器または コナナズ土層	100自然流路	第6層	区 e16	高(5.0)×径部径1.9	内径コナナズ、ナズ、内径コナナズ、板状工具によるナズ	内径SV96/4褐色、内径N3/0褐色、脚径N7/0灰白色	やや粗：～2mm片岩・赤色酸化粒少量	良好	径部100%(全体20%)	反転還元、ハウ目8本/4cm
30	48	317	125	土師器 小形器または12 層	100自然流路	第6層	区 e16	高(3.9)×径部径2.8	内径平行ナズ、黒褐色、焼成前の径部穿孔(径0.7cm)、内板状工具によるナズ、ナズ	外・脚径SV97/2灰白色、内径SV96/2C(白)黄褐色	径：～5mm片岩少量、～1mm赤色酸化粒調整	良好	径部100%(全体15%)	
30	48	318	131	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e17	高(4.0)×径部径4.4	内径部のため不明瞭、内径工具によるナズナズの後ナズ	内径SV96/2C(白)黄褐色、内径SV97/0灰白色、脚径N4/0灰色	やや粗：～5mm片岩・半透明粒少量	良好	径部90%(全体10%)	反転還元
30	48	319	133	土師器 小形器	100自然流路	第6層	区 e17	高(2.7)×径部径2.6	外ナズナズ、内径コナナズ状工具によるナズナズ、板状工具によるナズ	外・内径SV96/2C(白)褐色、内径N2/0黒色	径：～2mm片岩少量、～2mm赤色酸化粒少量	良好	径部100%(全体10%)	
30	48	320	139	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	高(4.8)×径部径4.1	外ナズナズ(骨髄のため不明瞭、全体的に入付着、内径部のため不明瞭)	内径SV98/3黄褐色、内径SV97/2C(白)褐色、脚径SV95/4褐色	やや粗：～2mm片岩少量、～3mm赤色酸化粒少量	良好	径部100%(全体20%)	反転還元
30	49	321	146	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	高(2.45)×径部径3.6	内径不定方向のへうごび、径部：工具のあたり縦、破片ナズ、内径板状工具によるナズ	外・内径SV96/2灰褐色、脚径SV98/3黄褐色	やや粗：～3mm片岩・赤色酸化粒少量	良好	径部100%(全体10%)	反転還元
30	49	322	146	土師器 台付鉢ナズ	100自然流路	第6層	区 e18	高(4.15)×脚部径6.0	内径平行ナズ、コナナズ、ナズ、脚部部：面もつナズ、内径コナナズ状工具によるコナナズ	内径SV98/4褐色、内径SV95/4褐色、脚径N5/0灰色	径：～3mm片岩調整、～3mm赤色酸化粒調整	良好	脚部部100%(全体20%)	
30	49	323	147	土師器 有孔鉢または12 層	100自然流路	第6層	区 e18	高(5.0)×径部径1.4	内径平行ナズ、ナズ、径部：面なし(径部より、焼成前の径部穿孔(径0.9cm、様状工具使用あり)、内ナズ、板状工具によるナズ	外・内径SV97/2C(白)褐色、脚径N5/0灰色	径：～4mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒少量	良好	径部100%(全体20%)	反転還元
30	49	324	149	土師器 小形器または コナナズ土層	100自然流路	第6層	区 F8	高(3.3)×径部径4.0	外ナズナズ、コナナズ(径部付着)、径部：ナズ、内径コナナズ	内径SV97/2明褐色、内径SV96/2灰褐色、脚径N4/0褐色	径：～2mm片岩・赤色酸化粒少量	良好	径部100%(全体30%)	反転還元
30	49	325	150	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 F8	高(2.9)×径部径4.4	内径平行ナズ、内径板状工具によるナズ、黒色化	内径SV97/2C(白)黄褐色、内径N6/0灰色、脚径SV98/2灰白色	やや粗：～3mm片岩少量	良好	径部100%(全体10%)	反転還元
30	49	326	153	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 F8	高(2.7)×径部径4.4	径部のため不明瞭	内径SV95/4褐色、内径SV98/4褐色、内径N3/0褐色、脚径N4/0褐色	径：～3mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒少量(ハウ目ナズナズナズ)	良好	径部95%(全体10%)	反転還元
30	49	327	154	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 F8	高(2.2)×径部径4.2	内径ナズナズの後ナズ、ナズ、黒褐色(径部の約半部分)、内ナズ、へうごび	内径SV96/2灰褐色、内径SV97/2C(白)黄褐色、脚径N4/0褐色	やや粗：～5mm片岩・半透明粒・白色粒少量、～3mm赤色酸化粒調整	良好	径部100%(全体10%)	
30	49	328	154	土師器 台付鉢ナズ	100自然流路	第6層	区 F8	高(4.25)×脚部径(7.5)	外径部のため不明瞭、内径板状工具によるナズナズの後ナズ	外・内径SV96/2灰黄褐色、脚径SV98/4褐色	径：～3mm片岩調整	良好	脚部部60%、脚部部30%(全体20%)	反転還元
30	49	329	159	土師器 台付鉢ナズ	100自然流路	第6層	区 F9	高(1.9)×脚部径4.7	内へうごびのあたり縦、縦方向のナズナズ、黒色化(二次焼成か)、内へうごび、横方向のへうごび、脚部：黒色化(二次焼成か)	外・脚径N3/0褐色、内径N2/0黒色	径：～3mm白色粒(片岩)調整	良好	脚部部95%(全体5%)	
30	49	330	171	土師器 台付鉢または12 層	100自然流路	第6層	区 h21	高(4.5)	内径コナナズ、ハウの後コナナズ、内ナズ、シボリ痕	内径SV98/4褐色、7.5SV96/2C(白)褐色、内径SV98/4褐色、脚径SV98/4褐色	径：～2mm片岩調整、～3mm半透明粒調整、～3mm赤色酸化粒調整	良好	脚部部60%(全体15%)	反転還元
30	50	331	184	土師器 有孔器	100自然流路	第6層	区 U22	高(4.65)×径部径5.4	内径平行ナズ、焼成前の径部穿孔(7から5上方、黒褐色(約1/4程度)、内径コナナズ	外・内径SV96/2C(白)黄褐色、脚径SV96/4褐色、N4/0灰色	やや粗：～3mm片岩・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒調整	良好	径部100%(全体15%)	反転還元
27	42	332	129	弥生土層	100自然流路	第6層	区 e17	高(3×19.4)×径部径(4.2)	内径コナナズ、平行ナズナズ(ほぼ不調整)、ヌナナズ付着、口縁部：浅い痕跡、内径ナズ	内径SV98/2灰白色、7.5SV96/4褐色、内径SV97/2C(白)黄褐色、脚径SV96/4褐色	径：～2mm片岩・半透明粒少量	良好	口縁部10%、径部50%	反転還元
27	42	333	139	弥生土層 弥生土層	100自然流路	第6層	区 e18	高(10.3)×径部径3.6	外縦・斜め方向の平行ナズ、ドーナツ状の径部中心部のみ(ほぼ不調整、ナズ)、ヌナナズ付着(二次焼成か)、内ナズ、板状工具によるナズ	内径SV98/2C(白)褐色、2.5SV98/4赤灰色、内径SV98/4黄褐色	径：～3mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒調整	良好	径部～径部60%、径部100%	反転還元
27	42	334	143、142、153	弥生土層	100自然流路	第6層	区 e18	径(5.0)×(10.7)	内径コナナズ、平行ナズ、内径ナズ	外・脚径SV98/4C(白)褐色、内径SV95/4褐色、2.5SV96/2灰褐色	径：～6mm片岩・半透明粒少量、～1mm赤色酸化粒調整	良好	口縁部30%、口縁部～径部30%	反転還元
27	42	335	148	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	径(4.3)×(8.9)	内径コナナズ、透かしコナナズ、ヌナナズ付着、内径コナナズ、ハウナズ、口縁内側に影響	外・内径SV95/4褐色、脚径SV98/2灰白色	径：～3mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒調整	良好	口縁部30%、全体30%	反転還元、ハウ目10本/4cm、布留量
27	42	336	177	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 g22	径(5.0)×(6.3)	外縦方向のへうごび(骨髄のため不明瞭)、平行ナズナズ、内径コナナズ	内径SV97/2明褐色、内径SV97/4C(白)褐色、脚径N4/0褐色	径：～2mm片岩・半透明粒少量、～3mm赤色酸化粒少量	良好	口縁部60%、口縁部～径部50%	反転還元
27	40	337	136	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e17	径(8.0)×(2.8)	内径コナナズ、透かしコナナズ、コナナズより沈没状になる、内径コナナズ、ナズ、工具痕跡	内径SV96/4褐色、内径SV98/2灰褐色、脚径SV96/2C(白)褐色	径：～3mm白色粒(片岩)調整・赤色酸化粒調整	良好	口縁部20%(全体15%以下)	反転還元、ハウ目10本/4cm、輸入土層ナズ
27	40	338	136	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	径(2.2)×(3.5)	内径コナナズ、平行ナズナズ(口縁部にナズナズ及びナズナズの後口縁部ナズナズ)、内径コナナズ、透かしナズ、口縁：内側に粘土が張り上げる(粘土の可能性がある)	内径SV96/2灰褐色、内径SV97/2明褐色、脚径SV98/2褐色	径：～3mm片岩・半透明粒調整	良好	口縁部5%(全体15%以下)	反転還元
27	40	339	140	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	径(2.4)×(2.0)	内径コナナズ、口縁部部：面もつ、内側に影響、ヌナナズ付着、内径コナナズ	外・脚径SV96/2C(白)褐色、内径SV96/4灰褐色	径：～3mm片岩・赤色酸化粒調整	良好	口縁部12%(全体15%以下)	反転還元
27	40	340	140	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	径(3.1)×(4.5)	内径コナナズ、斜め方向のハウ、口縁部部：わずかに影響か、内径コナナズ、ハウナズ	内径SV97/2C(白)黄褐色、10SV96/4褐色、内径N4/0灰色、7.5SV96/4褐色、脚径N4/0褐色	径：～3mm片岩・赤色酸化粒調整、～5mm半透明粒調整	良好	口縁部5%(全体15%以下)	反転還元
27	40	341	141	土師器 高坪	100自然流路	第6層	区 e18	径(3.1)×(4.3)	内径コナナズ、平行ナズナズ、粘土接合痕、内径コナナズ、ハウナズ	内径SV97/2C(白)褐色、内径SV97/2C(白)褐色、SV98/4褐色、脚径N4/0灰色	径：～3mm片岩・赤色酸化粒少量	良好	口縁部40%(全体10%)	反転還元
27	41	342	141	弥生土層	100自然流路	第6層	区 e18	径(3.8)×(4.4)	内径コナナズ、口縁部部：浅い明跡、ヌナナズ付着、内径コナナズ、ナズ	内径SV95/2灰褐色、内径SV96/2灰褐色、脚径SV96/2灰褐色	径：～3mm片岩・半透明粒・赤色酸化粒調整	良好	口縁部20%(全体15%)	反転還元

27	41	343	142	土師部 遺跡	100自然流路	第6層	DE e18	(13.8)~(3.7)	内江27F、堀め方側の方向のハク目、口縁部部：やや内側に彫彫、内江27F、7F、11C17F、黒黒あり	外-J内J5Y86/3C/GI/褐色、内J5Y85/4C/GI/赤褐色 底：～1mm片岩・赤色酸化粒・雲母微量	良好	口縁部5%、全体5%以下	底面還元、ハク目自然Jm
27	41	344	143	弥生土師 部	100自然流路	第6層	DE e18	(18.5)~(4.2)	外江27F、ハク目側、平行タタキ、口縁部部：浅い斜め目、粘土接合痕、スス付着、内江27F、7F	外J2Y86/4C/GI/褐色、内J2Y87/4C/GI/褐色、 内J4Y86/0C/GI/白色	良好	口縁部12%(全体5%以下)	底面還元
27	41	345	143	土師部 遺跡	100自然流路	第6層	DE e18	(13.8)~(5.0)	内江27F、斜め方向のハク目、口縁部部：上方へつまみ上げる、スス付着、内江27F、7F、11C17F	外-J内J2Y86/4C/GI/褐色 底：～1mm灰白色・赤色酸化粒微量	良好	口縁部20%(全体10%)	底面還元、堀入土器か
27	41	346	142、 144	土師部 弥生土師部	100自然流路	第6層	DE e18	(13.8)~(3.7)	外江27F、スス付着、内江27F	外J2Y87/2明赤褐色、内J2Y85/7褐色、 内J2Y85/7褐色	良好	口縁部10%(全体5%以下)	底面還元、堀入土器か、 J482同一個体の可能性あり
27	41	347	145	土師部 遺跡	100自然流路	第6層	DE e18	(14.2)~(7.0)	外江27F、平行タタキ、斜め方向の平行タタキの後の7F、口縁部部：外側下 方に彫彫、黒黒あり、内江27F、7F、黒色化	内J2Y85/2灰褐色、J2Y86/3浅黄褐色、 内J2Y86/2灰褐色、J2Y83浅褐色	良好	口縁部20%、全体20%	底面還元
27	41	348	145	土師部 弥生土師部	100自然流路	第6層	DE e18	(12.9)~(4.2)	外江27F、スス付着、内江27F	内J2Y85/2灰褐色、内J2Y86/2灰褐色、 内J2Y86/2灰褐色	良好	口縁部10%(全体5%)	底面還元、J482同一個 体の可能性あり
27	41	349	152	土師部 弥生土師部	100自然流路	第6層	DE f18	(20.1)~(5.5)	外江27F、平行タタキの後の7F、内江27F、ハク目	内J2Y86/7褐色、内J2Y85/2灰褐色、 内J4Y86/0C/GI/白色	良好	口縁部10%、全体10%	底面還元
27	41	350	184	土師部 弥生土師部	100自然流路	第6層	DE i22	(15.7)~(1.2)	外江27F、スス付着、内江27F、ハク目、スス付着	外J2Y86/2灰褐色、内J2Y86/2灰褐色、 内J4Y86/0C/GI/白色	良好	口縁部10%(全体5%)	底面還元、堀入土器か 浅褐色の
27	42	351	117	土師部 弥生土師部	100自然流路	第6層	DE e15	(12.7)~(10.8)	外江27F、斜め方向のタタキの方向が異なる、粘土接合痕、内J27F、工具の痕あり、 黒色化	内J2Y86/3浅黄褐色、内J4Y86/0C/GI/白色、 内J4Y86/0C/GI/白色	良好	5%以下	
28	42	352	134	土師部 弥生土師部	100自然流路	第6層	DE e15	(15.0)~(10.5)	外江27F、内J27F、黒色化	内J2Y87/2C/GI/褐色、内J2Y87/4C/GI/褐色、 内J2Y87/2C/GI/白色	良好	5%以下	
28	42	353	135、 137	土師部 弥生土師部	100自然流路	第6層	DE d4e7	(14.2)	外江27F、斜め方向のタタキ、粘土接合痕、内J27F、黒色化	内J2Y86/3C/GI/褐色、内J2Y86/2灰褐色、 J2Y83浅褐色、内J4Y86/0C/GI/白色	良好	底部70%(全体10%)	底面還元
28	42	354	140	土師部 弥生土師部	100自然流路	第6層	DE e18	(16.1)~(10.8)	7F、11C17F	内J2Y86/3C/GI/褐色、内J2Y86/2灰褐色、 内J4Y86/0C/GI/白色	良好	把手90%	
30	50	355	77	弥生土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE e15	(15.7)~(1.5)	外江27Fの横断方向の断面文、37F、7F、内江27F、7F	内J2Y86/3浅黄褐色、内J2Y87/3C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/白色	良好	口縁部10%(全体5%)	底面還元
30	51	356	78	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE e15	(17.2)~(1.2)	外江27F、斜め方向のタタキの方向が異なる、粘土接合痕、内J27F、工具の痕あり、 黒色化	外-J内J2Y87/4C/GI/褐色、内J2Y86/2灰褐色、 内J4Y86/0C/GI/白色	良好	口縁部20%、口縁部～底部25%、底部 50%	底面還元
30	51	357	82	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE e16	(17.1)~(4.5)	外山形状の波状文、37F、口縁部部：細い斜め目、内山形状の波状文	外J2Y87/4浅赤褐色、内J2Y86/3浅黄褐色、 内J2Y87/4浅赤褐色、内J2Y86/2C/GI/白色、 内J4Y86/0C/GI/白色	良好	片部10%(全体5%以下)	底面還元、高坪・磨台の 可能性あり、波状文の J482同一個体
30	51	358	84	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE e18	(12.2)~(1.2)	底部：格子状の彫彫、内山形状の波状文	内J2Y86/3浅黄褐色、内J2Y86/3浅黄褐色、 内J4Y86/0C/GI/白色、内J2Y86/3浅黄褐色	良好	底部100%(全体5%)	底面還元
30	51	359	93	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE f17	(11.5)~(1.2)	内J27F、37F、口縁部部：磨削痕・磨台付、内山形状の波状文	外J2Y87/2明褐色、内J2Y87/2明褐色、 内J2Y86/2C/GI/白色	良好	底部100%(全体5%)	
30	51	360	97	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE i20	(14.4)~(1.2)	内山下部彫付・磨台文→内山形状の波状文→竹貫文(10.5cm)、ハク目、 内山形状の波状文	外-J内J2Y86/2C/GI/白色、内J2Y87/2明褐色、 内J2Y86/2C/GI/白色	良好	口縁部20%(全体5%)	底面還元
30	51	361	94	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE f18	(14.4)~(1.2)	内山形状の波状文、内山形状の波状文	外J2Y87/2明褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J4Y86/0C/GI/白色	良好	口縁部～底部40%(全体5%)	底面還元
30	51	362	106、 108	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE i22	(10.1)~(4.7)	磨台の波状文	外-J内J2Y86/3C/GI/褐色、内J2Y86/4C/GI/褐色、 内J2Y87/3C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部40%(全体5%)	底面還元
30	51	363	109	弥生土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE i22.3	(14.9)~(1.2)	外山形状の波状文、内山形状の波状文	外-J内J2Y86/2C/GI/褐色、内J2Y86/4C/GI/褐色 底：～1mm片岩・赤色酸化粒少量	良好	口縁部10%(全体5%以下)	底面還元
31	51	364	316	弥生土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE e15	(16.0)~(1.2)	内山形状の波状文、内山形状の波状文	内J2Y87/6褐色、内-J内J4Y86/0C/GI/白色 やや粗：～2mm片岩少量	良好	底部10%(全体5%以下)	底面還元
31	51	365	80	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE d15	(13.3)~(4.1)	外江27F、浅い37F、内江27F	内J2Y86/3浅黄褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y87/3C/GI/褐色、内J2Y86/3C/GI/褐色	良好	口縁部30%、口縁部～底部30%	底面還元
31	52	366	76、 87	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE d16e7	(17.2)~(1.0)	外江27F、タタキ(工具の痕あり)、内江27F、37F	内J4Y86/0C/GI/褐色、内J2Y86/3C/GI/褐色、 内J2Y86/3C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部40%(全体10%)	底面還元、タタキJ482 同一個体、堀入土器か可能性あり
31	52	367	80	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE d16	(13.8)~(1.0)	浅い7F、11C17F	内J2Y86/2C/GI/褐色、内J2Y86/4C/GI/褐色 やや粗：～2mm片岩・白色粒・灰白色・ 赤色酸化粒少量	良好	把手95%	堀入土器か可能性あり
31	52	368	83	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE d17	(12.8)~(1.2)	内江27F(磨台の波状文)、内山形状の波状文	外J2Y87/2明褐色、 内-J内J2Y86/2C/GI/白色	良好	口縁部10%(全体10%)	底面還元
31	52	369	85	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE d17	(13.5)~(1.0)	7F、11C17F	内J2Y87/3C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/3C/GI/褐色	良好	把手100%	堀入土器か可能性あり
31	52	370	85	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE d17	(12.3)~(1.0)	外江27F、内江27F、37F、黒色化	内J2Y85/7褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部20%	底面還元
31	52	371	85	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE d17	(12.3)~(1.0)	内江27F、内江27F、37F、黒色化	外-J内J2Y86/2C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	底部100%(全体10%)	底面還元
31	52	372	92-3	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE f19	(15.0)~(1.0)	7F、11C17F	内J2Y87/3C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J4Y86/0C/GI/白色	良好	把手90%	堀入土器か可能性あり
31	52	373	97	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE i20	(12.9)~(1.0)	外江27F、横断方向の断面文、斜め方向のタタキ、黒黒あり、内J27F、タタキ(工具の痕あり)、 黒色化	外J2Y85/7褐色、内J2Y86/3C/GI/褐色、 内J2Y86/3C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部70%、口縁部～底部50%	底面還元
31	52	374	97	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE i20	(12.5)~(1.0)	外江27F、平行タタキ、口縁部部：浅い斜め目、粘土接合痕、内J27F、横断方向の断面文、 黒色化	内J2Y86/4C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部10%(全体5%以下)	底面還元
31	53	375	97	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE i20	(12.8)~(1.0)	外江27F、横断方向の断面文、斜め方向のタタキ、タタキ、内江27F、横断方向の断面文、 ハク目の後の37F	外-J内J2Y86/3C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色 底：～5mm半透明粒・赤色酸化粒微量	良好	口縁部10%(全体5%)	底面還元
31	53	376	320	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE e14f18	(14.3)~(1.0)	内江27F、横断方向の断面文、斜め方向のタタキ、黒黒あり、内J27F、タタキ(工具の痕あり)、 黒色化	内J2Y86/2C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	底部40%(全体10%)	底面還元
32	54	377	77	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層以下	DE e15	(13.5)~(4.7)	外-J内J27F、7F、11C17F	外J2Y87/4C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部25%、全体25%	底面還元
32	54	378	78	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE e15	(12.8)~(1.0)	外江27F、斜め方向のタタキ、黒黒あり、内J27F、タタキ(工具の痕あり)、 黒色化	外J2Y86/2C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	底部95%(全体70%)	底面還元、堀入土器か可能性あり
32	54	379	84	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE e16	(13.7)~(1.0)	内山形状の波状文、内山形状の波状文	内J2Y86/3浅黄褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部40%、口縁部～底部40%	底面還元
32	54	380	87	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE e17	(13.7)~(1.0)	外江27F、横断方向の断面文、斜め方向のタタキ、黒黒あり、内J27F、タタキ(工具の痕あり)、 黒色化	内J2Y87/3C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部25%、口縁部～底部25%	底面還元
32	54	381	89	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE f17	(12.2)~(1.0)	内江27F、横断方向の断面文、斜め方向のタタキ、黒黒あり、内J27F、タタキ(工具の痕あり)、 黒色化	外-J内J2Y87/2明褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部60%、全体80%	底面還元
32	54	382	94	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE f18	(12.5)~(1.0)	外江27F、37F、内江27F、タタキ、黒色化	内J2Y87/2明褐色、内J2Y87/2明褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部40%、口縁部～底部40%	底面還元
32	54	383	94	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE f18	(13.8)~(1.0)	外江27F、横断方向の断面文、斜め方向のタタキ、黒黒あり、内J27F、タタキ(工具の痕あり)、 黒色化	内J2Y86/2C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部30%、口縁部～底部30%	底面還元、ハク目自然Jm
32	55	384	97	土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE i20	(11.0)~(1.0)	内山形状の波状文、内山形状の波状文	内J2Y86/2C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y86/2C/GI/褐色	良好	口縁部20%、全体20%	底面還元
32	55	385	106	弥生土師部 弥生土師部	100自然流路	第5層	DE i22	(16.0)~(1.0)	内山形状の波状文、内山形状の波状文	内J2Y87/2C/GI/褐色、内J2Y86/2C/GI/褐色、 内J2Y87/2C/GI/褐色	良好	底部70%(全体30%)	底面還元



## 出土遺物観察表(製塩土器)

\* 注量は箱・高×厚、( )内は残存部 特徴・色調は内・外・断面(口縁)を省略、色調は土色柄を基とす。

図録 番号	写真図 版	報告書 番号	登録番 号	器種	遺構層位	出土位置		法 量(cm)	特徴	色 調	胎 土	焼成	残存率	備 考	
34	57	SP-1	SP1	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(7.5)×底部径(3.55)	外)タタキ、ナデ、二次焼成を受ける。内)ハ 状工具によるナデ	外)2.5YR/1灰白色、5YR8/2明褐色、内・ 断面)2.5YR/1灰白色	底：～4mm灰色粒少量、～1mm赤色参 加粒少量	良好	全体30%	体部～底部
34	57	SP-2	116	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e15	高(5.9)×底部径(4.4)	外)タタキ、ナデ、二次焼成を受ける。内)ナ デ	外)10YR5/4赤褐色、内)2.5YR4/1赤灰色、断面)4.0 灰色	底：～4mm白色粒少量、～1mm赤色酸 化粒少量	良好	体部～底部25%	
34	57	SP-3	55	製塩土器 脚台式3・4式		第4層	1区	e17	高(2.2)×底部径(4.0)	外)ナデ、ユビオサエ、内)磨滅のため不明瞭	外・内)5YR8/2灰白色、断面)N3/O暗灰色	精良	良好	脚台部40%	
34	57	SP-4	77	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第5層以下 (攪乱層精 査)	1区	e15	高(2.85)	磨滅のため不明瞭	外・断面)2.5YR3/1暗赤灰色、内)5YR6/4Cに灰い橙 色～2.5YR4/3Cに赤褐色	底：～2mm片岩少量	良好	底部40%	
34	57	SP-5	79	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第5層	1区	e15	高(1.7)×底部径(2.8)	外)ユビオサエ	外・内)5YR8/1灰白色、断面)10YR7/1灰白色	底：～1mm灰色粒少量	良好	底部25%	
34	57	SP-6	84	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第5層	1区	e16	高(2.5)×底部径(3.6)	外)ユビオサエ、内)ナデ	外)5YR7/6橙色～5YR6/6橙色、内)10YR6/1褐色、 断面)2.5Y4/1黄灰色	底：～1mm赤色酸化粒少量	良好	底部80%	
34	57	SP-7	87	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第5層	1区	e17	高(2.7)×底部径(2.8)	外)ユビオサエ(ナデか)、内)工具によるナデ	外・内)2.5YR/1黄灰色、断面)N3/O暗灰色～10R6/6赤 褐色	底：～1mm白色粒微量、～1mm赤色酸 化粒少量	良好	底部10%	
34	57	SP8-1	93	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第5層	1区	f17	高(2.5)×底部径2.7	外)ユビオサエ、内)磨滅のため不明瞭	外)7.5YR8/2灰白色、内)7.5YR8/1灰白色～N4/O灰 色、断面)N6/O灰色	底：～1mm赤色酸化粒微量	良好	底部80%	
34	57	SP8-2	93	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第5層	1区	f17	高(2.4)×底部径3.0	外)ユビオサエ	外)7.5Y7/3Cに灰い褐色、断面)10YR7/1灰白色～5YR6/4 Cに灰褐色	底：～1mm灰色粒微量、～1mm赤色酸 化粒少量	良好	底部50%	
34	57	SP-9	92	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第5層	1区	f18	高(1.3)×底部径(2.8)	外)ユビオサエ	外)10R6/6赤褐色、断面)2.5YR6/2灰赤色	底：～4mm白色粒微量、～1mm赤色酸 化粒少量	良好	底部50%	
34	57	SP-10	318	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第5層	2区	d14	高(2.0)×底部径(2.3)	外)ユビオサエ	外)5YR6/3Cに灰い褐色、内・断面)10YR5/1褐灰色	底：～3mm灰色粒微量、雲母微量	良好	底部60%	
34	57	SP-11	319	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第5層	2区	d14南半	高(2.8)×底部径(4.0)	外)ユビオサエ、内)磨滅のため不明瞭	外)5YR6/4Cに灰い褐色、内)2.5YR4/4Cに灰い赤褐色、 断面)5YR4/1褐灰色	底：～3mm白色粒少量、～3mm赤色酸 化粒含む、雲母微量	良好	底部10%	
34	57	SP-12	321	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第5層	2区	d14・e14北 半	高(1.8)	磨滅のため不明瞭	外)5YR6/1褐灰色、内)5YR7/6明褐色、断面)5YR5/1 褐灰色	やや粗：～1mm灰色粒含む	良好	底部70%	
34	57	SP13-1	SP13-1	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	d17	高(3.4)×底部径4.0	外・内)ナデ	外)10YR6/4Cに灰い赤褐色、2.5YR8/1灰白色、 内)10YR6/2灰褐色、断面)2.5Y5/1赤灰色	底：～2mm灰色粒少量	良好	脚台部60%	
34	57	SP13-2	SP13-2	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	d17	高(3.25)×底部径2.9	外)タタキか、ユビオサエ	外)N4/O灰色、7.5YR6/1褐灰色、内・断面)N4/O灰 色	底：～1mm白色粒微量	良好	脚台部70%	
			SP13-3	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	d17	高(3.1)×底部径(2.8)						未実測
			SP13-4	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	d17	高(2.7)×底部径(2.8)						未実測
			SP13-5	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	d17	高(2.6)						未実測
			SP13-6	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	d17	高(2.5)						未実測
			SP13-7	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	d17	高(1.1)						未実測
34	57	SP14-1	SP14-1	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(4.4)×底部径(3.0)	外)ナデ、内)磨滅のため不明瞭	外)10YR5/1褐灰色、内)10YR6/4Cに灰い赤褐色、 断面)N4/O灰色	底：～4mm灰色粒少量	良好	体部～脚台部 55%	
34	57	SP14-2	SP14-2	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(3.4)×底部径3.4	外)ユビオサエ、内)ナデ	外)5YR6/3Cに灰い褐色、内)2.5YR6/4Cに灰い褐色、 断面)N4/O灰色	底：～2mm白色粒少量	良好	脚台部60%	
34	57	SP14-3	SP14-3	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(2.9)×底部径(3.6)	外)平行タタキ、ナデ、内)ハ状工具によるナ デ	内)2.5YR7/2灰黄色	底：～2mm灰色粒微量、～1mm赤色酸 化粒微量	良好	底部80%	
34	57	SP14-4	SP14-4	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(2.9)×底部径3.7	外)磨滅のため不明瞭、内)板状工具による ナデ、ナデ、ユビオサエ	外)N4/O灰色、2.5YR6/4Cに灰い褐色、内)10YR7/3C に灰い黄褐色、断面)N4/O灰色	底：～3mm灰色粒少量	良好	脚台部60%	
34	57	SP14-5	SP14-5	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(2.7)	外)タタキ、ナデ、内)磨滅のため不明瞭	外)10YR7/3Cに灰い黄褐色、内)N4/O灰色、断面)N4/O 灰色	底：～2mm灰色粒少量	良好	脚台部70%	
34	58	SP14-6	SP14-6	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(1.75)×底部径4.9	外)ユビオサエ、内)ユビオサエ、ナデ	外)2.5YR6/3Cに灰い褐色、断面)2.5YR6/1赤灰色	底：～6mm片岩含む、～10mm白色粒少 量	良好	脚台部95%	
			SP14-7	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(3.3)×底部径(2.9)						未実測
			SP14-8	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(3.6)×底部径(3.2)						未実測
			SP14-9	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(2.9)×底部径(3.2)						未実測
			SP14-10	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(3.1)×底部径(3.3)						未実測
			SP14-11	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(3.5)×底部径(2.1)						未実測
			SP14-12	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(2.4)						未実測
			SP14-13	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e17	高(1.6)						未実測
34	58	SP15-1	SP15-1	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(3.9)×底部径(4.2)	外)平行タタキ、ナデ	外)5YR8/2灰白色、内)N4/O灰色、断面)N3/O暗灰色	底：～1mm白色粒含む、～1mm褐色粒 微量	良好	脚台部65%	
34	58	SP15- 2,SP15- 6	SP15- 2,SP15- 6	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(5.3)×底部径4.65	外)平行タタキ、タタキ、ナデ、内)磨滅のため 不明瞭	外)5YR2/1明褐色灰色、内)7.5YR3/3Cに灰い赤褐色、 断面)N4/O灰色	底：～3mm白色粒微量、～1mm黒色粒 含む、～1mm赤色酸化粒微量	良好	体部～脚台部 65%	
34	58	SP15-3	SP15-3	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(3.3)×底部径4.6	外・内)ナデ	外)10R6/3Cに灰い赤褐色、内)10R6/1赤灰色、 断面)N4/O灰色	底：～5mm灰色粒微量、～1mm赤色酸 化粒少量	良好	脚台部50%	

34	58	SP15-4 SP15-13	SP15-5 SP15-13	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(3.6)×底部径(3.0)	外)平行タタキ、ナデ、内)ナデ	外)7.5YR4/1褐灰色、内)N3.0褐灰色、耐)N4.0灰色	やや密：～3mm灰色粒微量、～2mm赤 色酸化粒微量	良好	体部～脚台部 85%	
34	58	SP15-5	SP15-5	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(4.05)×底部径(2.75)	外)平行タタキ、ナデ、内)ナデ	外)7.5YR5/1褐灰色、内)2.5YR6/4Cに近い褐色、N3.0 褐灰色、耐)N3.0褐灰色	密：～2mm白色粒微量	良好	体部～脚台部 30%	
			SP15-7	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(3.2)×底部径(3.6)						未実測
			SP15-8	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(2.8)×底部径(3.7)						未実測
			SP15-9	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(2.6)×底部径(2.9)						未実測
			SP15-10	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(2.0)×底部径(3.7)						未実測
			SP15-11	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(2.7)×底部径(2.8)						未実測
34	58	SP15-12	SP15-12	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(2.7)×底部径(3.0)	外)ナデ、内)磨減のため不明瞭	外)2.5YR6/3に近い褐色、内)2.5YR4/1赤灰色、 耐)N4.0灰色	密：～1mm白色粒・赤色酸化粒微量	良好	体部～脚台部 30%	
			SP15-14	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(3.0)×底部径(2.2)						未実測
			SP15-15	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(1.4)						未実測
			SP15-16	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(2.8)						未実測
			SP15-17	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(1.6)×底部径(3.5)						未実測
			SP15-18	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(1.9)						未実測
			SP15-19	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(2.3)						未実測
			SP15-20	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(1.5)						未実測
34	58	SP15-21	139	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e18	高(5.6)×底部径3.8	外・内)ナデ	外)10YR5/1褐灰色、内)N5.0灰色、耐)N3.0褐灰色	密：～5mm片岩微量、～2mm白色粒多 量、雲母微量	良好	体部～脚部80%	
34	58	SP16-1	SP16-1	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e19	高(3.1)×底部径(3.0)	外)エビオサエ(ナデ)、内)磨減のため不明瞭	外)7.5YR5/2灰褐色～7.5YR4/1褐灰色、 内)7.5YR5/1褐灰色～5Y4/1灰色、耐)2.5YR5/3Cに 近い赤褐色～2.5Y6/6褐色	密：～2mm灰色粒微量、～1mm黒色粒 微量、～1mm赤色酸化粒少量	良好	底部30%	
34	58	SP16-2	SP16-2	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	e19	高(2.2)×底部径(3.8)	外)エビオサエ(ナデ)、コグ著しい、内)磨減の ため不明瞭	外・内・耐)N2.0黒色	密：～1mm白色粒含む	良好か	底部5%以下	
34	58	SP17	SP17	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f17	高(3.2)×底部径4.2	外)タタキの後ナデ消し、エビオサエ(ナデ)、内 密減のため不明瞭	外)10R5/4赤褐色、内)7.5YR6/2灰褐色、 耐)7.5YR6/1褐灰色	密：～6mm白色粒含む、～3mm赤色酸 化粒少量	良好	底部100%	
			SP18-1	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(3.3)×底部径(3.3)						未実測
			SP18-2	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(3.3)						未実測
			SP18-3	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(2.6)×底部径(3.2)						未実測
			SP18-4	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(2.4)						未実測
			SP18-5	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(2.4)						未実測
			SP18-6	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(2.1)×底部径(3.7)						未実測
34	58	SP18-7	SP18-7	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(3.5)×底部径3.6	外)エビオサエ(ナデ)、内)工具によるナデか	外)7.5YR7/2明褐灰色7.5YR8/2灰白色、 内)7.5YR7/2明褐灰色、耐)N4.0灰色	密：～1mm白色粒微量、～1mm黒色粒 少量	良好	底部100%	
			SP18-8	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(2.8)×底部径(3.5)						未実測
			SP18-9	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(2.9)×底部径(3.5)						未実測
			SP18-10	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(2.9)×底部径(3.5)						未実測
			SP18-11	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(1.9)×底部径(3.2)						未実測
			SP18-12	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(2.3)×底部径(2.9)						未実測
			SP18-13	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(1.5)						未実測
			SP18-14	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(2.3)×底部径(3.2)						未実測
			SP18-15	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(1.4)×底部径(3.2)						未実測
			SP18-16	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(2.9)×底部径(3.0)						未実測
			SP18-17	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(3.0)×底部径(3.4)						未実測
			SP18-18	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	f18	高(2.4)×底部径(3.3)						未実測



			SP18-19	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	118	高(2.0)×底部径(3.7)							未実測
			SP18-20	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	118	高(1.6)×底部径(3.6)							未実測
			SP18-21	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	118	高(1.9)×底部径(1.7)							未実測
			SP18-22	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	118	高(2.0)							未実測
			SP18-23	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	118	高(1.8)							未実測
			SP18-24	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	118	高(2.7)×底部径(3.6)							未実測
			SP18-25	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	118	高(3.1)×底部径(3.3)							未実測
			SP18-26	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	118	高(2.2)×底部径(3.7)							未実測
			SP18-27	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	118	高(3.4)×底部径(3.4)							未実測
			SP18-28	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	118	高(2.7)×底部径(3.2)							未実測
			SP18-29	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	118	高(2.7)×底部径(3.7)							未実測
34	58	SP19-1	157	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(4.2)×底部径3.5	外)コビオサイ(ナブ)、内)工具によるナブ	外)5YR7/3に濃い褐色～5YR6/4に濃い褐色、 内)2.5YR6/3に濃い褐色、断)7.5YR7/4に濃い褐色	面：～1mm黒色粒少量、～1mm赤色酸 化粒微量	良好	底部100%		
34	58	SP19-2	156	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(4.8)×底部径(3.8)	外)タタキの後ナブ消し、内)ナブ	外)5YR5/1褐灰色～5YR4/1褐灰色、内)N4.0/0暗灰 色、断)7.5YR3/1黒褐色～7.5YR5/1褐灰色	面：～1mm白色粒・赤色酸化粒微量、雲 母微量	良好	底部70%		
34	58	SP19-3	SP19-3	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(3.7)×底部径3.7	外)タタキの後ナブ消し、コビオサイ(ナブ)	外)7.5YR6/3に濃い褐色～7.5YR4/1褐灰色、 内)7.5YR5/1褐灰色、断)10YR3/1黒褐色	面：～3mm白色粒少量、～3mm赤色酸 化粒少量、雲母微量	良好	底部80%		
			SP19-4	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(4.4)×底部径(4.2)							未実測
34	58	SP19-5	SP19-5	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(2.4)×底部径(2.8)	外)コビオサイ(ナブ)、内)工具によるナブ	外)5YR6/4に濃い褐色～2.5YR5/3に濃い赤褐色、 内)2.5YR6/2灰赤色、断)N4.0/0灰色	面：～4mm灰色粒少量、～1mm赤色酸 化粒微量	良好	底部80%		
			SP19-6	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(3.0)×底部径(3.5)							未実測
			SP19-7	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(3.5)×底部径(3.6)							未実測
			SP19-8	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(2.4)×底部径(3.4)							未実測
			SP19-9	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(2.5)×底部径(2.9)							未実測
			SP19-10	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(2.7)×底部径(3.1)							未実測
			SP19-11	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(2.7)×底部径(2.6)							未実測
			SP19-12	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(2.1)							未実測
			SP19-13	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(1.7)							未実測
			SP19-14	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(2.1)							未実測
			SP19-15	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(1.6)							未実測
			SP19-16	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	119	高(1.4)							未実測
34	58	SP20	SP20	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	120	高(3.1)×底部径(3.75)	外)ナブ、内)粘土のシウ	外)2.5YR7/1灰白色、5YR7/3に濃い褐色、断)N4.0/0灰 色	精良：～1mm赤色酸化粒微量	良好	脚台部70%		
34	58	SP21-1	SP21-1	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	121	高(3.4)×底部径(3.0)	外)ナブ	外)2.5YR5/6明赤褐色、断)N2.0/0黒色	面：～1mm白色粒微量、～4mm灰色粒 含む、～1mm赤色酸化粒微量	良好	脚台部80%		
34	58	SP21-2	SP21-2	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	121	高(2.6)×底部径(4.5)	外)ナブ	外)7.5YR7/1明褐灰色、断)N5.0/0灰色	精良	良好	脚台部30%		
34	58	SP22	SP22	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層	1区	122	高(2.6)×底部径(4.4)	外)ナブ	外)7.5YR8/1灰白色、2.5YR6/4に濃い褐色、 内)2.5YR7/2明赤灰色、断)N4.0/0灰色	面：～1mm白色粒微量	良好	脚台部40%		
34	59	SP23	SP23	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層下部	1区	118南西	高(2.6)×底部径(3.0)	外)コビオサイ	外)2.5YR6/3に濃い褐色、内)断)N4.0/0灰色	面：～1mm白色粒・黒色粒微量、～1mm 赤色酸化粒微量	良好	底部40%		
34	59	SP24-1	SP24-1	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層下部	1区	119	高(4.2)×底部径4.2	外)タタキの後ナブ消し、コビオサイ(ナブ)、 内)磨滅のため不明瞭	外)10YR4/2灰黄褐色～5YR7/2明褐灰色、 内)5YR7/4に濃い褐色、断)5YR6/8褐色	面：～1mm白色粒少量、～1mm赤色酸 化粒微量	良好	底部100%		
34	59	SP24-2	SP24-2	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層下部	1区	119	高(3.5)×底部径(3.2)	外)コビオサイ(ナブ)、内)工具によるナブ	外)断)10R6/6赤褐色、断)2.5YR7/3淡赤褐色	面：～3mm赤色酸化粒少量	良好	底部40%		
34	59	SP24-3	SP24-3	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第6層下部	1区	119	高(5.7)×底部径(4.0)	外)タタキの後ナブ消し、コビオサイ(ナブ)、 内)工具によるナブ	外)10YR5/1褐灰色～10YR5/2灰黄褐色、 内)10YR6/2灰黄褐色、断)2.5YR5/6明赤褐色～ 5Y3/1(リ～ブ黒色	面：～1mm白色粒少量、雲母微量	良好	底部70%		
34			SP25-1	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第7層	1区	e17	高(4.5)							未実測
34	59	SP25-2	SP25-2	製塩土器 脚台式3・4式	100自然 流路	第7層	1区	e17	高(3.6)×底部径3.1	外)コビオサイ、ナブ、底部：塩分付着、 内)工具によるナブナ	外)10YR7/2に濃い黄褐色～10R6/4に濃い赤褐色、 内)7.5YR5/2灰赤色、断)N4.0/0灰色	面：～3mm灰色粒少量、～2mm赤色酸 化粒微量	良好	底部80%		

			SP25-3	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	e17	高(2.6)							未実測
			SP26-1	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	e18	高(2.5)×底部径(3.7)							未実測
34	59	SP26-2	SP26-2	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	e18	高(4.8)×底部径(4.9)	外)タタキ、コビオサエ(ナデ)、内)工具によるナデ	外)10YR6/2灰黄褐色～5YR5/4Cに濃い赤褐色、 内)5YR6/6褐色、断)10YR4/1褐灰色～5YR6/4Cに 濃い褐色	面：～1mm白色粒少量、～2mm赤色酸 化粒少量、雲母微量	良好	底部50%		
34	59	SP26-3	SP26-3	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	e18	高(2.9)×底部径3.5	外)コビオサエ(ナデ)、内)磨滅のため不明瞭	外)2.5Y7/1明赤灰色～2.5Y7/3淡赤褐色、内)N3.0 褐灰色、断)N3.0褐灰色～2.5YR7/4淡赤褐色	面：～1mm灰色粒微量、～1mm赤色酸 化粒少量	良好	底部100%		
34	59	SP26-4	SP26-4	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	e18	高(3.2)×底部径3.2	外)コビオサエ(ナデ)、内)磨滅のため不明瞭	外)2.5YR7/4淡赤褐色、内)10YR7/1灰白色、断)N2.0 黒色	面：～2mm灰色粒少量、～3mm赤色酸 化粒少量	良好	底部100%		
34	59	SP27	SP27	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f18	高(3.0)	磨滅のため不明瞭	外)5YR7/2明褐灰色、内)10YR7/1灰白色、断)N2.0 黒色	面：～1mm黒色粒・白色粒微量、雲母微 量	良好	30%		
			SP28-1	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f19	高(2.3)×底部径(4.0)							未実測
34	59	SP28-2	SP28-2	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f19	高(3.3)×底部径(3.8)	外・内)ナデ	外)2.5YR5/3に濃い赤褐色、内・断)N2.0黒色	面：～1mm白色粒含む	良好	体部～脚上部 70%		
34	59	SP28-3	SP28-3	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f19	高(2.8)×底部径3.9	外)タタキ、ナデ、体部：黒炭あり(1/4層分) 底部端部：黒炭あり(1/2層分)、内)ナデ	外)10YR5/3褐灰色、10R5/4赤褐色、内)10YR7/1灰 白色、断)N4.0灰色	面：～1mm白色粒少量	良好	脚上部95%		
34	59	SP28-4	SP28-4	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f19	高(3.0)×底部径3.1	外)平行タタキ、粘土接合痕、器壁泡立つ	外)2.5YR6/2灰赤色、内)1.5YR5/1赤灰色、10R6/3C に濃い赤褐色、断)N6.0灰色、10R6/3Cに濃い赤褐色	精良：～1mm灰色粒微量	良好	体部～脚上部 70%		
34	59	SP28-5	SP28-5	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f19	高(3.1)×底部径4.2	外)ナデ、内)板状工具によるナデ	外)2.5YR7/2明赤灰色、内)2.5YR6/3Cに濃い褐色、 断)N3.0褐灰色	面：～4mm白色粒微量、～4mm灰色粒 少量	良好	脚上部80%		
34	59	SP28-6	SP28-6	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f19	高(3.2)×底部径3.8	外)タタキ、ナデ、内)ナデ	外)10R6/4Cに濃い赤褐色、内)10R6/3Cに濃い赤褐色、断)N2.0 黒色	面：～2mm白色粒少量、～5mm灰色粒 含む、雲母微量	良好	脚上部80%		
34	59	SP28-7	SP28-7	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f19	高(3.0)×底部径3.35	外・内)ナデ	外)10R6/3Cに濃い赤褐色、内)Cに濃い黄褐色、断)N4.0 灰色	面：～3mm灰色粒含む、～3mm赤色酸 化粒少量	良好	脚上部70%		
			SP28-8	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f19	高(2.4)×底部径(4.0)							未実測
			SP28-9	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f19	高(2.9)×底部径(4.1)							未実測
34	59	SP28-10	SP28-10	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f19	高(3.7)×底部径(4.2)	外)タタキか、ナデ、内)ナデ	外)5YR5/4Cに濃い赤褐色、N3.0褐灰色、内)5YR6/4 Cに濃い褐色、褐色、N3.0褐灰色	やや粗：～1mm白色粒含む、～2mm赤色 酸化粒含む	良好	体部～脚上部 60%		
34	59	SP28-11	SP28-11	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	f19	高(3.8)×底部径4.05	外)平行タタキ、ナデ、内)ナデ	外)2.5YR7/2明赤灰色、内)10R7/1明赤灰色、 断)N4.0灰色	面：～3mm黒色粒含む	良好	体部～脚上部 70%		
34	59	SP29-1	SP29-1	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	Q2	高(4.3)×底部径(4.4)	外)エビオサエ(ナデ)、内)工具によるナデ	外)5Y8/1灰白色～10YR5/7褐灰色、内)10YR6/7褐灰 色、断)5Y8/1灰白色～10YR4/1褐灰色	やや粗：～1mm灰色粒少量、雲母微量	良好	底部50%		
34	59	SP29-2	SP29-2	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	Q2	高(5.5)×底部径3.5	外)タタキ、コビオサエ(ナデ)、内)工具で押さ ているが底部にばみかできている	外)10YR7/2Cに濃い黄褐色～10YR5/3Cに濃い黄褐色、 内)10YR7/2Cに濃い黄褐色～10YR6/2灰黄褐色、 断)N1.5/O黒色～2.5YR7/6褐色	面：～2mm白色粒微量、～2mm黒色粒 含む、雲母微量	良好	底部100%		
34	59	SP29-3	SP29-3	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	Q2	高(3.7)×底部径3.7	外)タタキ、コビオサエ(ナデ)、内)磨滅のため 不明瞭	外)5Y8/1灰白色～5YR5/1灰色～2.5YR6/3Cに濃い 褐色、内)10YR7/1灰白色～10YR6/2灰黄褐色、 断)N3.0褐灰色	面：～2mm灰色粒微量	良好	底部100%か		
			SP29-4	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	Q2	高(2.7)							未実測
			SP29-5	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層	1区	Q2	高(3.4)							未実測
34	60	SP30	SP30	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第7層 (坑 内掘削時)	1区	Q2	高(3.3)×底部径3.6	外)エビオサエ(ナデ)、内)工具によるナデ	外)7.5YR6/3淡黄褐色～2.5YR7/4淡赤褐色、 内)2.5YR7/4淡赤褐色、断)N3.0褐灰色	面：～4mm灰色粒含む	良好	底部100%		
			SP31	製塩土器 脚台式 3・4 式	100 自然 流路	第6層	1区	h22	高(1.6)							未実測
			SP32-1	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(5.1)×高(4.0)							未実測
			SP32-2	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(3.0)×高(2.9)							未実測
			SP32-3	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(1.7)×高(1.2)							未実測
			SP32-4	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(2.8)×高(2.6)							未実測
			SP32-5	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(1.9)×高(1.8)							未実測
			SP32-6	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(2.9)×高(1.3)							未実測
			SP32-7	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(1.9)×高(1.5)							未実測
			SP32-8	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(1.3)×高(0.9)							未実測
			SP32-9	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(2.7)×高(2.2)							未実測
			SP32-10	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(2.4)×高(2.1)							未実測
			SP32-11	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(2.0)×高(1.3)							未実測
			SP32-12	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	d17	幅(1.8)×高(1.4)							未実測
			SP33-1	製塩土器 深椀形か	100 自然 流路	第6層	1区	e18	幅(5.9)×高(3.2)							未実測

			SP33-2	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.2)×高(3.1)						未実測
			SP33-3	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.0)×高(2.1)						未実測
			SP33-4	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.4)×高(2.2)						未実測
			SP33-5	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.4)×高(1.0)						未実測
			SP33-6	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.5)×高(4.4)						未実測
			SP33-7	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.7)×高(0.8)						未実測
			SP33-8	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.3)×高(1.9)						未実測
			SP33-9	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.2)×高(2.9)						未実測
			SP33-10	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.0)×高(1.8)						未実測
			SP33-11	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.9)×高(1.4)						未実測
			SP33-12	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.6)×高(2.1)						未実測
			SP33-13	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(1.2)						未実測
			SP33-14	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.4)×高(1.4)						未実測
			SP33-15	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.6)×高(2.8)						未実測
			SP33-16	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.9)×高(1.5)						未実測
			SP33-17	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(0.9)						未実測
			SP33-18	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.1)×高(1.9)						未実測
			SP33-19	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.5)×高(1.5)						未実測
			SP33-20	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.7)×高(2.5)						未実測
			SP33-21	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.8)×高(1.3)						未実測
			SP33-22	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.6)×高(1.9)						未実測
			SP33-23	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.3)×高(1.4)						未実測
			SP33-24	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.3)×高(1.5)						未実測
			SP33-25	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(2.1)						未実測
			SP33-26	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.5)×高(2.3)						未実測
			SP33-27	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.1)×高(1.4)						未実測
			SP33-28	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.3)×高(2.9)						未実測
			SP33-29	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.8)×高(1.9)						未実測
			SP33-30	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(2.6)						未実測
			SP33-31	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(2.0)						未実測
			SP33-32	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.0)×高(2.7)						未実測
			SP33-33	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.1)×高(0.9)						未実測
			SP33-34	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(3.0)×高(2.2)						未実測
			SP33-35	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.4)×高(1.8)						未実測
			SP33-36	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.2)×高(1.7)						未実測
			SP33-37	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(2.9)×高(1.7)						未実測
			SP33-38	製造土器 深規形弁	100自然 流路	第6層	1区	e18	幅(1.6)×高(2.3)						未実測



出土遺物調査表(土製品)

調査年度	調査地点	調査番号	地層	遺構等位置	土位置	法量(mm、重量(g))					特徴	色 調		胎 土	焼成	保存率	備 考	
						長	幅	厚	重量	孔径								
		C-1	元面子(電力)		掘取跡内? (層位不明)	XE	22付近	2.0	1.8	0.6	2.1						片寄り上、未実測	
		CL1	粘土境		自然流路跡上層(灰色)3層	XE	46	2.9	2.1	1.5	7.4						未実測	
		CL2-1	粘土境		第4層	XE	42.23	1.0	2.0	1.4	7.84						未実測	
		CL2-2	粘土境		第4層	XE	42.23	3.9	3.1	2.3	19.7						未実測	
		CL2-3	粘土境		第4層	XE	42.23	3.3	3.0	2.9	13.6						未実測	
		CL2-4	粘土境		第4層	XE	42.23	2.7	2.2	1.6	8.30						未実測	
		CL2-5	粘土境		第4層	XE	42.23	2.9	2.2	1.5	6.15						未実測	
		CL2-6	粘土境		第4層	XE	42.23	2.2	1.7	1.5	4.62						未実測	
		CL2-7	粘土境		第4層	XE	42.23	2.2	1.6	1.2	2.89						未実測	
		CL3	粘土境	100自然流路	第5層	XE	46	3.9	2.9	2.5	19.23						未実測	
		CL4	粘土境	100自然流路	第5層	XE	1 17	5.7	4.8	3.2	44.97						未実測	
		CL5	粘土境	100自然流路	第5層	XE	1 18	6.1	3.4	2.4	15.17						未実測	
		CL6	粘土境	100自然流路	第6層	XE	46	3.7	3.4	1.1	20.8						未実測	
		CL7-1	粘土境	100自然流路	第6層	XE	46	5.8	5.4	1.1	101						未実測	
		CL7-2	粘土境	100自然流路	第6層	XE	46	5.8	4.5	2.3	29.58						未実測	
		CL7-3	粘土境	100自然流路	第6層	XE	46	3.7	2.7	1.9	9.43						未実測	
		CL7-4	粘土境	100自然流路	第6層	XE	46	4.6	2.9	2.8	22.75						未実測	
		CL7-5	粘土境	100自然流路	第6層	XE	46	4.7	3.2	2.2	16.09						未実測	
		CL7-6	粘土境	100自然流路	第6層	XE	46	3.4	2.8	1.9	10.24						未実測	
		CL7-7	粘土境	100自然流路	第6層	XE	46	3.7	3.8	0.8	13.2						未実測	
		CL8-1	粘土境	100自然流路	第6層	XE	48	7.4	5.1	2.7	44.87						未実測	
		CL8-2	粘土境	100自然流路	第6層	XE	48	2.7	2.8	1.9	10.97						未実測	
		CL9	粘土境	100自然流路	第6層	XE	49	5.4	4.5	3.3	45.57						未実測	
		CL10-1	粘土境	100自然流路	第6層	XE	48	3.3	2.9	2.1	12.76						未実測	
		CL10-2	粘土境	100自然流路	第6層	XE	48	5.4	4.6	4.6	64.94						未実測	
		CL10-3	粘土境	100自然流路	第6層	XE	48	2.1	1.8	1.7	4.43						未実測	
		CL10-4	粘土境	100自然流路	第6層	XE	48	3.6	2.4	1.6	9.1						未実測	
		CL11	粘土境	100自然流路	第6層	XE	49	2.4	3.8	1.4	3.71						未実測	
		CL12	粘土境	100自然流路	第6層下部	XE	32.23	2.8	2.4	1.4	46.72						未実測	
		CL13	粘土境	100自然流路	第7層	XE	47	3.6	2.6	2.3	14.14						未実測	
		CL14-1	粘土境	100自然流路	第7層	XE	46, 1 18	2.5	2.4	1.3	7.33						未実測	
		CL14-2	粘土境	100自然流路	第7層	XE	46, 1 18	2.7	1.7	1.4	4.74						未実測	
		CL15-1	粘土境	100自然流路	第7層	XE	49	4.1	3.8	2.1	25.5						未実測	
		CL15-2	粘土境	100自然流路	第7層	XE	49	3.8	2.2	1.9	11.89						未実測	
		CL16	粘土境	100自然流路	第7層	XE	42.2	4.6	4.2	3.1	47.65						未実測	
		CL17-1	粘土境	100自然流路	第7層	XE	42.2	3.1	3.9	6.5	489.0						未実測	
		CL17-2	粘土境	100自然流路	第7層	XE	42.2	6.3	4.0	3.1	51.5						未実測	
		CL18	粘土境	100自然流路	第7層	XE	42.2	3.4	2.9	2.6	14.11						未実測	
		CW19	粘土境	100自然流路	土に露出?層	XE	41	2.8	2.0	1.1	11.1						未実測	
37	60	CW1	管状土器	100自然流路	第5層	XE	45	1.7	2.9	2.3	17.37	12	全体の土表面文化が著しい	10YR4/1褐色色、5YR6/3C灰褐色	底：～4mm白色粒含む	やや散	80%	
37	60	CW2	管状土器	100自然流路	第5層	XE	46	6.4	2.8	2.6	32.76	14	全体の土表面文化が著しい	7.5YR6/6褐色色、7.5YR6/褐色色	底：～2mm白色粒、赤色酸化粒含む	やや散	70%	
37	60	CW3	管状土器	100自然流路	第5層	XE	47	2.40	3.1	2.2	10.36	119	全体の土表面文化が著しい	10YR7/2C灰褐色、2.5YR6/7褐色色(黒色)	底：～1mm白色粒含む、～2mm半透明粒含む	良好	15%	
37	60	CW4-1	管状土器	100自然流路	第5層	XE	48	7.1	3.2	3.1	75.02	12	外口にササ工、黒周彫り	10YR7/2C灰褐色、2.5YR6/7褐色色(黒色)	底：～3mm赤色酸化粒含む	良好	95%	
37	60	CW4-2	管状土器	100自然流路	第5層	XE	48	5.9	2.8	2.7	61.07	3.6	外口にササ工、黒周彫り	10YR6/2灰褐色色、2.5YR6/7褐色色(黒色)	底：～1mm白色粒、赤色酸化粒微量	良好	100%	
37	60	CW5	管状土器	100自然流路	第5層	XE	46	8.0	3.2	3.1	80.65	1.6	全体の土表面文化が著しい	10YR6/3C灰褐色色	底：～7mm片状含む、～4mm白色粒含む、～8mm赤色酸化粒含む、微量含む	やや散	95%	
37	60	CW6	管状土器	100自然流路	第6層	XE	47	6.5	3.7	3.5	104.24	15	外周彫り、磨滅彫り(少量物除去のため)	10YR6/2灰褐色色、2.5YR6/7褐色色(黒色)	底：～1mm白色粒微量、微量含む	やや散	100%	
37	60	CW7	管状土器	100自然流路	第6層	XE	48	9.7	3.8	3.9	152.7	12	外周彫り	10YR6/4C灰褐色色、5Y7/1灰白色、5YR7/2灰褐色色(黒色)	底：～1mm白色粒含む、～6mm黒色粒含む、～1mm赤色酸化粒微量	やや散	100%	
37	60	CW8	管状土器	100自然流路	第6層	XE	49	35.6	2.7	3.5	20.9	161	全体の土表面文化が著しい	7.5YR4/1褐色色	底：～2mm白色粒多量、微量含む	やや散	50%	
37	60	CW9	管状土器	100自然流路	第6層	XE	48	4.6	3.0	2.5	14.61	16	全体の土表面文化が著しい	2.5YR4/1褐色色	底：～5mm白色粒含む	やや散	40%	
37	60	CW10	管状土器	100自然流路	第6層	XE	49	4.4	2.7	2.7	13.69	10.9	全体の土表面文化が著しい	10YR6/3C灰褐色色、10YR4/2灰褐色色	底：～2mm白色粒微量	良好	15%	
37	60	CW11	管状土器	100自然流路	第7層	XE	40	44.4	44.7	44.7	27.3	117		5Y6/1灰色	底：～4mm白色粒微量、～1mm黒色粒微量	良好	20%	
37	60	CW12	有孔土器		第4層(層位色3層(灰白色)含む)	XE	49	3.40	1.4	1.1	9.82	350.7	全体の土表面文化が著しい	5YR6/6褐色色、7.5YR4/1褐色色	底：～3mm白色粒含む、～2mm黒色粒、赤色酸化粒微量	やや散	100%	
37	60	CW13	有孔土器		第4層以下(深3層含む)	XE	1 21	33.7	1.3	1.3	8.16	0.5	全体の土表面文化が著しい	2.5YR5/6暗赤褐色	底：～5mm片状、白色粒多量	やや散	60%	
37	60	CW14	有孔土器		第4層	XE	32.23	6.0	1.6	1.2	12.9	0.6	全体の土表面文化が著しい	5Y6/6褐色色	底：～4mm片状、白色粒含む、微量少量	やや散	80%	
37	60	CW15	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	4 15	6.7	1.5	1.3	10.05	0.7	全体の土表面文化が著しい	7.5YR6/3浅黄褐色色、7.5YR7/1暗褐色色	底：～3mm白色粒微量、～2mm赤色酸化粒微量	やや散	80%	
37	60	CW16	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	4 17	33.1	0.6	1.2	6.61	10.0	全体の土表面文化が著しい	5YR7/6褐色色、2.5YR6/7褐色色	底：～7mm白色粒含む	良好	40%	
37	60	CW17	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	4 15	32.2	2.4	3.0	10.19	10.5	全体の土表面文化が著しい	2.5YR6/2灰白色	底：～1mm白色粒少量	良好	10%	
37	60	CW18-1	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	4 16	7.4	2.4	1.9	18.37	10.0.8	外口にササ工	7.5YR6/6褐色色	底：～2mm片状、白色粒含む、～4mm赤色酸化粒多量	やや散	95%	
37	60	CW18-2	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	4 16	37.7	2.6	1.6	29.27	10.0.0.7	全体の土表面文化が著しい	2.5YR6/1灰白色	底：～6mm白色粒少量	やや散	80%	
37	60	CW19-3	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	4 16	2.5	1.7	1.5	4.34	10.0	全体の土表面文化が著しい	5YR7/6褐色色、7.5YR6/7褐色色	底：～4mm片状、白色粒含む	やや散	20%	
37	60	CW19-1	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	47	7.6	2.0	1.5	26.02	0.70.6	外口にササ工	10YR7/2C灰褐色色、2.5YR4/1褐色色	底：～7mm片状微量、～2mm白色粒含む	良好	100%	
37	60	CW19-2	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	47	7.5	2.0	1.8	31.4	370.8	部分の土表面文化が著しい	7.5YR7/3C灰褐色色	底	やや散	95%	
37	60	CW19-3	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	47	5.3	2.2	1.8	24.76	370.6	外周彫り	10YR7/3C灰褐色色、N2.0黒色	底：～3mm片状、白色粒含む	良好	100%	二方向からの磨耗、片側磨耗が著しい
37	60	CW19-4	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	47	5.7	3.8	1.5	14.23	0.6	外口にササ工	5YR6/6褐色色、10YR6/3浅黄褐色色	底：～2mm片状、白色粒含む、～5mm赤色酸化粒微量	やや散	80%	
37	60	CW20-1	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	48	7.6	2.0	1.7	24.82	10.0.0.5	外口にササ工	5YR6/6褐色色、7.5YR5/7褐色色	底：～2mm片状微量、～9mm白色粒含む、～9mm赤色酸化粒微量、～2mm赤色酸化粒微量	良好	90%	
37	60	CW20-2	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	48	5.8	1.7	1.3	13.8	10.0.0.6	全体の土表面文化が著しい	5YR5/7褐色色、5YR7/2暗褐色色	底：～4mm片状微量、～2mm白色粒微量、～3mm赤色酸化粒微量、微量含む	良好	100%	
37	60	CW20-3	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	48	35.2	1.7	1.6	19.27	0.7	外口にササ工、ナデカ	2.5YR7/2灰褐色色	底：～5mm片状微量、～7mm白色粒含む	良好	80%	
37	60	CW21	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	32	8.0	2.1	1.7	15.30	370.6	外口にササ工	7.5YR7/3C灰褐色色	底：～7mm片状微量、～8mm白色粒多量	良好	100%	二方向からの磨耗、片側磨耗が著しい
37	60	CW22	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	32.23	9.0	2.9	1.9	64.06	10.0.0.8	外口にササ工	5YR4/1褐色色	底：～1mm白色粒微量、微量微量	やや散	85%	
37	60	CW22-1	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	44	6.1	2.3	1.6	21.86	370.6	外周彫り	10YR7/3C灰褐色色、N2.0黒色(黒色)	底：～8mm片状微量、～5mm白色粒含む	やや散	80%	
37	60	CW22-2	有孔土器	100自然流路	第5層	XE	44	2.9	1.5	1.2	6.39	10.0	全体の土表面文化が著しい	7.5YR7/4C灰褐色色	底：～4mm片状微量、～5mm白色粒多量、～1mm赤色酸化粒含む	やや散	10%	



37	60	CW24-1	有孔土壌	100自然流路	第5層	3区	4M南半	4.6	2.7	2.5	43.38	05.0.7	全体の北面面劣化が著しい	10YR6/2灰白色、10YR4/1黄灰色	底：～10mm片状微量、～2mm白色粒少量、～4mm赤色粒微量、～2mm白色粒微量	やや軟	95%	
37	60	CW24-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4M南半	3.2)	2.3	1.7	31.32	0.7	全体の北面面劣化が著しい	2.5YR6/4黄褐色	底：～4mm白色粒・灰色粒含む	やや軟	40%	
37	60	CW25	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F5	7.6	2.0	1.1	15.93	05.0.7	全体の北面面劣化が著しい	10YR6/2灰黄褐色	底：～7mm片状微量、～3mm白色粒少量	良好	95%	
37	61	CW26-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F6	9.1	2.9	1.9	59.30	06.0.7	外口セグミ	2.5Y6/2灰褐色	底：～3mm白色粒含む、微母微量	良好	90%	二方向からの厚孔
37	61	CW26-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F6	7.9	2.4	1.6	33.23	08.0.7		10YR7/2C・C・C・黄褐色	底：～3mm白色粒少量、微母微量	良好	100%	同層を2本打
37	61	CW28-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F6	7.7	2.2	1.5	27.89	07.0.8	内口セグミ、黒腐剥り	2.5Y5/1黄灰色、2.5Y3/1黒褐色(黒腐)	底：～5mm片状微量、～5mm白色粒・灰色粒少量	良好	100%	
37	61	CW26-4	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F6	6.6	2.2	1.8	29.48	07.0.8	外口セグミ	2.5Y6/2灰褐色	底：～4mm片状微量、～3mm白色粒含む、～3mm灰色粒含む	良好	100%	下層を2本打
37	61	CW26-5	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F6	6.3	1.8	1.4	14.3	06.0.5		5YR7/4C・C・C・褐色	底：～4mm片状微量、～5mm白色粒少量、～2mm赤色粒化粒微量	やや軟	95%	
37	61	CW27	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F5	6.8	2.8	2.2	53.50	05.0.7		2.5Y2/1黒色	底：～4mm片状微量、～6mm白色粒含む、～6mm灰色粒含む	良好	95%	
37	61	CW28-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F6	7.1	2.3	1.7	36.31	07.0.6	内口セグミ、黒腐剥り	10YR7/3C・C・C・黄褐色、2.5Y3/1黒褐色(黒腐)	底：～3mm片状微量、～7mm赤色粒含む	良好	100%	
37	61	CW28-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F6	7.5	2.3	1.8	30.75	06.0.5	調整不明瞭	10YR7/3C・C・C・黄褐色	底：～7mm片状微量、～6mm白色粒含む	良好	90%	
38	61	CW28-3	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F6	(4.5)	2.4	1.8	19.68	0.7	調整不明瞭	10YR7/2C・C・C・黄褐色	底：～3mm白色粒含む、～2mm赤色粒化粒微量	やや軟	60%	同層を2本打
38	61	CW28-4	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F6	(5.7)	1.6	1.5	10.66	0.5	全体の北面面劣化が著しい	5YR6/4褐色	底：～4mm片状少量、～5mm白色粒少量	やや軟	80%	同層を2本打
38	61	CW29-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	(7.9)	2.4	1.8	35.63	08.0.8)	全体の北面面劣化が著しい	2.5Y7/2灰褐色	底：～3mm白色粒含む、～4mm赤色粒少量、～3mm赤色粒化粒微量	やや軟	80%	下層に赤色の付着
38	61	CW29-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	1.8	2.5	2.1	39.79	08.0.7	外黒腐剥り	10YR6/2灰黄褐色、N2.0黒色(黒腐)	底：～5mm片状微量、～3mm白色粒含む	良好	95%	
38	61	CW29-3	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	4.4)	1.6	1.3	10.49	0.7	全体の北面面劣化が著しい	5YR6/4C・C・C・褐色、7.5YR5/1黄灰色	底：～5mm白色粒・灰色粒含む	良好	70%	
38	61	CW29-4	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	(3.8)	1.8	1.3	9.53	0.7	全体の北面面劣化が著しい	10YR6/2灰黄褐色	底：～5mm片状微量、～4mm白色粒・灰色粒少量、微母微量	やや軟	60%	
38	61	CW29-5	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	(3.8)	1.3	1.3	8.25	(0.5)	全体の北面面劣化が著しい	10YR5/1黄褐色	底：～8mm白色粒少量	やや軟	50%	
38	61	CW30-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	6.6	2.3	1.6	28.75	05.0.8	外黒腐剥り	10YR6/1黄灰色、N2.0灰白色(黒腐)	底：～5mm白色粒含む、微母微量	やや軟	100%	下層を2本打
38	61	CW30-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	(7.2)	2.2	1.8	31.79	0.8	調整不明瞭	10YR7/2C・C・C・黄褐色	底：～3mm白色粒含む、～3mm黒色粒少量、微母微量	良好	80%	上層を2本打
38	61	CW30-3	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	6.7	1.6	1.2	13.49	06.0.7	全体の北面面劣化が著しい	7.5YR5/1黄灰色	底：～2mm白色粒少量、微母微量	やや軟	100%	
38	61	CW30-4	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	5.8	1.6	1.1	11.65	06.0.4	外黒腐剥り	10YR7/2C・C・C・黄褐色、N2.0黒色(黒腐)	底：～2mm白色粒微量、～3mm黒色粒微量、微母微量	やや軟	100%	
38	61	CW30-5	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	4.4)	1.7	1.1	8.22	0.4	全体の北面面劣化が著しい	10YR5/3C・C・C・褐色	やや粗：～10mm白色粒・灰色粒含む、微母含む	やや軟	60%	
38	61	CW30-6	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	(7.3)	(3.8)	(3.1)	12.46	(0.9)	外黒腐剥り	10YR5/2灰黄褐色、N3.0黒色(黒腐)	底：～3mm白色粒微量、微母微量	やや軟	40%	
38	61	CW30-7	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	4.3	1.1	(3.8)	4.29	05.0.4	調整不明瞭	2.5Y4/1黄灰色	底：～3mm白色粒微量、微母微量	良好	100%	
38	61	CW30-8	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	3.9	1.3	1.8	3.86	03.0.4		10YR4/1黄灰色	底：～2mm白色粒微量、微母微量	良好	100%	
38	61	CW31	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F9	5.7	1.9	1.5	19.81	06.0.7	外黒腐剥り	2.5Y6/2灰褐色、N4.0灰色(黒腐)	底：～2mm白色粒含む、～3mm赤色粒微量	やや軟	100%	
38	61	CW32	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F6	6.1	2.0	1.5	19.59	07.0.6	全体の北面面劣化が著しい	10YR6/1黄褐色	底：～3mm白色粒含む、微母微量	やや軟	95%	
38	61	CW33-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	8.7	4.1	2.7	93.92	05.0.8	内口セグミ、黒腐剥り	7.5YR6/2黄褐色、N2.0黒色(黒腐)	底：～10mm白色粒少量	やや軟	95%	同層を2本打
38	61	CW33-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	10	2.5	1.8	51.91	06.0.7	内口セグミ	10YR7/2C・C・C・黄褐色	底：～3mm白色粒・黒色粒含む、微母微量	良好	98%	下層を2本打
38	61	CW33-3	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	7.1	2.5	1.9	44.19	06.0.7	調整不明瞭	2.5Y7/2灰褐色	底：～3mm白色粒少量、～2mm赤色粒微量、微母微量	良好	100%	
38	61	CW33-4	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	6.3	2.0	1.7	22.16	05.0.6	調整不明瞭	10YR6/2灰黄褐色	底：～2mm白色粒少量、～6mm灰色粒微量、微母含む	やや軟	90%	上層を2本打
38	61	CW33-5	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	6.8	2.2	1.6	27.42	05.0.6		10YR6/1黄灰色、2.5YR6/6褐色	底：～3mm白色粒少量、～2mm赤色粒化粒微量、微母少量	やや軟	90%	
38	61	CW33-6	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	(5.8)	1.8	1.4	15.32	05.0.0)	全体の北面面劣化が著しい	5YR7/4C・C・C・褐色	底：～3mm白色粒・灰色粒少量、～3mm赤色粒化粒微量	良好	80%	
38	61	CW33-7	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	7.7	2.2	(3.3)	23.65	06.0.7	全体の北面面劣化が著しい	5Y7/1灰白色	底：～3mm白色粒少量	やや軟	50%	
38	61	CW22-8	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	(8.0)	2.9	1.4	7.61	0.5	全体の北面面劣化が著しい	10YR6/1黄灰色	底：～10mm白色粒含む、微母微量	やや軟	25%	
38	61	CW33-9	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7	(2.4)	2.3	(3.3)	5.39	0.6	全体の北面面劣化が著しい	10YR7/2C・C・C・黄褐色	底：～3mm白色粒少量、微母微量	やや軟	10%	
38	61	CW34-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7a17	5.4	1.5	1.4	13.01	06.0.5	外黒腐剥り	10YR6/2灰白色、N2.0暗灰色(黒腐)	底：～3mm白色粒・黒色粒微量、～2mm赤色粒化粒微量、微母微量	やや軟	100%	
38	61	CW34-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F7a17	(3.8)	1.5	1.9	33.15	(0.7)	全体の北面面劣化が著しい	10YR3/1黒褐色	底：～3mm黒色粒微量、～2mm赤色粒微量	良好	15%	
38	61	CW35-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	8.2	2.2	1.7	36.16	08.0.6	外口セグミ	5YR5/1黄灰色、5YR6/4C・C・C・褐色	底：～8mm片状微量、～4mm白色粒含む、微母微量	良好	95%	
38	61	CW35-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	8.6	2.4	1.9	44.00	09.0.8	内口セグミ、黒腐剥り	10YR7/2C・C・C・黄褐色、N4.0黒色(黒腐)	底：～5mm白色粒少量、～3mm黒色粒微量、～3mm赤色粒化粒微量	良好	100%	
38	61	CW35-3	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	7.5	2.7	1.4	39.23	05.0.7	内口セグミ、黒腐剥り	10YR6/2灰白色、N5.0灰色(黒腐)	底：～3mm白色粒微量	良好	95%	二方向からの厚
38	61	CW35-4	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	6.7	2.5	2.2	46.56	08.0.9	調整不明瞭	10YR2/1黒色	やや粗：～5mm白色粒含む、～3mm赤色粒化粒微量、微母微量	良好	100%	表面に赤色の付着
38	61	CW35-5	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	6.0)	2.0	1.8	21.51	0.8	内口セグミ	2.5YR6/2灰白色	底：～3mm黒色粒微量、微母微量	良好	75%	
38	61	CW35-6	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	6.7	1.9	0.8	16.35	07.0.6	外黒腐剥り	10YR7/1灰白色、10YR3/1黒褐色(黒腐)	底：～3mm白色粒微量	やや軟	90%	
38	61	CW35-7	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	7.2	2.0	1.4	17.96	06.0.5	外口セグミ	5YR7/4C・C・C・褐色、7.5YR6/2黄褐色	底：～2mm白色粒・灰色粒微量、～2mm赤色粒化粒少量	良好	100%	上層部以上に厚
38	61	CW35-8	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F8	7.2	1.9	1.5	16.42	06.0.7	外黒腐剥り	10YR6/2灰白色、2.5Y5/1黄灰色(黒腐)	底：～3mm白色粒少量、～2mm白色粒少量	良好	95%	
38	61	CW36-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F9	7.7	2.0	1.6	23.14	06.0.7	外口セグミ、ナデ	5YR6/6褐色、5YR5/3C・C・C・赤褐色、5YR3/3黄褐色	底：～5mm白色粒少量、～3mm赤色粒化粒微量	良好	100%	同層を2本以上に厚
38	61	CW36-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F9	(3.5)	2.0	2.1	12.03	0.6	内口セグミ	5YR7/2明褐色、7.5YR4/1黄灰色	底：～3mm白色粒少量、微母微量	良好	30%	
38	61	CW37	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F0	(5.4)	2.9	2.1	32.24	0.8		5Y7/1灰白色	やや粗：～10mm片状微量、～8mm白色粒少量、～3mm赤色粒少量、微母微量	やや軟	50%	
38	61	CW38	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F1	7.5	1.8	1.8	31.42	08.0.8	腐層直下部	10YR7/1灰白色～5Y6/1灰色、黄の5YR5/6の赤褐色	底：～3mm白色粒少量、～3mm白色粒少量、微母微量	良好	95%	
38	61	CW39-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F1	6.1	2.0	1.5	18.32	07.0.6	外口セグミ	10YR7/1灰白色、10YR4/1黄灰色	底：～2mm白色粒少量、微母微量	良好	100%	
38	61	CW39-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F1	6.4	1.5	1.9	36.98	08.0.8		10YR5/1黄灰色～10YR4/1黄灰色	底：～5mm白色粒少量	良好	100%	
38	61	CW40-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F2	(3.4)	1.5	1.3	8.14	0.7	外口セグミ	10YR6/2灰黄褐色	底：～3mm白色粒微量、～2mm赤色粒化粒微量、微母微量	良好	50%	
38	61	CW40-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F2	5.9	1.5	1.9	32.11	07.0.8		10YR6/2灰黄褐色～N2.0黒色	底：～6mm白色粒少量、微母微量	良好	100%	同層を2本打
38	61	CW40-1	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F2	6.0	2.3	1.6	24.36	07.0.7		10YR6/2灰黄褐色～10YR6/1黄褐色～N2.0黒色	底：～4mm白色粒少量、微母微量	良好	95%	
38	61	CW40-2	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F2	(3.8)	(3.4)	(3.9)	2.39	0.4		2.5Y5/1黄灰色	底：～3mm白色粒微量、微母微量	良好	5%以下	
38	61	CW42	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F1	6.1	1.8	1.6	17.92	06.0.6	全体の北面面劣化が著しい	10YR6/1黄灰色、2.5YR5/6明赤褐色	底：～3mm白色粒少量、微母微量	やや軟	100%	
38	61	CW43	有孔土壌	100自然流路	第6層	3区	4F2	2.7)	2.4	1.4	9.54	0.7		内2.5Y4/1黄灰色、黄の5YR6/6明赤褐色	底：～3mm白色粒少量、微母微量	良好	30%	
39	61	CW44	有孔土壌	100自然流路	右側海辺(第4層下部)	3区	4F6	7.6	2.3	1.8	34.75	07.0.6	外黒腐剥り	2.5Y7/1灰白色～N2.0黒色	底：～6mm白色粒含む	良好	100%	二方向からの厚孔
39	61	CW45	有孔土壌	100自然流路	右側海辺(第4層下部)	3区	4F2	(5.7)	2	1.5	15.47	0.6		7.5YR7/1明褐色～7.5YR7/3C・C・C・褐色	底：～6mm白色粒微量	良好	80%	
39	61	CW46	有孔土壌	100自然流路	第6層下部(北)	3区	4F2	(4.9)	2.2	1.4	23.73	05.0.6		N2.0暗灰色	底：～3mm白色粒少量、微母微量	良好	100%	一方向からの厚孔
39	61	CW47	有孔土壌	100自然流路	第6層下部	3区	4F5北半	(7.5)	2.2	1.8	31.12	08.0.7)		7.5Y6/1灰色～5Y7/1灰白色	底：～3mm白色粒化粒微量、微母微量	良好	90%	一方向からの厚
39	61	CW48-1	有孔土壌	100自然流路	第7層	3区	4F7	8.1	2.7	1.8	42.01	06.0.7		5YR7/4C・C・C・褐色～10YR5/3C・C・C・黄褐色	底：～5mm白色粒少量、～3mm赤色粒化粒微量	良好	100%	二方向からの厚孔
39	61	CW48-2	有孔土壌	100自然流路	第7層	3区	4F7	(5.4)	1.8	1.4	11.86	0.5		2.5Y7/2灰褐色	やや粗：～5mm白色粒微量	良好	60%	
39	61	CW49	有孔土壌	100自然流路	第7層	3区	4F8	8.										





出土遺物観察表（石製品・鉄製品）

持 回 番 号	写 真 回 数	縮 小 率 番 号	登 録 番 号	遺物種類	石材	調査区	中区画	小区画	遺構・層位	法量（cm）・重量（g）				備 考
										長	幅	厚	重量	
42	66	S1	S1	有孔円板	滑石(暗緑青白色)	1区	Ⅱ 2-C8	i22	100自然流路第5層	3.1	3.1	0.3	6.56	完形、2孔、全面研磨、両孔径15mm
42	66	S2	S2	石庖丁	結晶片岩(緑白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e16	100自然流路第5層	(8.7)	4.2	0.65	31.8	0.5孔残存(直接穿孔)、背つぶれ・刃つぶれあり、直線刃半月形
42	66	S3	S3	大形石庖丁	結晶片岩(緑青色)	1区	Ⅱ 2-C8	f19	100自然流路第7層	(17.5)	8.5	1.1	217.0	2孔残存、両刃(稜線なし)、背面あり
42	66	S4	S4	石庖丁製作途中品	結晶片岩(暗緑白色)	1区	Ⅱ 2-C8	i22	100自然流路第7層	11.4	(4.6)	0.9	72.0	剥離調整段階、研磨なし(水磨された自然面あり)、杏仁形
42	66	S5	S5	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	Ⅱ 2-C8	h22・23	第4層(中世遺物包含層)	3.3	3.1	0.7	5.73	刃器の可能性あり、自然面なし、二上山産か
42	66	S6	S6	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	Ⅱ 2-C8	j22	100自然流路第5層	5.1	5.1	1.1	28.61	刃器の可能性あり、自然面あり(暗灰白色、つぶ状)、二上山産か
42	66	S7	S7	サヌカイト剥片	サヌカイト	2区	Ⅱ 2-C8	d14	100自然流路第7層(取上 f 部分)	4.2	3.0	1.6	22.90	自然面なし、二上山産か
42	巻頭写真4	S8	S8	石杵	砂岩(灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	e15	100自然流路第5層	8.1	5.2	4.9	294.5	完形、両端部叩石として利用、片方端部に朱付着
42	66	S9	S9	石庖丁製作途中品	結晶片岩(暗緑青色)	1区	Ⅱ 2-C8	h22	100自然流路第7層	(7.9)	5.3	1.1	64.0	剥離調整段階(研磨なし)、杏仁形
42	66	S10	S10	円板状石製品	結晶片岩(緑白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e17	100自然流路第7層	10.7	11.4	2.1	349.5	環状石斧製作途中品か(剥離調整段階)、完形、研磨なし
42	66	S11	S11	砥石	細粒砂岩(褐灰白色)	1区	Ⅱ 2-C8	g21	100自然流路第5層	(8.3)	3.8	3.6	148.0	砥石面 4 面、断面長方形、砥石面湾曲
42	66	S12	S12	砥石	細粒砂岩(褐灰白色)	2区	Ⅱ 2-C8	d14	100自然流路第5層(機械掘削時)	(7.5)	4.0	3.2	93.50	砥石面 4 面、断面台形、砥石面湾曲
42	66	S13	S13	砥石	砂岩(灰色)	1 区	Ⅱ 2-C8	i22	100自然流路第7層	7.4	(7.5)	3.8	314.5	砥石面 4 面、断面長方形、一部凹石状に凹む(凹石として再利用か)
42	66	S14	S14	砥石	砂岩(暗灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	e15	100自然流路第6層	(6.0)	5.3	5.4	306.0	砥石面 4 面、断面隅丸方形、若干炭化(火を受ける?)
42	66	S15	S15	砥石	細粒砂岩(灰白色)	1 区	Ⅱ 2-C8	f17	100自然流路第5層	7.2	(6.4)	(3.2)	179.0	砥石面 2 面残存、若干炭化(火を受ける?)
42	66	S16	S16	砥石	砂岩 (灰色)	2 区	Ⅱ 2-C8	d14	100自然流路第5層	(14.5)	13.8	6.3	1533.0	台石状、砥石面 5 面
42	66	S17	S17	砥石	細粒砂岩(褐灰白色)	1区	Ⅱ 2-C8	f20	100自然流路第5層	(5.1)	(3.8)	(1.0)	22.9	砥石面 3 面、欠損部大きい
		－	S18	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	Ⅱ 2-C8	i22・23	100自然流路第5層	1.8	2.9	0.4	3.4	自然面なし、二上山産か
		－	S19	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	Ⅱ 2-C8	e20	機械掘削 第4層(3層含む)	2.5	1.8	0.4	2.1	一部自然面あり、刃器の可能性あり、二上山産か
		－	S20	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	Ⅱ 2-C8	f 19	100自然流路第6層下部	0.9	0.8	0.1	0.1	チップ、二上山産か
		－	S21	サヌカイト剥片	サヌカイト	1 区	Ⅱ 2-C8	h22	100自然流路第6層	0.5	0.3	0.1	0.03	チップ、二上山産か
		－	S22	サヌカイト剥片	サヌカイト	1区	Ⅱ 2-C8	h22	100自然流路第6層	0.8	0.5	0.1	0.06	チップ、二上山産か
		－	S23	砥石	細粒砂岩(暗灰白色)	1区	Ⅱ 2-C8	g20	100自然流路第6層	6.3	3.4	1.0	37.27	一部残存、剥離多いが砥石面1面あり
		－	S24	砥石	砂岩(暗灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	d16	100自然流路第7層	8.6	5.4	1.1	92.98	半分欠損、不定形だが砥石面1面あり
42	66	S25	S25	砥石・凹石	砂岩(暗灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	i22	100自然流路第7層	11.3	8.8	2.5	379.0	完形、表面・裏面とも平滑（砥石面か）、表面中央部に敲打痕（凹石状）
		－	S26	叩石or石錘	砂岩(灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	i22	100自然流路第7層	10.4	6.4	5.2	453.0	半分欠損、端部と中央部に敲打痕(中央部敲打により凹み石錘の可能性)
42	66	S27	S27	叩石	砂岩(暗灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	i22	100自然流路第7層	8.2	6.8	3.8	299.0	完形、楕円状、両面中央及び側面の上下左右に敲打痕、一部火を受ける
		－	S28	叩石	礫岩? (緑白色)	1区	Ⅱ 2-C8	g 22	100自然流路第7層	10.8	6.6	4.6	574.0	完形、楕円球形、使用痕あり(敲打痕)
		－	S29	叩石	花崗岩? (灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	e18	100自然流路第7層	9.4	6.7	5.7	533.0	完形、楕円球形、使用痕あり(敲打痕・すり面)
42	66	S30	S30	叩石	結晶片岩(暗緑青色)	1区	Ⅱ 2-C8	e18	100自然流路第6層	17.5	4.7	2.1	296.0	完形、棒状の表面上半中央部及び両側面に敲打痕
		－	S31	叩石	砂岩(灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	e19	100自然流路第6層	5.4	6.5	4.2	168.0	半分欠損、楕円形か、端部使用痕あり
		－	S32	叩石	砂岩(灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	f20	100自然流路第5層	10.1	3.5	3.1	172.0	完形、棒状、両端部に敲打痕
		－	S33	円板	片岩(緑白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e18	100自然流路第7層	4.0	3.7	0.9	28.0	完形、円形(扁平)、研磨なし
		－	S34	大型蛤刃石斧の基部?	凝灰岩? (暗緑色)	1区	Ⅱ 2-C8	i22	100自然流路第7層	4.4	3.6	1.1	18.5	半球形の破片、蛤刃石斧の基部の可能性あり
		－	S35	砥石or台石	砂岩(暗灰色)	2区	Ⅱ 2-C8	d14	100自然流路第6層下部(取上b部分)	21.6	21.7	6.0	4900.0	完形、隅丸方形、大きい石材
		－	S36	台石or敷石	片岩(青灰白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e16	100自然流路第7層	24.7	18.0	2.4	1794.0	完形、長大な板石
		－	S37	砥石or台石	砂岩(灰色)	2 区	Ⅱ 2-C8	e15	100自然流路第5層土器だまり(西壁土層断面図にあり)	11.9	9.5	6.6	1236.0	一部欠損、平滑な面あり
		－	S38	砥石or台石	砂岩(暗灰色)	1 区	Ⅱ 2-C8	f19	100自然流路第7層	9.0	5.8	3.7	309.0	1/4程度残存、平滑な面あり
		－	S39	台石or敷石	片岩(灰色)	1 区	Ⅱ 2-C8	e17	100自然流路第5層	11.2	8.9	2.8	599.9	半分欠損、平らな面あり、長方形
		－	S40	砥石or台石	蛇紋岩か(緑青白色)	1 区	Ⅱ 2-C8	e17	100自然流路第5層	8.7	7.2	7.7	75.75	完形、川原石、一部敲打痕あり
		－	S41	石(用途不明)	片岩(緑青色)	1 区	Ⅱ 2-C8	e18	100自然流路第6層	15.1	10.6	5.9	1113.0	完形、川原石だが半球状の凹み3個あり(径1～2cm)

		－	S42	すり石or砥石	砂岩(暗灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	h22	100自然流路第6層	12.1	5.8	4.7	45.4	完形、平滑な面あり、不定形
		－	S43	すり石or叩石	片岩(緑青白色)	1区	Ⅱ 2-C8	h21	100自然流路第6層	25.3	4.7	2.9	930.5	完形、棒状(長大)
		－	S44	すり石or扁平片刃石 斧素材	片岩(緑青白色)	1区	Ⅱ 2-C8	f 19	100自然流路第7層	8.5	5.7	1.5	115.5	完形、扁平片刃石斧の形状(扁平)、調整や研磨なし
		－	S45	叩石or石包丁素材	片岩(緑青白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e17	100自然流路第5層	16.6	5.6	1.6	266.0	完形、長方形(扁平)、調整や研磨なし
		－	S46	石包丁素材or叩石	片岩(緑青白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e16	100自然流路第5層	17.3	5.0	1.5	207.0	完形、長方形(扁平)、調整や研磨なし
		－	S47	すり石・叩石or石錘?	片岩(緑青白色)	2区	Ⅱ 2-C8	d14	100自然流路第7層(取上f部分)	11.6	5.0	1.7	207.0	完形、長楕円形(扁平)、中央部くびれる
		－	S48	すり石か?	片岩(緑青白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e15	100自然流路第5層以下(攪乱精査)	11.9	6.6	3.0	301.0	完形、下端が広がる棒状(下端部は面あり)
		－	S49	すり石・叩石	片岩(緑青白色)	2区	Ⅱ 2-C8	e15	100自然流路第5層土器だまり(西壁土層断面図にあり)	13.9	4.4	2.8	288.5	ほぼ完形、棒状
		－	S50	すり石・叩石or棒状 石製品	片岩(灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	e17	100自然流路第6層	20.7	4.2	2.5	342.5	ほぼ完形、棒状石製品か
		－	S51	すり石	片岩(緑青白色)	2区	Ⅱ 2-C8	d14・e14北半	100自然流路第5層	14.9	4.4	3.4	331.0	完形、棒状
		－	S52	すり石	片岩(緑青白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e16	100自然流路第5層	10.5	5.2	3.2	243.5	ほぼ完形、涙粒形、下端部にすり面あり
		－	S53	すり石	片岩(緑白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e16	100自然流路第5層	12.8	4.6	1.4	135.5	完形、やや棒状(扁平)
		－	S54	すり石	片岩(緑青色)	1区	Ⅱ 2-C8	e16	100自然流路第6層	8.6	2.6	1.2	54.5	完形、小形棒状(やや扁平)
		－	S55	すり石(小形)	砂岩(暗灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	e16	100自然流路第6層	5.6	2.3	1.8	30.5	1/3欠損、長楕円球形
		－	S56	すり石	片岩(灰白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e16	100自然流路第6層	10.8	4.2	2.1	165.0	完形、やや棒状
		－	S57	叩石・すり石	片岩(緑白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e18	100自然流路第6層	13.7	5.5	1.7	200.0	完形、涙粒形(扁平)
		－	S58	叩石・すり石	砂岩(灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	f19	100自然流路第6層	11.4	5.0	3.4	255.5	完形、涙粒形
		－	S59	すり石・叩石	片岩(緑白色)	1区	Ⅱ 2-C8	f20	100自然流路第6層	15.2	4.6	1.4	173.5	完形、棒状(扁平)
		－	S60	叩石・すり石	片岩(緑白色)	1区	Ⅱ 2-C8	f20	100自然流路第6層	9.1	4.0	3.7	206.5	完形、湾曲する棒状
		－	S61	叩石	片岩(緑白色)	1区	Ⅱ 2-C8	g22	100自然流路第6層	15.1	5.9	1.8	305.5	完形、石庖丁製作途中品の可能性あり、杏仁形
		－	S62	すり石	片岩(灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	－	100自然流路第6層	8.7	3.7	2.9	140.5	完形、やや棒状
		－	S63	すり石・叩石	凝灰岩?(暗緑白色)	2区	Ⅱ 2-C8	d14	100自然流路第7層(取上h部分)	5.6	6.5	4.6	240.5	半分欠損、給刃石斧基部の可能性あり
		－	S64	すり石(小形)	砂岩(暗灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	d15	100自然流路第7層	4.8	2.7	1.8	29.0	完形、長楕円球形
		－	S65	すり石・叩石	片岩(青白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e16	100自然流路第7層	12.0	3.8	3.4	301.5	完形、棒状
		－	S66	すり石・叩石	片岩(青白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e16	100自然流路第7層	11.7	4.2	2.7	187.0	完形、やや棒状
		－	S67	すり石・叩石	砂岩(黒灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	e18	100自然流路第6層・第7層	9.7	5.1	4.0	313.0	完形、2片接合(大きい方6層・小さい方7層)、卵形
		－	S68	すり石・叩石	砂岩(暗灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	f19	100自然流路第7層	9.9	3.4	1.7	95.5	一部欠損、棒状
		－	S69	すり石	片岩(暗青白色)	1区	Ⅱ 2-C8	f19	100自然流路第7層	8.7	3.2	2.5	120.0	半分欠損、棒状
		－	S70	すり石	砂岩(暗灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	h22	100自然流路第7層	6.4	5.5	4.3	216.5	完形、球形
		－	S71	すり石or叩石	砂岩(灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	i22	100自然流路第7層	5.1	5.2	3.4	126.5	半分欠損、楕円球形
		－	S72	すり石	片岩(暗緑青白色)	1区	Ⅱ 2-C8	i22	100自然流路第7層	8.7	5.4	1.5	126.5	完形、楕円形(扁平)
		－	S73	すり石	砂岩(灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	i22	100自然流路第7層	12.4	4.7	4.2	388.5	完形、長楕円球形
		－	S74	軽石	軽石(暗灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	f18	100自然流路第6層	5.0	3.6	2.7	13.69	完形か、楕円球形
		－	S75	軽石	軽石(暗灰色)	1区	Ⅱ 2-C8	d17	100自然流路第6層	5.7	3.6	3.4	11.42	完形か
		－	S76	軽石	軽石(暗灰色)	2区	Ⅱ 2-C8	e15北半	100自然流路第6層下部	4.7	3.4	2.7	13.37	一部欠損か
		－	S77	軽石	軽石(暗灰色)	2区	Ⅱ 2-C8	d14	100自然流路第7層(取上h部分)	3.2	2.4	2.1	3.09	一部欠損か
		－	S78	軽石	軽石(暗灰白色)	1区	Ⅱ 2-C8	e16	100自然流路第7層	5.5	4.8	3.2	14.72	3つ面あり(一部欠損か)
		－	M1	鉄製品		2区	Ⅱ 2-C8	d14	遺構004	(3.5)	3.0	0.4		断面形状は刀子状?
		－	M2	鉄製品		1区	Ⅱ 2-C8		1区の排土中	(4.4)	(2.5)	1.5		近現代の鉄製品の可能性あり



出土遺物観察表 (木製品)

登録番号								探洞番号		写真図号		調査区		中区画		小区画		遺構・層位		遺物種類		樹種		法量 (cm, 重量(g))				備考	
																						●角材同定は(株)吉田生物研究による		●( )は残存率 ●重量は水濡時					
																						長	幅	厚	重量				
W1	43	69	1区	II-2 C8	g21	100自然路路 第8層	鐵 (舟形突起)	ナノ科コナラ属アカガシ亜属	(13.4)	(8.4)	(3.9)	114.80	舟形突起のみ、円形孔(径3.2cm)、2片接合																
W2	43	69	1区	II-2 C8	g22	100自然路路 第7層下部	鐵 (舟形突起)	ナノ科コナラ属アカガシ亜属	(15.1)	(5.8)	(3.4)	105.30	舟形突起のみ、円形孔(径2.7x4.2cm)、3片接合																
W3	43	69	1区	II-2 C8	e16	100自然路路 第6層	又鋸 (フスビ形)	ナノ科コナラ属アカガシ亜属	(18.6)	(10.3)	1.2	105.20	鍔先欠損																
W4	44	69	1区	II-2 C8	e17	100自然路路 第6層 (石敷の上)	又鋸 (製作途中品?)	クスノ科クスノキ属クスノキ	(36.7)	17.2	3.4	831.00	鍔先未加工 (製作途中品の可能性)																
W5	43	69	1区	II-2 C8	g22-B (南東)	100自然路路 第6層下部	又鋸	ナノ科コナラ属アカガシ亜属	(16.5)	(10.2)	1.3	75.60	鍔先三又 (鍔先欠損)、3片接合																
W6	45	69	1区	II-2 C8	g22	100自然路路 第6層	木鏝 (編目?)	シキミ科シキミ属シキミ	12.0	6.4	3.9	95.90	ほぼ完成、2片接合、スズり大きい																
W7	45	69	1区	II-2 C8	e17	100自然路路 第6層	木鏝	ツバキ科サカキ属サカキ	17.0	6.2	5.2	243.50	ほぼ完成、スズり小さく深い																
W8	49	70	1区	II-2 C8	e16	100自然路路 第6層	加工材 (用途不明)	ヒノキ科ヒノキ属	(14.7)	(5.9)	1.0	37.00	板状、全面丁寧に加工																
W9	49	70	1区	II-2 C8	f19	100自然路路 第6層	加工材 (枕)	スギ科スギ属スギ	(9.2)	4.2	1.2	14.00	全面加工、差し込み用の加工																
W10	49	70	1区	II-2 C8	e17	100自然路路 第6層下部	加工材 (柱?)	ナノ科コナラ属アカガシ亜属	(5.1)	4.2	2.8	22.00	全面加工、差し込み用の加工																
W11	46	69	1区	II-2 C8	e16	100自然路路 第6層	有頭棒	ヒノキ科アスノ属	(15.5)	3.0	2.6	54.50	有頭状に加工																
W12	52	71	1区	II-2 C8	f19	100自然路路 第7層	加工材 (建築部材?)	マツ科マツ属 (二葉松類)	31.0	9.7	4.4	618.00	方形孔、両端部加工あり																
W13	47	69	1区	II-2 C8	e17-A (北東)	100自然路路 第6層下部	鍔の柄	ツツジ科ネジキ属ネジキ	44.0	3.2	1.6	84.50	鍔差し込み用の孔、板手部加工																
W14	47	69	1区	II-2 C8	d16	100自然路路 第7層	紡織具?	ヒノキ科アスノ属	(51.1)	5.9	2.0	256.50	両端は方形状とへら状の加工																
W15	48	69	1区	II-2 C8	e18	100自然路路 第6層	へら状	ヒノキ科ヒノキ属	36.8	5.4	3.0	217.50	へら状の加工、完成、幅が平直																
W16	47	69	1区	II-2 C8	e16	100自然路路 第7層	紡織具? (へら状)	ヒノキ科ヒノキ属	(56.7)	3.8	0.8	82.80	片方の端部にへら状の加工あり																
W17	51	70	1区	II-2 C8	f18	100自然路路 第7層	板材 (楔?)	ヒノキ科ヒノキ属	(17.7)	5.2	1.7	77.50	板状、切り込みあり																
W18	44	69	1区	II-2 C8	f18	100自然路路 第6層下部	新鋸?	スギ科スギ属スギ	(16.0)	6.4	2.6	156.70	厚孔2箇所→1つ10cm、厚孔部に別の角材挿入																
W19	53	69	1区	II-2 C8	e17	100自然路路 第6層	田子駄?	ヒノキ科ヒノキ属	20.5	(6.9)	2.9	157.50	薄板 (完成)、小孔4箇所 (径0.9+0.5、0.75+0.55cm)																
W20	50	70	1区	II-2 C8	f18	100自然路路 第6層	板材	スギ科スギ属スギ	21.8	10.6	0.6	117.00	薄板 (完成)、小孔4箇所 (径0.5、0.4、0.4、0.3cm)																
W21	50	70	1区	II-2 C8	g22	100自然路路 第6層	板材	ヒノキ科ヒノキ属	15.9	8.3	0.7	63.50	薄板 (完成)、小孔1箇所 (径0.4cm)																
W22	56	70	1区	II-2 C8	e17	100自然路路 第7層	加工材 (角材)	(56.6)	3.1	1.9	345.00	方柱状に加工、両端部付近に工具痕多数																	
W23	57	69	1区	II-2 C8	e15	100自然路路 第6層下部	曲物1	ヤマザクラ科カハの樹皮	(13.1)	(8.9)	0.3	24.70	小孔4箇所、2片接合、製作途中品の可能性あり																
W24	57	69	1区	II-2 C8	e15	100自然路路 第6層下部	曲物2	ヤマザクラ科カハの樹皮	(20.3)	(8.3)	0.3	26.00	小孔9箇所、製作途中品の可能性あり																
W25	53	70	1区	II-2 C8	f19	100自然路路 第6層	板材		22.1	9.1	2.5	378.50	6片接合、ほぼ完成、用途不明																
W26	56	72	1区	II-2 C8	f17	100自然路路 第6層	樹皮製品 (製品)		6.5	2.5	2.5	19.67	紐状の樹皮を巻いたもの (樹皮主)、完成																
W27	56	72	1区	II-2 C8	d17	100自然路路 第6層	樹皮製品 (製品)		7.0	2.5	2.0	18.60	紐状の樹皮を巻いたもの (樹皮主)、完成																
W28	50	70	1区	II-2 C8	e17	100自然路路 第6層	板材	スギ科スギ属スギ	15.0	1.9	0.7	13.00	両端に小孔2箇所 (径0.2cm)、薄板、完成																
W29	56	70	1区	II-2 C8	h21	100自然路路 第6層	角材 (棒状)		33.7	1.7	1.2	48.68	方柱状に加工																
W30	48	69	1区	II-2 C8	g21	100自然路路 第8層	へら状		28.8	4.6	2.1	116.56	へら状の加工																
W31	43	69	2区	II-2 C8	d14	100自然路路 第7層 (取上り部分)	広鋸	ナノ科コナラ属アカガシ亜属	28.6	21.4	3.0	378.00	完成、円孔あり (径3.5cm)、裏面に泥除き込部																
W32	44	70	2区	II-2 C8	d15	100自然路路 第7層 (取上り部分)	板材 (泥除?)	ナノ科コナラ属アカガシ亜属	24.7	(11.1)	0.5	80.50	厚孔6箇所 (方形3、小孔3)、10片接合																
W33	46	69	2区	II-2 C8	d15 北半	100自然路路 第6層下部	有頭棒 (小形)	ヒノキ科ヒノキ属	(13.0)	1.8	1.7	22.80	有頭状に加工																
W34	71	72	2区	II-2 C8	e14	100自然路路 第5層	加工材		(18.0)	4.0	1.2	37.40	2片接合、全体に加工痕 (削り痕)																
W35	54	70	1区	II-2 C8	e17	100自然路路 第6層	弓または漁具?	(56.4)	1.3	1.3	61.56	弓の細棒、網棒の可能性あり、片方の端部面取り																	
W36	50	70	1区	II-2 C8	g22	100自然路路 第6層	板材 (加工材)	(16.5)	8.1	2.1	164.40	切り込みあり																	
W37	52	71	1区	II-2 C8	e15	100自然路路 第7層	加工材 (建築部材?)		(12.0)	4.5	3.7	115.72	方形の厚孔 (納穴?) 2箇所																
W38	57	69	1区	II-2 C8	e15	100自然路路 第6層下部	曲物3		(17.0)	(4.3)	0.3	20.10	曲物の一部が、製作途中品または樹皮製品の可能性あり																
W39	46	69	1区	II-2 C8	g20-A (北東)	100自然路路 第6層下部	有頭棒	ナノ科コナラ属コナラ亜属コナラ	(11.3)	3.6	3.4	60.00	有頭状に加工																
W40	46	69	1区	II-2 C8	f17	100自然路路 第6層	有頭棒	ヒノキ科ヒノキ属	(11.2)	3.0	(1.8)	20.50	有頭状に加工																
W41	46	69	1区	II-2 C8	e20	100自然路路 第5層	有頭棒 (大形)	ヒノキ科ヒノキ属	(39.4)	5.4	(5.1)	587.50	3片接合、有頭状に加工																
W42	56	72	1区	II-2 C8	f17	100自然路路 第6層	樹皮素材 (製品)		6.0	3.0	2.0	14.55	紐状の樹皮を巻いたもの (樹皮主)、完成																
W43	48	69	1区	II-2 C8	e15	100自然路路 第6層	匙	ナノ科コナラ属アカガシ亜属	21.9	(7.0)	2.5	75.40	棒にへら状部、鋸・あかり等の可能性																
W44	48	69	1区	II-2 C8	d15	100自然路路 第6層	又鋸?	ナノ科コナラ属アカガシ亜属	(16.2)	(5.7)	1.4	48.70	又鋸の可能性あり																
W45	45	69	1区	II-2 C8	g21-A (北東)	100自然路路 第6層下部	木鏝	バラ科カマツカ属カマツカ	15.2	7.4	(6.4)	268.50	小さいスズり																
W46	45	69	1区	II-2 C8	f19-D (南西)	100自然路路 第6層下部	木鏝	ナノ科コナラ属コナラ亜属コナラ	14.4	8.0	5.3	303.50	完成、小さいスズり																
W47	45	69	1区	II-2 C8	h22-A (北東)	100自然路路 第6層下部	木鏝	バラ科カマツカ属カマツカ	14.2	8.2	7.8	501.50	完成、小さいスズり																
W48	45	69	1区	II-2 C8	d15	100自然路路 第6層下部 第2回目	木鏝	バラ科カマツカ属カマツカ	14.4	6.5	5.1	236.00	スズりほとんどなし (未完成品?)																
W49	47	71	1区	II-2 C8	e16	100自然路路 第6層下部	加工材	スギ科スギ属スギ	33.0	(3.3)	1.9	84.80	方孔1箇所 (1辺2.5cm)、先端はへら状に加工																
W50	49	71	1区	II-2 C8	e19	100自然路路 第6層	加工材 (建築部材?)	ヒノキ科ヒノキ属	(14.4)	4.1	2.3	70.60	方柱状、方孔1箇所 (方形の納穴)、一端部は斜めに加工																
W51	52	71	1区	II-2 C8	f17	100自然路路 第6層下部	加工材 (建築部材?)		(20.6)	(4.7)	1.9	98.62	方柱状、方孔3箇所 (納穴?)																
W52	44	69	1区	II-2 C8	f18	100自然路路 第6層下部	加工材 (平鋸?)		(38.7)	9.4	1.7	360.50	カマツカある辺をもつ板材、2片接合、平鋸もしくは櫛?																
W53	50	70	1区	II-2 C8	e17カf17	100自然路路 第6層	角材		(77.2)	4.6	2.7	409.00	2片接合、棒状、断面台形状、火を受けて先端欠損																
W54	46	69	1区	II-2 C8	e18 f18	100自然路路 第7層	有頭棒	ヒノキ科ヒノキ属	(22.7)	2.4	2.4	70.50	有頭状に加工																
W55	48	69	1区	II-2 C8	g22-C (北西)	100自然路路 第6層下部	へら状 (もしくは杭?)	ヒノキ科ヒノキ属	37.0	2.6	2.7	151.70	完成、棒状の一端をへら状加工																
W56	46	69	1区	II-2 C8	f18	100自然路路 第6層下部	有頭棒	ヒノキ科ヒノキ属	(53.2)	4.2	(3.1)	236.00	有頭状に加工																
W57	52	70	1区	II-2 C8	e18 杭10半截	100自然路路 第6層下部	加工材 (建築部材)	ヒノキ科ヒノキ属	(7.6)	5.4	3.4	65.30	方柱状、方孔 (納穴) 1箇所 (1辺2.8cm)																
W58	44	69	1区	II-2 C8	g22	100自然路路 第7層	又鋸?	ヒノキ科ヒノキ属	20.4	(9.7)	2.6	163.60	建築部材の可能性あり																
W59	46	69	1区	II-2 C8	e18	100自然路路 第6層下部	有頭棒 (小形)	バラ科カマツカ属カマツカ	(9.3)	2.5	2.1	17.00	有頭状に加工																
W60	70	70	1区	II-2 C8	g22	100自然路路 第7層	角材		(29.4)	4.4	4.0	402.50	方柱状に加工																
W61	50	70	1区	II-2 C8	e18-A (北東)	100自然路路 第6層下部	板材		54.5	13.1	1.3	675.50	薄板、完成																
W62	52	71	1区	II-2 C8	g22-B (南東)	100自然路路 第6層下部	加工材		9.5	5.6	2.7	105.55	建築部材?、納穴の加工か (もしくは櫛?)																
W63	51	71	1区	II-2 C8	g22-B (南東)	100自然路路 第6層下部	加工材 (楔?)		13.1	5.0	1.3	49.38	完成か、三角形の薄板、端部薄く加工																
W64	70	70	1区	II-2 C8	e17	100自然路路 第7層	角材		(26.7)	3.4	2.2	159.20	方柱状に加工																
W65	54	71	1区	II-2 C8	e17	100自然路路 第7層	加工材 (楔?)		(10.7)	6.3	3.5	130.00	方柱状、端部を加工																
W66	54	71	1区	II-2 C8	e17	100自然路路 第7層	加工材 (楔?)		(8.5)	4.0	2.3	44.60	方柱状、端部を加工																
W67	53	70	1区	II-2 C8	g22-B西	100自然路路 第6層下部	板材		(72.6)	(9.5)	1.6	677.00	カマツカのある辺をもつ板材、3片接合、工具痕明確																
W68	70	70	1区	II-2 C8	g22-A (北東)	100自然路路 第6層下部	角材		(70.7)	4.4	3.7	1084.00	2片接合、方柱状に加工																
W69	52	71	1区	II-2 C8	e17	100自然路路 第5層	加工材 (建築部材?)		(30.2)	4.6	3.9	84.25	方柱状、方孔 (納穴) 1箇所 (1辺10.1cm)、断面六角形																
W70	51	71	1区	II-2 C8	f19	100自然路路 第7層	加工材	ナノ科コナラ属アカガシ亜属	17.8	(4.8)	(3.2)	95.50	円孔1箇所、両端部斜めに加工																
W71	53	70	1区	II-2 C8	g23-A (北東)	100自然路路 第6層下部	板材		(24.7)	(8.0)	1.5	167.90	円孔1箇所、小孔2箇所、工具痕 (切断痕) あり																
W72	54	71	1区	II-2 C8	e16	100自然路路 第7層	加工材 (用途不明)	ナノ科シイ属	17.4	(7.0)	2.5	140.50	側面にスズりあり、ほぼ完成																
W73	51																												



W113	58	72	1区	II-2 C8	e19	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品残材か)		(2.6)	(2.2)	2.0	0.56	幅(2.2)・厚0.08cm、1長辺断ち切りか、同一個体片あり (2.8×11.9×0.1cm)
W114	58	72	1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品)		(5.2)	1.7	1.0	2.09	幅(7.7)・厚0.20cm、両長辺断ち切りか、1短辺断ち切りか
W115	57	72	1区	II-2 C8	h22	100自然流路 第6層	樹皮製品 (加工段階)		(8.9)	4.7	2.4	3.80	幅(1.8)・厚0.08cm、全長(16.5)cm、U字状、両短辺欠損、両長辺はぎ取り
W116	57	72	1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品か)		(10.4)	2.4	1.8	9.81	曲物片の可能性あり、小穿孔1箇所、幅2.7・厚0.35cm、両長辺断ち切りか、1短辺斜めに断ち切りか
W117	58	72	2区	II-2 C8	d15北半	100自然流路 第6層下部	樹皮製品 (素材か)		(9.0)	7.7	3.7	18.28	幅(3.7)・厚0.20cm、全長(17.7)cm、U字状、皮を剥いだ状態か、両短辺欠損、両長辺はぎ取りか?、3片接合
W118	59	72	1区	II-2 C8	d17	100自然流路 第6層	樹皮製品 (素材)		(2.2)	3.6	2.8	4.45	幅(3.2)・厚0.05cm、全長18.0cm、巻物状、皮目あり、1短辺断ち切りか、1長辺断ち切り・1長辺はぎ取り
W119	58	72	1区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品)		(9.5)	4.1	1.2	1.70	幅(1.2)・厚0.08cm、全長(14.1)cm、C字状、1短辺断ち切り、1長辺はぎ取り・1長辺断ち切りか
W120	58	72	1区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品)		(6.6)	2.1	2.0	1.44	幅(0.6)・厚0.06cm、全長(13.0)cm、両長辺断ち切りか、両短辺欠損
W121	58	72	1区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	樹皮製品 (加工段階か)		4.2	3.2	1.0	1.36	幅(0.9)・厚0.10cm、全長(10.5)cm、2片接合、C字状、両長辺はぎ取りか、両短辺欠損か、やや厚みあり
W122	59	72	1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	樹皮製品 (素材)		4.3	2.3	1.5	5.21	幅(4.3)・厚0.05cm、全長9.8cm、C字状か、両長辺断ち切りか、両短辺断ち切りか、巻物状
W123-1	58	72	1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品)		(7.9)	8.2	0.7	1.34	幅(1.0)・厚0.08cm、全長(6.8)cm、C字状、両長辺断ち切り、両短辺欠損、W123-2と同一個体か
W123-2	58	72	1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	樹皮製品		(9.1)	5.0	1.0	1.56	幅(1.0)・厚0.08cm、全長(14.7)cm、C字状、両長辺断ち切り、両短辺欠損、W123-1と同一個体か
W124	59	72	1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	樹皮製品 (素材)		2.4	1.6	2.2	1.44	幅(1.5)・厚0.08cm、全長(11.1)cm、巻物状、両長辺断ち切りか、内側の短辺断ち切りか
W125	59	72	1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	樹皮製品 (加工段階)		2.3	2.4	1.4	2.52	幅(2.3)・厚0.10cm、全長8.4cm、巻物状、1短辺断ち切りか、1長辺はぎ取り・1長辺断ち切り?
W126	59	73	1区	II-2 C8	e17orf17	100自然流路 第6層	樹皮製品 (加工段階)		4.3	1.9	1.9	4.95	幅(1.9)・厚0.05cm、全長23.9cm、巻物状、両短辺断ち切りか(1短辺斜めに断ち切りか)、1長辺はぎ取り・1長辺断ち切りか
W127	59	73	1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	樹皮製品 (素材)		1.6	1.1	7.2	6.60	幅(7.2)・厚0.05cm、全長(7.4)cm、巻物状、1長辺はぎ取り・1長辺断ち切り、内側の短辺断ち切りか、皮目あり
W128	58	73	1区	II-2 C8	e20	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品か)		3.9	(3.5)	2.3	1.55	幅(1.2)・厚0.20cm、全長(7.9)cm、C字状、1短辺斜めに断ち切り、両長辺断ち切り、少し厚みあるが製品か
W129	59	73	1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	樹皮製品 (加工段階か)		4.0	1.9	4.5	3.24	幅(2.1)・厚0.08cm、全長(6.5)cm、巻物状、1短辺斜めに断ち切り、両長辺断ち切りか?
W130	58	73	1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	樹皮製品 (製品か)		3.2	2.0	0.7	0.62	幅(0.6)・厚0.05cm、全長(6.6)cm、U字状、両短辺欠損、両長辺断ち切り?、同一個体片2個あり
W131	57	73	1区	II-2 C8	e17-c (北西)	100自然流路 第6層下部	樹皮製品 (製品)		9.8	5.4	3.0	7.27	幅(1.0)・厚0.10cm、全長(38.0)cm、両短辺断ち切りか、1長辺断ち切り・1長辺はぎ取りか、2片接合
W132	59	73	1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	樹皮製品 (素材)		5.5	3.8	7.9	57.33	幅(1.4)・厚0.12cm、全長(3.1)cm、巻物状、両短辺断ち切りか、両長辺はぎ取りか、皮目多い
W133	59	73	1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	樹皮製品 (素材)		6.3	3.6	8.4	66.29	幅(8.4)・厚0.12cm、全長(37.0)cm、巻物状、両短辺断ち切りか、両長辺はぎ取りか、皮目多い
W134	58	73	1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第7層	樹皮製品 (製品か)		(5.7)	(3.8)	1.3	2.37	幅(1.3)・厚0.15cm、全長(8.7)cm、C字状、両短辺欠損、両長辺はぎ取りか
W135	58	73	1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第7層	樹皮製品 (製品か)		(4.9)	3.6	1.5	2.25	幅(1.4)・厚0.12cm、全長(9.0)cm、C字状、1短辺断ち切りか、両長辺はぎ取りか
W136	58	72	2区	II-2 C8	d15	100自然流路 第7層 (取上部分)	樹皮製品 (加工段階か)		3.1	2.7	1.5	2.14	幅(1.1)・厚0.08cm、全長(13.3)cm、巻物状、両長辺断ち切りか、両短辺欠損か、同一個体1個あり
W137	58	73	1区	II-2 C8		排土 主に6~7層	樹皮製品 (製品か)		(3.7)	1.9	0.8	0.43	幅(0.8)・厚0.08cm、全長(4.0)cm、1短辺断ち切りか、1長辺断ち切り、1長辺はぎ取り?
W138	58	73	1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第7層	樹皮製品 (加工か残材)		(5.7)	1.4	1.6	1.29	幅(1.3)・厚0.12cm、全長(5.1)cm、両短辺欠損、両長辺はぎ取りか
W139	50		1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	板材		(3.1)	12.7	0.6	22.49	長方形、薄板状 (小形)、両面に墨書状の炭化
W140	50		1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	板材		(6.9)	8.3	0.9	40.82	正方形、薄板状 (小形)、完形か
W141	50		2区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層下部	板材		(6.5)	7.1	1.2	34.85	薄板状、2片接合
W142	49		2区	II-2 C8	d14	100自然流路 第7層 (取上部分)	加工材		8.6	2.6	0.8	11.93	完形か、端部斜めに加工作
W143	49		1区	II-2 C8	f16	100自然流路 第6層	板材 (加工材)		(12.1)	1.4	0.5	5.18	薄板状、端部斜めに加工作
W144	49		1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	板材 (加工材)		(4.7)	(5.0)	0.6	8.35	薄板状、穿孔2箇所あり
W145	49		1区	II-2 C8	h22	100自然流路 第6層下部	加工材 (板材)		2.1	(3.0)	0.8	3.20	端部斜めに加工作
W146	49		1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材 (棒状)		14.7	0.9	0.6	6.54	小形方柱状、先端斜めに加工作、完形か
W147	49		1区	II-2 C8	g21	100自然流路 第6層下部	加工材 (棒状)		(20.3)	1.4	1.3	28.37	小形方柱状、先端斜めに加工作
W148	54		1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材(方柱状)		(11.2)	(4.9)	3.8	92.90	方柱状、先端斜めに加工作、W148と同形態
W149	54		1区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	加工材(方柱状)		(11.3)	(4.6)	(3.6)	109.98	方柱状、先端斜めに加工作、W147と同形態
W150	48		1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	加工材 (杓?)		9.2	(8.4)	1.5	59.58	板状の中央少し凹むように加工、3片接合
W151	54		2区	II-2 C8	d14	100自然流路 第6層下部 (取上部分)	小形加工材 (楔?)		(10.4)	3.5	2.0	56.91	方柱状 (小形)、先端部斜めに加工作
W152	49		1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	加工材 (楔?)		8.5	(0.7)	(2.1)	6.81	方柱状 (小形)、先端部斜めに加工作
W153	49		1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	小形へら状加工材		(12.0)	3.0	1.0	17.77	薄板状に加工作、先端部へら状に加工作、2片接合
W154	49		1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	棒状加工材 (小形)		9.2	0.9	0.7	4.36	方柱状 (小形)、両端部尖る、一部火を受ける
W155	54		1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	加工材 (杭?)		(10.3)	6.6	4.2	105.90	加工痕あり、1面炭化 (火を受けて燃える)
W156	49		1区	II-2 C8	i21	100自然流路 第8層	小形板材 (楔?)		(8.6)	3.0	1.4	24.20	先端部斜めに加工作
W157	49		1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	小形加工材 (板材)		6.5	2.7	0.7	5.85	両端部斜めに加工作、薄板状
W158	49		1区	II-2 C8	e17orf17	100自然流路 第6層	小形加工材		7.5	0.8	1.2	3.81	小形方柱状、完形か、先端部斜めに加工作、木針か?
W159			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	加工材 (板材)		(11.1)	3.1	1.5	34.90	板材か角材、両端部斜めに加工作
W160			1区	II-2 C8	g21	100自然流路 第6層	加工材 (へら状)		(17.3)	3.4	1.0	40.97	板状、へら状に加工作
W161			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	板材		(15.0)	4.3	1.0	47.44	半円状のえりあり
W162			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	へら状		(15.0)	2.0	0.5	18.61	薄板状、へら状に加工作
W163			1区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	加工材 (工具の柄か)		(10.5)	2.2	1.6	12.53	端部方柱状に加工作
W164			1区	II-2 C8	i22北東	100自然流路 第6層	角材		(16.7)	3.4	2.0	66.30	方柱状に加工作か
W165			1区	II-2 C8	g22	100自然流路 第7層下部	へら状		(7.4)	2.5	0.5	6.79	薄板状、端部へら状に加工作
W166			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	へら状か		(7.5)	1.8	0.5	3.75	薄板状、へら状に加工作か
W167			1区	II-2 C8	f18	100自然流路 第6層	加工材 (小形棒状)		(8.0)	1.5	0.9	5.00	方柱状 (小形)、先端火を受ける (炭化)
W168			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材 (鳥形?)		13.7	5.1	0.8	29.78	薄板状、鳥 (馬) 形の可能性
W169			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	建築部材か		(7.5)	(4.6)	2.9	39.45	方柱状、納穴あり
W170			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第7層	へら状工具		(14.5)	2.9	2.7	82.20	円柱状、先端部薄く加工
W171			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第7層	板材 (加工材)		7.9	5.1	0.9	24.85	薄板状、両端部斜めに加工作、完形か
W172			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	板材 (加工材)		(7.8)	(6.5)	1.3	28.55	薄板状、両端部に加工作痕
W173			1区	II-2 C8	i22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	板材 (加工材)		7.9	4.9	1.4	23.95	両端部斜めに加工作
W174			1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層下部	板材 (加工材)		15.7	2.0	1.1	20.46	板状、2片接合、両端部斜めに加工作
W175			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	加工材 (へら状)		18.8	1.7	1.2	32.08	方柱状 (小形)、一端部へら状に加工作
W176			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層下部	加工材 (棒状)		(24.3)	1.2	0.7	14.17	方柱状 (小形)、炭化
W177			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	板材		(22.8)	(5.1)	2.0	145.80	1側面炭化
W178			1区	II-2 C8	i21	100自然流路 第6層	板材		(17.8)	4.1	0.8	37.83	薄板状
W179			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第7層	板材		(20.0)	2.3	1.9	203.00	薄板状、2片接合
W180			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	角材		(17.0)	2.3	1.9	43.78	一端部を斜めに加工作、杭の可能性
W181			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	へら状 (角材)		(18.5)	2.1	1.5	39.98	方柱状に加工作、一端部へら状に加工作
W182			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材		(16.9)	(5.4)	1.5	64.46	板状に加工作、虫食い?による穿孔あり
W183			1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第7層	加工材		(11.7)	4.0	1.1	33.17	板状 (長方形)、楔?
W184			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第7層	板材		(17.0)	(6.4)	0.8	42.84	薄板状
W185			1区	II-2 C8	g21	100自然流路 第6層	板材		(12.2)	4.7	0.4	20.95	薄板状
W186			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	板材		(11.8)	3.2	1.1	39.10	平面長方形、断面長方形に加工作
W187			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	加工材 (杭?)		(12.1)	2.0	1.4	21.79	小形、先端部を杭状に加工作
W188			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	加工材 (角材)		(18.6)	(1.7)	(1.0)	9.67	一端部を斜めに加工作
W189			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	角材片		(12.0)	3.6	1.7	26.32	方柱状に加工作
W190			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	板材		(10.5)	2.7	0.7	14.80	長方形状に加工作
W191			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	加工材 (角柱状)		(8.0)	2.5	1.6	24.70	方柱状に加工作 (小形)、先端部加工痕 (炭化)
W192			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	へら状 (小形)		(7.7)	1.3	0.6	5.33	方柱状、先端部へら状に加工作
W193			1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	加工材 (小形方柱状)		(3.9)	1.9	0.9	4.85	先端部斜めに加工作
W194			1区	II-2 C8	e19	100自然流路 第6層	板材		(7.7)	3.8	0.4	5.73	薄板状
W195			1区	II-2 C8	g21	100自然流路 第6層	加工材 (板材)		(6.2)	(2.5)	0.9	4.10	先端部斜めに加工作
W196			1区	II-2 C8	g21	100自然流路 第6層	加工材 (へら状?)		(9.0)	2.1	0.4	4.66	薄板状、先端部へら状に加工作か
W197			2区	II-2 C8	d14南半	100自然流路 第6層下部	加工材 (小形角材)		(3.0)	2.2	1.3	8.40	先端部欠損か
W198			1区	II-2 C8	g21	100自然流路 第6層	加工材 (板材)		(3.5)	2.4	0.5	2.42	薄板状、先端部斜めに加工作
W199			2区	II-2 C8	d14	100自然流路 第7層 (取上部分)	小形角材		(3.4)	1.5	0.6	2.00	方柱状に加工作 (小形)
W200			2区	II-2 C8	d14	100自然流路 第6層下部(取上4層分)	加工材 (板材)		(13.4)	3.7	1.0	26.91	先端部尖るように加工
W201			1区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	加工材		(12.2)				

W211		1区	II-2 C8	h22	100自然路	第6層	加工材 (小形方柱状)	(7.7)	(1.5)	0.6	5.48	先端丸く加工か
W212		1区	II-2 C8	d16	100自然路	第6層	加工材 (小形へら状)	(5.6)	1.4	0.4	2.37	薄板状、先端部へら状に加工か
W213		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第7層	加工材 (へら状)	(22.5)	17	0.9	2186	板状、先端部丸く加工
W214		1区	II-2 C8	e17orf17	100自然路	第6層	加工材 (板材棒状)	(16.4)	15	0.9	1914	棒状、断面方柱状
W215		1区	II-2 C8	i21	100自然路	第6層	板材 (棒状)	(23.9)	2.0	0.9	2696	表面平らに加工
W216		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第7層	板材 (棒状)	(17.0)	2.4	1.0	2857	断面方柱状
W217		1区	II-2 C8	f19	100自然路	第7層	加工材 (板状)	(18.2)	3.0	0.5	2294	表裏面平らに加工、一端部斜めに加工
W218		1区	II-2 C8	d15	100自然路	第6層	板材	(15.3)	(1.8)	0.9	2889	断面方柱状に加工
W219		1区	II-2 C8	e17	100自然路	第6層	加工材 (方柱状)	(19.5)	2.2	1.7	3676	断面方柱状に加工
W220		1区	II-2 C8	e17	100自然路	第6層	加工材 (板状)	(16.0)	3.2	0.7	2381	紡織具の可能性あり
W221		1区	II-2 C8	e16	100自然路	第6層	板材	(21.7)	(3.4)	1.3	8326	断面方柱状、全体に炭化
W222		1区	II-2 C8	f19	100自然路	第6層	加工材 (板状)	(13.3)	(1.9)	0.5	6.30	薄板状、一端部丸く加工
W223		1区	II-2 C8	e17orf17	100自然路	第6層	加工材 (板状)	(13.4)	(2.1)	0.6	7.99	薄板状
W224		1区	II-2 C8	f17	100自然路	第6層	板材	(9.1)	3.7	0.5	10.63	端部直線状に加工
W225		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第6層	板材	(16.3)	(1.8)	0.5	9.42	薄板状
W226		1区	II-2 C8	e17orf17	100自然路	第6層	板材	(12.3)	2.0	1.0	16.21	棒状、断面方柱状
W227		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第6層	角材片	(25.1)	(2.5)	1.5	61.32	角材もしくは板材、2片接合
W228		1区	II-2 C8	e17	100自然路	第6層	板材 (棒状)	(11.6)	14	0.4	3.90	薄板状
W229		1区	II-2 C8	d17	100自然路	第5層	板材	(9.5)	4.2	1.4	29.06	断面台形状
W230		1区	II-2 C8	f19	100自然路	第7層	角材片	(12.5)	3.7	2.1	41.93	断面長方形か (3面残る)
W231		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第7層	板材 (3片)	(7.4)	(3.5)	1.3	60.15	同一個体3片 (接合せず)、法量は一番大きな個体
W232		1区	II-2 C8	d15	100自然路	第7層	板材 (へら・櫛?)	(12.6)	(5.9)	0.8	44.88	2片接合+3片同一個体、法量は一番大きな個体
W233		1区	II-2 C8	e16	100自然路	第7層	板材	(9.9)	(5.5)	1.2	70.10	端部斜めに加工、3片接合+2片同一個体、法量は一番大きな個体
W234		1区	II-2 C8	f19	100自然路	第7層	加工材 (鉄線?)	(9.4)	(7.5)	1.5	32.13	板状、カーブのある側面あり
W235		1区	II-2 C8	e17	100自然路	第7層	板材	(9.6)	(6.6)	1.5	29.56	2片接合
W236		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第7層	板材	(9.5)	(3.0)	1.4	47.79	3面残る (表・裏・側面)
W237		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第6層	板材	(11.0)	(1.5)	0.6	5.85	3面残る (表・裏・側面)
W238		1区	II-2 C8	i22 23石敷周辺	100自然路	第6層下部	板材	(12.2)	(2.2)	1.2	23.62	方柱状、断面長方形
W239		2区	II-2 C8	d14	100自然路 第6層下部(取上げ部分)		板材	(21.3)	4.6	0.6	44.49	薄板状、7片接合
W240		1区	II-2 C8	e17	100自然路	第6層	加工材 (小形)	(7.5)	1.8	0.6	6.13	板状、先端尖るよう加工
W241		1区	II-2 C8	h22杭間半截	100自然路	第7層	加工材 (小形)	(5.6)	1.4	1.3	7.63	小形方柱状、断面正方形
W242		1区	II-2 C8	e16	100自然路	第6層	加工材 (棒状)	(7.2)	1.3	0.4	2.47	薄板状 (棒状)、先端少し丸く加工か
W243		1区	II-2 C8	g21	100自然路	第6層	板材 (棒状)	(8.1)	14	0.3	2.55	薄板状 (棒状)
W244		1区	II-2 C8	h22杭間半截	100自然路	第7層	板材 (小形)	(5.7)	(2.0)	0.4	4.63	薄板状
W245		1区	II-2 C8	i22-B (南東)	100自然路	第6層下部	板材	(9.4)	2.2	0.7	10.05	薄板状
W246		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第6層	板材	(8.1)	19	0.3	3.12	薄板状、端部斜めに切断か
W247		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第7層	板材	(7.5)	2.0	0.3	2.88	薄板状
W248		1区	II-2 C8	f17	100自然路	第6層	板材	(7.6)	2.1	0.3	4.41	薄板状
W249		1区	II-2 C8	d16	100自然路	第6層	板材	(5.0)	1.7	0.3	2.06	薄板状、先端部斜めに加工か
W250		1区	II-2 C8	d16	100自然路	第6層	板材	(6.4)	1.8	0.4	2.73	薄板状
W251		2区	II-2 C8	d14	100自然路	第6層下部	板材 (小形)	(2.4)	1.1	0.3	0.57	薄板状
W252		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第7層	板材 (小形)	(4.2)	2.0	0.4	2.78	薄板状
W253		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第6層	板材 (小形)	(5.0)	2.0	0.4	2.37	薄板状
W254		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第6層	板材 (小形)	(4.0)	3.1	0.4	3.08	薄板状、端部斜めに加工
W255		1区	II-2 C8	f20	100自然路	第6層	板材 (小形)	(5.1)	1.9	0.2	0.93	薄板状、樹皮製品の可能性あり
W256		1区	II-2 C8	f17	100自然路	第6層	板材 (小形)	(7.6)	2.2	0.3	3.85	薄板状
W257		1区	II-2 C8	d16	100自然路	第6層	板材 (小形)	(4.3)	2.3	0.3	1.56	薄板状
W258		1区	II-2 C8	f19	100自然路	第7層	板材 (小形)	(2.7)	2.5	0.5	1.23	薄板状
W259		1区	II-2 C8	e17	100自然路	第7層	板材 (小形)	(5.0)	2.0	0.4	2.69	薄板状
W260		1区	II-2 C8	g21	100自然路	第6層	板材 (小形)	(7.5)	2.0	0.4	3.97	薄板状
W261		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第6層	板材 (小形)	(5.9)	(1.7)	0.5	2.48	薄板状
W262		1区	II-2 C8	e16	100自然路	第6層	板材か	(6.5)	2.4	0.6	4.39	薄板状 (表裏剥離か)、工具痕あり
W263		1区	II-2 C8	f18	100自然路	第7層	板材 (小形)	(4.3)	3.0	0.5	3.53	薄板状、先端部斜めに加工
W264		1区	II-2 C8	d16	100自然路	第6層	板材 (小形)	(3.5)	(3.2)	0.4	1.99	薄板状
W265		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第6層	板材 (小形)	(3.3)	(2.0)	0.5	1.70	薄板状、先端部斜めに加工か
W266		1区	II-2 C8	f20	100自然路	第6層	板材	(3.3)	3.3	0.5	4.19	薄板状、端部斜めに加工
W267		1区	II-2 C8	f20-A(北東)	100自然路	第6層下部	小形角材	(6.9)	2.5	0.9	9.61	断面長方形
W268		1区	II-2 C8	i22-B (南東)	100自然路	第6層下部	加工材 (小形)	(4.7)	1.2	0.8	3.12	小形方柱状、先端尖るよう加工
W269		1区	II-2 C8	e15	100自然路	第6層	加工材片	(6.1)	2.2	0.4	2.48	加工時の丸太材からの木屑か
W270		1区	II-2 C8	e17orf17	100自然路	第6層	加工材	(7.9)	1.4	0.5	3.85	方柱状、断面長方形
W271		1区	II-2 C8	e17	100自然路	第7層	加工材	(7.1)	0.8	0.6	2.86	小形方柱状、断面長方形
W272		1区	II-2 C8	f19	100自然路	第7層	板材	(6.2)	2.6	0.5	5.18	薄板状
W273		1区	II-2 C8	d16	100自然路	第6層	加工材	(5.0)	2.7	0.7	6.70	断面長方形、端部斜めに加工
W274		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第7層	板材片	(6.4)	(0.7)	0.7	1.54	長方形の板材の破片か
W275		1区	II-2 C8	e16	100自然路	第6層	加工材 (板材)	(5.2)	2.7	0.8	7.41	平面長方形、断面杏仁形
W276		1区	II-2 C8	e16	100自然路	第6層	板材片	(4.2)	(4.2)	0.4	6.08	方形の板材の破片か
W277		1区	II-2 C8	e16	100自然路	第6層	角材片	(16.8)	(1.6)	0.9	17.24	角材の2面残る
W278		1区	II-2 C8	f17	100自然路	第6層	加工材	(10.3)	1.6	1.1	9.36	方柱状、先端部薄く加工
W279		1区	II-2 C8	i21	100自然路	第7層	板材	(10.9)	2.1	1.5	15.42	方柱状
W280		1区	II-2 C8	f18	100自然路	第6層	板材	(13.0)	(4.7)	0.6	17.88	薄板状、3片接合
W281		1区	II-2 C8	e16	100自然路	第7層	板材片	(11.0)	(4.5)	0.8	14.55	薄板状、端部なし
W282		1区	II-2 C8	f18	100自然路	第7層	角材片	(7.2)	2.7	2.6	21.66	断面長方形
W283		1区	II-2 C8	f19	100自然路	第7層	加工材 (丸太材)	8.4	(4.0)	(2.1)	35.35	丸太材の両端に切断痕
W284		1区	II-2 C8	f18	100自然路	第5層	板材	(13.2)	2.4	0.9	13.54	断面長方形
W285		1区	II-2 C8	e18 f18	100自然路	第7層	板材? (棒状)	(11.9)	(1.2)	0.6	6.23	薄板状、先端薄く加工か
W286		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第6層	加工材片	(11.8)	2.9	1.2	26.63	棒状、断面長楕円形、2片接合
W287		1区	II-2 C8	f18	100自然路	第7層	加工材か	(13.1)	1.5	1.4	21.50	棒状、断面方形の加工材か
W288		1区	II-2 C8	f19	100自然路	第7層	加工材	(19.1)	1.3	0.9	13.92	棒状、断面方形、先端尖るよう加工
W289		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第7層	板材	(8.2)	(3.7)	1.1	23.52	断面長方形
W290		1区	II-2 C8	e17	100自然路	第7層	加工材	(6.7)	1.3	0.5	3.82	棒状、断面長方形、先端部炭化 (火を受ける)
W291		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第6層	板材 (小形)	(8.7)	1.2	0.5	3.28	薄板状 (棒状)、断面長方形 (小形)
W292		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第7層	板材	(7.3)	2.8	0.6	6.64	薄板状
W293		1区	II-2 C8	h22	100自然路	第7層	加工材	(10.2)	0.8	0.8	5.01	棒状、断面方形、先端部炭化か
W294		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第7層	板材	(4.9)	3.3	0.5	6.81	薄板状
W295		1区	II-2 C8	h22	100自然路	第7層	板材	(9.6)	(1.6)	0.6	5.37	薄板状
W296		1区	II-2 C8	d16	100自然路	第6層	板材	(8.9)	(3.4)	0.5	8.91	薄板状
W297		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第7層	板材 (加工材)	9.5	(2.1)	0.7	6.73	両端部斜めに加工 (切断痕か)
W298		1区	II-2 C8	e16	100自然路	第7層	板材	(7.5)	(2.2)	0.7	10.86	断面方形、2片接合+1片同一個体
W299		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第7層	加工材 (板材)	(10.7)	2.0	0.9	16.49	断面長方形
W300		1区	II-2 C8	f20-A(北東)	100自然路	第6層下部	加工材 (棒?)	(4.3)	2.5	1.2	7.34	断面長方形、棒?
W301		1区	II-2 C8	e17	100自然路	第6層	板材	(9.7)	(1.1)	0.5	3.87	一端部斜めに加工か
W302		1区	II-2 C8	f19	100自然路	第6層	板材	(7.8)	3.3	0.5	7.06	薄板状、表面に工具痕6箇所
W303		1区	II-2 C8	f17	100自然路	第6層	加工材	(8.2)	(1.3)	1.0	5.99	板状 (棒状)、端部丸く加工か?
W304		1区	II-2 C8	d16	100自然路	第6層	加工材	(8.2)	2.3	1.8	23.78	方柱状、断面方形、一端部斜めに加工か
W305		1区	II-2 C8	e15	100自然路	第7層	板材片	(11.8)	(1.5)	0.7	6.78	表面平らに加工、表面に工具痕3箇所
W306		1区	II-2 C8	f17	100自然路	第6層	板材	(4.7)	3.2	0.7	5.75	薄板状
W307		1区	II-2 C8	f19	100自然路	第6層	板材片	(8.2)	3.2	0.6	9.06	薄板状、一端部斜めに切断か
W308		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第6層	板材 (加工材)	(10.7)	2.2	0.8	13.31	断面長方形、両端部炭化
W309		1区	II-2 C8	i21	100自然路	第6層	加工材	(5.6)	1.8	1.3	7.46	断面長方形 (板状)、端部細くなる
W310		1区	II-2 C8	f19	100自然路	第7層	加工材	9.5	1.9	0.7	6.07	両端部斜めに加工、莞形か
W311		1区	II-2 C8	e16	100自然路	第6層	加工材 (角材)	(9.4)	1.8	1.3	10.72	方柱状、断面長方形、先端部斜めに加工か
W312		1区	II-2 C8	i22	100自然路	第7層	板材	(4.8)	2.2	0.8	4.42	断面長方形
W313		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第7層	板材片	(7.5)	2.3	0.5	4.58	薄板状、表面平らにする加工
W314		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第6層	板材 (加工材)	(8.0)	1.4	0.4	3.26	薄板状 (棒状)、一端部丸く加工か
W315		1区	II-2 C8	e18	100自然路	第6層	板材片	(5.2)	5.0	0.8	10.90	薄板状、一端部斜めに加工か
W316		1区	II-2 C8	f17	100自然路	第6層	板材片	(5.1)	(2.6)	1.0	8.81	断面長方形か
W317		1区	II-2 C8	f21	100自然路	第6層	板材片	(9.4)	(1.2)	(1.0)	8.86	断面方形か、2面残る
W318		1区										

W337			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	板材			(7.8)	1.5	0.7	5.25	断面長方形
W338			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	板材			(7.5)	2.1	0.7	4.14	薄板状、一端部斜めに加工か
W339			1区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	加工材 (角材片か)			(4.3)	2.7	(1.2)	6.11	穿孔ありか (円形)、端部切断痕
W340			1区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	加工材			(3.4)	1.6	0.8	2.21	方柱状、端部斜めに加工、全体に炭化
W341			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	板材片			(3.2)	(1.4)	0.2	0.71	薄板状
W342			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材			(4.5)	(1.1)	0.8	1.97	板状 (棒状)、長筒円形の軌穴の可能性あり
W343			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	加工材			(2.7)	1.1	0.8	1.33	方柱状、端部斜めに加工 (切断痕か)
W344			1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	加工材			(2.3)	(1.7)	(0.5)	0.97	薄板状か、端部斜めに加工 (切断痕か)
W345			1区	II-2 C8	f20	100自然流路 第6層	加工材			(2.4)	(2.0)	(0.3)	0.72	薄板状か、端部斜めに加工 (切断痕か)
W346			1区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	板材片			(2.6)	(1.8)	0.3	0.86	薄板状
W347			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層	板材片			(2.8)	(1.2)	(0.7)	1.43	断面長方形か
W348			1区	II-2 C8	g22	100自然流路 第8層	加工材			(4.9)	1.3	0.7	4.29	方柱状、同一個体片3片
W349			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	加工材			(6.4)	1.8	0.8	6.66	板状に加工か
W350			2区	II-2 C8	d14	自然流路 第7層 (取上h部分)	加工材 (小形)			1.8	2.5	0.8	2.79	板材 (小形)、先形か、隅丸方形に加工か
W351			1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第6層	板材か			(4.2)	2.5	1.2	6.53	板材は収縮して変形か
W352			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第7層	板材			(8.0)	5.4	1.2	26.27	端部斜めに加工、3片接合
W353			3-2区	II-2 C8	調査区北半	水糸マテス120cm	板材			(21.7)	10.0	2.7	330.00	製作途中品?
W354			3-2区	II-2 C8	調査区北半	水糸マテス120cm	棒状 (薄板状)			(36.6)	1.6	0.6	21.50	両端部尖る
W355			3-2区	II-2 C8	調査区北半	水糸マテス120cm	加工材 (杭?)			(32.4)	5.8	3.4	501.50	丸太状
W356	55		3-2区	II-2 C8	調査区北半	水糸マテス120cm	木製品製作途中品か			(73.0)	15.3	7.5	4340.00	先端部丸く加工か
W357			3-2区	II-2 C8	北端家端	重畳色ベース層	丸太状製作途中品?			(33.2)	5.3	9.5	2230.00	丸太状 (伐採痕?)
W358			3-2区	II-2 C8	砂層掘り上げ (水糸-50cm)	板材 (製作途中品か)			(23.7)	12.5	3.7	538.00	板状に加工か	
WS1	61	67	1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層下部	杭 (橋桁?)			(115.2)	12.6	12.0	8900.00	先端部杭状に加工 (加工痕顕著)、樹皮残る
WS2			1区	II-2 C8	f19	半截時出土	杭			(43.5)	5.0	5.0		先端部杭状に加工 (先端部つぶれまたは欠損)
WS3	61	67	1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層下部	杭 (橋桁?)			(54.4)	12.5	12.2	4230.00	先端部杭状に加工 (加工痕顕著)、先端部つぶれもしくは欠損
WS4			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木			(60.5)	10.0	10.0		先端部に加工作痕 (切断痕か)、樹皮残る
WS5			1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木			(46.0)	11.0	11.0		先端部に加工作痕 (切断痕か)、樹皮残る
WS6-1			1区	II-2 C8	e17	100自然流路内 杭	杭			(47.0)	5.0	5.0		先端部杭状に加工、4片接合
WS6-2			1区	II-2 C8	e17	100自然流路内 杭	杭			(48.5)	4.0	4.0		先端部杭状に加工、2片接合
WS7			1区	II-2 C8	e17	100自然流路内 杭	杭			(49.5)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端部欠損)、杭8-1取上時
WS8			1区	II-2 C8	e17	100自然流路内 杭	杭			(68.0)	12.0	12.0		先端部杭状に加工、2片接合、杭8-1
WS9			1区	II-2 C8	e17	100自然流路内 杭	杭			(71.0)	5.5	5.5		先端部杭状に加工、少し屈曲あり
WS10			1区	II-2 C8	e18	100自然流路内 杭	杭			(72.0)	3.5	3.5		先端部杭状に加工 (先端部欠損)、5片接合
WS11			1区	II-2 C8	i22	100自然流路内 杭	杭			(58.5)	3.5	3.5		先端部杭状に加工 (加工痕顕著、先端部欠損)
WS12			1区	II-2 C8	i22	100自然流路内 杭	杭			(7.0)	3.0	3.0		杭のみ先端部のみ残存
WS13			1区	II-2 C8	i22	100自然流路内 杭	杭			(78.5)	4.0	4.0		先端部に加工作痕 (加工痕顕著)
WS14-1			1区	II-2 C8	i22	100自然流路内 杭	杭			(58.0)	5.3	2.0		先端部杭状に加工
WS14-2			1区	II-2 C8	i22	100自然流路内 杭	杭			(43.5)	4.5	4.0		先端部杭状に加工
WS15			1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第6層下部	杭			(82.5)	5.5	4.5	1430.00	先端部片側から杭状に加工 (加工痕顕著)、側面全体に面取 (加工痕)
WS16			1区	II-2 C8	i22	100自然流路内 杭	杭			(78.0)	4.5	4.5		半分欠損、先端部片側から加工 (先端部打ち込みで若干つぶれ)、表面に皮はぎ時の工具痕
WS17		67	1区	II-2 C8	h22	100自然流路 第6層下部	杭			(61.1)	4.9	(3.0)	565.00	先端部杭状に加工 (先端部使用で丸みか)、側面一部面取りか、2片接合
WS17-2			1区	II-2 C8	h22	100自然流路内 杭半截時出土	杭			(51.5)	9.0	9.0		先端部杭状に加工、頭部切断痕あり、ゆるいS字状 (湾曲する)、変形、小さい枝残る、平面図あり
WS18			1区	II-2 C8	h22	100自然流路内 杭	杭			(48.5)	4.5	4.5		変形、先端部杭状に加工、頭部有頭棒状、2片接合
WS19			1区	II-2 C8	h22	100自然流路内 杭	杭			(73.5)	4.5	4.5		先端部杭状に加工 (先端部欠損)、4片接合
WS20			1区	II-2 C8	e16	100自然流路内 杭	杭または伐採木			(55.0)	8.5	8.5		先端部両側から加工 (切断痕か)、樹皮残る
WS21			1区	II-2 C8	d16	100自然流路内 杭	杭または建築部材			(44.0)	5.5	5.5		端部杭状の加工あり
WS22		67	1区	II-2 C8	i22	100自然流路内 杭	杭			(117.0)	8.0	8.0	4990.00	先端部杭状に加工 (加工痕顕著、先端部欠損)、2片接合
WS23			1区	II-2 C8	i22	100自然流路内 杭	杭			(92.5)	7.0	7.0	2340.00	先端部杭状に加工 (先端部欠損)、3片接合
WS24	61	67	1区	II-2 C8	i22	100自然流路内 第6層下部	杭			(61.1)	5.0	5.0	1080.00	先端部杭状に加工 (先端部つぶれあり)、頭部中心に炭化
WS25			1区	II-2 C8	d16	100自然流路内 杭	杭または伐採木			(26.5)	9.2	6.5		先端部両側から加工 (切断痕か)
WS26	61	67	1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第6層下部	杭 (大形)			(101.4)	11.5	9.1	4200.00	先端部杭状に加工、途中屈曲する。一部樹皮残る、一部炭化、取上げ (平面図あり、W27-28と一緒に横倒しで出土)
WS27		67	1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木			(119.0)	13.0	13.0	10500.00	端部に切断痕あり、取上げ2 (W26-27と一緒に横倒しで出土)、2片接合
WS28		67	1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木			(61.5)	15.0	15.0	5800.00	伐採木か、取上げ3 (平面図あり、W26-27と一緒に横倒しで出土)
WS29	60	67	1区	II-2 C8	h22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭 (しがらみ材か)			113.5	3.1	2.7	835.00	先端部杭状に加工、頭部切断痕あり、ゆるいS字状 (湾曲する)、変形、小さい枝残る、平面図あり
WS30	60	67	1区	II-2 C8	h22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭 (しがらみ材か)			162.0	3.9	3.9	1970.00	変形、先端部杭状に加工、頭部有頭棒状、2片接合
WS31	61	67	1区	II-2 C8	h22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭			(66.6)	4.8	4.5	772.50	先端部杭状に加工 (打ち込みでつぶれる)、表面一部炭化、2片接合
WS32	67		1区	II-2 C8	f19-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭			(71.0)	4.0	4.0	472.50	先端部杭状に加工、ほぼ細い丸太状
WS33	68		1区	II-2 C8	e18-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木			(64.0)	10.0	10.0	4280.00	先端部に加工作痕 (切断痕か)、樹皮残る
WS34	61	68	1区	II-2 C8	h22-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭			(74.2)	7.0	6.7	2550.00	先端部杭状に加工 (加工痕顕著)、頭部側火を受けて炭化
WS35	61	68	1区	II-2 C8	e18-C (北西)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木			(65.0)	12.0	12.0	6500.00	丸太状、先端部加工痕 (切断痕か)、樹皮残る
WS36			1区	II-2 C8	e18-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木			(60.0)	12.0	12.0		先端部加工痕 (切断痕か)、板分かれた1部の切断痕あり
WS37			1区	II-2 C8	d15	100自然流路 第7層	杭または伐採木			(41.0)	6.0	6.0		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕か)
WS38			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	杭または伐採木			(21.5)	5.5	5.5		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕か)、一部樹皮残る
WS39			1区	II-2 C8	f18	100自然流路 第6層	杭			(8.0)	4.0	4.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS40			1区	II-2 C8	f18	100自然流路 第6層	杭か (先端)			(7.0)	2.0	2.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS41			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	杭			(6.0)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS42			1区	II-2 C8	h22	100自然流路 第7層	杭			(28.5)	2.5	2.5		先端部杭状に加工
WS43			1区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	杭			(27.0)	2.0	2.0		先端部杭状に加工
WS44			1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	杭			(9.0)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存、先端欠損)
WS45			1区	II-2 C8	e18-f18	100自然流路 第6層	杭または伐採木			(24.5)	5.5	5.5		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕か)
WS46			1区	II-2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭または加工材			(13.5)	4.0	4.0		先端部両側から杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS47			1区	II-2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭			(16.5)	3.5	3.5		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)、2片接合
WS48			1区	II-2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木			(56.5)	5.5	5.5		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕か)
WS49			1区	II-2 C8	h22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭			(12.7)	2.5	2.5		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS50			1区	II-2 C8	e17-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭			(26.1)	4.1	4.1		先端部杭状に加工
WS51			1区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	杭			(40.0)	8.0	9.0		先端部杭状に加工 (先端部欠損)
WS52			1区	II-2 C8	g20-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭			(35.5)	4.0	4.0		先端部杭状に加工
WS53			1区	II-2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭			62.7	7.0	7.0		先端部杭状に加工、一部樹皮残る、2片接合
WS54	60	67	1区	II-2 C8	g20-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭			(62.4)	2.9	2.6	340.00	先端部杭状に加工 (一部欠損)、全体面取りか (側辺加工痕顕著)
WS55			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭			(16.3)	4.3	4.3		先端部杭状に加工 (先端部つぶれか)
WS56	60	67	1区	II-2 C8	g19	100自然流路 第6層	杭 (しがらみ材か)			87.1	3.0	3.0	589.50	変形、先端部杭状に加工、頭部は枝を二に残して加工 (頭部に打ち込み痕跡なし)、皮はぎ時の工具痕あり、2片接合
WS57	60	67	1区	II-2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭 (しがらみ材か)			(108.5)	3.2	3.2	925.00	先端部杭状に加工 (一部欠損)、一部炭化、2片接合
WS58			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層下部	杭			(28.3)	3.3	3.3		先端部杭状に加工
WS59			1区	II-2 C8	g21-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭			(31.5)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端部つぶれか)
WS60			1区	II-2 C8	e15	100自然流路 第6層	杭			(15.0)	3.6	3.6		先端部杭状に加工 (先端部つぶれか)
WS61	68		1区	II-2 C8	f21	100自然流路 第7層下部	杭			(31.7)	3.6	3.2	225.00	先端部杭状に加工 (加工痕顕著)、樹皮残る
WS62			1区	II-2 C8	d17	100自然流路 第6層	杭			(11.5)	2.8	2.8		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS63			1区	II-2 C8	h21	100自然流路 第6層	杭			(45.7)	5.7	5.7		先端部杭状に加工 (加工痕顕著)、やや湾曲
WS64			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭			(12.0)	2.8	2.8		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS65			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭または伐採木			(28.2)	10.2	10.2		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕か)
WS66			1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第6層	杭			(32.8)	8.6	8.6		先端部杭状に加工 (先端部つぶれまたは欠損)
WS67	68		1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層	杭			(41.9)	2.5	2.5	199.00	先端部は両側から疎くなるように杭状に加工
WS68			1区	II-2 C8	d16	100自然流路 第6層	杭			(8.4)	2.5	2.5		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS69	60	68	1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭 (しがらみ材か)			162.4	3.6	3.4	1287.00	先端部片側から杭状に加工、ほぼ変形 (頭部切断痕)、有頭棒状の加工の可能性あり、3片接合、長棒で取上げ (平面図1/20記載)
WS70			1区	II-2 C8	e18-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭			(19.9)	5.4	5.4		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存、先端つぶれまたは欠損)
WS														



WS74			1区	II-2 C8	g20-D (南西)	100自然流路 第6層	杭または伐採木		(56.5)	11.0	11.0		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕か)、樹皮残る
WS75			1区	II-2 C8	g20 A-2 (北東)	100自然流路 第6層	杭または伐採木		(38.1)	12.5	12.5		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕か)、樹皮残る
WS76			1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第7層下部	杭		(39.9)	3.7	3.1		先端部杭状に加工 (加工痕顯著)
WS77			1区	II-2 C8	f19-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(33.6)	14.2	14.2		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕か)、樹皮残る
WS78			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(18.2)	6.5	6.5		先端部加工痕 (杭加工痕または切断痕か)
WS79			1区	II-2 C8	f19-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(36.0)	7.5	7.5		先端部杭状に加工 (先端つぶれか)
WS80			1区	II-2 C8	g21-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(39.2)	4.7	4.7		先端部杭状に加工 (先端つぶれか)、2片接合
WS81			1区	II-2 C8	i22 A-B (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(47.5)	6.0	6.0		先端部杭状に加工 (加工痕顯著)
WS82			1区	II-2 C8	i20 A-B (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(63.4)	2.8	2.8		先端部杭状に加工または切断痕
WS83			1区	II-2 C8	f19-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(51.5)	5.2	5.2		先端部杭状に加工または切断痕、樹皮残る
WS84			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭		92.5	7.0	7.0		先端部杭状に加工、頭部切断痕、完形
WS85			1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(35.8)	4.0	4.0		先端部杭状に加工または切断痕、樹皮残る、2片接合
WS86			1区	II-2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(30.5)	6.7	6.7		先端部杭状に加工または切断痕
WS87			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第7層	杭		46.0	2.7	2.7		先端部杭状に加工、頭部切断痕か、完形か
WS88		68	1区	II-2 C8	h22	100自然流路 第7層	杭		(36.0)	5.4	5.4	650.00	先端部杭状に加工 (加工痕顯著)、先端部つぶれまたは欠損、樹皮残る、一部炭化
WS89			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭		(23.8)	4.8	4.8		先端部杭状に加工 (先端部つぶれで丸みか)
WS90			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	杭		(15.0)	7.0	7.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS91			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(65.8)	4.1	4.1		先端部杭状に加工または切断痕
WS92			1区	II-2 C8	h22	100自然流路 第7層	杭		(17.5)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS93			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層下部	杭		(16.3)	4.5	4.5		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存、先端つぶれか)
WS94			1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(13.5)	5.6	5.6		先端部杭状に加工または切断痕
WS95			1区	II-2 C8	h22	100自然流路 第7層	杭		(20.5)	2.0	1.5		先端部杭状に加工、角材に加工 (断面方形)
WS96			1区	II-2 C8	h22	100自然流路 第7層	杭		(10.7)	4.7	4.7		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS97			1区	II-2 C8	i22	100自然流路 第7層	杭		(12.2)	2.0	2.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存、先端つぶれか)
WS98			1区	II-2 C8	h22	100自然流路 第7層	杭		(10.2)	3.3	3.3		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS99			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	杭		(11.2)	3.5	3.5		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS100			1区	II-2 C8	g21	100自然流路 第7層	杭		(9.5)	3.6	3.6		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS101			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層	杭		(49.3)	5.9	5.9		先端部杭状に加工 (先端つぶれか)
WS102			1区	II-2 C8	f18-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭 (大形)		(68.0)	9.0	9.0		先端部杭状に加工、途中屈曲する
WS103			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	杭または伐採木		(23.8)	10.0	10.0		先端部杭状に加工または切断痕
WS104			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第7層	杭		(53.3)	3.0	3.0		先端部杭状に加工 (先端つぶれか)
WS105			1区	II-2 C8	f19	100自然流路 第7層	杭		(10.5)	4.3	4.3		先端部杭状に加工
WS106			1区	II-2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭		(13.6)	3.3	3.3		先端部杭状に加工
WS107			1区	II-2 C8	e18 f18	100自然流路 第7層	杭		(13.0)	3.5	3.0		先端部片側から杭状に加工、角材
WS108			1区	II-2 C8	h22	100自然流路 第6層	杭		(11.8)	5.0	5.0		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS109			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第7層	杭		(13.0)	3.7	3.7		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS110			1区	II-2 C8	h22-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭		(36.5)	4.2	4.2		先端部杭状に加工 (先端つぶれか)、3片接合
WS111			1区	II-2 C8	e18-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(93.0)	8.0	8.0		先端部杭状に加工 (先端つぶれか)、樹皮残る、3片接合
WS112			1区	II-2 C8	e17-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(43.0)	9.8	9.8		先端部杭状に加工または切断痕
WS113			1区	II-2 C8	e17-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(54.2)	8.7	8.7		先端部杭状に加工
WS114		60 68	1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭 (しがらみ材か)		148.8	2.3	2.3	640.00	完形か、先端部杭状に加工、頭部も加工痕あり、頭部炭化、3片接合
WS115			1区	II-2 C8	e18-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(44.5)	7.8	7.8		先端部杭状に加工または切断痕、樹皮残る
WS116			1区	II-2 C8	f18-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(56.0)	6.1	6.1		先端部杭状に加工または切断痕、樹皮残る
WS117		68	1区	II-2 C8	e18-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(50.6)	3.7	3.5	435.00	先端部杭状に加工 (加工痕顯著)、先端部裏面加工なし
WS118		68	1区	II-2 C8	i22-A (北東)	100自然流路 第6層下部	杭		(48.4)	3.1	2.3	193.50	先端部上面と下面から杭状に加工 (断面三角形・平面方形状)
WS119			1区	II-2 C8	g20-B (南東)	100自然流路 第6層下部	杭または伐採木		(20.0)	5.9	5.9		先端部杭状に加工または切断痕
WS120			1区	II-2 C8	e18	100自然流路 第6層下部	杭		(39.0)	6.1	6.1		先端部杭状に加工、2片接合
WS121			1区	II-2 C8	e16	100自然流路 第6層下部	杭		(29.0)	3.5	3.5		先端部杭状に加工 (先端つぶれか)、2片接合
WS122			1区	II-2 C8	e17orf17	100自然流路 第6層	杭		(15.5)	4.2	4.2		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS123			1区	II-2 C8	f19-D (南西)	100自然流路 第6層下部	杭		(17.0)	3.7	3.7		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存、先端つぶれか)
WS124			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭		(13.5)	3.0	3.0		先端部片側から杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS125			1区	II-2 C8	e17	100自然流路 第6層	杭		(11.5)	2.1	2.1		先端部片側から杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS126			1区	II-2 C8	f17	100自然流路 第6層	杭		(4.1)	1.5	1.5		先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)
WS-a		68	2区	II-2 C8	e14	100自然流路 肩部	杭		(32.6)	2.8	2.8	210.00	端部工具痕あり (切断痕か)、一部樹皮残る
WS-b		67	2区	II-2 C8	e14	100自然流路 肩部	杭		(23.6)	11.5	7.0	964.00	先端部のみ残存、太い、断面七角形に加工
WS-c		68	2区	II-2 C8	e14	100自然流路 第6層下部	杭 (加工材)		(15.2)	3.3	3.4	138.50	加工材を杭に転用か (元は楔?)、方柱状に加工 (先端部潰くなる)、先端部打ち込みでつぶれるか?
WS-d		68	2区	II-2 C8	e14	100自然流路 第6層下部	杭		(49.8)	6.5	4.3	891.50	先端部杭状に加工 (先端欠損か)、枝切断痕あり、2片接合
WS-e		68	2区	II-2 C8	d15	100自然流路 第7層 (取上げ部分)	杭		(49.5)	6.3	6.1	977.50	先端部杭状に加工、樹皮残る
WS-f		67	2区	II-2 C8	d14	100自然流路 第7層 (取上げ部分)	杭		(104.0)	3.9	3.8	754.50	先端部断面半月状、9片接合
WS-g		68	2区	II-2 C8	d14 南半	100自然流路 第6層上部	杭		(21.1)	9.2	6.7	651.50	先端部杭状に加工 (先端部のみ残存、打ち込みでつぶれる)、基部削盛えて欠損
WS-h		68	2区	II-2 C8	d14	100自然流路 第6層下部 (取上げ部分)	杭		67.0	3.0	3.0	587.00	先端部杭状に加工 (先端欠損)
WS-i		68	2区	II-2 C8	e14	100自然流路 第6層下部 (取上げ部分)	杭		75.0	2.5	2.5	185.00	先端部欠損
WS-j		60 68	2区	II-2 C8	d14	100自然流路 第6~7層	杭		(61.2)	4.8	4.6	876.00	先端部杭状に加工、先端部打ち込みによるつぶれか、一部樹皮残る
WS-k		68	2区	II-2 C8	d14	100自然流路 第6層下部 (取上げ部分)	杭		(37.5)	4.3	4.3	480.50	先端部杭状に加工 (一部欠損)、全体に炭化 (基部削盛えて欠損あり)
WS-l		68	2区	II-2 C8	d14	100自然流路 第6層下部 (取上げ部分)	杭 (小形)		(14.7)	3.8	3.3	112.50	先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)、一部樹皮残る
WS-m		68	2区	II-2 C8	d14	100自然流路 第7層 (取上げ部分)	杭		(22.5)	6.8	4.8	384.50	先端部杭状に加工 (先端部のみ残存)

# 出土遺物観察表（種実）

押図番 号	写真図 版	報告書 番号	登録番号	遺物種類	調査区	小区画	遺構・層位等	法量（cm）・重量（g）				残存率 （％）	備 考
								長	幅	厚	重量		
			se1	種実	10x	d15	100自然流路 第7層	2.4	2.1	1.4	3.28	100	
			se2	種実	10x	e15	100自然流路 第7層	1.9	1.9	0.7	1.22	50	
			se3-1	種実	10x	e16	100自然流路 第7層	2.1	1.7	1.4	2.25	100	
			se3-2	種実	10x	e16	100自然流路 第7層	2.2	1.4	1.2	1.19	70	
			se4-1	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	2.3	1.8	1.5	2.65	100	
			se4-2	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	2.1	1.9	1.5	2.05	100	
			se4-3	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	2.2	1.8	1.3	2.10	100	
			se4-4	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	1.8	1.8	1.5	2.38	100	
			se4-5	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	2.0	1.7	1.3	1.84	100	
			se4-6	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	2.2	1.7	1.5	2.24	100	
			se4-7	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	2.2	1.7	0.6	0.85	50	
			se4-8	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	1.7	1.6	0.7	0.93	50	
			se4-9	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	2.1	1.7	0.7	0.67	45	
			se4-10	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	1.5	1.1	0.6	0.31	25	
			se4-11	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	1.0	1.0	0.3	0.10	10	
			se4-12	種実	10x	e17	100自然流路 第7層	1.2	0.5	0.3	0.06	5	
			se5-1	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	2.9	2.1	1.7	3.50	100	
			se5-2	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	2.2	2.0	1.5	2.65	100	
			se5-3	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	2.2	1.7	1.4	2.12	100	
			se5-4	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	2.0	1.4	1.2	0.63	100	
			se5-5	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	1.8	1.4	0.8	0.46	80	
			se5-6	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	2.3	2.0	0.8	1.44	50	
			se5-7	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	2.3	1.9	0.8	1.33	50	
			se5-8	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	2.1	1.8	0.7	0.94	50	
			se5-9	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	1.3	0.9	0.4	0.17	13	
			se5-10	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	1.5	0.7	0.5	0.22	10	
			se5-11	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	1.1	0.8	0.3	0.12	10	
			se6	種実	10x	e18	100自然流路 第7層	2.6	1.9	1.4	2.98	100	
			se7	種実	10x	e18 + f18	100自然流路 第7層	2.3	1.8	1.4	2.41	100	
			se8-1	種実	10x	f18	100自然流路 第7層	2.5	2.1	1.4	3.16	100	
			se8-2	種実	10x	f18	100自然流路 第7層	2.1	1.7	1.2	1.73	100	
			se8-3	種実	10x	f18	100自然流路 第7層	1.4	0.8	0.6	0.26	10	
			se8-4	種実	10x	f18	100自然流路 第7層	0.6	0.5	0.2	0.02	5	
			se9-1	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.5	2.1	1.5	3.34	100	
			se9-2	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.0	1.8	1.4	2.09	100	
			se9-3	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.3	1.8	1.4	2.24	100	
			se9-4	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.2	2.0	1.5	2.25	100	
			se9-5	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.2	1.9	1.5	2.70	100	
			se9-6	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	1.9	1.5	1.4	2.01	100	
			se9-7	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.1	1.6	1.2	1.64	100	
			se9-8	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.3	1.8	1.3	2.17	100	
			se9-9	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.1	1.9	1.3	1.41	80	端み痕有
			se9-10	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	1.9	1.3	1.2	1.16	10	端み痕有
			se9-11	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.4	2.1	1.8	1.49	50	
			se9-12	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.2	1.9	0.7	1.16	50	
			se9-13	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.6	1.9	0.8	1.44	50	
			se9-14	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.2	1.8	0.7	1.05	50	
			se9-15	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.1	1.8	0.7	0.96	50	
			se9-16	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	1.9	1.8	0.6	0.78	50	
			se9-17	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.2	1.8	0.7	1.03	50	
			se9-18	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	1.8	1.6	0.7	0.80	50	
			se9-19	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	2.0	1.6	0.5	0.71	50	
			se9-20	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	1.6	1.3	0.6	0.59	50	
			se9-21	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	1.9	1.7	0.6	0.37	40	
			se9-22	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	1.3	1.0	0.5	0.28	20	
			se9-23	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	1.5	0.9	0.8	0.41	30	
			se9-24	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	1.2	1.1	0.4	0.21	20	
			se9-25	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	0.5	0.6	0.4	0.07	5	
			se9-26	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	0.7	0.6	0.3	0.06	5	
			se9-27	種実	10x	f19	100自然流路 第7層	0.6	0.5	0.3	0.03	3	
			se10	種実	10x	h21	100自然流路 第7層	2.0	1.5	0.6	0.62	50	
			se11	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.0	1.7	0.7	1.00	50	
			se12-1	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.0	1.8	1.4	1.87	100	
			se12-2	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	1.8	1.6	1.3	1.31	80	端み痕有
			se12-3	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.3	2.0	0.7	0.93	50	
			se12-4	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.1	1.9	0.7	1.00	50	
			se12-5	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.1	1.9	0.7	0.94	50	
			se12-6	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.2	1.8	0.7	0.95	50	
			se12-7	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	1.9	1.6	0.7	0.70	45	端み痕か？
			se12-8	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.2	0.6	0.4	0.07	5	
			se13-1	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.5	2.0	1.3	2.28	100	
			se13-2	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.0	1.8	1.4	2.18	100	
			se13-3	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.1	1.8	1.2	1.86	100	
			se13-4	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.0	1.8	1.2	1.73	100	
			se13-5	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.0	1.6	1.3	1.56	100	
			se13-6	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.3	2.0	1.5	2.38	80	端み痕有
			se13-7	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.3	1.7	1.4	2.07	80	端み痕有
			se13-8	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.4	2.1	0.8	1.20	50	
			se13-9	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.4	2.0	0.7	1.14	50	
			se13-10	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.4	1.7	0.8	1.09	50	
			se13-11	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.2	1.9	0.6	1.09	50	
			se13-12	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.3	1.8	0.7	0.94	50	
			se13-13	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.0	1.7	0.6	0.77	50	
			se13-14	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	2.2	1.8	0.7	1.03	50	
			se13-15	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	1.9	1.6	0.6	0.72	50	
			se13-16	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	1.8	1.8	0.7	1.02	50	
			se13-17	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	1.8	1.7	0.6	0.69	50	
			se13-18	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	1.7	1.7	0.7	0.53	45	
			se13-19	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	1.7	1.3	0.7	0.50	50	
			se13-20	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	1.4	1.0	0.5	0.43	25	
			se13-21	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	1.5	1.2	0.5	0.35	25	
			se13-22	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	0.8	0.7	0.4	0.11	10	
			se13-23	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	0.9	0.9	0.3	0.07	5	
			se13-24	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	0.9	1.0	0.3	0.12	5	
			se13-25	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	0.9	0.7	0.4	0.09	5	
			se13-26	種実	10x	h22	100自然流路 第7層	0.9	0.5	0.3	0.07	5	
			se14-1	種実	10x	h22	樹15-16半截 100自然流路第7層か	2.2	1.8	0.6	0.88	50	
			se14-2	種実	10x	h22	樹15-16半截 100自然流路第7層外	1.4	0.7	0.7	0.40	10	
			se15-1	種実	10x	h22	樹22-23半截 100自然流路第7層か	2.7	2.3	1.6	4.05	100	
			se15-2	種実	10x	h22	樹22-23半截 100自然流路第7層か	2.0	1.5	0.6	0.72	50	
			se16-1	種実	10x	h22	石敷 100自然流路底部（第7層）	2.4	1.7	1.4	2.48	100	
			se16-2	種実	10x	h22	石敷 100自然流路底部（第7層）	2.4	1.7	1.4	1.38	80	端み痕有
			se16-3	種実	10x	h22	石敷 100自然流路底部（第7層）	2.3	2.0	0.8	1.33	50	
			se17-1	種実	10x	d15	100自然流路 第7層(取上げh部分)	2.0	1.6	1.3	0.77	100	2つに割れる
			se18-1	種実	10x	e18-A(北東)	100自然流路 第6層下部	2.3	2.0	1.5	3.45	100	
			se18-2	種実	10x	e18-A(北東)	100自然流路 第6層下部	2.1	1.8	1.3	2.19	100	
			se19-3	種実	10x	e18-A(北東)	100自然流路 第6層下部	2.0	1.6	0.9	0.93	100	
			se19-1	種実	10x	f19	100自然流路 第6層下部	2.5	2.0	1.5	3.31	100	
			se19-2	種実	10x	f19	100自然流路 第6層下部	2.3	1.8	1.4	2.39	100	
			se1										

		se26-15	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.2	16	18	1.67	100	
		se26-16	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	16	17	1.67	100	
		se26-17	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	17	13	1.72	100	
		se26-18	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	16	12	1.44	100	
		se26-19	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.3	19	14	2.4	100	
		se26-20	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.7	3	12	1.88	100	
		se26-21	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	19	16	11	1.48	100	
		se26-22	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	19	16	0.8	15	100	
		se26-23	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.2	18	14	1.33	100	
		se26-24	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.5	2.1	15	3.29	100	
		se26-25	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.4	19	13	2.21	100	
		se26-26	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	16	14	1.88	100	
		se26-27	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	18	14	1.57	100	
		se26-28	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	14	12	1.32	100	
		se26-29	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	16	12	1.43	100	
		se26-30	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.4	17	14	1.57	100	
		se26-31	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.5	15	11	0.6	100	
		se26-32	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	16	12	1.39	100	
		se26-33	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	19	16	14	1.23	100	
		se26-34	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	17	13	1.75	100	
		se26-35	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.7	15	12	0.93	100	
		se26-36	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.7	15	12	1.11	100	
		se26-37	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.6	13	0.8	0.72	100	
		se26-38	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.7	15	12	0.95	100	
		se26-39	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	17	13	1.62	95	端み直有
		se26-40	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.6	2.1	15	2.86	80	端み直有
		se26-41	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.4	18	16	2.81	70	端み直有
		se26-42	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.5	19	15	2.54	80	端み直有
		se26-43	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.0	16	13	1.38	70	端み直有
		se26-44	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	15	10	0.67	95	
		se26-45	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.3	19	0.7	1.09	50	
		se26-46	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.2	2.0	0.7	1.14	50	
		se26-47	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.9	0.8	1.12	50		
		se26-48	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.2	1.8	0.6	0.96	50	
		se26-49	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.8	0.7	0.83	50	
		se26-50	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	1.7	0.7	0.94	50	
		se26-51	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.1	1.8	0.7	0.94	50	
		se26-52	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.4	0.5	0.55	80	
		se26-53	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.6	0.6	0.66	50	
		se26-54	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	2.0	1.8	0.7	0.85	50	
		se26-55	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.8	1.6	0.7	0.62	50	
		se26-56	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.7	1.6	0.6	0.55	45	端み直有
		se26-57	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.6	1.4	0.5	0.32	45	
		se26-58	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.7	1.3	0.6	0.45	40	
		se26-59	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.6	1.6	0.6	0.55	40	
		se26-60	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.3	15	0.5	0.29	35	
		se26-61	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	0.9	0.8	0.4	0.14	5	
		se26-62	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	0.8	0.7	0.4	0.12	5	
		se26-63	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	0.8	0.5	0.3	0.07	5	
		se26-64	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.0	0.4	0.3	0.08	5	
		se26-65	樫実	㊦	1区	e17	100自然流路	第6層	1.1	0.4	0.3	0.06	5	
		se27-1	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.7	2.0	15	3.07	100	
		se27-2	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.4	18	14	2.15	100	
		se27-3	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.2	18	13	1.87	100	
		se27-4	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.1	16	14	1.18	95	
		se27-5	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.5	2.0	15	3.08	100	
		se27-6	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.4	2.0	15	3.04	100	
		se27-7	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.2	1.8	14	2.46	100	
		se27-8	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.5	2.0	15	3.27	100	
		se27-9	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.3	2.0	19	2.77	100	
		se27-10	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.0	1.7	13	1.74	100	
		se27-11	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	19	17	12	1.46	100	
		se27-12	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	19	17	13	1.89	100	
		se27-13	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.0	1.6	12	1.51	100	
		se27-14	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	1.7	2.3	17	1.99	100	
		se27-15	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.6	2.2	16	3.56	80	端み直有
		se27-16	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.0	19	0.7	1.1	50	
		se27-17	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.0	1.6	0.7	0.76	50	
		se27-18	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.2	2.0	0.7	1.3	50	
		se27-19	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.3	1.8	0.6	1.02	50	
		se27-20	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.1	1.8	0.7	0.87	50	
		se27-21	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.2	1.8	0.8	1.09	50	
		se27-22	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	1.8	15	0.6	0.71	50	
		se27-23	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	1.9	1.6	0.6	0.58	50	
		se27-24	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	1.8	1.6	0.7	1.8	45	
		se27-25	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	1.8	15	0.5	0.48	50	
		se27-26	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	19	15	0.6	0.6	50	
		se27-27	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.0	15	0.6	0.42	45	
		se27-28	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	1.2	0.5	0.3	0.09	5	
		se28	樫実	㊦	1区	e18	100自然流路	第6層	2.3	19	19	2.63	100	小形丸底つぼ内出土、木片と一緒に出土
		se29-1	樫実	㊦	1区	e19	100自然流路	第6層	2.0	16	12	1.52	100	ももの種1個半 小形丸底つぼ内出土（樫実2片と一緒に出土）
		se29-2	樫実	㊦	1区	e19	100自然流路	第6層	2.1	1.7	0.6	0.85	50	ももの種1個半 小形丸底つぼ内出土（樫実2片と一緒に出土）
		se30	樫実	㊦	1区	e20	100自然流路	第6層	19	19	13	1.75	100	
		se31-1	樫実	㊦	1区	f17	100自然流路	第6層	2.6	19	15	2.7	100	
		se31-2	樫実	㊦	1区	f17	100自然流路	第6層	2.9	19	15	2.8	100	
		se31-3	樫実	㊦	1区	f17	100自然流路	第6層	2.2	16	13	1.68	100	中身あり
		se31-4	樫実	㊦	1区	f17	100自然流路	第6層	2.0	1.6	1.3	1.7	100	
		se31-5	樫実	㊦	1区	f17	100自然流路	第6層	1.8	1.6	1.3	1.21	100	
		se31-6	樫実	㊦	1区	f17	100自然流路	第6層	2.5	2.0	0.7	1.23	50	
		se31-7	樫実	㊦	1区	f17	100自然流路	第6層	1.9	1.6	0.6	0.66	50	
		se31-8	樫実	㊦	1区	f17	100自然流路	第6層	2.0	1.7	0.6	0.76	50	
		se31-9	樫実	㊦	1区	f17	100自然流路	第6層	1.8	0.9	0.3	0.26	10	
		se32-1	樫実	㊦	1区	f17ore17	100自然流路	第6層	2.7	2.2	1.6	3	100	
		se32-2	樫実	㊦	1区	f17ore17	100自然流路	第6層	2.1	1.7	1.3	0.77	100	
		se32-3	樫実	㊦	1区	f17ore17	100自然流路	第6層	2.1	1.7	1.4	1.8	100	
		se32-4	樫実	㊦	1区	f17ore17	100自然流路	第6層	19	15	11	1	90	
		se32-5	樫実	㊦	1区	f17ore17	100自然流路	第6層	2.0	1.6	0.6	0.61	50	
		se32-6	樫実	㊦	1区	f17ore17	100自然流路	第6層	1.8	1.5	0.6	0.6	50	
		se33-1	樫実	㊦	1区	f18	100自然流路	第6層	2.3	19	13	2.6	100	
		se33-2	樫実	㊦	1区	f18	100自然流路	第6層	2.1	1.7	1.4	1.98	100	
		se33-3	樫実	㊦	1区	f18	100自然流路	第6層	2.2	1.7	1.8	1.55	100	
		se33-4	樫実	㊦	1区	f18	100自然流路	第6層	2.0	1.8	1.3	1.45	100	
		se33-5	樫実	㊦	1区	f18	100自然流路	第6層	2.4	1.8	1.4	2.18	100	
		se33-6	樫実	㊦	1区	f18	100自然流路	第6層	2.0	1.7	1.3	1.3	100	
		se33-7	樫実	㊦	1区	f18	100自然流路	第6層	2.0	2.0	1.4	1.63	100	
		se33-8	樫実	㊦	1区	f18	100自然流路	第6層	2.4					



				se34-22	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.5	1.7	1.4	2.21	70	端み限有
				se34-23	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	1.9	1.3	1.1	1.25	70	端み限有
				se34-24	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.3	2.1	0.8	1.8	50	
				se34-25	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.4	2.0	0.8	1.43	50	
				se34-26	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.2	2.0	0.8	1.31	50	
				se34-27	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	1.9	2.3	0.8	1.19	50	
				se34-28	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.2	1.8	0.8	1.22	50	
				se34-29	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.2	1.9	0.7	1.36	50	
				se34-30	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.3	1.8	0.8	1.29	50	
				se34-31	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	1.8	1.6	0.7	0.74	50	
				se34-32	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.2	2.0	0.8	1.39	50	
				se34-33	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.1	1.7	0.7	0.89	50	
				se34-34	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.1	1.8	0.8	0.99	50	
				se34-35	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.0	1.5	0.7	0.69	45	
				se34-36	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.4	1.8	0.7	1.25	45	
				se34-37	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.0	1.7	0.7	0.87	45	
				se34-38	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	2.2	1.8	0.6	0.86	45	
				se34-39	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	1.7	1.2	0.4	0.32	30	
				se34-40	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	1.2	1.1	0.4	0.27	20	
				se34-41	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	1.0	0.9	0.4	0.19	10	
				se34-42	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第6層	0.8	1.1	0.3	0.16	10	
				se35-1	増実	11E	10X	f20	100自然流路 第6層	2.4	1.9	1.5	2.85	100	
				se35-2	増実	11E	10X	f20	100自然流路 第6層	2.5	2.1	1.5	3.59	100	
				se35-3	増実	11E	10X	f20	100自然流路 第6層	2.0	1.8	1.9	1.82	100	
				se35-4	増実	11E	10X	f20	100自然流路 第6層	1.6	1.3	1.3	1.66	70	端み限有
				se35-5	増実	11E	10X	f20	100自然流路 第6層	2.4	2.1	0.8	1.31	70	端み限有
				se35-6	増実	11E	10X	f20	100自然流路 第6層	1.8	1.6	0.6	0.77	50	
				se35-7	増実	11E	10X	f20	100自然流路 第6層	2.0	1.8	0.7	0.9	45	
				se35-8	増実	11E	10X	f20	100自然流路 第6層	2.0	1.8	0.6	0.81	50	
				se36-1	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	2.0	1.1	0.5	1	80	新九
				se36-2	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	2.2	1.8	1.4	2.48	100	
				se36-3	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	1.9	1.7	1.3	1.92	100	
				se36-4	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	1.7	1.6	1.4	1.87	100	
				se36-5	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	2.5	2.0	1.5	2.64	100	端み限有
				se36-6	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	2.4	2.1	0.8	1.38	50	
				se36-7	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	2.1	2.0	0.7	1.14	50	
				se36-8	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	2.0	1.7	0.6	0.73	50	
				se37-1	増実	11E	10X	q22	100自然流路 第6層	2.3	2.0	1.5	3.21	100	
				se37-2	増実	11E	10X	q22	100自然流路 第6層	2.1	1.8	1.1	0.84	80	
				se37-3	増実	11E	10X	q22	100自然流路 第6層	0.9	0.5	0.4	0.6	5	
				se38-1	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.7	2.3	1.6	3.42	100	
				se38-2	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.4	2.3	1.7	4.8	100	
				se38-3	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.3	1.9	1.4	2.51	100	
				se38-4	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.2	2.2	1.8	2.75	100	
				se38-5	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.5	2.2	1.6	2.93	80	端み限有
				se38-6	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.0	1.8	1.4	1.96	70	端み限有
				se38-7	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.3	1.8	1.4	1.61	80	端み限有
				se38-8	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	1.9	1.5	1.2	1.29	100	
				se38-9	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.1	1.8	0.7	0.99	50	
				se38-10	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.4	2.2	0.8	1.9	50	
				se38-11	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.2	2.0	0.7	1.12	50	
				se38-12	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.0	1.8	0.6	0.83	50	
				se38-13	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.1	1.7	0.7	1.02	50	
				se38-14	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	2.2	1.9	0.6	0.96	45	
				se38-15	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	1.4	1.0	0.5	0.18	10	
				se38-16	増実	11E	10X	h21	100自然流路 第6層	1.3	1.1	0.4	0.25	10	
				se39-1	増実	11E	10X	h22	100自然流路 第6層	2.6	2.0	1.5	3.23	100	
				se39-2	増実	11E	10X	h22	100自然流路 第6層	2.4	2.0	1.5	3.08	100	
				se39-3	増実	11E	10X	h22	100自然流路 第6層	2.3	1.9	1.5	3.23	100	
				se39-4	増実	11E	10X	h22	100自然流路 第6層	2.2	1.9	1.5	2.36	100	
				se39-5	増実	11E	10X	h22	100自然流路 第6層	2.0	1.7	1.3	1.82	100	
				se39-6	増実	11E	10X	h22	100自然流路 第6層	1.8	1.7	1.3	1.56	100	
				se39-7	増実	11E	10X	h22	100自然流路 第6層	1.8	1.2	0.5	0.43	10	
				se39-8	増実	11E	10X	h22	100自然流路 第6層	0.9	0.6	0.9	0.16	10	
				se40-1	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	2.5	2.3	0.9	2.15	20	
				se40-2	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	2.2	1.8	0.7	0.97	45	
				se40-3	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	2.0	1.8	0.8	0.93	45	
				se40-4	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	1.7	1.1	0.6	0.45	45	
				se40-5	増実	11E	10X	q21	100自然流路 第6層	1.7	1.4	0.5	0.43	50	
				se41-1	増実	11E	10X	q22	100自然流路 第6層	2.1	1.8	0.7	0.89	45	
				se41-2	増実	11E	10X	q22	100自然流路 第6層	1.1	0.8	0.4	0.14	10	
				se42-1	増実	11E	10X	d17	100自然流路 第5層	1.9	1.6	0.6	0.64	50	
				se42-2	増実	11E	10X	d17	100自然流路 第5層	1.6	1.4	1.0	0.75	40	
				se43-1	増実	11E	10X	e15	100自然流路 第5層	1.4	1.0	0.6	0.32	45	
				se43-2	増実	11E	10X	e15	100自然流路 第5層	1.2	1.1	0.6	0.18	45	
				se43-3	増実	11E	10X	e15	100自然流路 第5層	1.0	0.8	0.3	0.09	20	
				se43-4	増実	11E	10X	e15	100自然流路 第5層	0.9	0.6	0.3	0.05	10	
				se43-5	増実	11E	10X	e15	100自然流路 第5層	0.7	0.6	0.3	0.05	5	
				se43-6	増実	11E	10X	e15	100自然流路 第5層	1.0	0.5	0.3	0.03	10	
				se44	増実	11E	10X	e17	100自然流路 第5層	2.2	1.9	1.1	1.33	60	
				se45	増実	11E	10X	e18	100自然流路 第5層	1.7	1.4	1.3	1.03	100	
				se46-1	増実	11E	10X	f17	100自然流路 第5層	1.9	1.7	1.2	1.32	100	
				se46-2	増実	11E	10X	f17	100自然流路 第5層	2.2	1.6	0.9	0.85	100	
				se46-3	増実	11E	10X	f17	100自然流路 第5層	1.5	1.6	1.2	1.11	15	端み限有
				se46-4	増実	11E	10X	f17	100自然流路 第5層	1.7	1.4	1.1	0.97	80	端み限有
				se46-5	増実	11E	10X	f17	100自然流路 第5層	1.6	1.6	0.6	0.34	60	
				se47	増実	11E	10X	f18	100自然流路 第5層	1.3	1.1	0.4	0.26	45	
				se48	増実	11E	10X	f19	100自然流路 第5層	1.4	1.5	0.5	0.47	40	
				se49	増実	11E	10X	q22	100自然流路 第5層	1.8	1.4	1.1	0.7	100	
				se50	増実	11E	10X		100自然流路 第6層が(木質遺物取上時)	2.2	2.0	1.6	3.56	100	
				se51-1	増実	11E	10X	増土		2.3	1.8	1.4	2.06	100	
				se51-2	増実	11E	10X	増土		2.1	1.9	1.5	2.18	100	
				se51-3	増実	11E	10X	増土		2.0	1.7	1.2	1.19	100	
				se51-4	増実	11E	10X	増土		2.6	1.9	1.5	2.19	80	端み限有
				se51-5	増実	11E	10X	増土		1.6	1.3	1.1	1.11	65	端み限有
				se51-6	増実	11E	10X	増土		2.5	2.0	0.8	1.14	50	
				se51-7	増実	11E	10X	増土		2.2	1.8	0.7	1.05	50	
				se51-8	増実	11E	10X	増土		2.1	2.0	0.7	0.97	50	
				se51-9	増実	11E	10X	増土		2.1	1.8	0.6	0.78	50	
				se51-10	増実	11E	10X	増土		2.2	1.8	0.6	0.81	40	
				se51-11	増実	11E	10X	増土		2.0	1.8	0.7	0.94	50	
				se51-12	増実	11E	10X	増土		1.9	1.8	0.7	0.82	50	
				se51-13	増実	11E	10X	増土		2.0	1.7	0.6	0.72	50	

遺構一覧

遺構番号	大区画	小区画	調査区	種類	形状	土層	規模 (m) * 長×幅×深 * ( )は残存幅	備考
100	Ⅱ-2 C8		1区・2区	自然流路	流路	土層断面図参照	(43.0)×(9.0)×(1.5)	第1次調査では自然流路の幅は18m前後とされている
001	Ⅱ-2 C8	q19	1区	土坑	円形か	3層系埋土：10Y5/1灰色シルト（粘性土）	(0.45)×2.70×0.37	3層上面遺構
002	Ⅱ-2 C8	q21	1区	土坑	楕円形か	3層系埋土：10Y5/1灰色シルト（粘性土）	(1.60)×1.90×0.32	3層上面遺構
003	Ⅱ-2 C8	q21	1区	土坑	楕円形	3層系埋土：10Y5/1灰色シルト（粘性土）	(2.60)×(0.60)×0.19	3層上面遺構
021	Ⅱ-2 C8	d15	1区	土坑	円形	4層系埋土（土坑）：10YR5/3にぶい黄褐色シルト（マンガン含む）	0.75×0.55×0.12	4層上面遺構
022	Ⅱ-2 C8	e16	1区	土坑	円形	4層系埋土（土坑）：10YR5/3にぶい黄褐色シルト（マンガン含む）	0.85×0.75×0.70	4層上面遺構
023	Ⅱ-2 C8	e16	1区	土坑	円形	4層系埋土（土坑）：10YR5/3にぶい黄褐色シルト（マンガン含む）	1.10×0.90×0.09	4層上面遺構
024	Ⅱ-2 C8	f17	1区	土坑	円形	4層系埋土（土坑）：10YR5/3にぶい黄褐色シルト（マンガン含む）	1.40×0.80×0.08	4層上面遺構
025	Ⅱ-2 C8	f17	1区	土坑	円形	4層系埋土（土坑）：10YR5/3にぶい黄褐色シルト（マンガン含む）	0.90×0.60×0.09	4層上面遺構
026	Ⅱ-2 C8	f17	1区	土坑	円形	4層系埋土（土坑）：10YR5/3にぶい黄褐色シルト（マンガン含む）	径0.18×0.08	4層上面遺構
027	Ⅱ-2 C8	f17	1区	土坑	円形	4層系埋土（土坑）：10YR5/3にぶい黄褐色シルト（マンガン含む）	(0.10)×(0.40)×0.05	4層上面遺構、029跡溝に切られる
028	Ⅱ-2 C8	e17	1区	土坑	円形	4層系埋土（土坑）：10YR5/3にぶい黄褐色シルト（マンガン含む）	径0.30×0.06	4層上面遺構
029	Ⅱ-2 C8	e16	1区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	1.30×0.26×0.04	4層上面遺構、027土坑を切る
030	Ⅱ-2 C8	e17-18	1区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	2.00×0.25×0.04	4層上面遺構
031	Ⅱ-2 C8	e18-19	1区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	4.15×0.33×0.03	4層上面遺構
032	Ⅱ-2 C8	f19-20	1区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	2.50×0.18×0.03	4層上面遺構
033	Ⅱ-2 C8	f18-19	1区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	5.90×0.27×0.03	4層上面遺構
034	Ⅱ-2 C8	q21	1区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	(1.10)×0.20×0.03	4層上面遺構
035	Ⅱ-2 C8	q21	1区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	1.15×0.25×0.03	4層上面遺構
036	Ⅱ-2 C8	q21-22	1区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	3.30×0.16×0.04	4層上面遺構
037	Ⅱ-2 C8	q22	1区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	0.90×0.27×0.03	4層上面遺構
038	Ⅱ-2 C8	q22	1区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	(1.50)×0.27×0.04	4層上面遺構
039	Ⅱ-2 C8	q21	1区	土坑	円形	4層系埋土（土坑）：10YR5/3にぶい黄褐色シルト（マンガン含む）	0.40×0.25×0.04	4層上面遺構
040	Ⅱ-2 C8	q21	2区	土坑	円形	4層系埋土（土坑）：10YR5/3にぶい黄褐色シルト（マンガン含む）	0.38×0.25×0.03	4層上面遺構、041跡溝を切る
041	Ⅱ-2 C8	q21	1区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	(1.50)×0.32×0.02	4層上面遺構、040土坑に切られる
042	Ⅱ-2 C8	f17	1区	土坑	円形	4層系埋土（土坑）：10YR5/3にぶい黄褐色シルト（マンガン含む）	径0.20	4層上面遺構
043	Ⅱ-2 C8	q21-23	1区	大畦畔	畦状	4層系埋土（畦畔）：土層断面図4-12層	(6.70)×2.40×高0.23	4層上面遺構
044	Ⅱ-2 C8	q21	1区	大畦畔	畦状	4層系埋土（畦畔）：土層断面図4-14層	幅1.45×高0.30	4層上面遺構、調査区断面にかかる
045	Ⅱ-2 C8	q22	1区	畦畔	畦状	4層系埋土（畦畔）：土層断面図4-14層	幅0.59×高0.31	4層上面遺構、調査区断面にかかる
046	Ⅱ-2 C8	q23	1区	大畦畔	畦状	4層系埋土（畦畔）：土層断面図4-8層	幅1.20×高0.15	4層上面遺構、調査区断面にかかる、青磁 破片出土
047	Ⅱ-2 C8	h23	1区	畦畔	畦状	4層系埋土（畦畔）：土層断面図4-10層	幅(1.45)×高0.20	4層上面遺構、調査区断面にかかる
048	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
049	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
050	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
051	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
052	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
053	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
054	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
055	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
056	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
057	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
058	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
059	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
060	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
061	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
062	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
063	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
064	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
065	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
066	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
067	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
068	Ⅱ-2 C8	q22	1区	杭跡	円形	4層系埋土（杭跡）：5Y4/1灰色シルト～粘土		4層上面遺構、調査区南西部
004	Ⅱ-2 C8	d15	2区	落込み	不定形	3層系埋土：10Y5/1灰色シルト（粘性土）	(1.65)×0.94×0.14	3層上面遺構
005	Ⅱ-2 C8	d15	2区	土坑	円形	3層系埋土（土坑）：10Y5/1灰色シルト（粘性土）	2.4×1.9×0.23	3層上面遺構
070	Ⅱ-2 C8	q14-15-e15	2区	跡溝	溝状	4層系埋土（跡溝）：10YR6/8黄褐色粗砂混じりシルト	(3.70)×0.20×0.03	4層上面遺構
071	Ⅱ-2 C8	e14	2区	土坑	円形	5層系埋土：2SY4/2暗灰色シルト（マンガン含む）	径0.23×0.26	100自然流路局部検出
072	Ⅱ-2 C8	e14	2区	土坑	円形	5層系埋土：2SY4/2暗灰色シルト（マンガン含む）	0.23×0.19×0.34	100自然流路局部検出
101	Ⅱ-2 C8		3-2区	土坑	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>+2.5GY4/1暗オリーブ灰色細砂ブロック状に入る	0.55×0.41×0.27	土器出土
102	Ⅱ-2 C8		3-2区	土坑	円形	2.5GY4/1暗オリーブ灰色シルト混じり細砂(鉄分多く含む)<②>	0.51×0.45×0.05	
103	Ⅱ-2 C8		3-2区	土坑	円形	2.5GY4/1暗オリーブ灰色シルト混じり細砂(鉄分多く含む)<②>	0.19×0.19×0.03	
104	Ⅱ-2 C8		3-2区	土坑	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>+2.5GY4/1暗オリーブ灰色細砂ブロック状に入る	0.18×0.1×0.21	
105	Ⅱ-2 C8		3-2区	土坑	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>+2.5GY4/1暗オリーブ灰色細砂ブロック状に入る	0.15×0.12×0.13	
106	Ⅱ-2 C8		3-2区	土坑	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>+2.5GY4/1暗オリーブ灰色細砂ブロック状に入る	0.17×0.13×0.20	
107	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	
108	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.07	
109	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.07	
110	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.09	
111	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.1	
112	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	
113	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	
114	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.08	
115	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.07	
116	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.08	
117	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.07	
118	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.09	
119	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	
120	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.12	
121	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.07	
122	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.07	
123	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
124	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.08	
125	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.07	
126	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.07	
127	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.08	
128	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.08	
129	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
130	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.04	
131	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
132	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
133	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
134	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
135	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	
136	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
137	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.08	
138	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
139	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
140	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	
141	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.07	
142	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.07	
143	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
144	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	
145	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.08	
146	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
147	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
148	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
149	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
150	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.05	
151	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.04	
152	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	
153	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.07	
154	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	
155	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	
156	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.04	
157	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	
158	Ⅱ-2 C8		3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質土) <①>	径0.06	

159	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
160	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07	
161	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
162	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07	
163	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05	
164	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06	
165	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
166	II-2 C8	3-2区	田流路の砂層部分		7.5YR4/6褐色～10YR5/4にぶい黄褐色細砂	(4.44)×0.93	
167	II-2 C8	3-2区	田流路の砂層部分		7.5YR4/6褐色～2.5Y5/2暗灰黄色細砂	2.35×0.44	
168	II-2 C8	3-2区	田流路の砂層部分		7.5YR4/6褐色～2.5Y5/2暗灰黄色細砂	(0.32)×0.43	
169	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
170	II-2 C8	3-2区	噴砂(液状化)	帯状	5Y4/2灰オリーブ色細砂～粗砂<③>	(0.90)×0.06×(0.41)	調査区断面にかかる
171	II-2 C8	3-2区	噴砂(液状化)	帯状	5Y4/2灰オリーブ色細砂～粗砂<③>	(0.17)×0.04×(0.35)	調査区断面にかかる
172	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.22	調査区断面にかかる
173	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07	
174	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05	
175	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/1黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.24	
176	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/2黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06	
177	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/2黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
178	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/4黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
179	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/5黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05	
180	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/6黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04	
181	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/7黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05	
182	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/8黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.10×0.18	調査区断面にかかる
183	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/9黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06×0.14	調査区断面にかかる
184	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/10黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.11	調査区断面にかかる
185	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/11黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.10×0.20	調査区断面にかかる
186	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/12黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05×0.06	調査区断面にかかる
187	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/13黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05×0.24	調査区断面にかかる
188	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/14黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.11×0.18	調査区断面にかかる
189	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06×0.17	調査区断面にかかる
190	II-2 C8	3-2区	噴砂(液状化)	帯状	5Y4/2灰オリーブ色細砂～粗砂<③>	c)×0.07×(0.33)	調査区断面にかかる
191	II-2 C8	3-2区	噴砂(液状化)	帯状	5Y4/2灰オリーブ色細砂～粗砂<③>	c)×0.16×(0.08)	調査区断面にかかる
192	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.14	調査区断面にかかる
193	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.15	調査区断面にかかる
194	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04×0.25	調査区断面にかかる
195	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.07×0.28	調査区断面にかかる
196	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06×0.07	調査区断面にかかる
197	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.10×0.29	調査区断面にかかる
198	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.05×0.07	調査区断面にかかる
199	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.06×0.38	調査区断面にかかる
200	II-2 C8	3-2区	杭跡	円形	10YR3/15黒褐色シルト(粘質大) <①>	径0.04×0.18	調査区断面にかかる







1区 調査区全景（真上上空から）上側が北西





1 2区 調査区全景（真上上空から）上側が西



2 3-2区 調査区全景（真上上空から）上側が西





1 1区 調査前現況（南西から）



2 1区 調査前現況（北東から）



3 2区 調査前現況（東から）



4 2区 調査前現況・矢板設置後（東から）



5 2区 調査前現況・矢板設置後（南西から）



6 3-1区 調査前現況（南東から）



7 3-2区 調査前現況（北から）



8 3-2区 調査前現況・矢板設置後（南から）



9 3-2区 調査前現況・矢板設置後（北から）



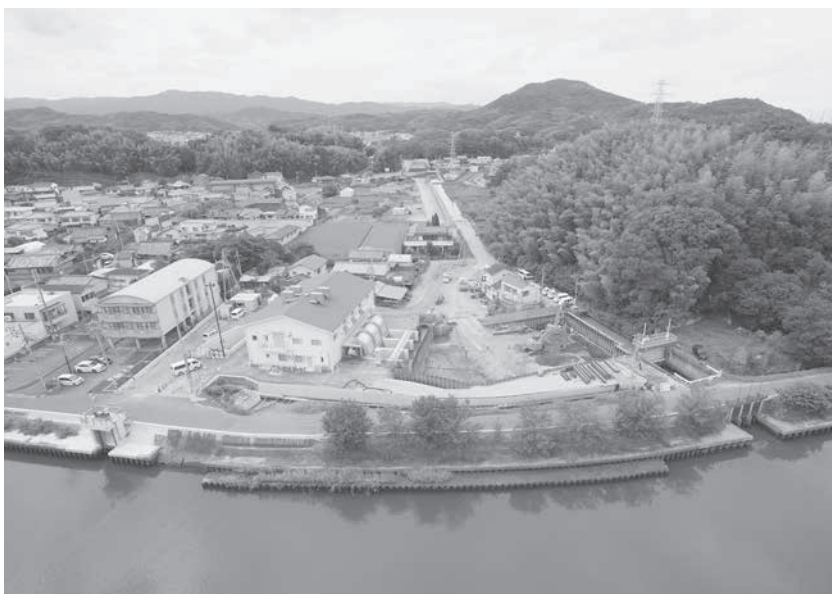
10 3-2区 調査前現況・矢板設置後（北西から）



1 調査地と周辺の状況・1区調査時（南から）



2 調査地と周辺の状況・2区調査時（西から）



3 調査地と周辺の状況・3-2区調査時（北から）





1 1区 南西側 南西壁土層断面（北東から）



3 1区 南西側 南東壁土層断面（北西から）



2 1区 東壁土層断面（西から）

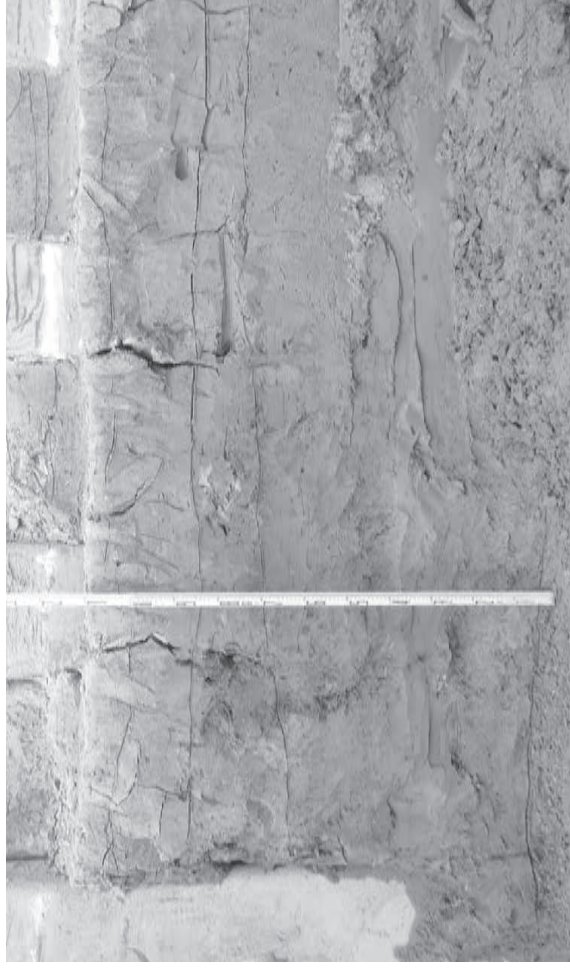


4 1区 南西側 北西壁土層断面（南東から）





1 1区 西壁土層断面 (南東から)



3 2区 東壁土層断面 (西から)



2 1区 北壁土層断面 (南から)



4 2区 西壁土層断面 (東から)





1 2区 北壁土層断面（南から）



3 3-2区 東壁土層断面（西から）



2 3-1区 南壁土層断面（北から）



4 3-2区 北壁土層断面（南西から）





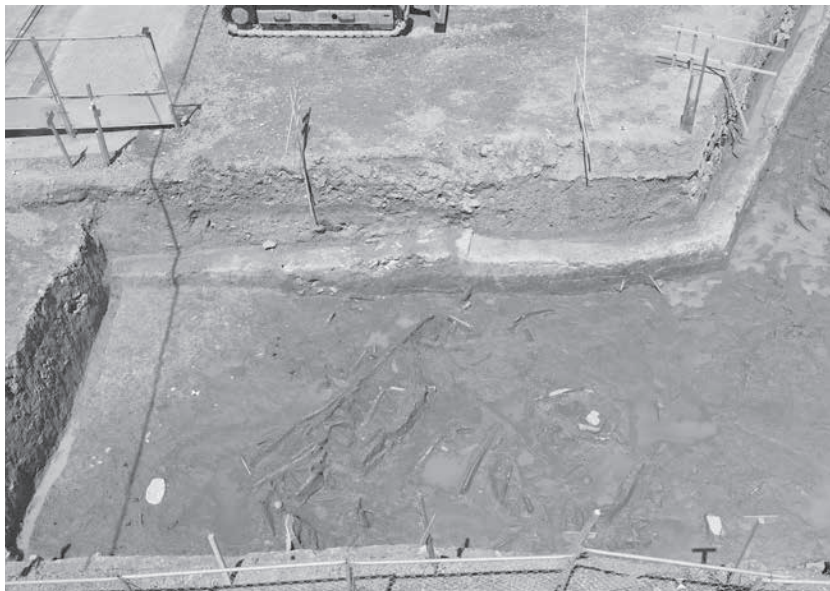
1 1区 南西側 第4層上面遺構 検出状況（南から）



2 1区 第4層上面遺構 完掘状況全景（北から）



3 2区 4層上面遺構 完掘状況（南西から）



1 1区 調査区南西側 全景（南から）



2 1区 調査区 全景（南から）



3 1区 調査区 全景（北から）





1 2区 調査区 全景（南東から）



2 2区 調査区 全景（北東から）



3 3-2区 調査区 全景（南東から）





1 1区 第4層上面 30 鋤溝 遺構断面 (南から)



2 1区 第4層上面 31 鋤溝 遺構断面 (南から)



3 1区 第4層上面 完掘状況 調査区南東側 (北西から)



4 1区 第4層上面 完掘状況 調査区北半 (南から)



5 1区 100 自然流路 肩部 石敷・鋤出土状況 (西から)



6 1区 100 自然流路 肩部 石敷・鋤出土状況 (北から)



7 1区 100 自然流路 肩部 石敷検出状況 (西から)



8 1区 100 自然流路 肩部 石列 (南東から)



9 1区 100 自然流路 南西側肩部 石敷検出状況 (南から)

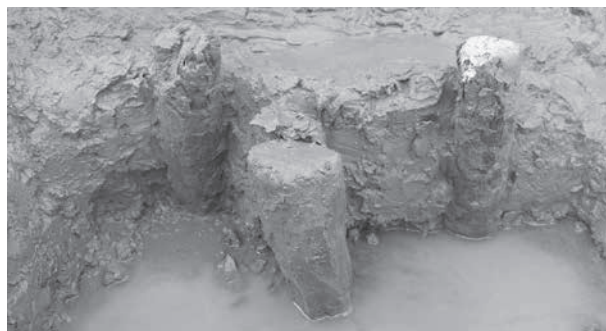


10 1区 100 自然流路内 調査区南西端部 杭検出状況 (西から)





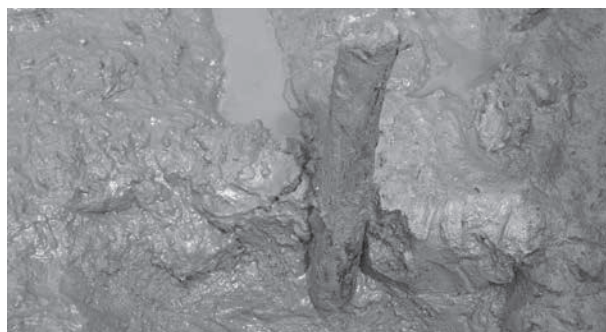
1 1区 100 自然流路内 杭1 断割状況（南から）



2 1区 100 自然流路内 杭5・4・3 断割状況（東から）



3 1区 100 自然流路内 杭9・8・7 断割状況（南から）



4 1区 100 自然流路内 杭21 断割状況（南から）



5 1区 100 自然流路内 杭23・22 断割状況（東から）



6 1区 100 自然流路内 鳥形土器出土状況（北から）



7 1区 100 自然流路内 板状木製品 (W20) 出土状況（東から）



8 1区 100 自然流路内 又鍬 (W3) 出土状況（西から）



9 2区 第4層上面 005 土坑 遺構断面（南から）



10 2区 第4層上面 070 鋤溝 遺構断面（南西から）





1 2区 100 自然流路 肩部 杭列検出状況（南東から）



2 2区 100 自然流路 肩部 杭a 断割状況（南から）



3 2区 100 自然流路 肩部 杭b 断割状況（南から）



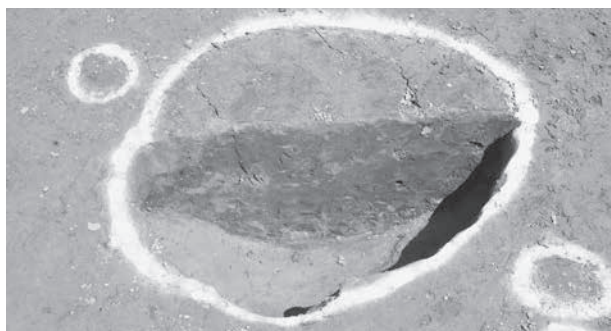
4 2区 100 自然流路 板状木製品 (W32) 出土状況（南から）



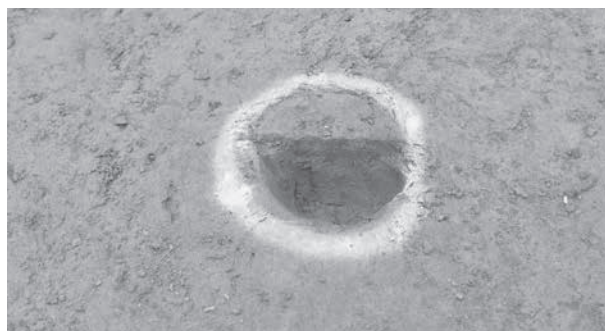
5 2区 100 自然流路内 広鍬 (W31) 出土状況（南から）



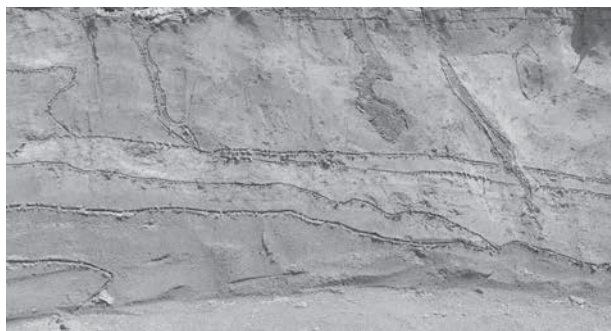
6 3-1区 全景（西から）



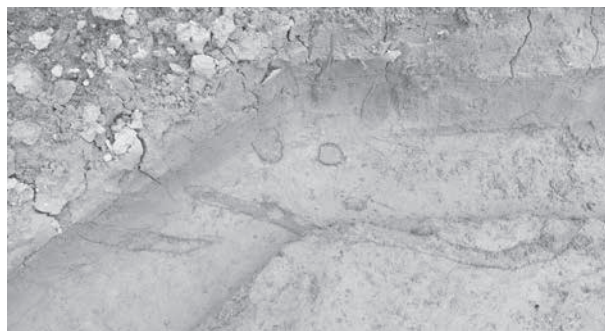
7 3-2区 101 土坑 遺構断面（南から）



8 3-2区 155 杭跡 遺構断面（南から）



9 3-2区 填砂 土層断面（南西から）



10 3-2区 填砂（上から）上側が東























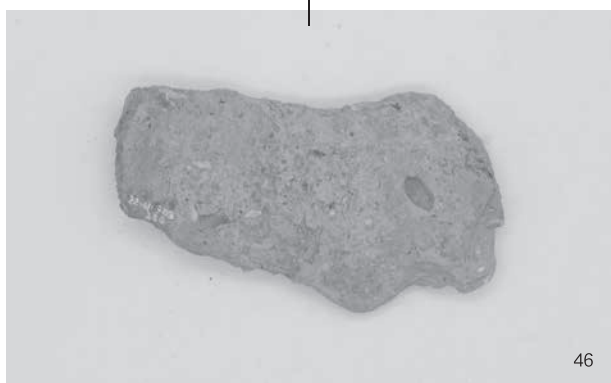




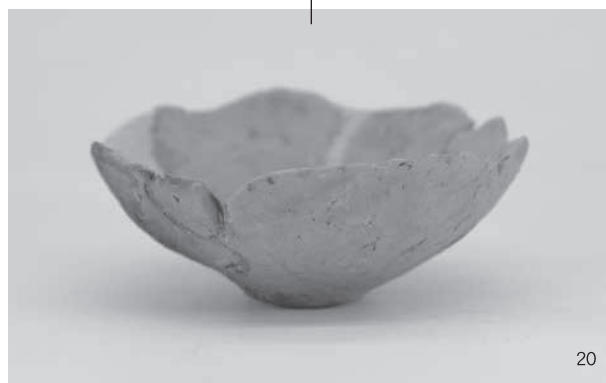










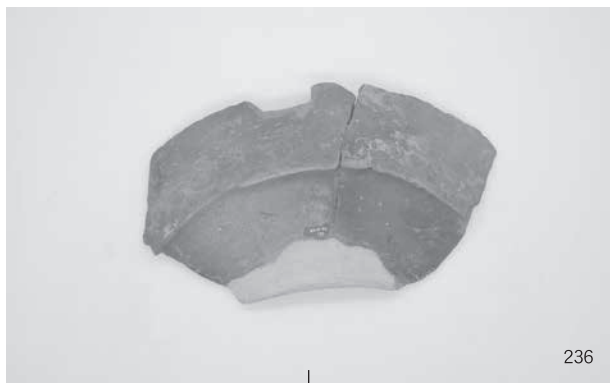


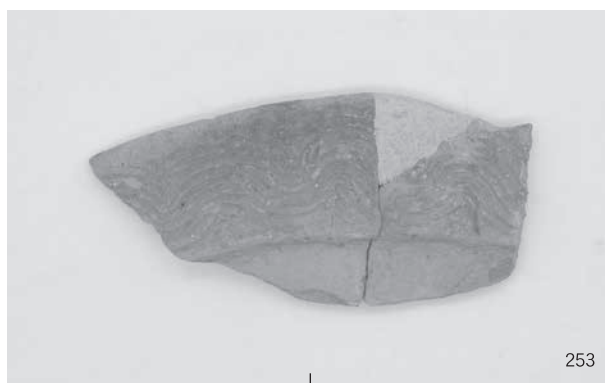


































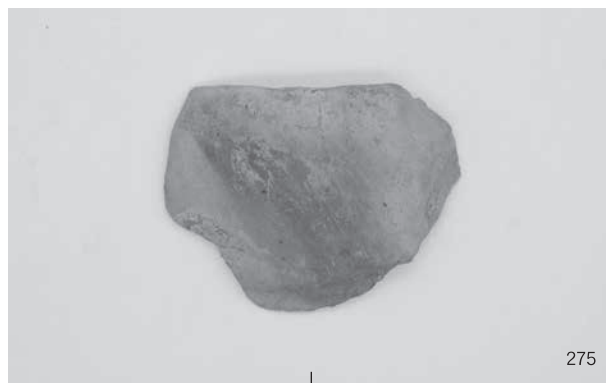














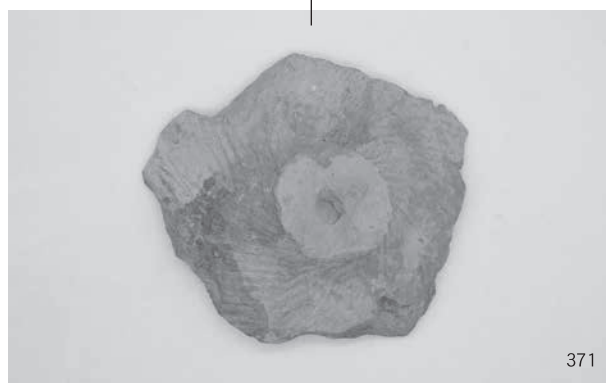






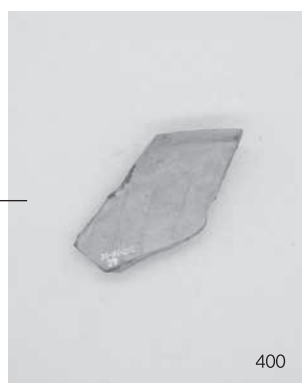
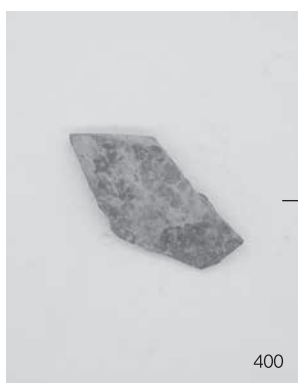














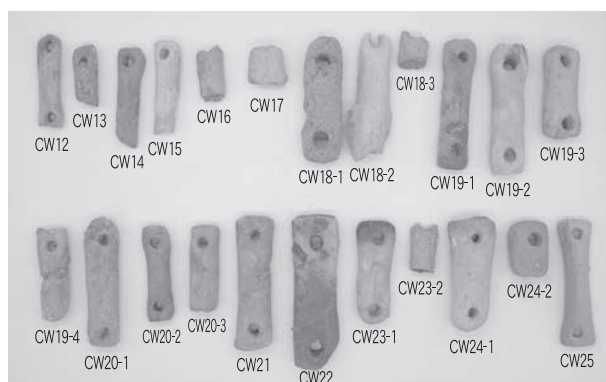
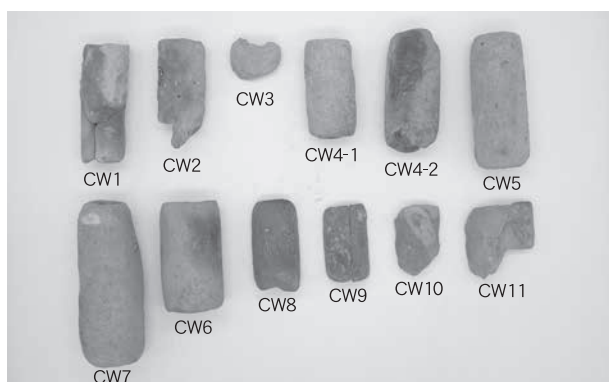


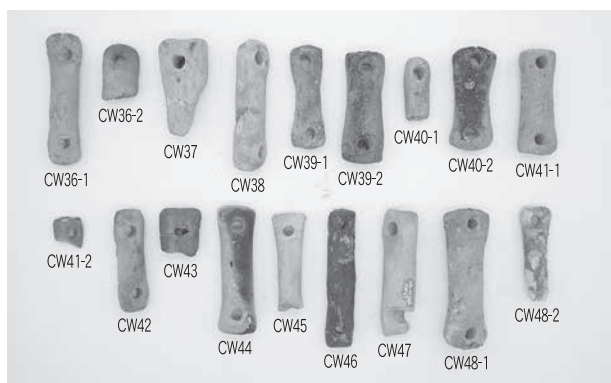
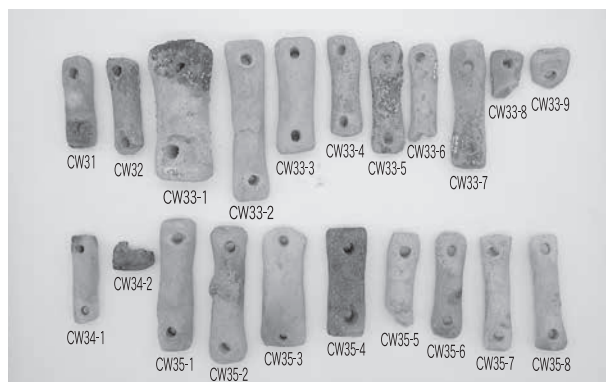
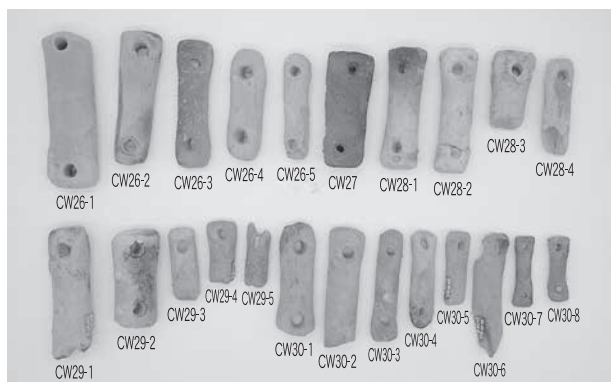












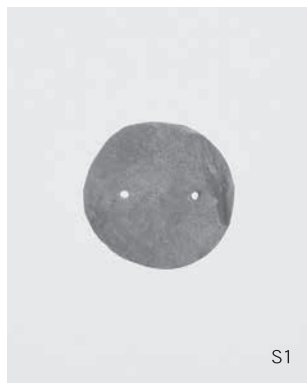






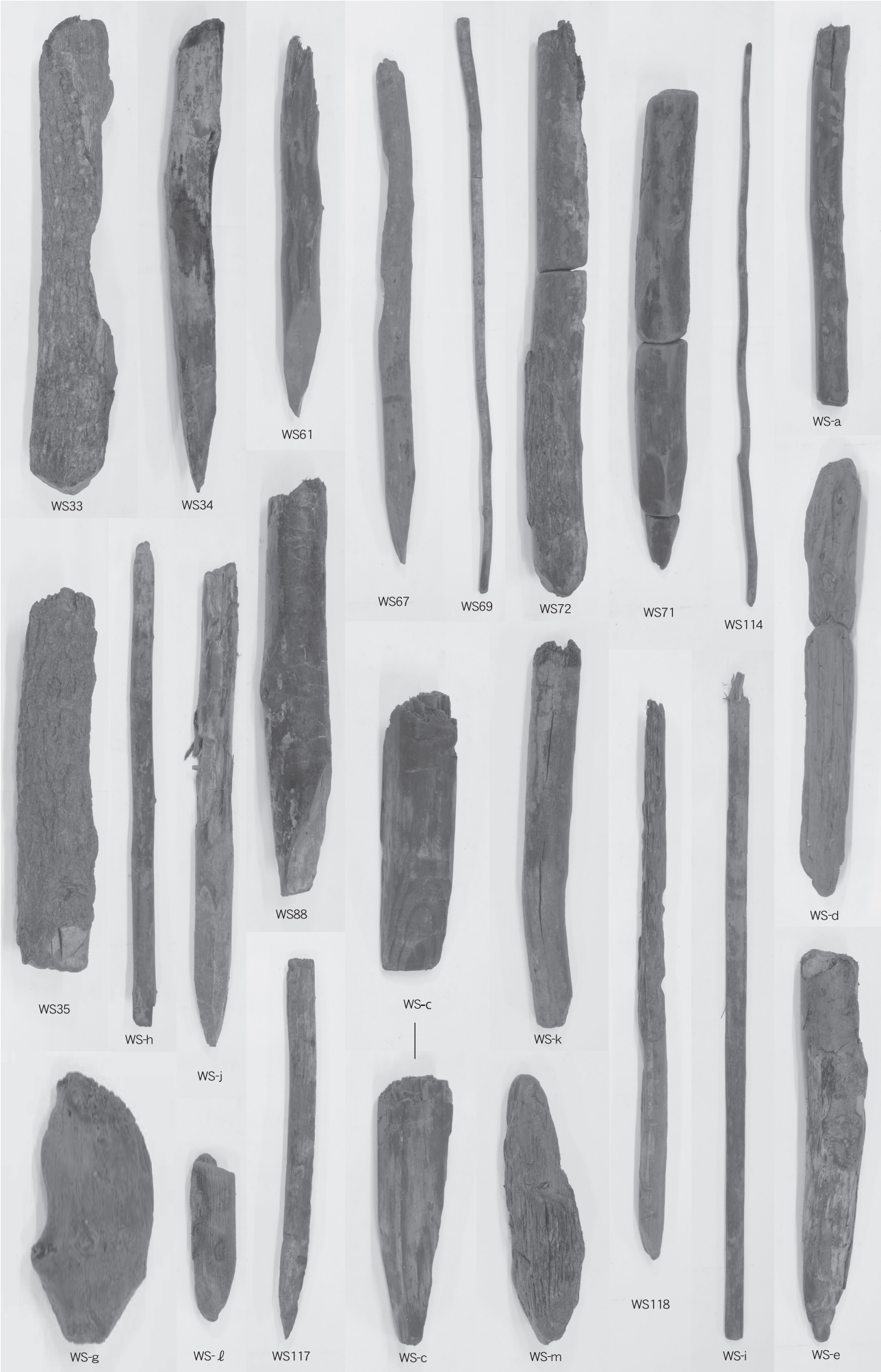






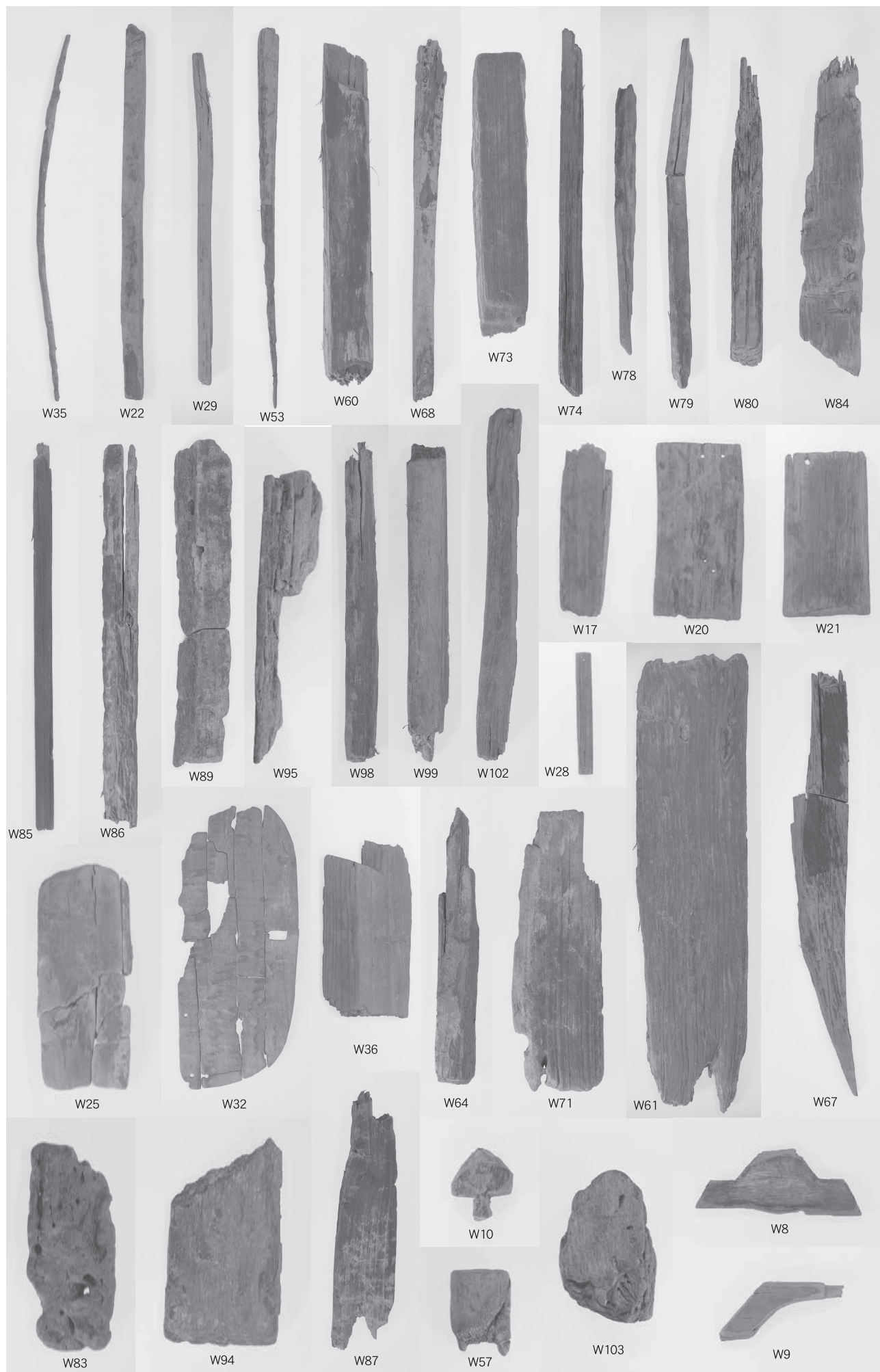


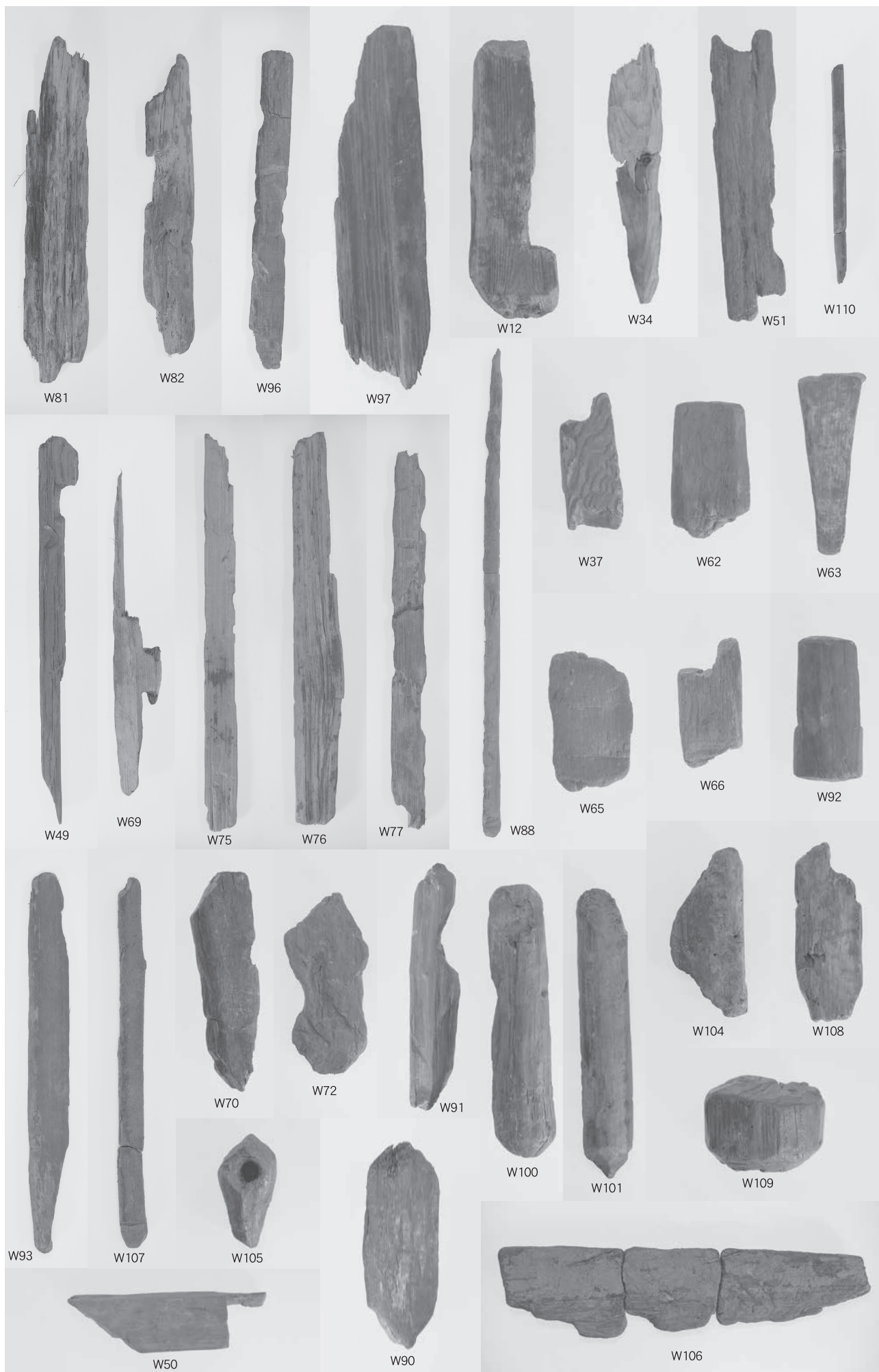


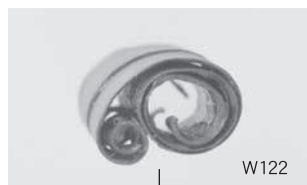
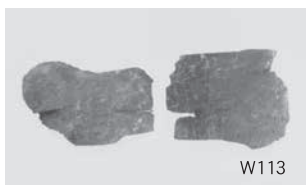




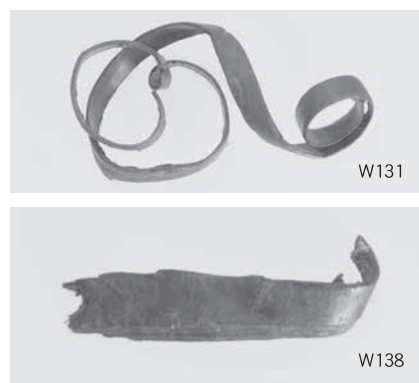
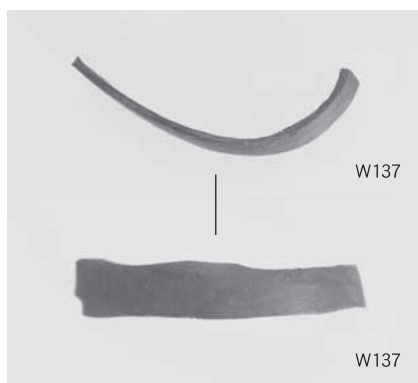
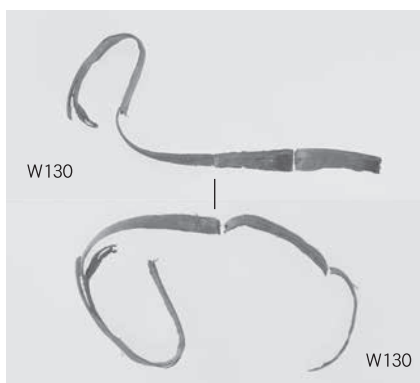
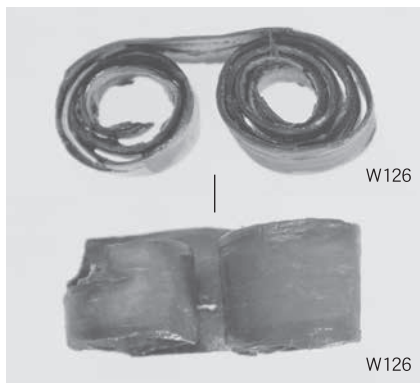
















# 報告書抄録

ふりがな		わだいわつばいせき						
書 名		和田岩坪遺跡						
副 書 名		和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う第2次発掘調査報告書						
巻次		――						
シリーズ名		――						
シリーズ番号		――						
編著者名		石丸彩、仲原知之						
編集機関		公益財団法人 和歌山県文化財センター						
所在地		〒640-8301 和歌山市岩橋1263番地の1 TEL 073-472-3710						
発行年月日		西暦2025年1月15日						
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
わだいわつばいせき 和田岩坪遺跡	わかやまけん 和歌山県 わかやまし 和歌山市和田	3020150	302	34° 12' 20"	135° 12' 19.6"	20220721 ～ 20230908	485.4㎡	和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
和田岩坪遺跡	散布地	弥生時代 ～ 古墳時代	自然流路、土坑、杭跡		弥生土器、土師器、ミニチュア土器、須恵器、製塩土器、真蛸壺、鳥形土器、土錘、石製品、滑石製模造品、木製品、樹皮製品、種実等		自然流路から多量の弥生土器や木製品が出土し、隣接地で当該期の大規模な集落があったものと想定される。 また、自然流路の上位堆積層より古墳時代の須恵器・土師器が出土したことから、自然流路は古墳時代中期には埋没したと考えられる。	
		中世	畦畔、鋤溝、土坑、杭跡		瓦器等		耕作地として利用される。	
要約	本調査地は、最終埋積が古墳時代中期となる自然流路の範囲にあたり、弥生時代後期末～古墳時代前期の土器を多量に含むことから、隣接地で当該期の大規模な集落があったことが想定される。土錘や真蛸壺、製塩土器等の漁撈・製塩関連遺物が出土し、海浜部近くに位置する集落としての生業の実態が推定できる。一方、出土した木製品に農具が含まれることから、農業にも従事していたと考えられる。また、樹皮製品などの製作をうかがわせる木製品も出土している。 さらに、水辺の祭祀に関わる鳥形土器や滑石製有孔円板等の祭祀遺物も出土していることから、当該遺跡周辺に所在する竈山神社や祭祀遺物が出土した坂田遺跡との関連性がうかがえる。							

## 和田岩坪遺跡

—和歌山平野農地防災事業 名草排水機場建設工事に伴う第2次発掘調査報告書—

2025年1月15日

編集・発行：公益財団法人和歌山県文化財センター

〒640-8301 和歌山県和歌山市岩橋 1263 番地の1

印刷・製本：初田印刷株式会社